

青森県埋蔵文化財調査報告書 第546集

三内丸山遺跡41

— 旧野球場建設予定地発掘調査報告書14
北の谷(1) —

2014年3月

青森県教育委員会

青森県埋蔵文化財調査報告書 第546集

三内丸山遺跡41

— 旧野球場建設予定地発掘調査報告書14
北の谷(1) —

2014年3月

青森県教育委員会



北の谷の位置（白線で囲んだ範囲）平成6年撮影



北の谷の調査状況（平成6年撮影）



北の谷出土円筒下層式土器



北の谷出土鉢形・台付土器



北の谷出土挟入扁平磨製石器



北の谷出土半円状扁平打製石器



北の谷出土砥石a類（手持ちの砥石）



北の谷出土磨製石斧と加工用具

序

青森市に所在する三内丸山遺跡は青森県総合運動公園拡張整備事業に係る新県営野球場建設に先立ち、平成4年度から平成6年度まで県教育委員会が発掘調査を行いました。

調査の結果、本遺跡は縄文時代・平安時代・中世の複合遺跡であることが明らかとなりました。特に大規模な遺構、多種多量の出土遺物から、縄文時代前期中葉から中期にかけて約1500年以上継続して営まれた円筒土器文化を代表する大規模な集落跡であることが判明しました。

本書は北の谷地区にかかる成果のうち、土器・石器などの出土遺物についてまとめたものですが、今後三内丸山遺跡の解明及び埋蔵文化財の保護と研究に役立てば幸いです。

最後に調査及び本書作成に御尽力いただいた関係各位に対し、厚くお礼申し上げます。

平成26年3月

青森県教育委員会

教育長 橋 本 都

例 言

- 1 本報告書は平成4～6年度に実施した青森県総合運動公園拡張整備事業に係る三内丸山遺跡の発掘調査のうち北の谷から出土した土器・石器・土偶・土製品についての報告書である。遺構やその他の遺物・各種分析等については来年度に刊行予定である。他の遺構の報告については巻末の「特別史跡三内丸山遺跡発掘調査報告書一覧」(207・208頁)を参照されたい。
- 2 調査の概要および遺跡周辺の地形・地質等については、『三内丸山遺跡X』(青森県埋蔵文化財調査報告書第250集平成9年度青森県教育委員会)の「第I章調査に至る経過と調査要項」、「第II章調査の方法と経過」、「第III章遺跡の概要」を参照されたい。
- 3 三内丸山遺跡の遺跡番号は01021番である。
- 4 挿図の縮尺は各図に示し、土器1/3、剥片石器・土製品類1/2、礎石器1/3を基本とした。
- 5 石器の石質鑑定は、国立大学法人弘前大学大学院理工学研究科教授柴正敏氏に依頼した。
- 6 遺物の文・図中での表現は原則として次の様式・基準に従った。
 - (1) 遺物には観察表・計測表を付し、出土地点、法量及び諸特徴を一覧できるようにした。
 - (2) 縄文原体は、『日本先史土器の縄紋』(山内清男1979 先史考古学会)を参考に分類し、記述はそれに従った。ただし、観察表では以下のように省略した。
結節回転文ー結節、単軸絡条体○類ー単絡○、結束第○種ー結束○、多軸絡条体ー多軸絡た表
中では、縄文原体の回転文の場合は種類のみ、押圧文(撫糸圧痕・側面圧痕)の場合は種類の後に「押」を付けている。馬蹄形の圧痕については「R馬蹄押」のように表記を分けている。陸帯・貼付帯上の施文文様は「貼」の直後に括弧書きした。
 - (3) 観察表中では、以下の略語で縄文原体以外の土器文様や付着物等を記載している。
竹管状工具による刺突ー竹管刺突、半截竹管状工具による刺突ー半竹刺突、ヘラ状工具による刺突ーヘラ刺突、折り返し口縁ー折返炭化物付着(部位)ー炭(部位)、漆塗布(部位)ー漆(部位)、赤色顔料付着(部位)ー赤色(部位)。
付着物等の部位については、外面全体ー外、内面全体ー内、口頸部外面ー口外、口頸部内面ー口内、胴部外面ー胴外、胴部内面ー胴内、胴部外面の上半部ー胴外上、胴部外面の下半部ー胴外下、胴部内面の上半部ー胴内上、胴部内面の下半部ー胴内下、底部内面ー底内、底部外面ー底内と略記した。
- 7 発掘調査によって出土した遺物、実測図、写真等は、現在、青森県教育庁文化財保護課三内丸山遺跡保存活用推進室が保管している。
- 9 図中に使用したスクリーントーンは以下のものを表す。



敲打(礎石器)



すり(礎石器)



磨耗・被熱範囲(礎石器)



鈍い光沢(礎石器)

目 次

口 絵	
序	
例 言	
目 次	

第IV章 縄文時代の検出遺構と出土遺物

第10節 北の谷

1. 調査の概要	1
2. 北の谷の範囲と層序	3
3. 北の谷出土遺物	
(1) 土器	5
(2) 石器	82
(3) 土偶	147
(4) 土製品	162
出土遺物観察表	165
遺物写真図版	181
特別史跡三内丸山遺跡発掘調査報告書一覧	207
報告書抄録	209

1. 調査の概要

三内丸山遺跡では、北盛り土東側の谷地形を北の谷、南盛土の南側の谷地形を南の谷と呼称している。北の谷は遺跡が立地する東西に延びる台地の北側に位置し、沖館川に向かって開析する谷地形である。旧野球場建設予定地の調査区ではV L～V S -77～100 までとなる。発掘調査前の現況は、沖館川に近い北側の低地は湧水が豊富であり、水芭蕉やススキ等が繁茂する湿地となっており、谷の南側の標高が高い地点では乾燥化が進んでいた。また、現代のものと思われる水田の畦畔跡も谷全体に見られた。

掘削作業は平成4年から着手した。当初、排土場所を確保するため、谷の西側にトレンチを設定し、先行して掘削を行った。その結果、現地地形より谷が相当深く、また、前期末の円筒下層d式土器がまわって出土したこと、緩斜面から谷にかけて大規模な捨て場の存在が予想され、排土場所の確保を断念し、谷全面を掘削することとした。

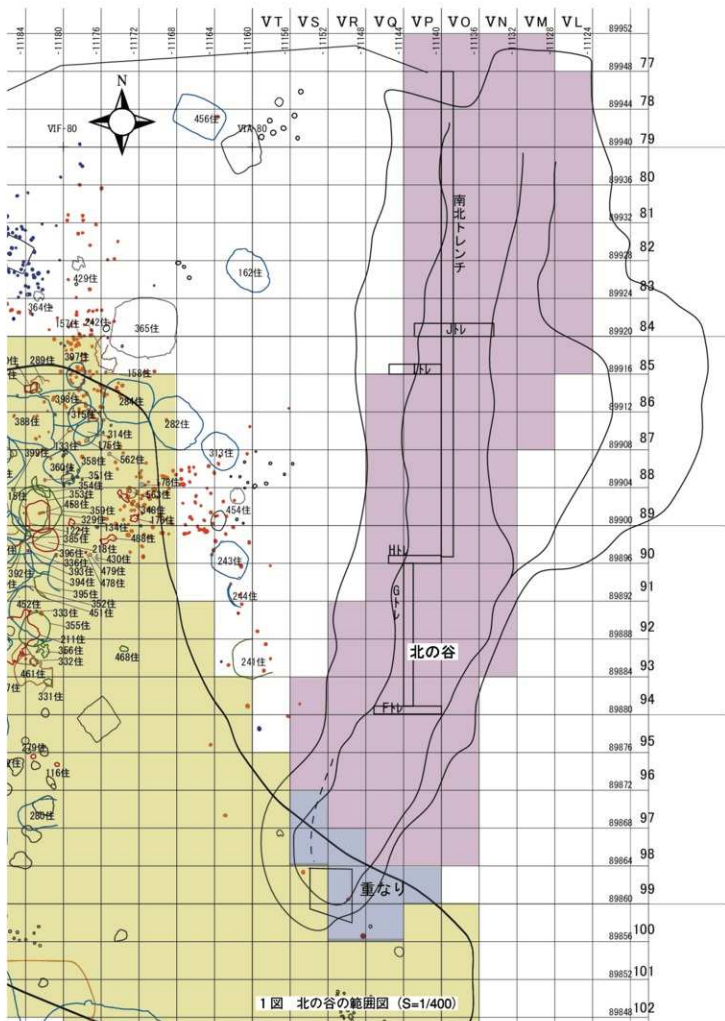
調査にあたっては、表土(第Ⅰ層)が厚く、また、第Ⅱ層中に平安時代に降下した白頭山-苦小牧火山灰(B-Tm)が堆積していることが先行調査で確認されていたため、その上面まで大型重機による掘削を行うこととし、それ以下の文化層については人力による掘削とした。第Ⅱ層まで掘削したところ、谷の北側では幅が広がり沖館川に接続していることから調査面積が想像以上に拡大することや、湧水量が豊富であるため常時排水が必要となることが判明したため、排土用のベルトコンベアと大型の排水ポンプ設置し、作業の効率化を図った。人力で縄文時代の遺物包含層の直上まで掘削を進め、平成4年度の調査は終了した。

平成5年度はさらに人力による掘削を進めたが、野球場建設工事との調整の結果、スタンド建設部分の精査を優先することとなり、他の調査地点に発掘調査作業員を配置したため、谷の調査は停滞することとなった。しかし、夏以降本格的な掘削が進み、湧水が豊富な低湿地部分では動植物遺体や漆器などの木製品も出土し始めた。また、谷全体には大量の土器が廃棄されていることも明らかとなった。所々には杭と見られる直立した木材も確認された。

調査の最終年度となる平成6年には掘削及び精査を重点的に行った。大量に出土している土器はトータルステーションによる実測の他に写真測量も併用し、作業の効率化に努めた。掘削が進むにつれて動植物遺体の出土量が増加したことから第Ⅲb層より下層については土壌を全量回収し、水洗選別を行い、微細遺物の回収を行うこととした。湧水はさらに激しくなったため、調査区内に沈砂池を作り、土砂の流失を防ぐ処置がとられた。

8月、発掘調査の中止と遺跡の現状保存が正式に決定したため、進んでいた掘削と精査を止めることとし、保存に向けての措置を行うこととなった。その時点で、精査が進み露出していた杭列の一部や種子密集ブロックについては展示用に土壌ごと切り取り、保存処理を行うこととした。また、谷全体の様相を把握するために地山層の確認を行うこととし、基本層序観察用の畦に沿って部分的に深く掘削した。露出していた土器については上に透水性マットを敷き、その上に山砂を入れ、さらに保護盛り土を行った。木製品についてはできるだけ取り上げることとした。埋め戻し作業と並行しながら、今後の保存のための水位観測用の井戸を設置し、降雪の中、12月に全ての作業を終了した。

(岡田 康博)



1 図 北の谷の範囲図 (S=1/400)

2. 北の谷の範囲と層序

(1) 北の谷の範囲

北の谷は旧野球場建設予定地内のほぼ中央部V R - 100グリッド付近)が谷頭となり、そこから北北東方向に向かい、神館川に流れ込んでいる。谷頭付近の確認面での標高は約15m、調査区北端で標高は約8mである。谷底の標高は95ライン付近で約8m、80ライン付近で約4mである。谷幅は谷頭付近(97ライン)の上端幅が約18m、91ライン付近で東側に大きく膨らみはじめ、85ライン付近での上端幅が約40m、調査区北端(80ライン付近)での上端幅は約24mである。周辺には、西側に北盛土が存在し、南側には掘立柱建物跡群が存在している。北盛土と北の谷はおおむね95ライン以南で重なっている。北盛土の下には縄文時代前期の竪穴住居群が存在している。谷の東側は遺構の密度が薄く、土坑墓列や中期の竪穴住居跡、古代以降の建物跡や溝跡などが存在している。今回の報告では、北の谷の範囲を1図の着色範囲内(紫色)とし、範囲内から出土した遺物のうち、第Ⅲ層の土器の一部・石器・土偶・土製品について報告する。

(2) 層序の概略

北の谷の調査では、表土を重機などで除去した後、第Ⅱ層を人力により掘削した後、第Ⅲ層の精査に着手している。

谷を埋積する土層の概略と他の地点との対比図を2図に示した。第Ⅰ層は表土である。第Ⅱ層は黒色のシルト質土で、おおむね縄文時代中期後葉以降に形成されたと考えられる。層中位には白頭山小牧火山灰と十和田火山灰が薄く堆積している。第Ⅲ層は、2図の通りa～cに大別されている。

第Ⅲa層と第Ⅲb層は、北盛土の調査で設定された層で、第Ⅲa層は、シルト基質に地山ローム・炭化物・焼土・多量の遺物を含み、縄文時代中期前葉～中期後葉に堆積した層である。第Ⅲb層はシルト基質に炭化物・多量の遺物を含み、縄文時代前期後半～中期

遺跡基本層序	北盛土	北の谷
第Ⅰ層(表土)	第Ⅰ層(表土)	第Ⅰ層(表土)
第Ⅱ層(黒色土)	第Ⅱ層(黒色土)	第Ⅱ層(黒色土)
第Ⅲ層(黒褐色土)	第Ⅲa層(褐色土)	第Ⅲa層(暗褐色土)
第Ⅳ層(黒色土)	第Ⅲb層(暗褐色土)	第Ⅲb層(黒褐色土)
第Ⅴ層(暗褐色土)	第Ⅳ層(黒色土)	第Ⅲc層(黒色土)
第Ⅵ層(黄褐色土)	第Ⅴ層(暗褐色土)	第Ⅳ層(黒色土)
第Ⅶ層(橙色土)	第Ⅵ層(黄褐色土)	
	第Ⅶ層(橙色土)	

2図 層序の概略と対応表

前葉に堆積した土層である。これらの層は北の谷全域に見られるのではなく、谷頭付近の北盛土に接する部分に分布する。第Ⅲa層が縄文時代中期前葉から中期後葉に、第Ⅲb層が縄文時代中期前葉～縄文時代中期前葉にそれぞれ堆積したと考えられる。第Ⅲc層は、シルト基質にローム粒がやや多く含まれる他、青灰色の間層が入る土層である。北の谷の調査区で設定された土層で、土器や石器などの他、骨角器・漆器・木製品・動植物遺体などの有機質遺物がまとまって出土している。先述したとおり、谷の大部分で第Ⅱ層の直下の層として把握されている。第Ⅲc層からは、調査した部分では円筒下層b式～d1式土器が多量に出土した。ただし、西側にある北盛土などからの流れ込みと見られる円筒上層式土器や縄文時代後期以降の土器も散見される。なお、図面などの詳細については次の報告で触れることにする。

遺物の取り上げに際しては、主な出土遺物の出土地点をトータルステーションを用いて記録し、併せて出土グリッドと層位についても記録している。出土層位については、第Ⅲ層ないし第Ⅲa層・第Ⅲb層、第Ⅲc層などの大別層による取り上げを行った部分と、第Ⅲc層については、第Ⅲc-1・2

… というように細分層名を付して取り上げた部分がある。

(茅野嘉雄)



北の谷 (95 ライン) 上位層の堆積状況 (南から)



V P-91 付近での火山灰検出状況



V P-90 付近での遺物出土状況

3. 北の谷出土遺物

(1) 土器 (3図～74図)

北の谷からはトロ函にして3600箱以上の土器が出土した。今回の報告では復元品を報告し、土器の出土状況及び破片資料等については次回に報告することとする。以下に土器の分類を示し、層位ごとに記載することとする。土器の分類は以下の通りである。円筒下層式は胎土に繊維を含む。

第I群 縄文時代草創期～早期

第II群 縄文時代前期

1類 円筒下層 a 式より古く位置づけられるもの

2類 円筒下層 a 式に位置づけられるもの

3類 円筒下層 b 式に位置づけられるもの

4類 円筒下層 c 式に位置づけられるもの

5類 円筒下層 d 式に位置づけられるもの
さらに2つに細分する 1 d1式
2 d2式

6類 1～5類で時期を特定できないもの

第III群 縄文時代中期

1類 円筒上層 a 式に位置づけられるもの

2類 円筒上層 b 式に位置づけられるもの

3類 円筒上層 c 式に位置づけられるもの

4類 円筒上層 d 式に位置づけられるもの

5類 円筒上層 e 式に位置づけられるもの

6類 1～5類で、時期を特定できないもの

7類 榎林式以前に位置づけられる大木式土器系のもの

8類 榎林式に位置づけられるもの

9類 最花式・中の平Ⅲ式に位置づけられるもの

10類 大木10式併行に位置づけられるもの

11類 8～10類で時期を特定できないもの

第IV群 縄文時代後期

1類 十腰内遺跡第I群以前に位置づけられるもの

2類 十腰内遺跡第I群に位置づけられるもの

第V群 縄文時代晩期

第VI群 弥生時代

第III層出土土器 (3図～11図)

第III層は、第II層除去後に確認した層位で、第III層の細分層が付されず、大まかに第III層として捉えられた層位である。円筒下層式～上層式の土器が出土している。円筒下層式土器には繊維が多量に含まれる。

円筒下層 b 式に比定されるのは3図～6図-1・3である。細長いバケツ形の器形で、口縁部には縄や単軸絡条体などの原体を横位に回転施文している。単軸絡条体には第1類・2類・5類・6 A類などが見られる。口縁部と胴部の区画には、隆帯や縄の側面圧痕が使用されている。胴部にはRLRを斜位回転するものや、単軸絡条体第1類を縦位に回転施文するものが見立つ。

円筒下層 c 式に比定されるのは6図-2・4～8図-1である。細長いバケツ形で、口縁部付近が弱くくびれながら外反するものもみられる。口縁部には結束第1種羽状縄文が横位に回転施文されるものや、縄の側面圧痕による幾何学文様が施文されるものなどがある。前者では原体の上下を替えて施文することで菱形文様が描出されているものもある。加えて波状口縁の波頂部から縦位の側面圧痕が3本1単位で押圧されているものもある。口縁部と胴部の区画には縄の側面圧痕が2本ないし3本施文されているものが見られる。胴部にはRLの斜位回転施文や、単軸絡条体第1類の縦位回転施文な

どがみられる。

円筒下層d式に比定されるのは8図-2・3である。下層c式に比べると上下がやや寸詰まりな感じを受ける。

9図~11図は円筒上層式土器である。円筒上層a式に比定されるのは、9図1・2・4、10図-1である。4単位の波状口縁を持ち、口縁は外傾し、筒状の胴部を持つものが多い。胎土に繊維は含まれない。口縁部には隆線と縄の側面圧痕が見られる。胴部にはLRや結束第1種羽状縄文などが横位に回転施文されるものが多い。

円筒上層b式に比定されるのは9図-3と11図-1である。口縁部に隆線・縄側面圧痕・馬蹄形縄圧痕が見られる。胴部には結束第1種羽状縄文が見られる。11図-1は台付浅鉢で、ほぼ完形品である。口縁~体部には隆線と馬蹄形縄圧痕による文様が見られ、口縁直下には鋸歯状に貼り付けられた隆線も見られる。台部は楕円形を呈し正面観は高台端部が広がる。体部は正面観が逆台形で、下から見ると横に長い六角形を呈する。正面と対向する面には橋状の把手が付されている。

第Ⅲa層出土土器 (12図~14図)

第Ⅲa層は北盛土の調査で設定され、北の谷谷頭付近に分布する層である。円筒上層式土器が出土している。12図~13図は円筒上層b式に比定される。4単位の波状口縁に正面観台形あるいは二又状の突起を持つ。口縁部には隆線と縄側面圧痕と馬蹄形縄圧痕が見られ、胴部には結束第1種羽状縄文が施文されている。14図-1は浅鉢形土器である。上面観は楕円形で、側面から見ると実測図右側に向かって口縁が緩やかに傾斜している。体部には縄の側面圧痕が見られ、長軸端部には橋状の突起が付されている(実測図左側のものは欠損)。底面には縄目編みの圧痕が見られる。円筒上層a式に比定される。

第Ⅲb層出土土器 (15図~28図)

第Ⅲb層は北盛土で把握された層であり北の谷谷頭付近に分布する。主に円筒下層式土器が出土している。

円筒下層a式に比定されるのは15図-1である。胎土に繊維を含み、バケツ形の器形である。口縁部には結節回転文が施文されている。

円筒下層b式に比定されるのは15図-2~20図-1・4である。バケツを縦に引き延ばしたような細長い器形で、胎土には繊維を多量に含んでいる。口縁部には縄や絡条体の原体が横位に回転され、その後縄の圧痕が横位・縦位に施文されるものが見られる。横位回転施文に使用される原体には、結節・RLR・単軸絡条体第1類・第5類・単軸絡条体第6A類・多軸絡条体などがある。まれに16図-3のように貝殻による横位の条痕なども見られる。押圧に用いられる原体には、RやL・LR・RLRが見られる。口縁部と胴部との区画には隆帯や縄の圧痕が用いられ、胴部には縄や単軸絡条体が斜位・縦位に回転され縦方向の条を描出することが多い。縄の種類には、RLR・RL・LLRなどが見られる。

円筒下層c式に比定されるのは20図-2・3・21図-3・27図-2である。器形は円筒下層b式ほど細長くはないものが多い。口縁部が弱く外反するものも見られる。口縁部には地文として縄(結束第1種羽状縄文が多い)が横位回転施文されるものが目立ち、その後波状口縁波頂部直下に縦位

の縄押圧が3本1組で施文されるものもみられる。このような下層b式に近い特徴を持つものと、無文地に縄の押圧で幾何学文様を描出するものもみられる。文様の構成としては、口縁波頂部を頂点とした山形文様や菱形文様がよく見られる。口縁部と胴部の区画には、2本～3本一組の縄の押圧のほか、何ものなされないものも見られる。胴部文様はRLRが斜位に回転されるもの、結束第1種羽状縄文等がよく見られる。

円筒下層d1式に比定されるのは、25図-4～27図-1・3である。下層c式より上下に寸詰まりな器形もつ。口縁部の文様帯は幅が狭く、上下につぶれた菱形・山形・平行線などの文様がR・自条自巻きなどの押圧で描出される。口縁部と胴部の区画には、縄の押圧の他、微隆帯などが用いられる。胴部にはRLR・結束第1種羽状縄文・単軸絡条体第1類などが回転施文されるが、口縁直下とそれ以下で原体や回転方向を変えて施文している場合が少なからず見られる。

円筒上層式に比定されるのは28図の土器である。28図1は円筒上層c式、他は円筒上層b式土器である。

第Ⅲc層出土土器（9図～50図）

第Ⅲc層は、谷の中央から北側の第Ⅱ層の下位で確認されている。円筒下層a式～円筒上層式が出土しているが、主体となるのは円筒下層b～c式土器である。

円筒下層a式に比定されるのは29図・30図-1・4である。胎土に繊維を含み、バケツのような器形を持つ。器壁は1センチ弱と厚い。口縁部には結節や絡条体などが横位に回転施文される。区画には隆帯が用いられることがある。胴部にはRLRが横位に回転施文されることが多い29図-4の外底面にはRLRが回転施文されている。

円筒下層b式土器に比定されるのは、30図-2・4・31図～39図-1である。

上下に細長いバケツ形のものや、やや寸詰まりの器形もみられる。胎土に繊維を含む。口縁部には、縄や絡条体が横位に回転施文されるものがほとんどで、RLRなどの縄や単軸絡条体第1類・4類・5類・6類などが使用される。文様体の上下はRLRなどのやや太めの縄で縁取られることも多い。区画には縄の押圧の他、隆帯も用いられる。胴部にはRLRなどが斜位に回転される他、単軸絡条体第1類を縦位に回転するなどして条を縦位に描出しているものも多く見られる。

円筒下層c式に比定されるのは39図2～46図・47図-1・3、48図-1である。第Ⅲb層から出土したものと同様、口縁部にLR・RLR・結束第1種などを横位回転施文したものと、無文地に縄押圧で幾何学文様を描出したものが見られる。器形4単位の波状口縁や平口縁の深鉢の他、台付深鉢、鉢形、浅鉢などが見られる。区画には縄押圧の他隆帯も見られる。46図-3は上面視が長方形の浅鉢である。底部は四角く、口縁部はやや丸みを帯びている。胎土には繊維を多量に含む。口唇端部上面にはRLが回転施文され、体部にもRLが横位に回転施文されている。全体の形状は編み籠などが模倣された可能性もある。

円筒下層d1式に比定されるのは、48図-2～49図4である。

円筒上層式に比定されるのは49図-5～50図-1である。50図の1は円筒上層b式の台付き浅鉢である。高台部分には円形と楕円形の透かしがみられる。口縁部は欠損しており、体部には縄押圧と馬蹄形押圧が見られる。

最花式に比定されるのは50図-2である。また、50図-3は時期が判別しがたい。

第Ⅲc-2層出土土器(51図)

円筒下層式土器と上層式土器が出土している。円筒上層b式土器に比定されるのは51図-2である。平口縁の深鉢形で、1の口縁部には隆線と縄押圧・馬蹄形縄押圧による文様が見られる。1・2ともに胴部には結束第1種が横位に回転施文されている。3は無文の浅鉢である。上面観は楕円形、側面観は逆台形を呈する。

第Ⅲc-3層出土土器(52図~60図)

主に円筒下層式土器が出土しており、特に円筒下層c式とd1式が多く出土している。

円筒下層b式に比定されるのは52図-1・2である。バケツを細長くした器形を持ち、胎土に繊維を多量に含む。1の口縁部には結束第1種羽状縄文が施文され、文様体上部にRLRが2本束で押圧されている。区画には隆帯が用いられ、隆帯裾と上面にRLRが押圧される。胴部にはRLRが斜位に回転施文されている。底部外面にはRLRが回転施文されている。

円筒下層c式に比定されるのは52図-3~54図-2、55図-2・4、57図-2である。やや細く伸びたバケツ形の器形をもち、口縁部付近で弱く外反するものが多い。口縁は波状・平縁があるが、波状の場合4単位が普通である。第Ⅲc層で触れたとおり、口縁部に結束第1種羽状縄文などが回転施文されるものと、無文地に縄の押圧による幾何学文様が描かれるものがある。区画帯には縄の押圧が2本ないし3本一組で用いられることが多い。胴部にはRLやRLRを斜位に回転施文するものも多く、区画帯直下に結束第1種を1段帯状に施文するものも特徴的である。

円筒下層d1式に比定されるのは54図-3・55図-1・3、56図・57図1・3、58図~60図-1である。円筒下層c式より上下にやや寸詰まりな器形をもち、胎土に繊維を多量に含んでいる。口縁には4単位の波状口縁と平口縁が見られる。口縁部には無文地に縄の押圧による文様が描かれることが多い。押圧に使用される原体には1段や2段の縄の他、自条自巻きが使用されることが多い。文様体を持たないものについては、結束第1種などが横位多段に施文されるものなどがある。文様体の区画には微隆帯や2本ないし3本一組の縄の押圧が用いられる。区画帯直下には結束第1種羽状縄文が狭い幅で1段ないし2段帯状に施文されることがある。胴部にはRLRや単軸絡条体第1類による縦走する条が見られることが多い。

第Ⅲc-4層出土土器(60図~69図)

円筒下層a式~円筒下層d1式が出土している。

60図-2は円筒下層a式に比定される。2単位の波状口縁をもつバケツ形の器形で、口縁部にはLRの押圧がみられる。胎土には繊維を多量に含んでいる。

円筒下層b式に比定されるのは60図-3~64図-1・3、65図-2である。胎土に繊維を含み、バケツを上下に引き延ばしたような細長い深鉢形の器形を持つ。口縁は4単位の波状口縁や平口縁がみられる。口縁部にはRL・RLRや結束第1種などの縄や単軸絡条体第1類・第2類、多軸絡条体などが横位に回転施文される。地文施文後、4単位ないし8単位の間隔で縦位に縄の押圧が施されるものもある。文様体の区画には縄の押圧が用いられている。胴部にはRLやRLR、単軸絡条体第1類を回転施文することで条が縦走しているものが多い。

円筒下層c式に比定されるものは64図-2・65図-1・3・4、66図-1・2・4、68図-5である。第Ⅲc-3層と同様、口縁部が地文地に縄押圧のもの、無文地に縄押圧が見られるものがある。胴部文様も条が縦走するものが多い。68図-5は胴部が膨らみを持ち、口縁部が外反する器形を持つ。また、底部には高台が付いている。口縁部にはRLRが横位に回転施文され、胴部にはRLRが斜位に回転施文されている。

円筒下層d1式に比定されるものは66図-3、67図である。胎土に繊維を含み、器形は上下にやや寸詰まりのバケツ形である。口縁部文様や区画、胴部文様については第Ⅲc-3層出土のものと同様な特徴を持っている。

69図-3は内外面ともに赤彩された台付鉢形土器である。上面観は口縁部がほぼ円形、底部はややひしゃげた円形である。胴部から口縁部にかけて弱く外反する器形を持つ。胎土には繊維を多量に含んでいる。高台部はほぼ垂直に立っており、高台内面は焼成時の状況から黒く変色している。赤彩の色素材については、本遺跡の特別研究において赤沼英男氏が分析しており、ベンガラではなく「赤色粘土状物質」であるとしている。

第Ⅲc-5層出土土器（70図～74図）

円筒下層a式～円筒下層c式、円筒上層式土器が出土している。

円筒下層a式に比定されるのは70図-1・2である。口縁部には結節回転文がみられ、胴部にはRLRが横位に回転施文されている。2は区画帯に隆帯が用いられている。

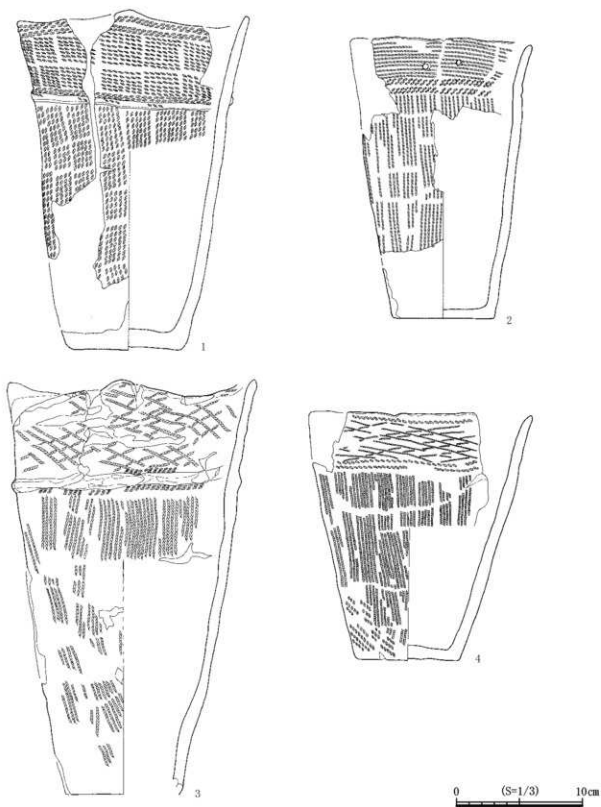
円筒下層b式に比定されるのは70図3～5、71図～72図である。その中で、70図のものは本遺跡第6鉄塔地区第Vc層出土土器と特徴が似ているため、下層b式の前半に位置づけられる可能性がある。器形はやや口縁部が開き気味のバケツ形で、口縁部には単軸絡条体第5類が横位に回転施文されている。3の口縁部には同じ5類でも2本束のものが2度巻きされたものが用いられている。文様区画帯には隆帯が用いられている。71図・72図は第6鉄塔地区第Vb層出土土器に特徴が似ているため、下層b式後半に位置づけられる。前半より全体に上下に伸びた器形となり、口縁部には単軸絡条体が横位に回転施文されるものが多い。地文施文後、文様帯上端に沿う縄押圧と、縦位の縄押圧が4単位ないし8単位で施文されるものがある。押圧に使用される原体は3段の縄が特徴的である。

円筒下層c式に比定されるのは73図である。やや上下に細長い器形をもち、口縁部は弱く外反する。口縁部には結束第1種・単軸絡条体第6類が横位に回転施文されている。区画には2本か3本一組の縄の押圧が用いられている。胴部には単軸絡条体第1類やRLRが回転施文され、条が縦走している。

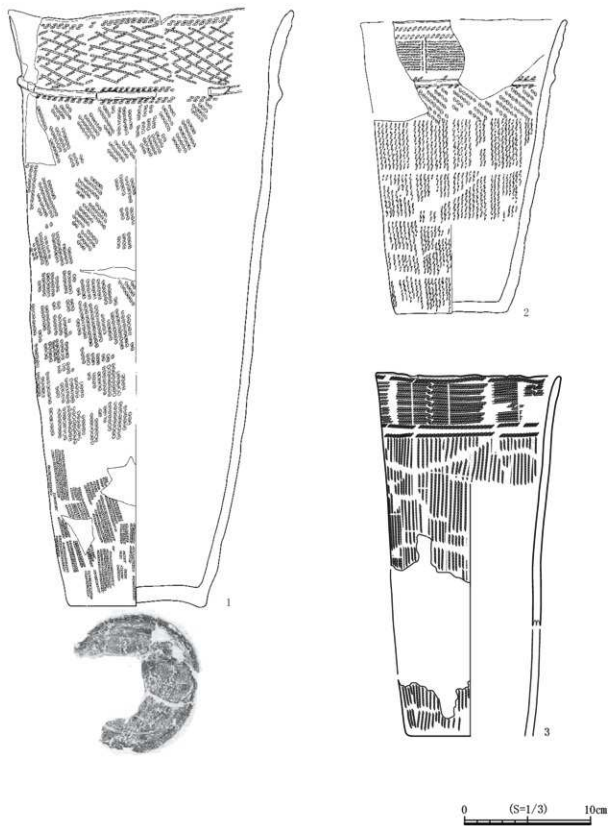
74図-1は円筒下層d1式に、74図-2は円筒上層a式にそれぞれ比定される。

第Ⅲc-6層出土土器（74図）

1点を図示した。円筒下層b式に比定される。バケツ形の器形を持ち、口縁部は2個一對の緩い山形をもつ波状口縁で、単位数は不明である。口縁部には単軸絡条体第1類が横位に回転施文された後、文様体上下端部にRLRが押圧され、下端部のは胴部文様との区画となっている。胴部には単軸絡条体第1類が縦位に回転施文されている。胎土には繊維を多量に含んでいる。（茅野嘉雄）



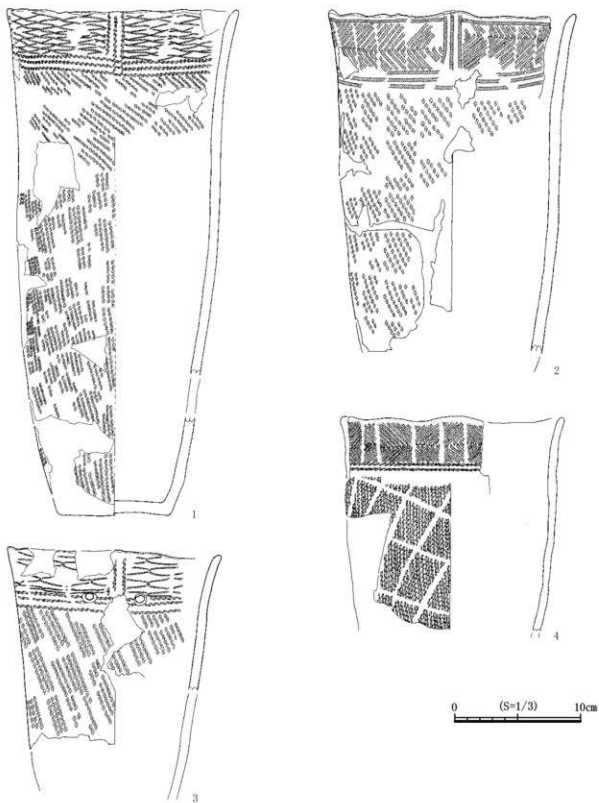
3 図 北の谷出土土器（Ⅲ層）



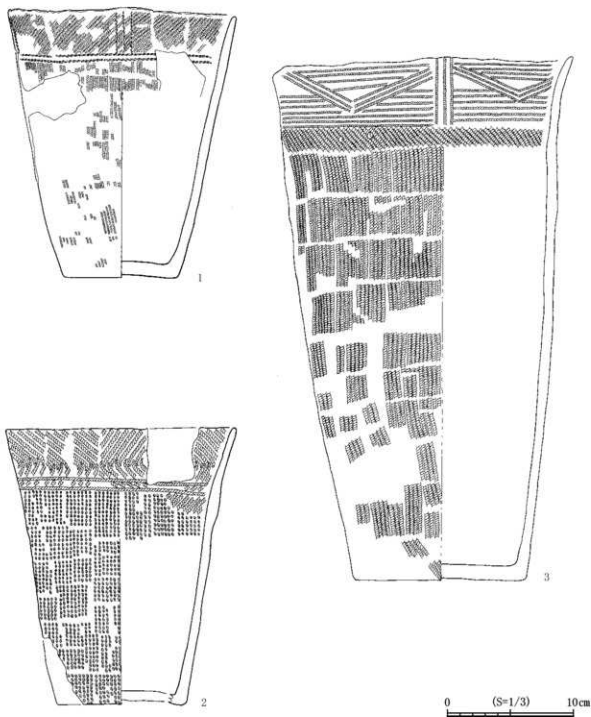
4 図 北の谷出土土器（Ⅲ層）



5 図 北の谷出土土器 (Ⅲ層)



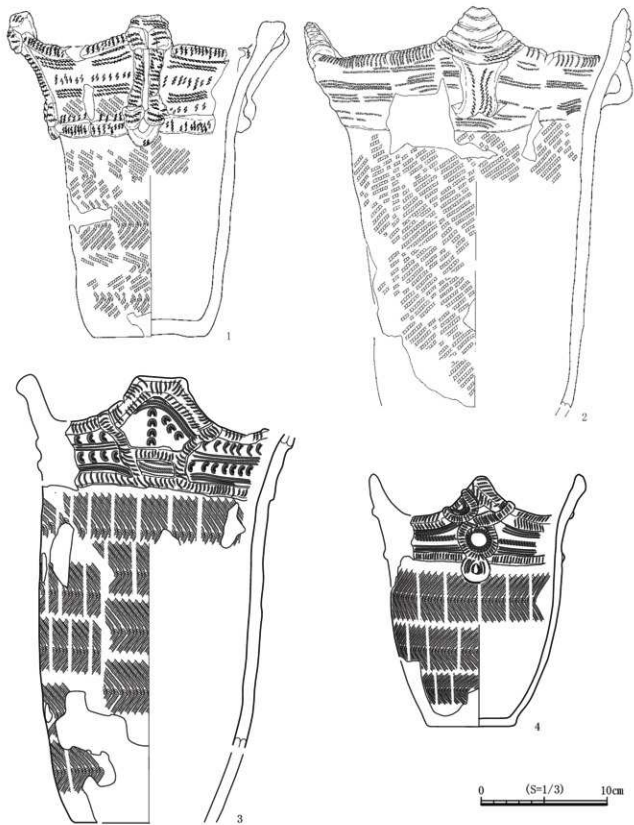
6図 北の谷出土土器 (Ⅲ層)



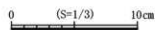
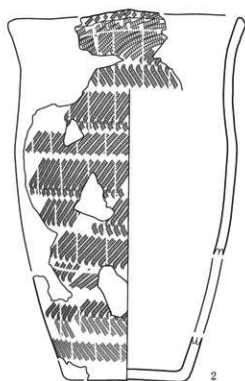
7 図 北の谷出土土器 (Ⅲ層)



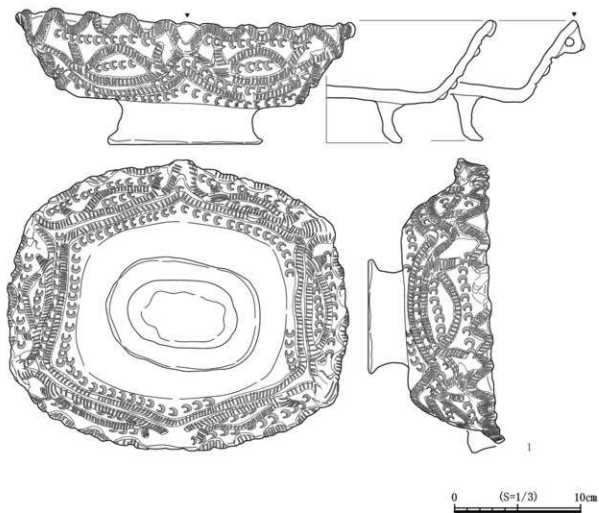
8 図 北の谷出土土器 (Ⅲ層)



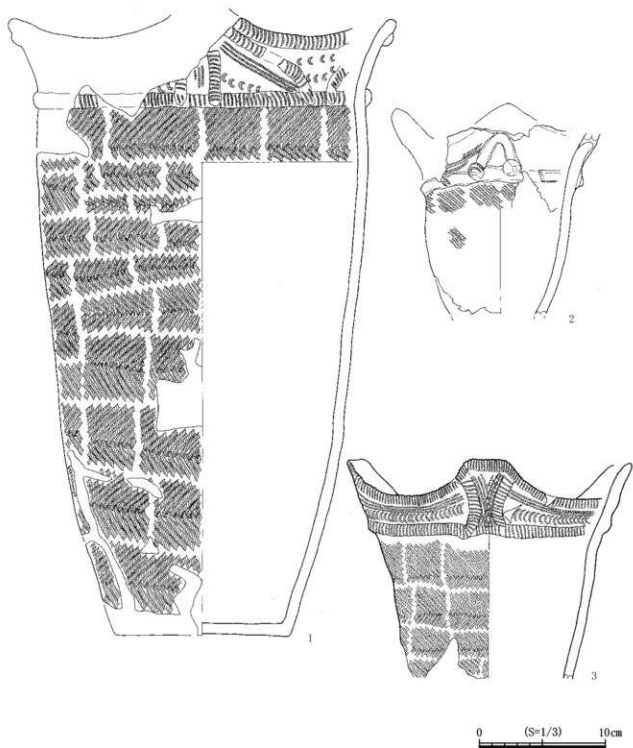
9 図 北の谷出土土器（Ⅲ層）



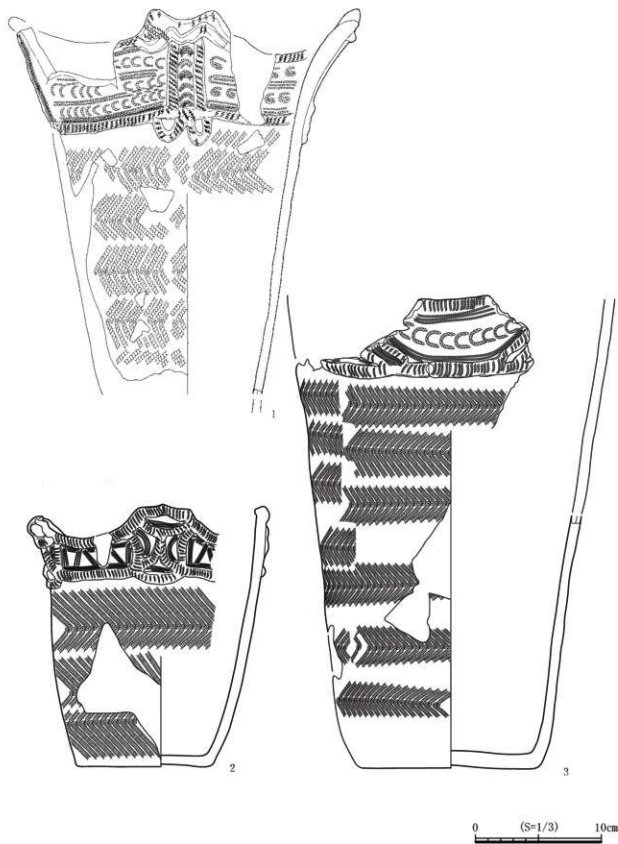
10図 北の谷出土土器 (Ⅲ層)



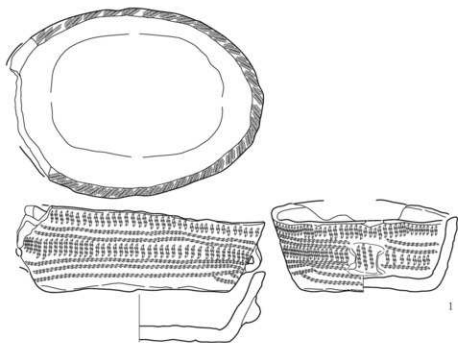
11図 北の谷出土土器（Ⅲ層）



12図 北の谷出土土器 (Ⅲ a層)

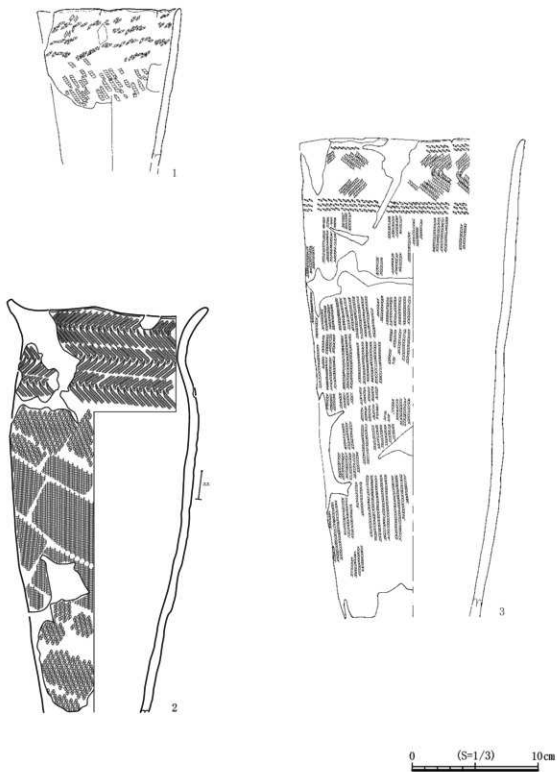


13図 北の谷出土土器 (Ⅲ a層)

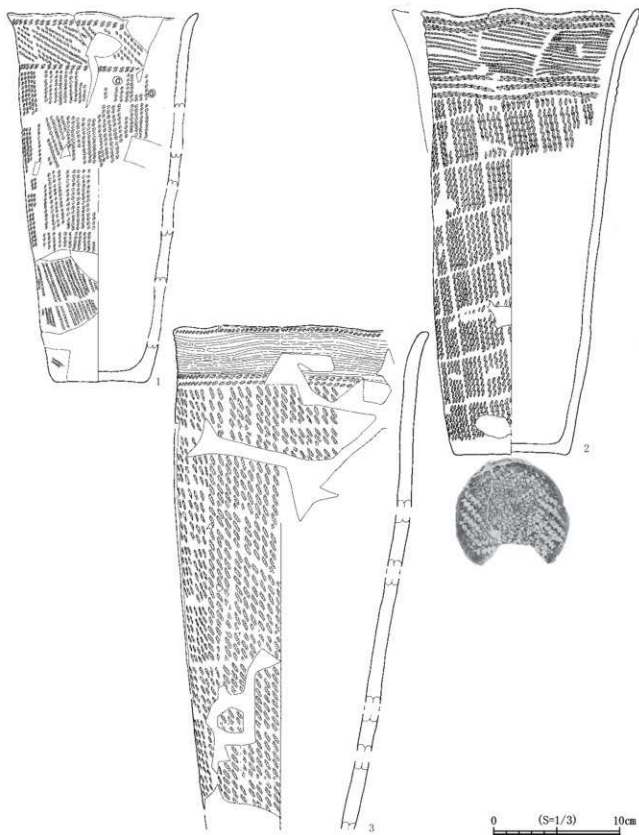


0 (S=1/3) 10cm

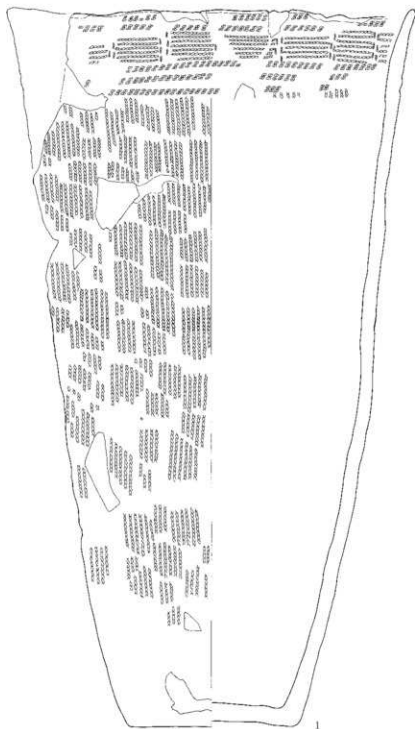
14図 北の谷出土土器 (Ⅲ a 層)



15図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)

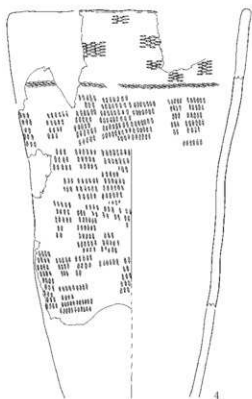
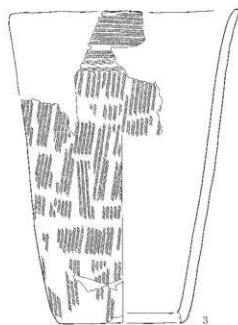
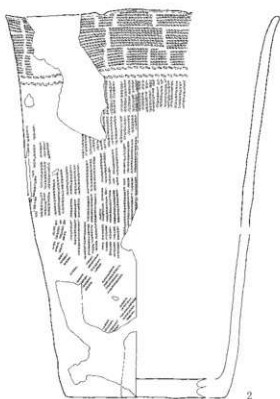
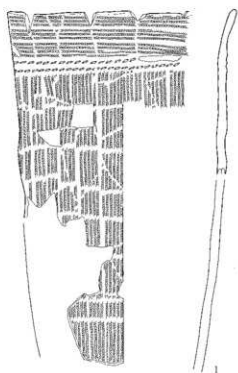


16図 北の谷出土土器（Ⅲb層）



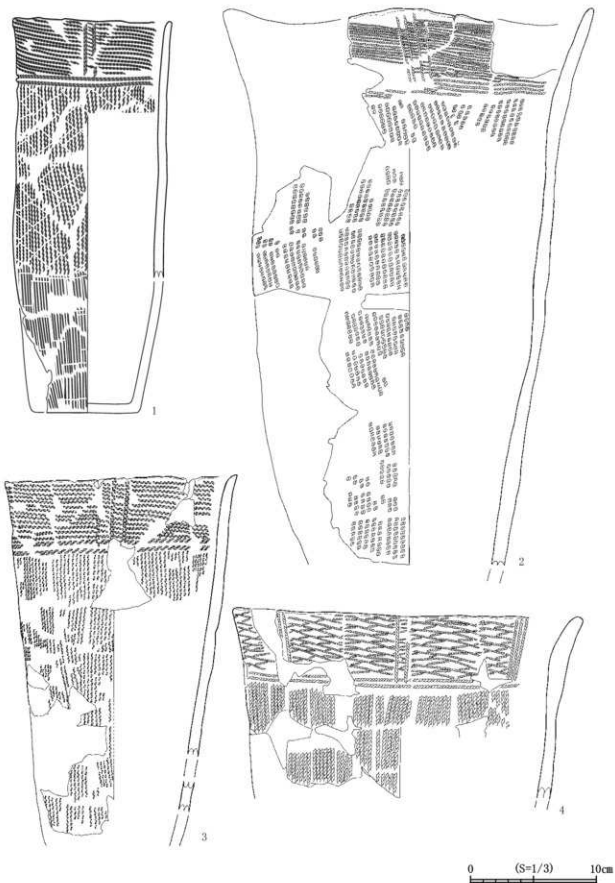
0 (S-1/3) 10cm

17図 北の谷出土土器 (Ⅲb層)

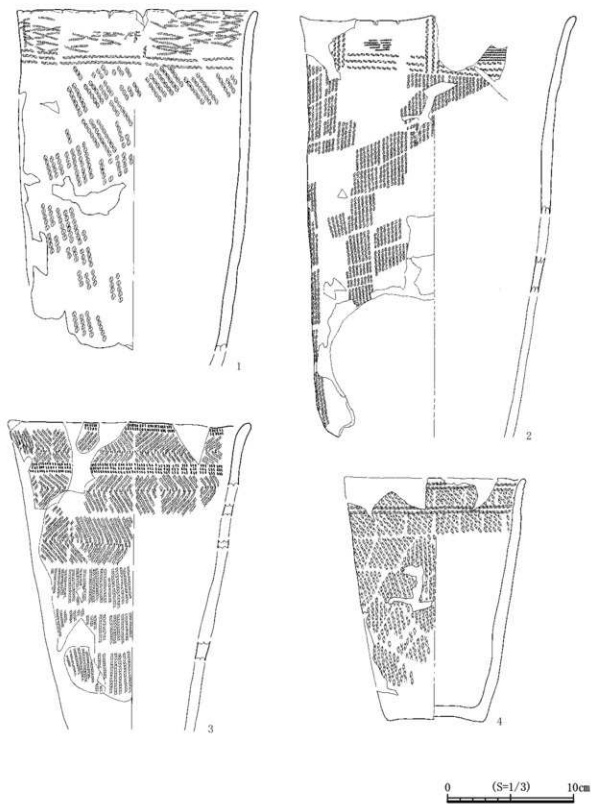


0 (S-1/3) 10cm

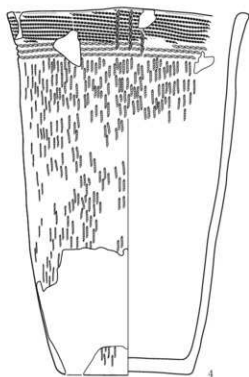
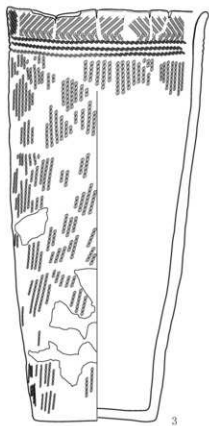
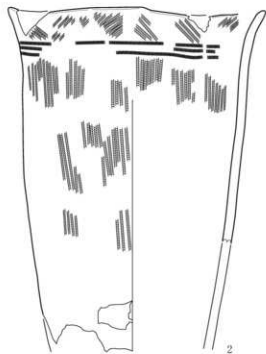
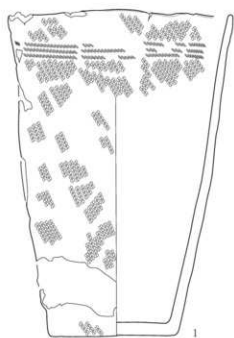
18図 北の谷出土土器 (Ⅲ b層)



19図 北の谷出土土器 (Ⅲb層)

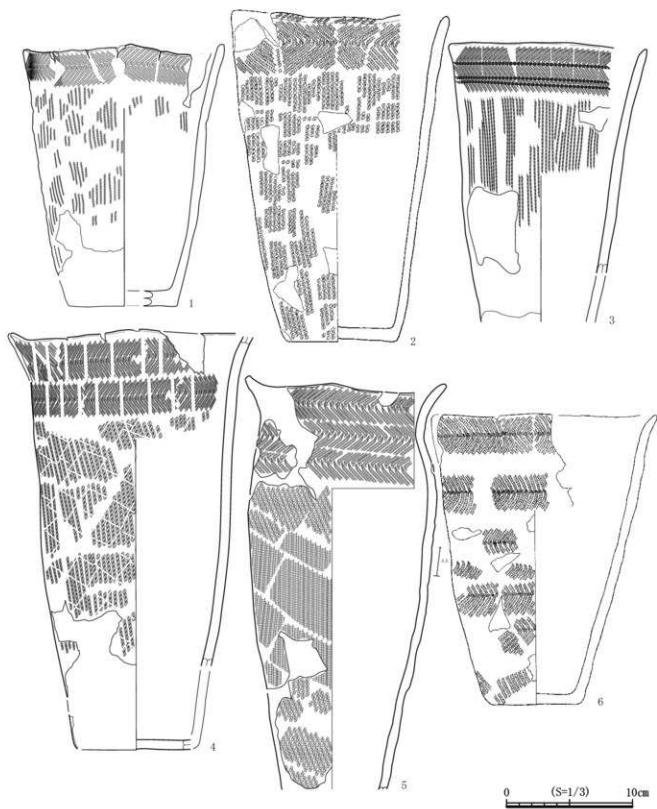


20図 北の谷出土土器 (Ⅲb層)



0 (S=1/3) 10cm

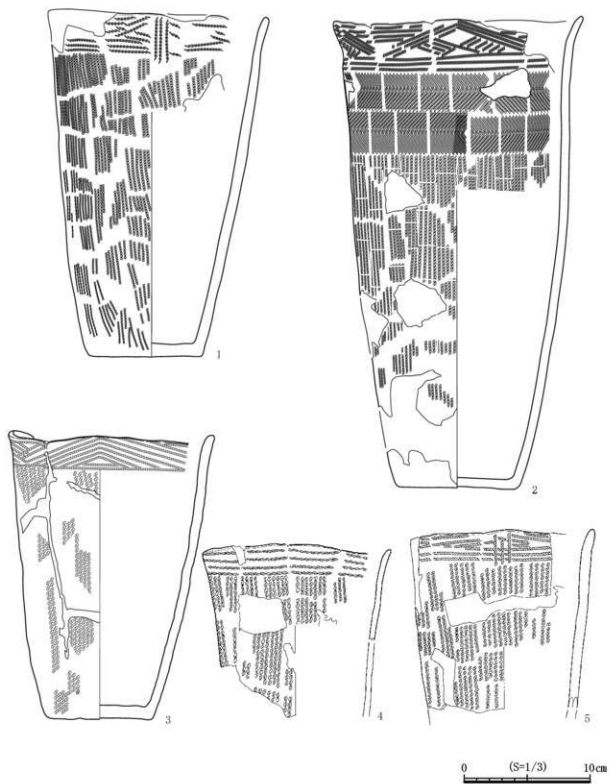
21図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



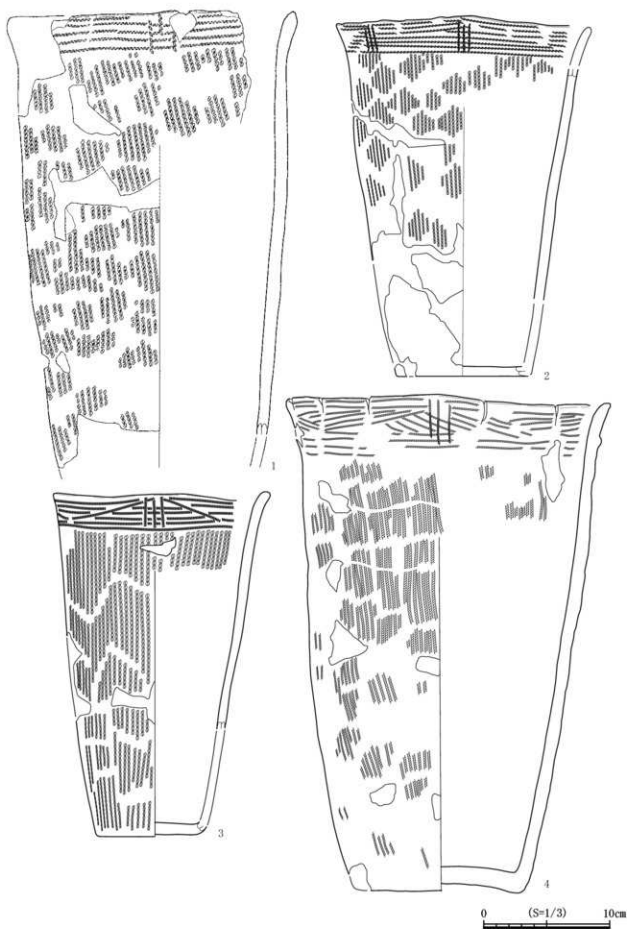
22図 北の谷出土土器 (Ⅲb層)



23図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



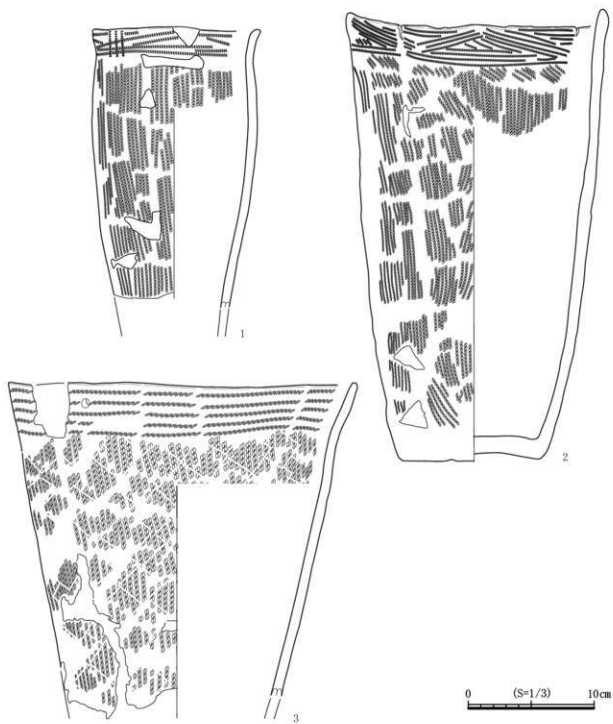
24図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



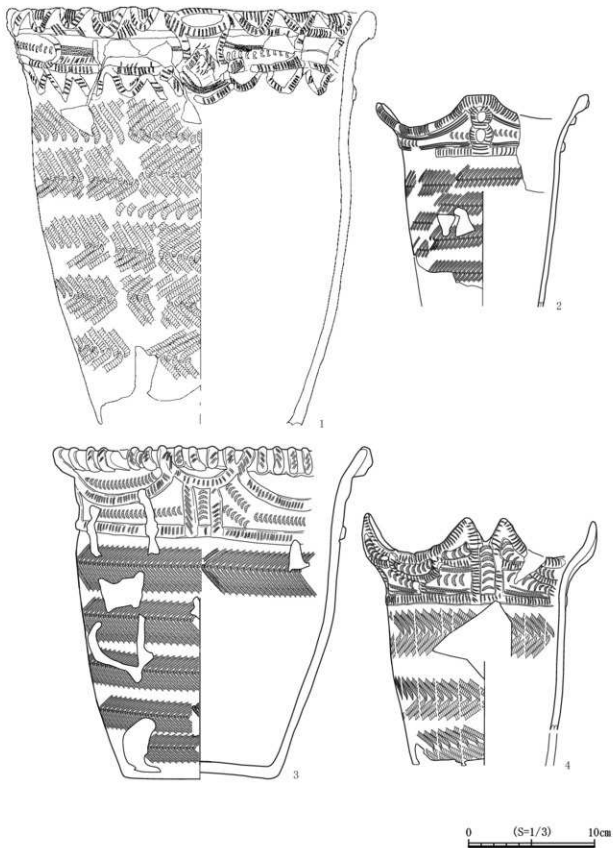
25図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



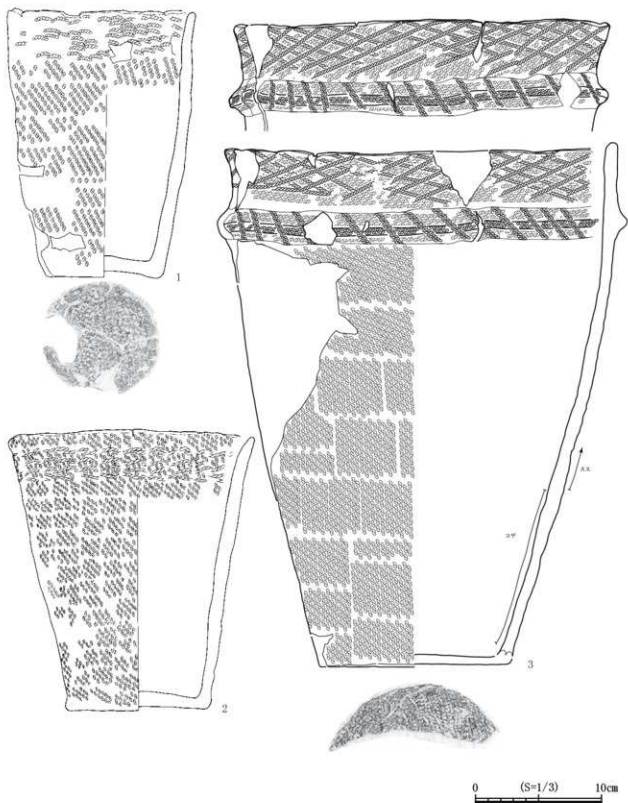
26図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



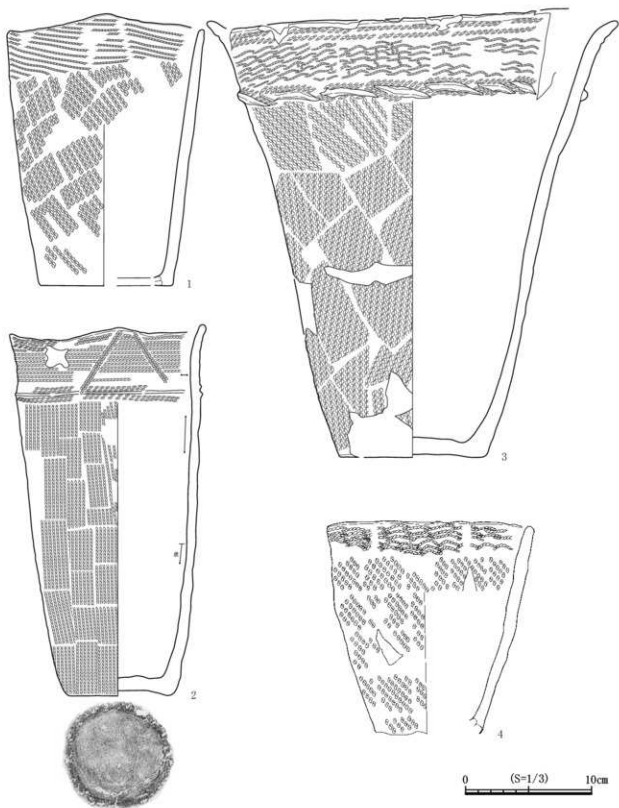
27図 北の谷出土土器 (Ⅲ b 層)



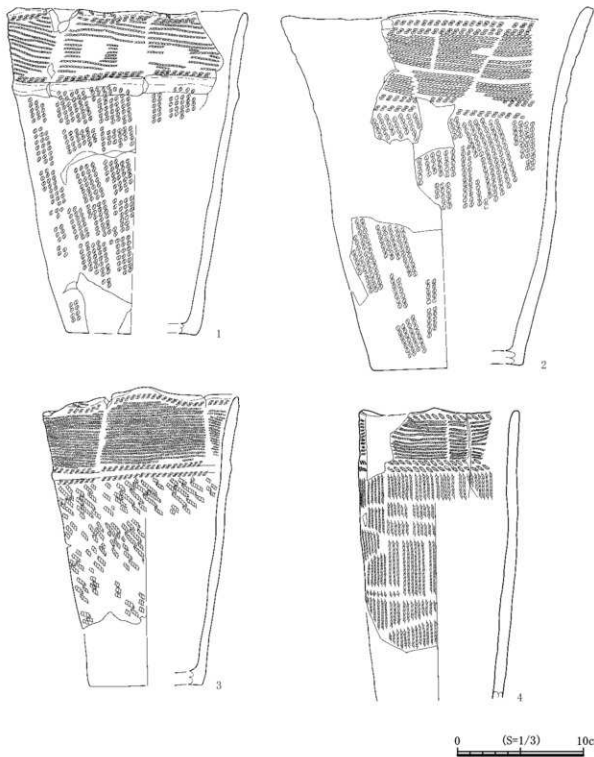
28図 北の谷出土土器（Ⅲb層）



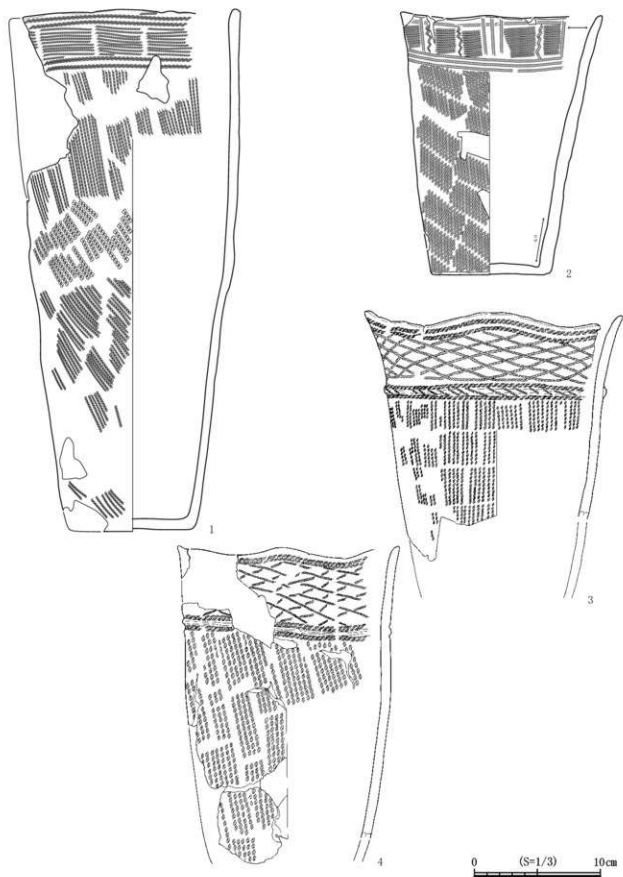
29図 北の谷出土土器 (Ⅲ c 層)



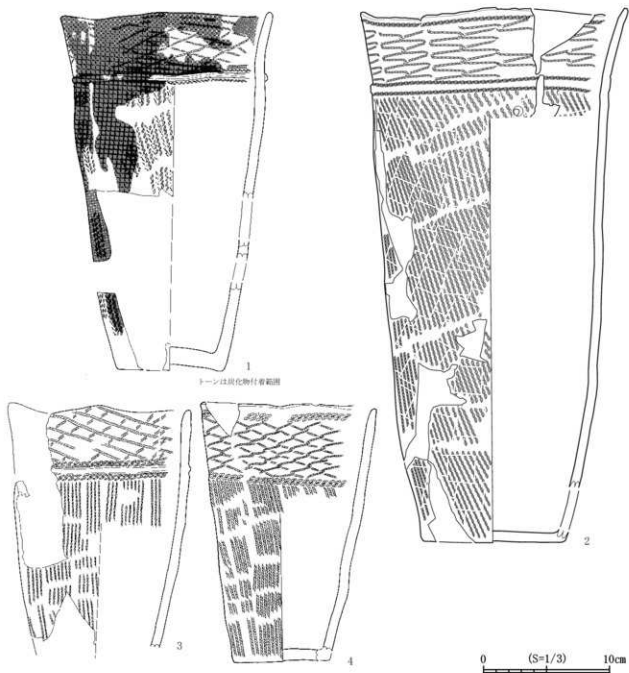
30図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



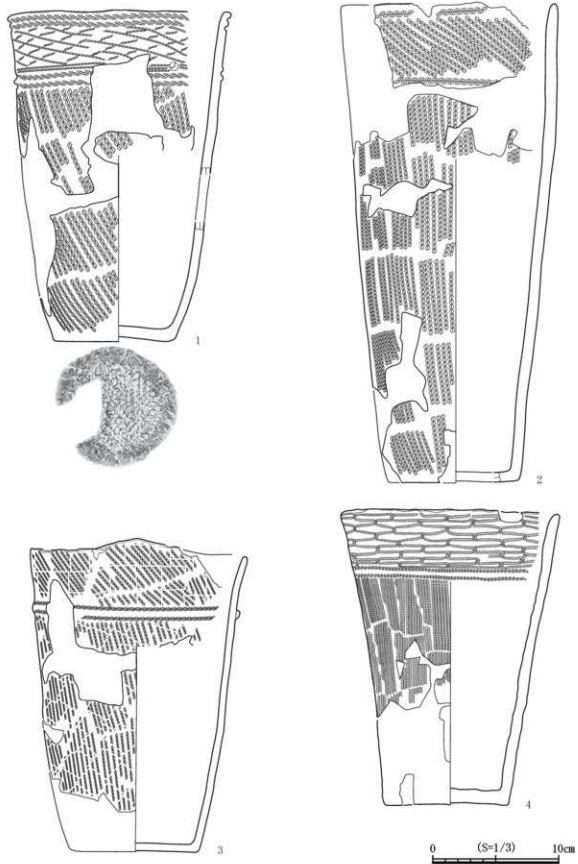
31図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



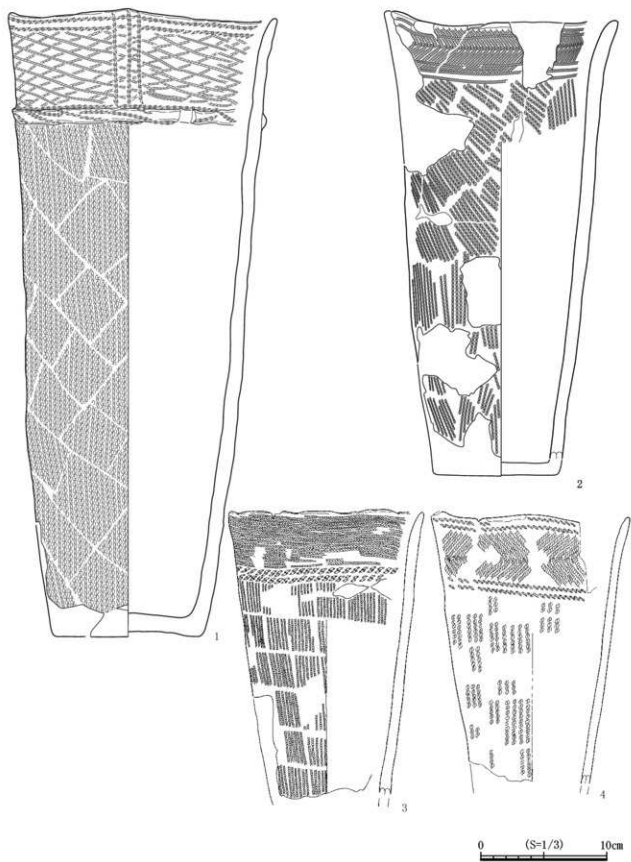
32図 北の谷出土土器 (Ⅲ c 層)



33図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



34図 北の谷出土土器 (Ⅲ c 層)



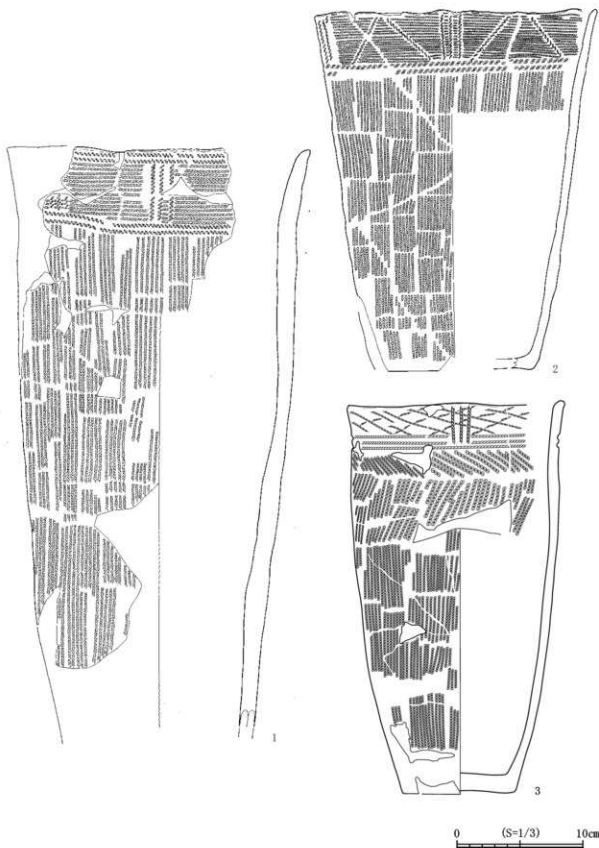
35図 北の谷出土土器 (Ⅲ c層)



36図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



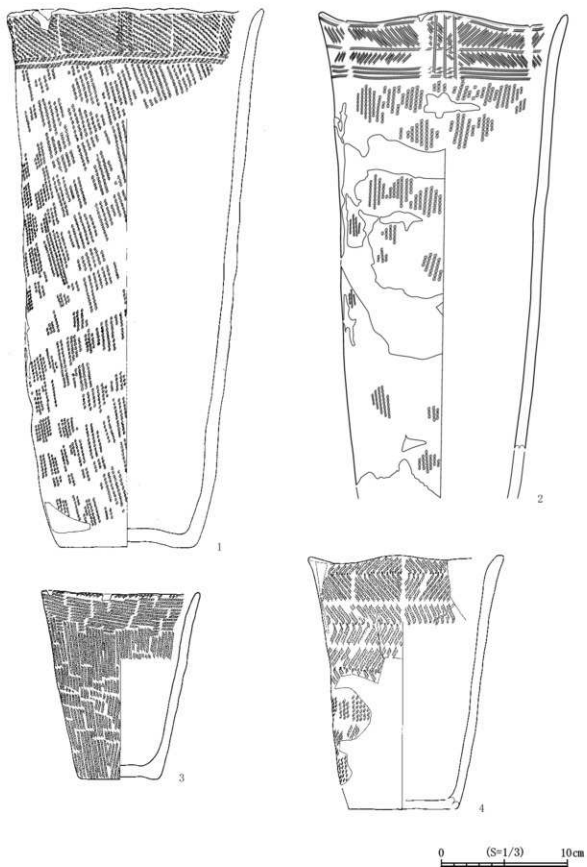
37図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



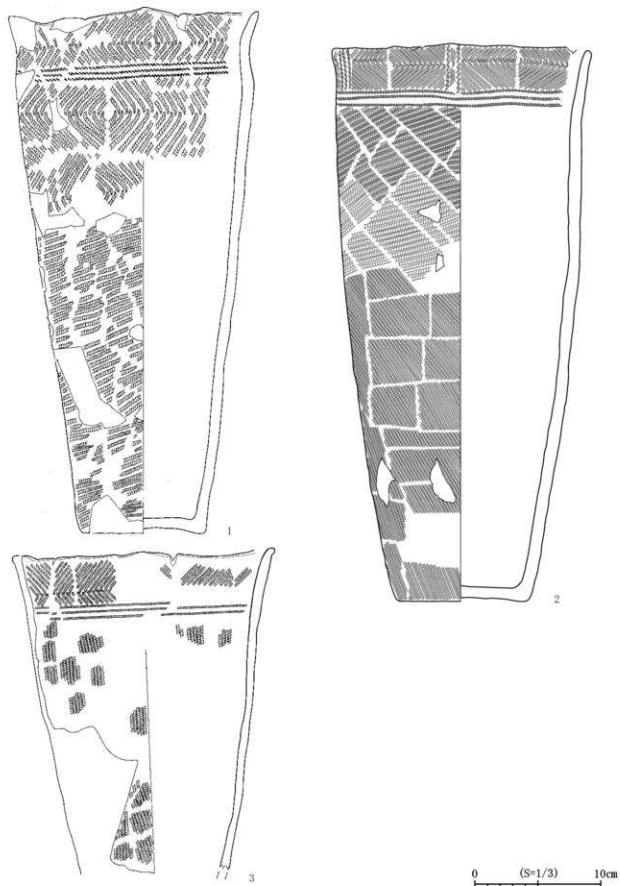
38図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



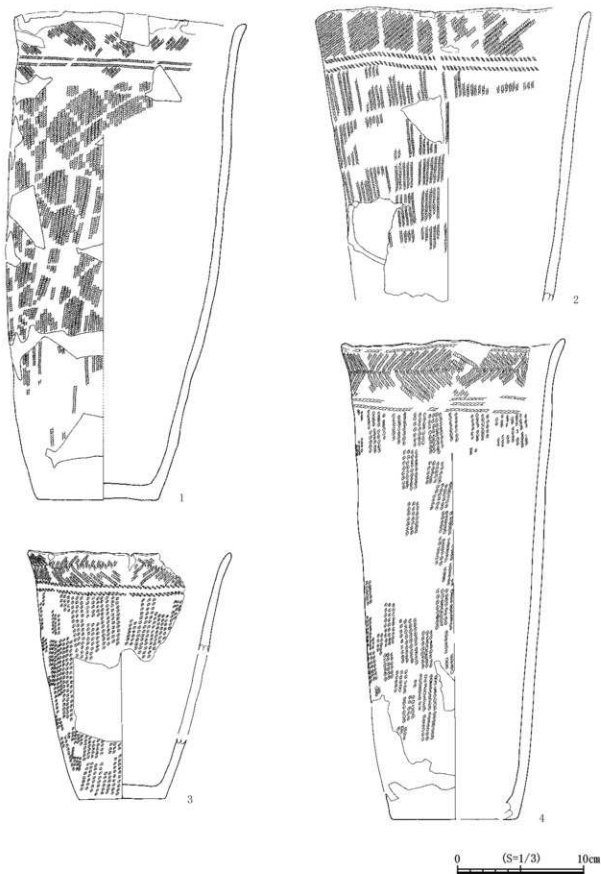
39図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



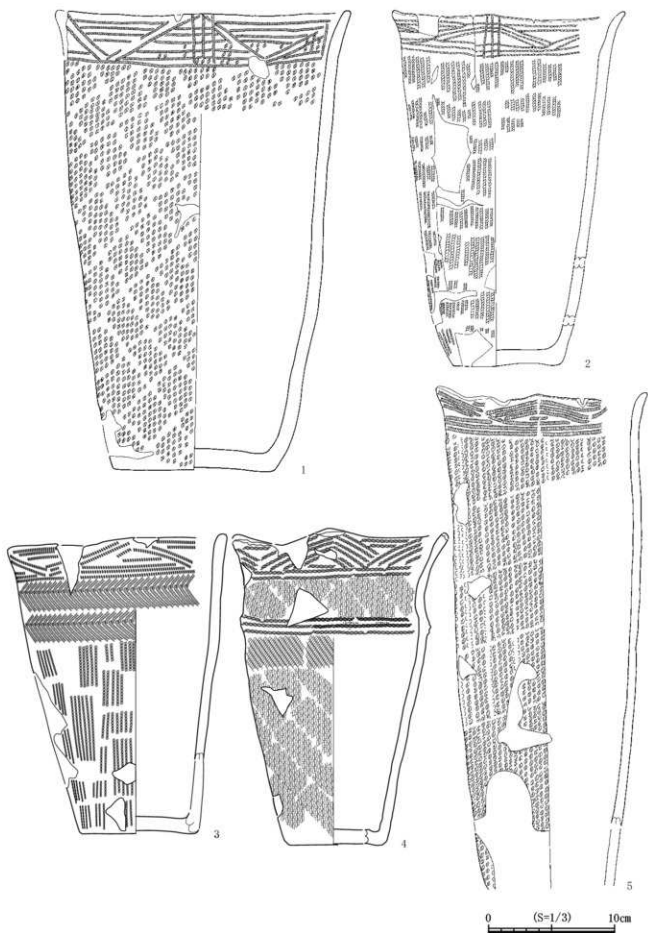
40図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



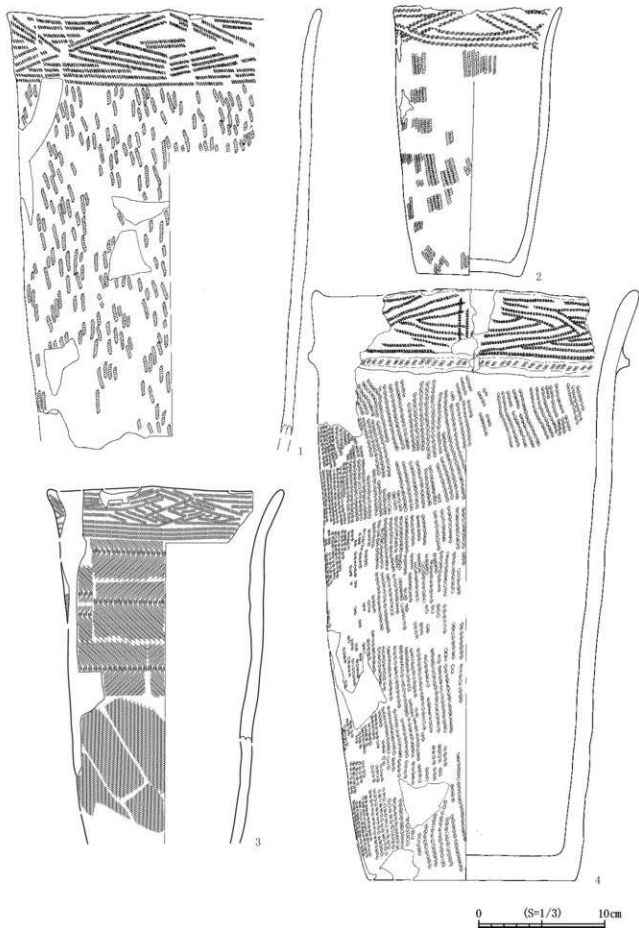
41図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



42図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



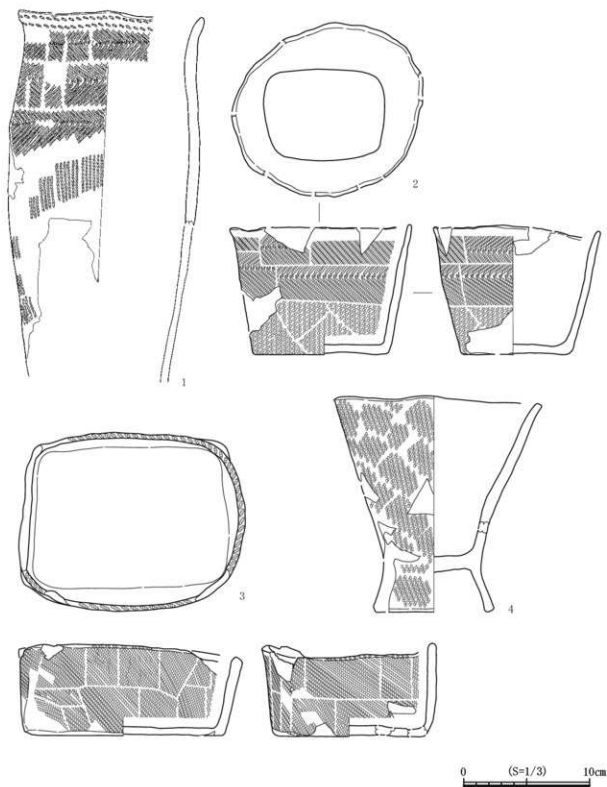
43図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



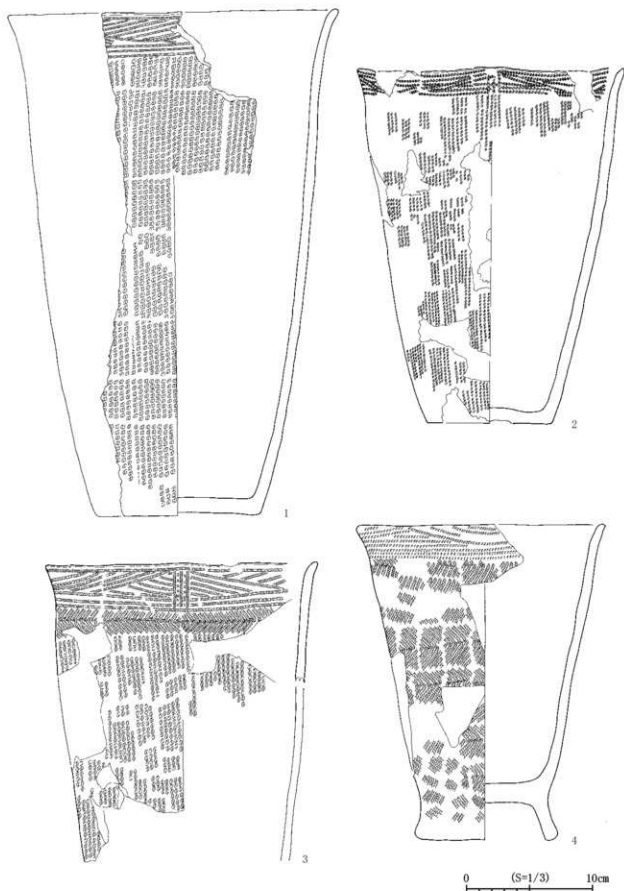
44図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



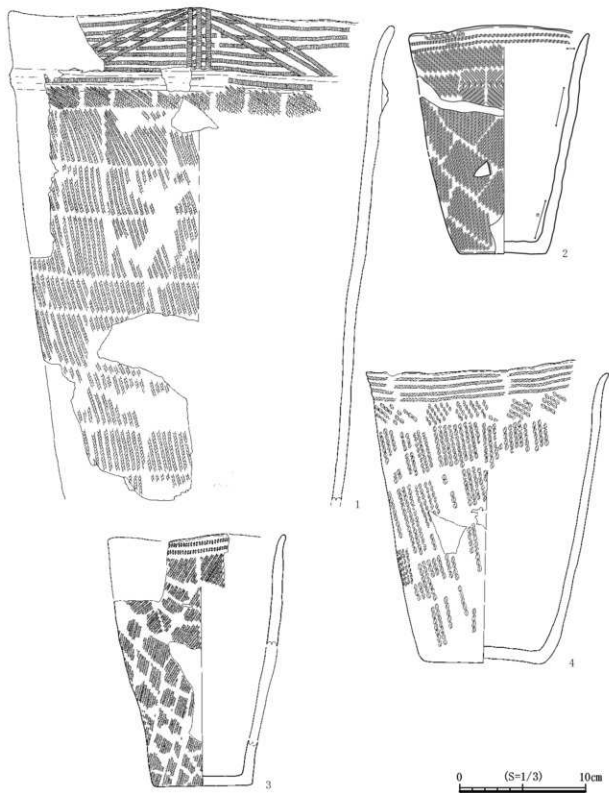
45図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



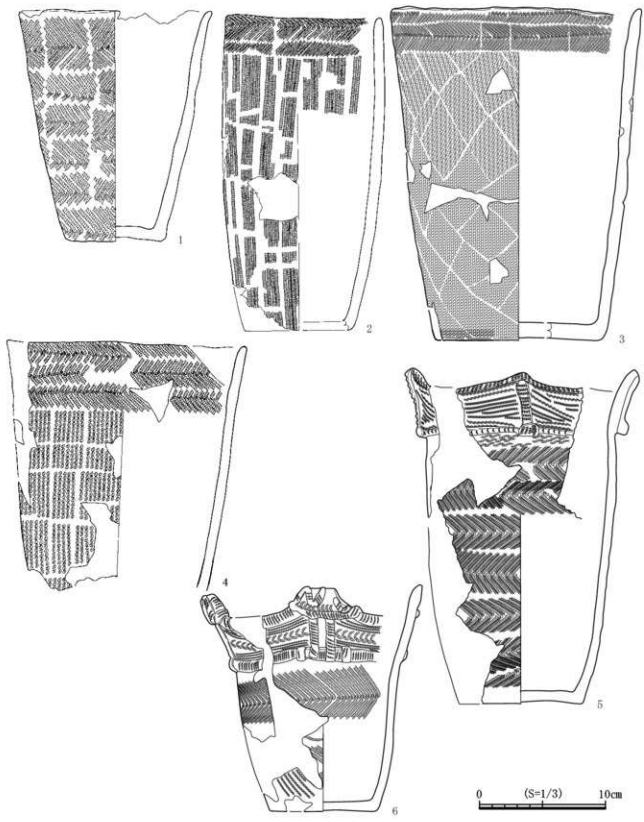
46図 北の谷出土土器 (Ⅲ c層)



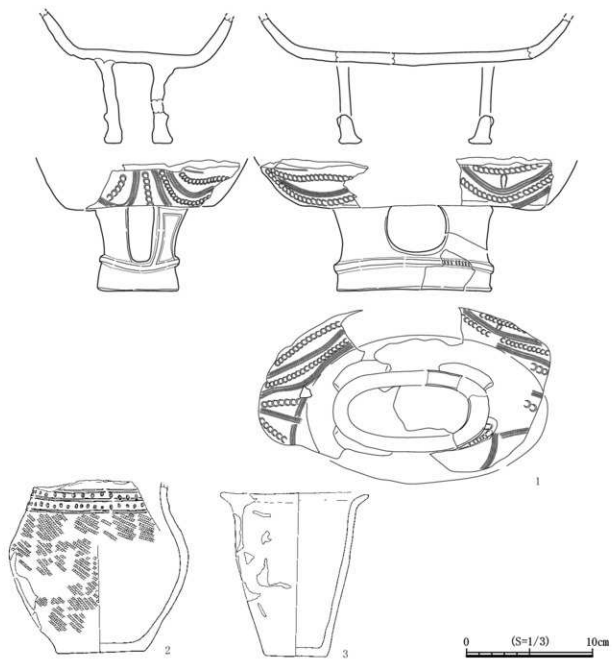
47図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



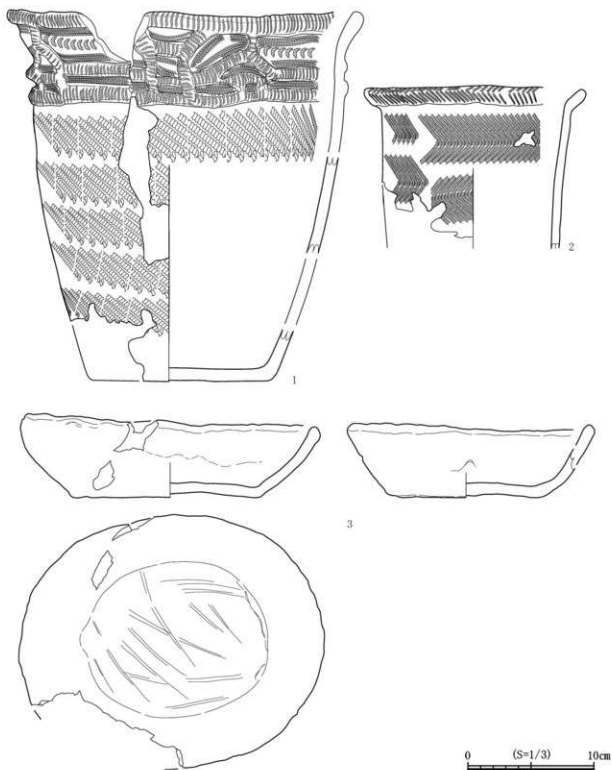
48図 北の谷出土土器（Ⅲc層）



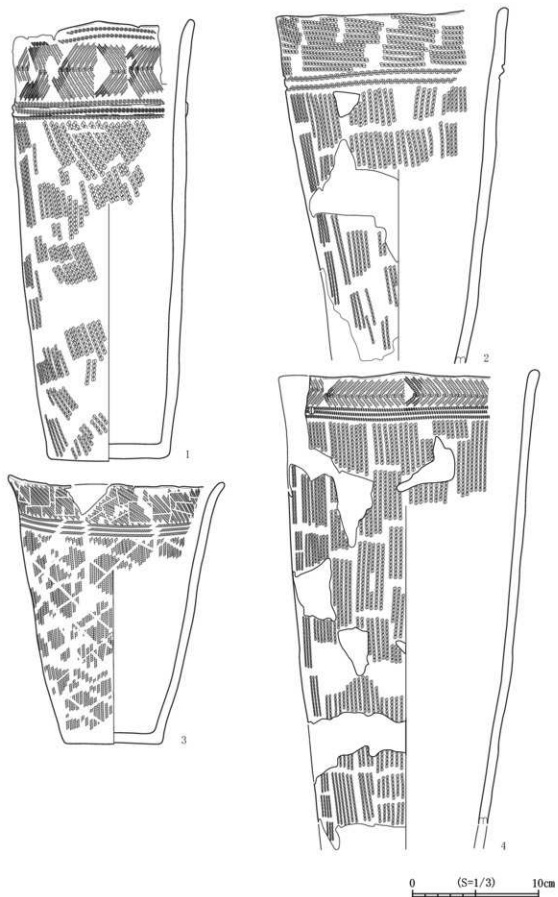
49図 北の谷出土土器 (Ⅲc層)



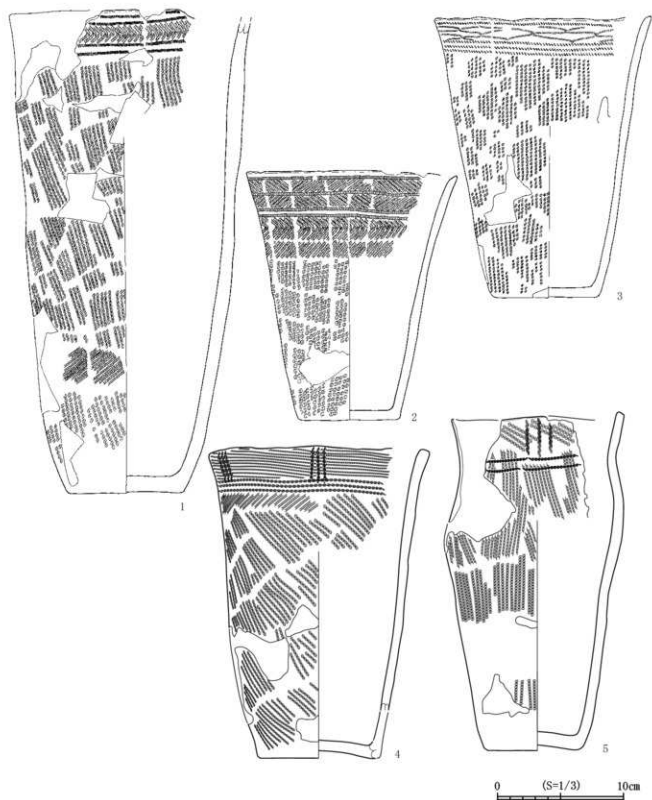
50図 北の谷出土土器（Ⅲc層）



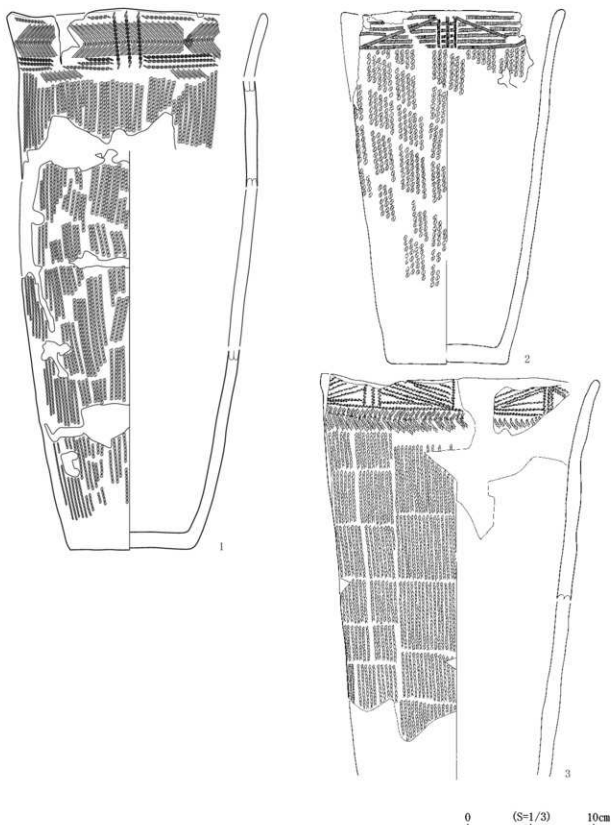
51図 北の谷出土土器 (Ⅲc-2層)



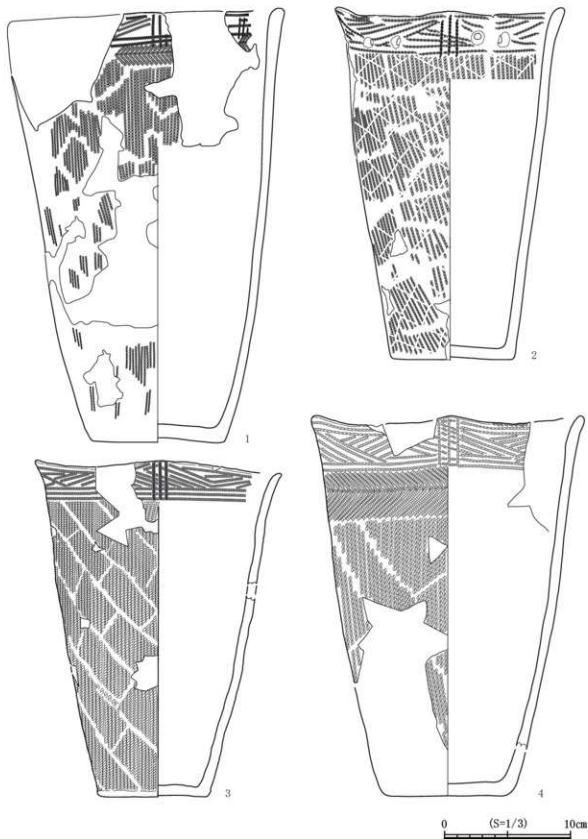
52図 北の谷出土土器 (Ⅲc-3層)



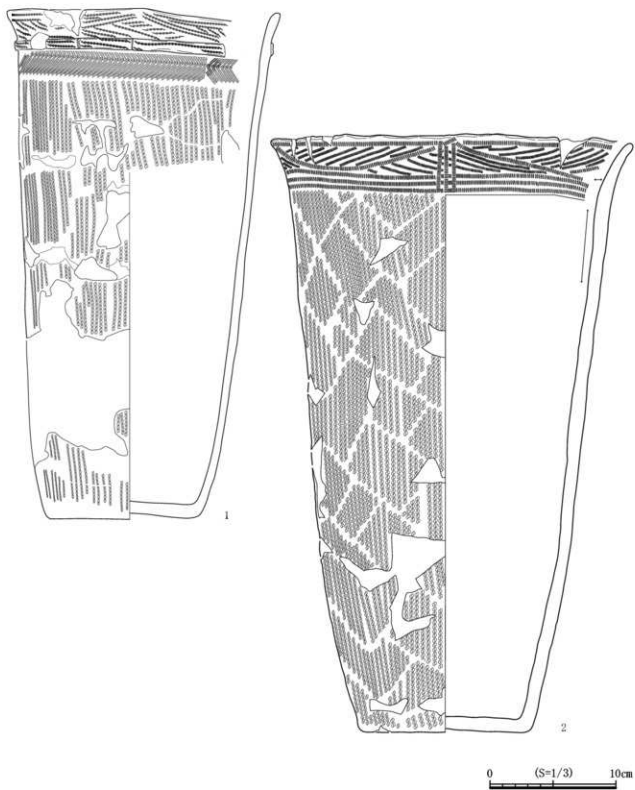
53図 北の谷出土土器 (Ⅲc-3層)



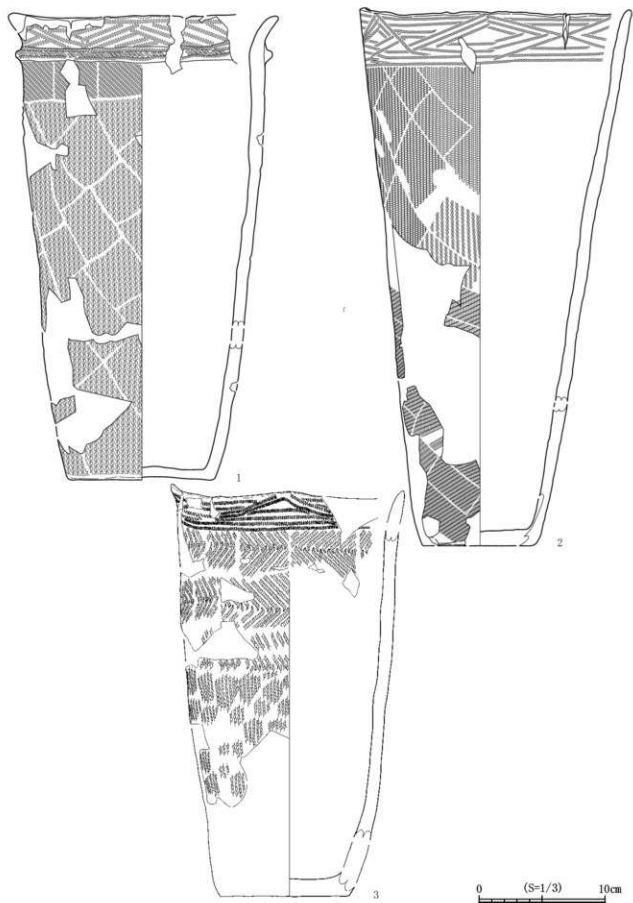
54図 北の谷出土土器 (Ⅲc-3層)



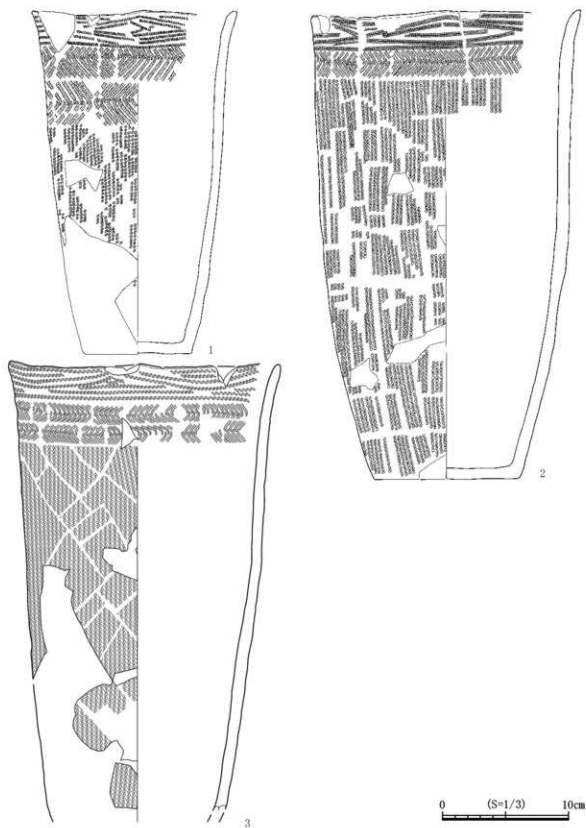
55図 北の谷出土土器 (Ⅲc-3層)



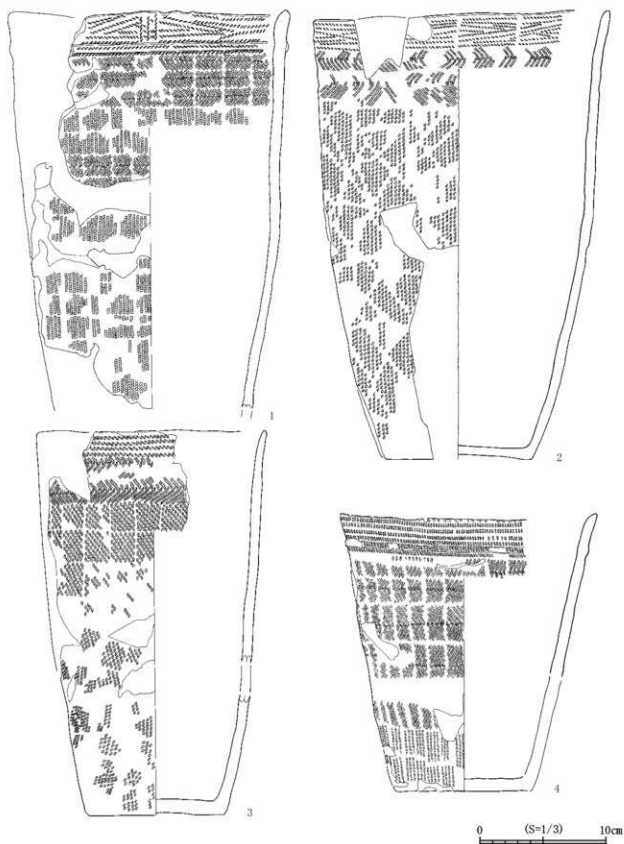
56図 北の谷出土土器 (Ⅲc-3層)



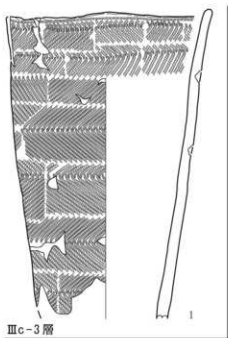
57図 北の谷出土土器 (Ⅲc-3層)



58図 北の谷出土土器 (Ⅲc-3層)

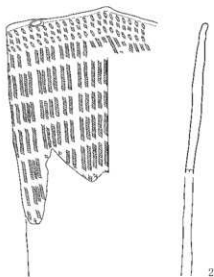


59図 北の谷出土土器 (Ⅲc-3層)

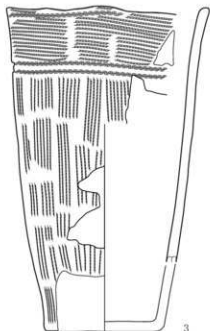


III c-3 層

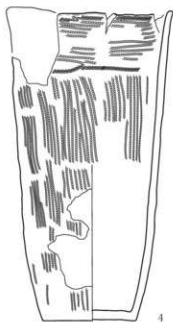
III c-4 層



2



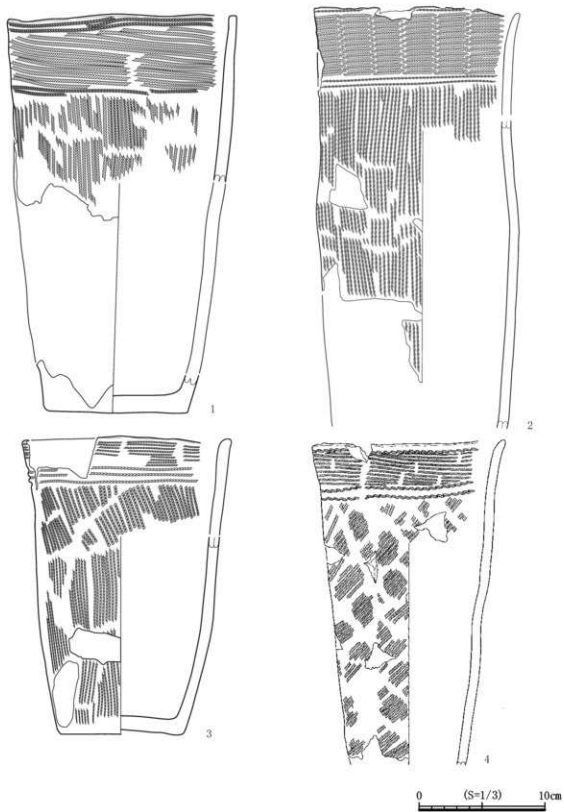
3



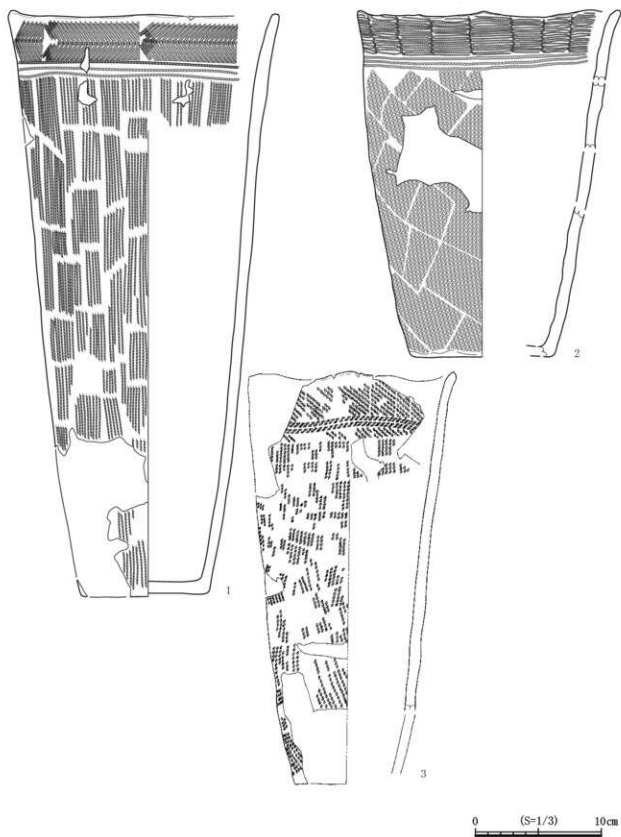
4

0 (S=1/3) 10cm

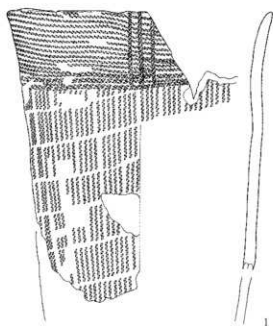
60図 北の谷出土土器 (III c-3・4層)



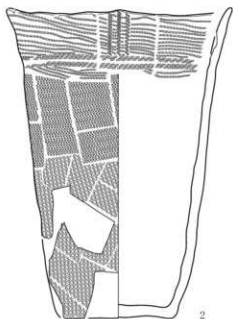
61図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



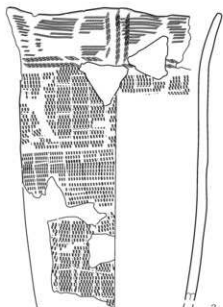
62図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



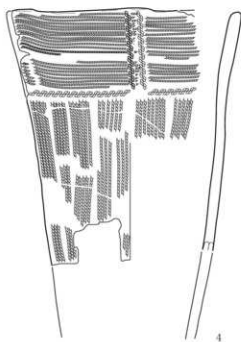
1



2



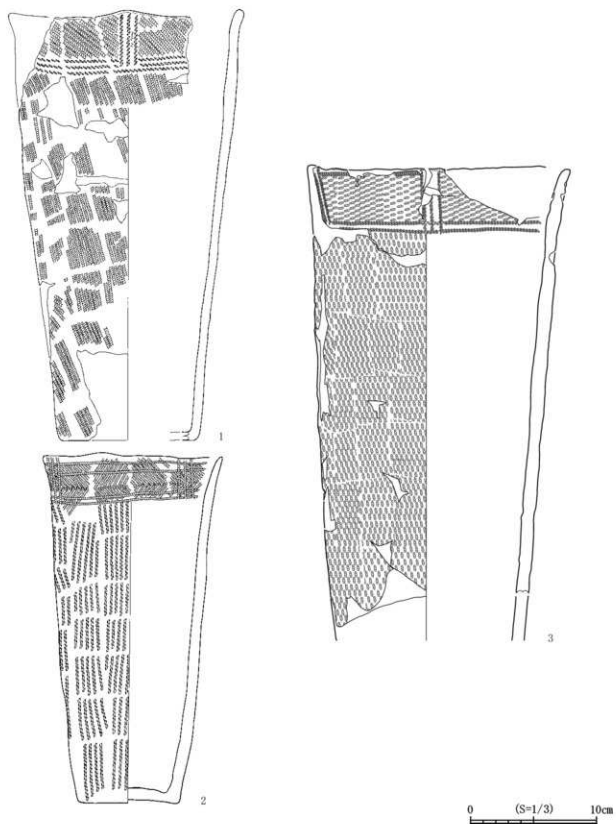
3



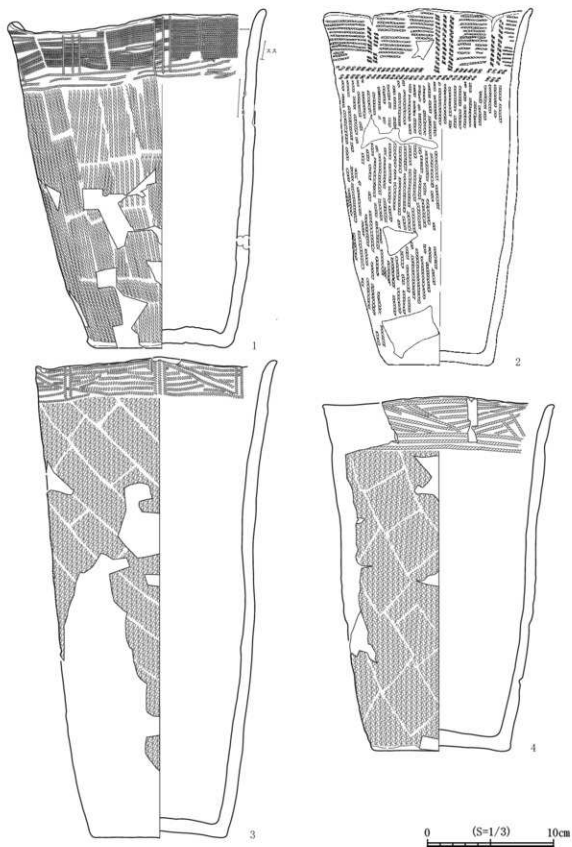
4

0 (S=1/3) 10cm

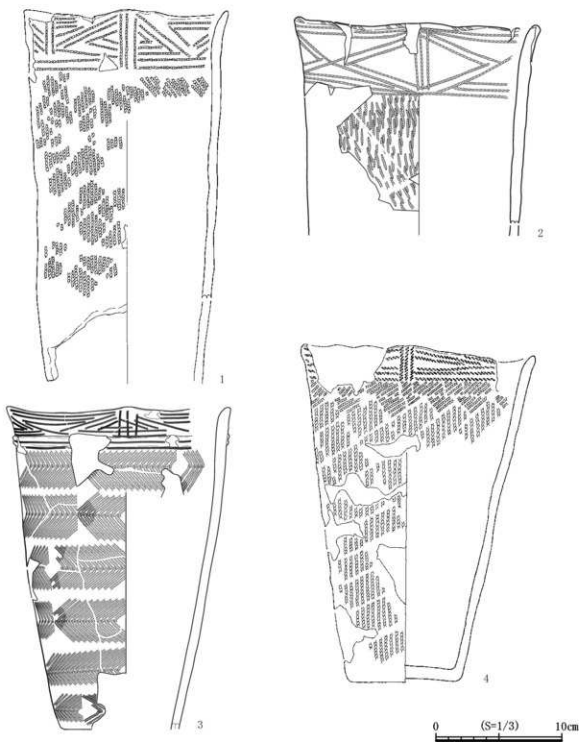
63図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



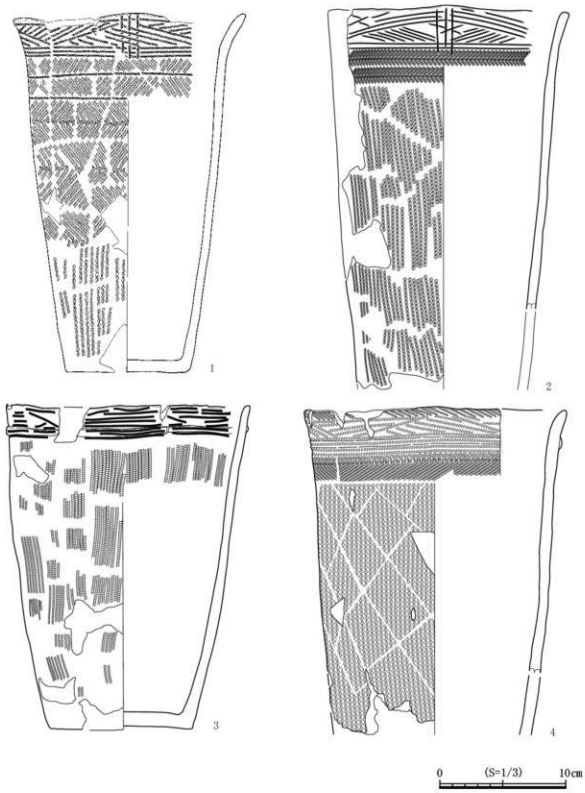
64図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



65図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



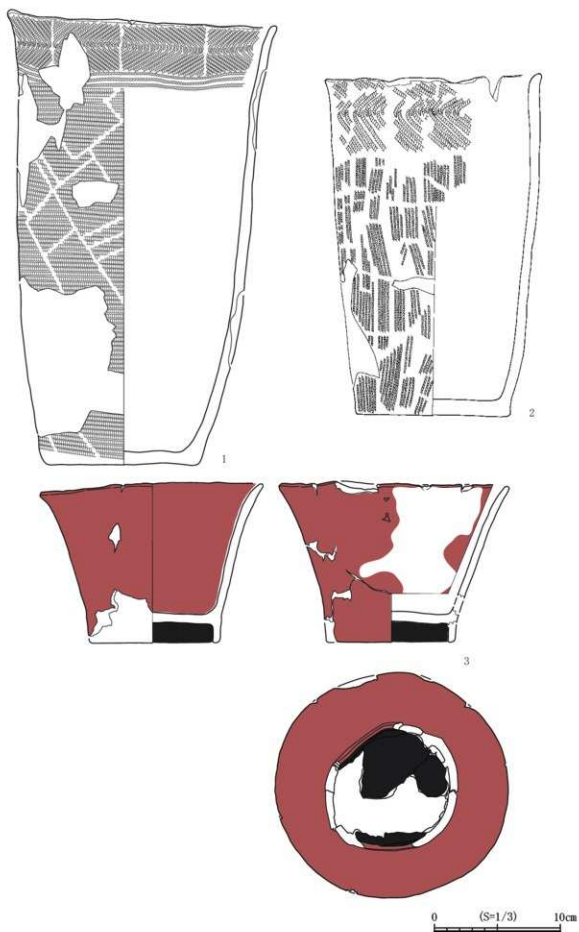
66図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



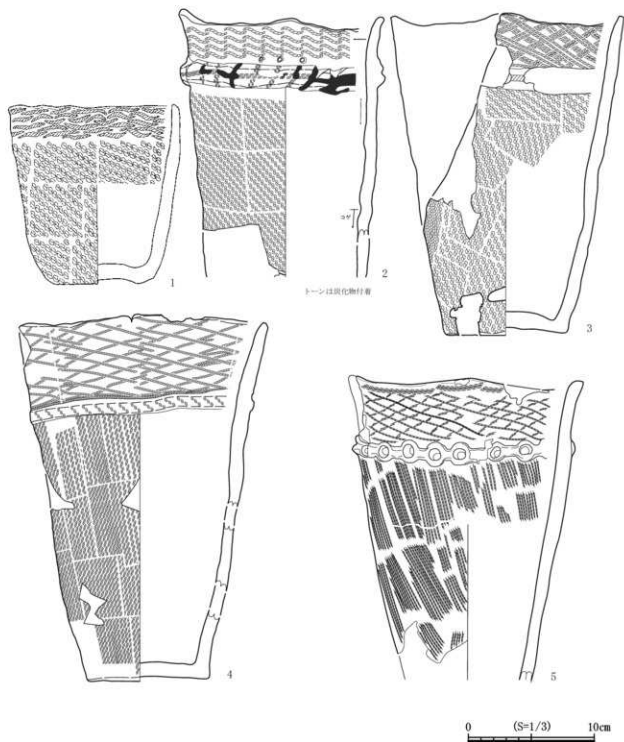
67図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



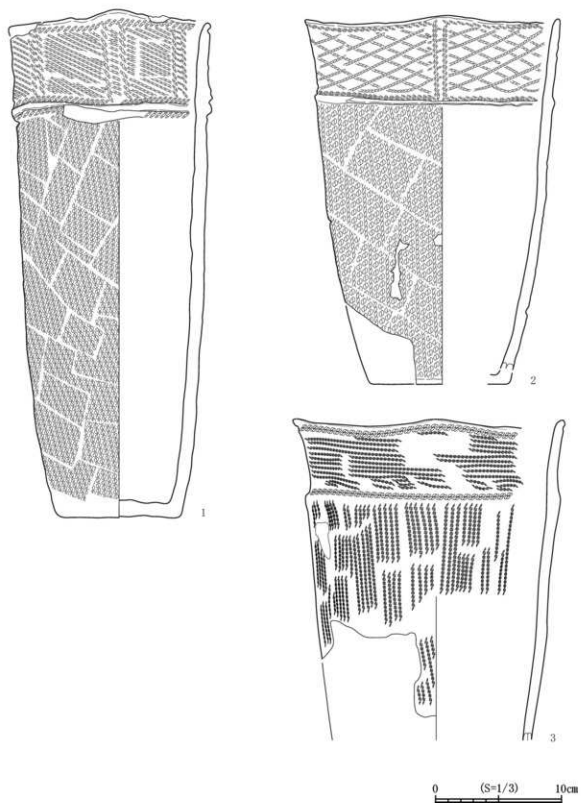
68図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



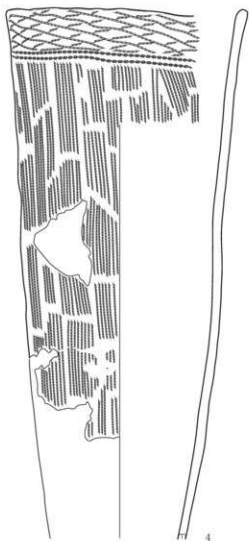
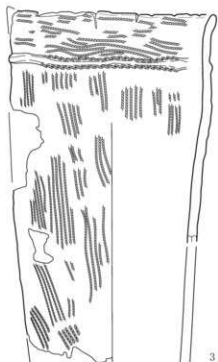
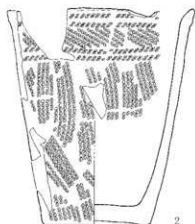
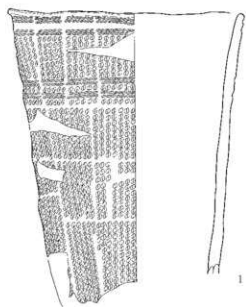
69図 北の谷出土土器 (Ⅲc-4層)



70図 北の谷出土土器 (Ⅲc-5層)

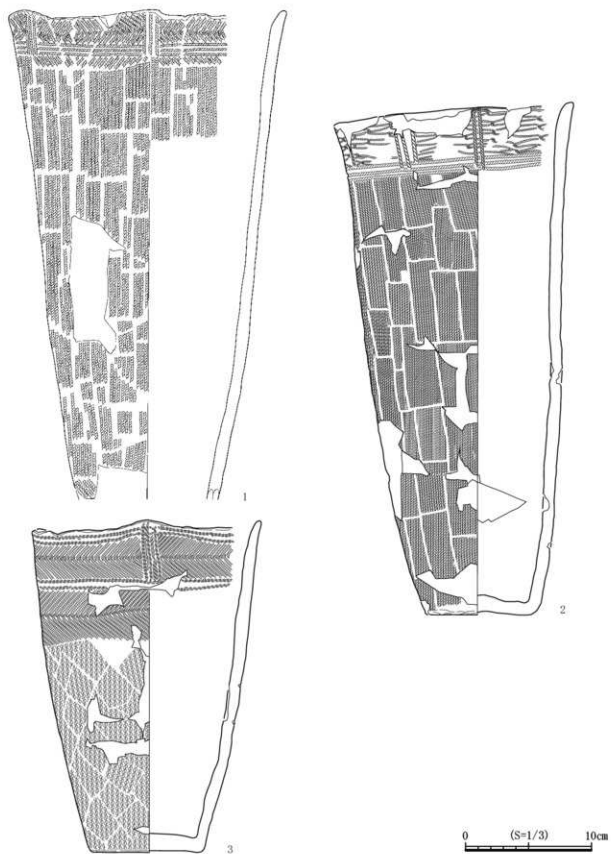


71図 北の谷出土土器 (Ⅲc-5層)

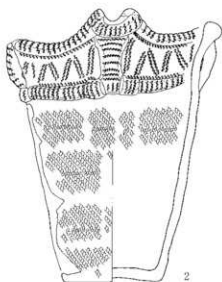
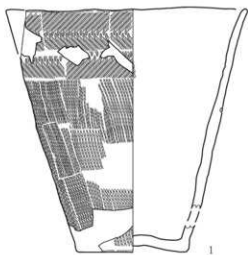


0 (S=1/3) 10cm

72図 北の谷出土土器 (Ⅲc-5層)

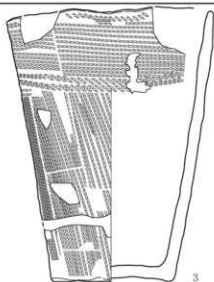


73図 北の谷出土土器 (Ⅲc-5層)



Ⅲc-5層

Ⅲc-6層



0 (S=1/3) 10cm

74図 北の谷出土土器 (Ⅲc-5・6層)

(2) 石器 (75図～133図)

北の谷からはトロ函にして約250箱の石器が出土した。以下に分類を示し、器種ごと、層位ごとに掲載することとする。なお、出土状況や器種組成等については次回の報告で扱うこととする。

- A類 石鏃
- a 有茎T基のもの
 - b 有茎Y基のもの
 - c 尖基のもの
 - d 平基のもの
 - e 円基のもの
 - f 凹基のもの
- B類 石槍
- a 無茎のもの
 - b 有茎のもの
- C類 石匙
- a 縦型のもの (以下のd～g以外)
 - b 横型のもの (#)
 - c 斜型のもの (#)
 - d 両面加工で石槍状の先端をもつもの
 - e 両面加工で石鏃状の先端をもつもの
 - f 四角形の短辺部分に抉りをもち、長辺部分を刃部とするもの
 - g 細部加工がほとんど加えられないもの
- D類 石錐
- a 棒状のもの
 - b つまみがあるもの (以下のc以外)
 - c 先端のみ作りだしたもの
 - d 石鏃を転用したもの
- E類 石筥
- a 短冊型のもの
 - b 撥形のもの
- F類 ビエス・エスキュー (P類と一緒に掲載)
- G類 不定形石器
- a いわゆるスクレイパー類
 - b いわゆるR、フレイク
 - c いわゆるU、フレイク
 - d 石鏃などの未成品類
- H類 石斧
- a 磨製石斧
 - b 打製石斧
- I類 蔽磨器類
- a 主に凹みのあるもの
 - b 主に敲打痕があるもの
 - c 主に磨痕があるもの
- J類 半円状扁平打製石器
- K類 挟入扁平磨製石器
- L類 石皿・台石
- M類 石棒類
- a 石棒
 - b 石刀
 - c a、bの区別ができないもの
- N類 石錘
- O類 石冠
- a 三角柱状もしくは斧状の突出部を持つ磨製石器
 - b 北海道式石冠に類するもの
- P類 石核類
- a 石核
 - b 原石
 - c 剥片・砕片 (剥片石器の製作に関する)
 - d 剥片・砕片 (礫石器の製作・使用関連)
- Q類 その他 (今回は掲載なし)
- R類 異形石器
- S類 砥石
- a 楕円礫素材で、顕著な擦痕をもつもの
 - b 扁平あるいは板状の礫を素材とするもの
 - c 大型のもの (L類から分離されるもの)
- U類 角柱状の礫・礫石器
- a 使用痕・加工痕の認められないもの
 - b 使用痕・加工痕の認められるもの
- V類 擦切具
- W類 礫・礫片 (今回は掲載なし)

A類 石鏃 (75図～77図)

第Ⅲ・Ⅲa層では、有茎石鏃が一定の割合を占めている。有茎石鏃はT基・Y基が見られ、鏃の側縁形状にはかえし部から先端までが直線的なもの、側縁が緩やかに丸みを帯びるもの、先端部がより細身になるものなどが見られる。

第Ⅲb層では有茎も少量見られるが、尖基で薄いものが目立つ傾向がある。これらに見られる整形剥離は打点周辺にバルブの凹みが顕著ではなく、打点から末端までがほぼフラットで細長い剥離で、規則的に施されているものが多い。第Ⅲ層で目立った有茎の石鏃の最大厚が4～5mm程度なのに対し、これら尖基薄型の石鏃は最大厚約2～3mmと極薄である。

第Ⅲc層では尖基薄型に加えて平基・凹基の薄型もみられる。これらの石鏃の整形剥離も尖基薄型と同様である。

第Ⅲc層の細分層では、第Ⅲc-6層で凹基薄型が見られる。第Ⅲc-5層では尖基・平基・凹基の薄型が見られる。第Ⅲc-4層では有茎Y基の他、尖基・円基の薄型が見られる。第Ⅲc-3層では、尖基・平基の薄型が見られる。このことから、第Ⅲc層では、尖基薄型が主体で、下層ほど凹基や平基の薄型が目立つのが特徴といえる。

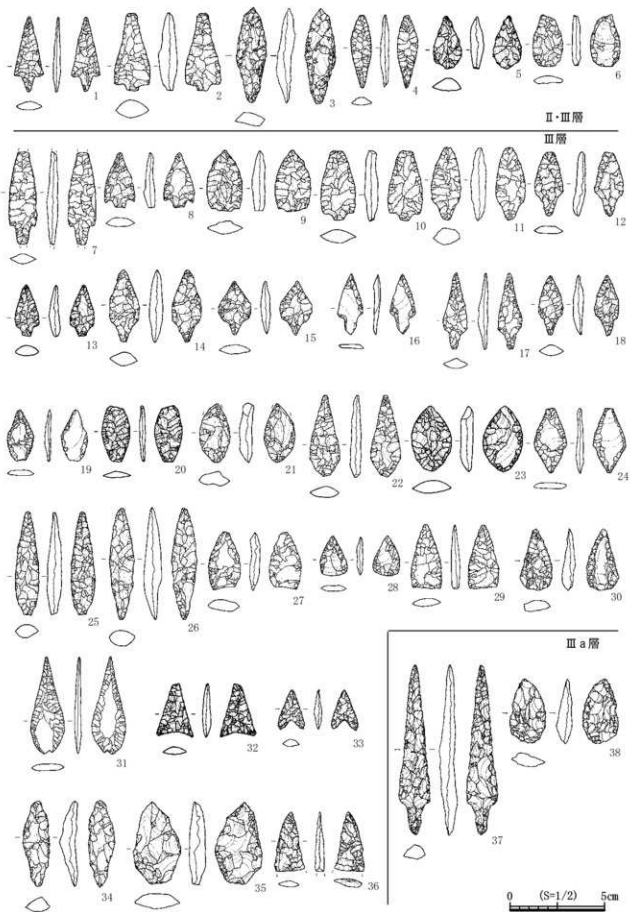
B類 石槍 (78図・79図)

両面加工品で尖頭部が作出され、長さが5cm以上のものを石槍とした。正面形状には柳葉形、有茎などの形状が見られる。掲載したものは第Ⅲ層出土のものが多い。第Ⅲ層では上記2形態が見られ、やや大型で柳葉形のものが多い。その中には、器体中央付近で側縁に弱い挟りが見られるものもある。柳葉形で長さ10cm前後のものには、やや大型のものに比べて器厚が厚く、整形剥離が余り丁寧でないものや、尖頭部の作出が不明瞭なものが少なからず見受けられる。これらは、完成品ではない可能性がある。また、小型品(5cm以上10cm未満)には、凹圧剥離が全面を覆うものの、尖頭部の作出が不明瞭なものがある。これについては、石鏃の未製品やその他の器種の完成品である可能性などが考えられる。有茎のものについては、茎が細いものと太いものがある。

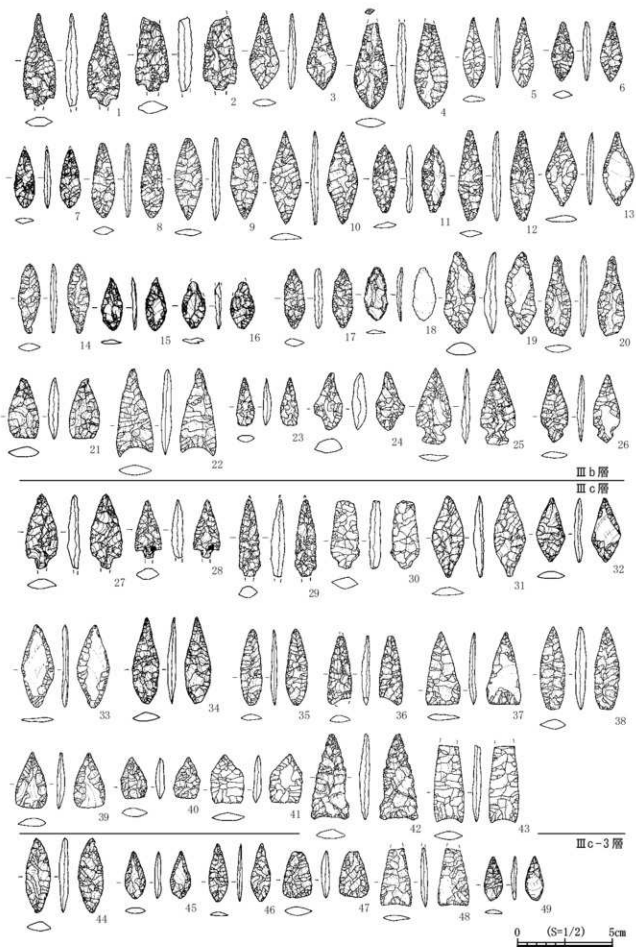
C類 石匙 (80図～89図)

第Ⅲc層(細分層含む)だけで1000点以上が出土しており、第Ⅲb層と北盛土で報告した分を含めると北の谷周辺だけで3500点以上が出土していることになる。出土層位としては北盛土の第Ⅲb層、北の谷の第Ⅲb層・第Ⅲc層で集中的に出土している。各層から出土している石匙に層位による形態や組成の違いはあまり見られないようであるが、出土状況や量的な分析については次回報告したい。以下、細分器種ごとに特記事項について述べる。

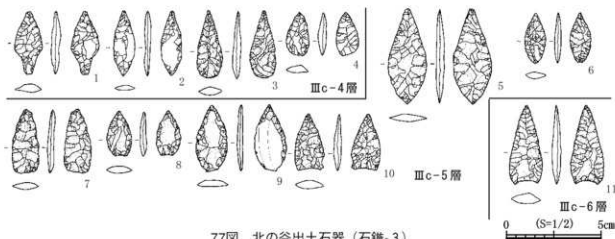
a(縦型)は一番出土量が多い。縦長剥片を素材としたものが多いが、一部で横長剥片を素材とするものもある。握み部の作出は打点側端部と末端側端部の両者が見られる。作出された握みの形状は数種類が認められる。幅広で長方形や扇形を呈するもの(80図-1など)、小さく台形や円形を呈するもの(80図-8など)。素材の主要剥離面には刃部整形のための剥離は基本的に見られない。主要剥離面には明瞭な使用痕光沢が見られるものが多数ある(今回は観察表に記載するにとどめている)。また、80図-4等では、副剥離面側から側縁に連続的な剥離をした後に主要剥離面側から細長い剥離



75図 北の谷出土石器(石鎌-1)



76図 北の谷出土石器（石鏃-2）



77図 北の谷出土石器（石鏃-3）

を規則的に施しているものがある。これらは松原型石匙と呼ばれるものである。

b（横型）は横長剥片を素材とするものと縦長剥片を素材とするものが見られる。横長剥片を素材とする場合、打点側に摘みを作出するものが多いようである。縦長剥片が素材となる場合は、やや末広りの形状を選択し、末端に近い側縁に摘みを作出する場合が見られる。摘みは、器体中央付近に付くもの他、左右にずれてつけられるものもある。主要剥離面側に使用痕光沢が見られるものがある。

c（斜形）は縦型と横型の中間的なものである。

dとeは摘み部の作出状況により、数種類が見られる。縦型石匙に見られた形状に加え、摘み部作出の際に挟りを強く入れず、摘み頭部が円形やや大きめなものや、摘み頭部がV字形を呈するものも見られる。本遺跡で普通に見られるものとしては、先に述べた80図-17や82図-7のような形状があり、挟りが明瞭なもの（80図-18や82図-5等）と対照的である。前者については、山形県東置賜郡高畠町の押出遺跡出土品にちなんで押出型ポイントと呼ばれる石槍に類似する。

fは縦長や横長の剥片の長軸両端部に挟りが入り、側縁に連続的な剥離による刃部が作出されているものである。挟入りの削器とも呼ばれている。

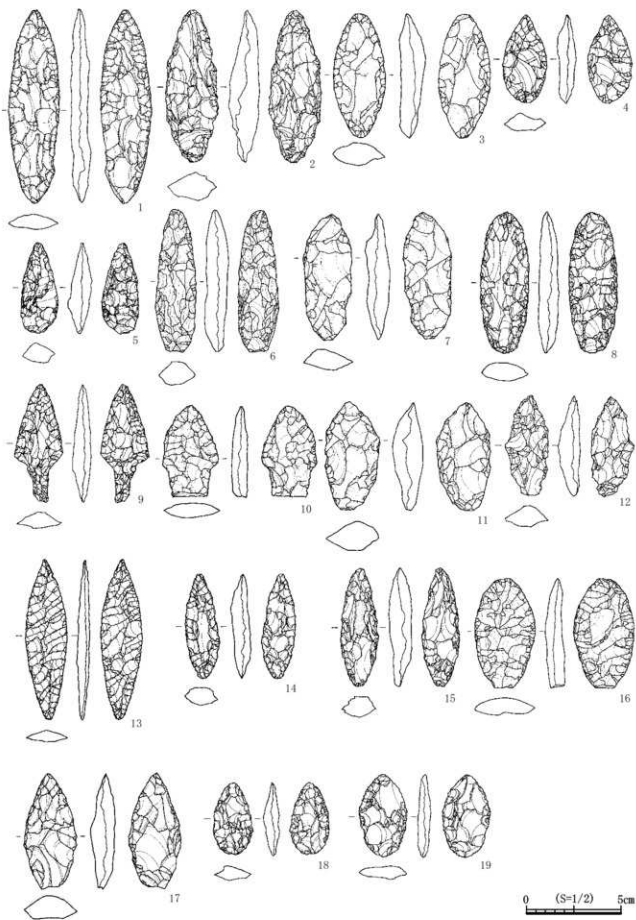
gは素材剥片に挟りを入れ、摘みを作出ただけで、刃部を作出していないものである。側縁には使用に伴う微細な剥離が見られるものもあるが、特に黒曜石製のものでは小型の礫素材を両極打撃で剥離したものに挟りを加えただけのものが特徴的である（第Ⅲc-4層では3点がほぼ同一地点からまとまって出土している）。

D類 石錐（90図）

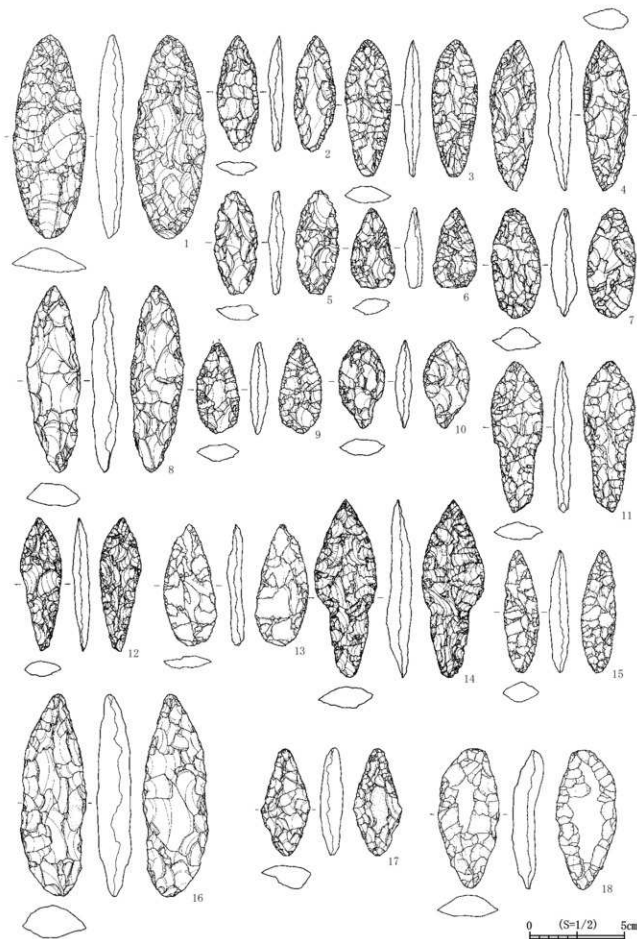
a～dの各種が出土しているが、北盛土で多数出土していたd（石鏃の先端部を錐として再利用したもの）は北の谷では少数である。また、b類やc類やなどでは、やや大きめな剥片を用いたものや、石匙などの破損品を用いているものなども見られる。

E類 石篋（91図～93図）

素材剥片を両面加工し、片方の長軸端部に刃部を作出したものである。北の谷では短冊形と認識される形状がほとんどである。刃部の作出状況には、表裏両面からの調整加工により、両刃の刃部を作



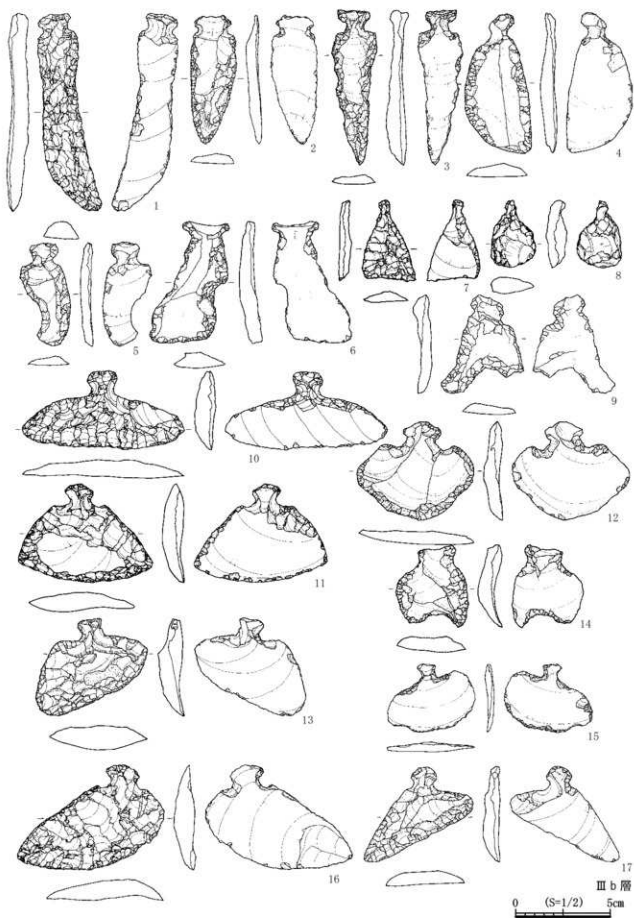
78図 北の谷出土石器(石槍-1)



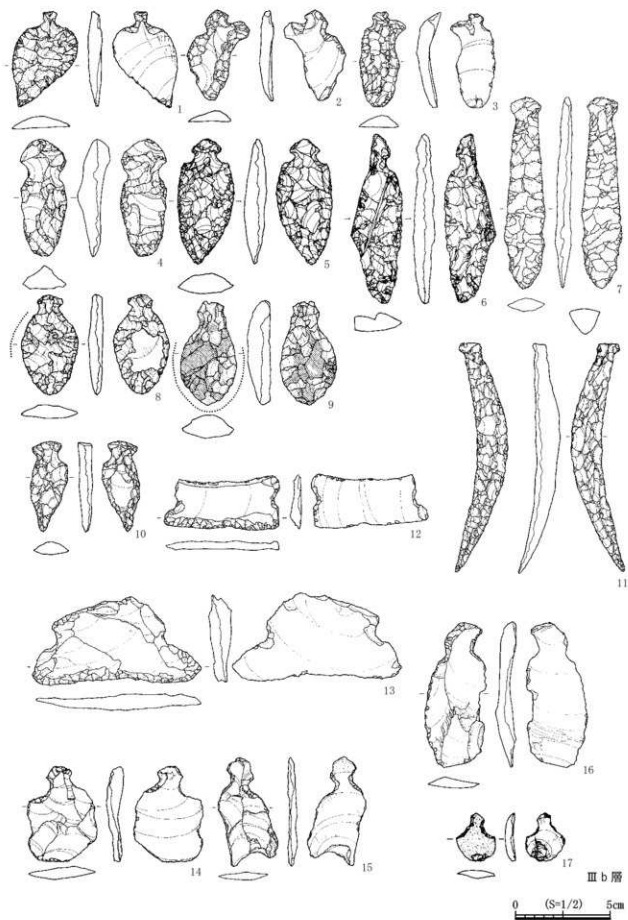
79図 北の谷出土石器(石槍-2)



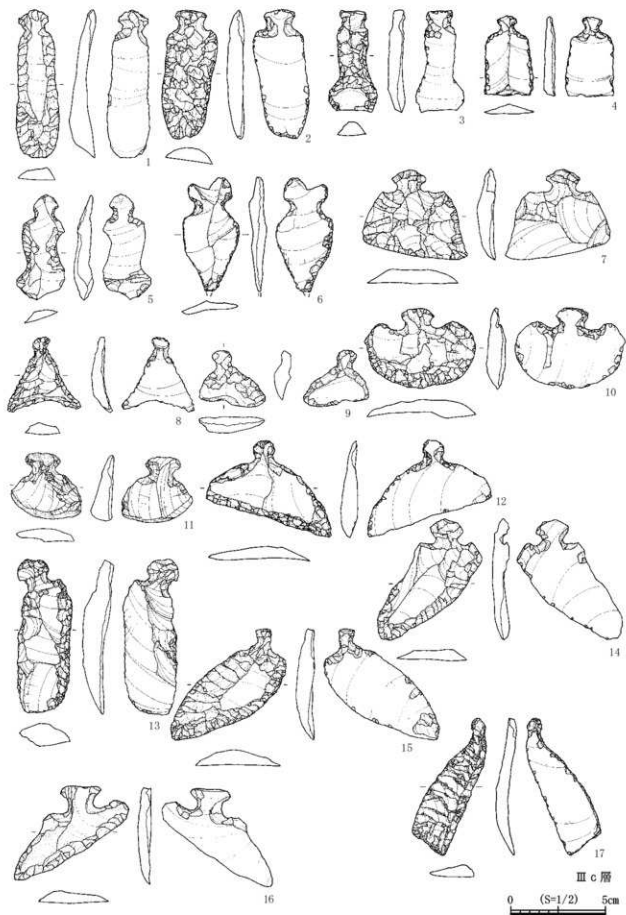
80図 北の谷出土石器(石匙-1)



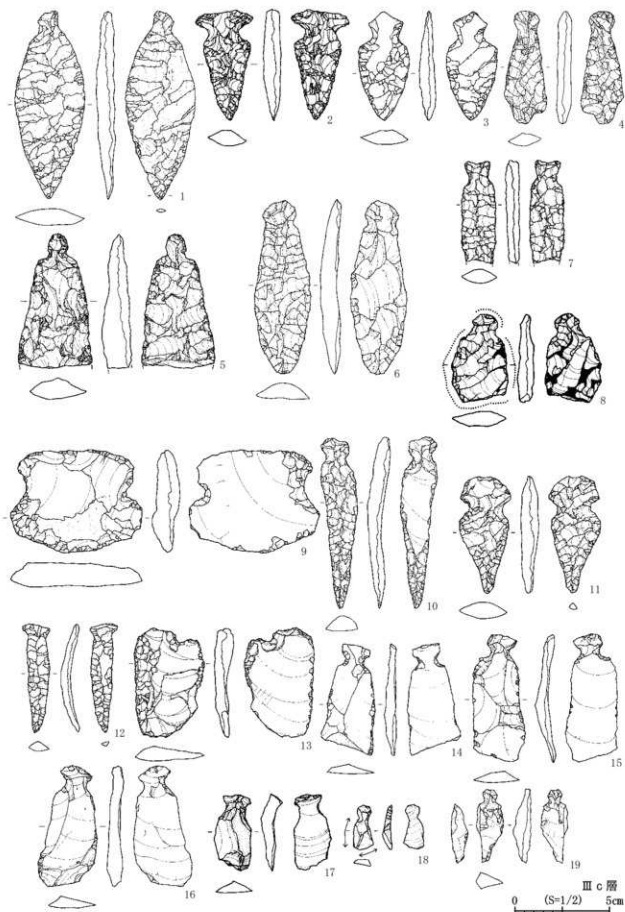
81図 北の谷出土石器（石匙-2）



82図 北の谷出土石器(石匙-3)

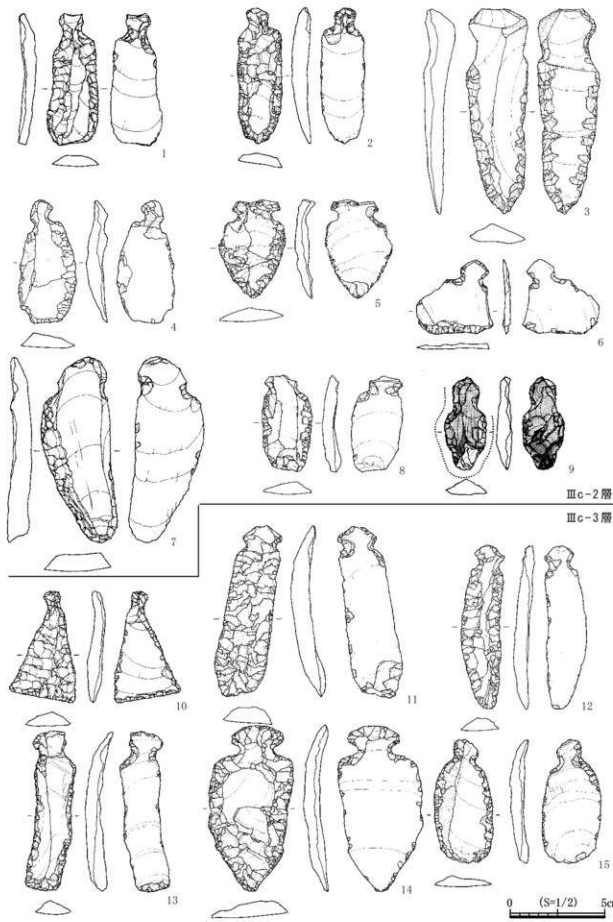


83図 北の谷出土石器（石匙-4）

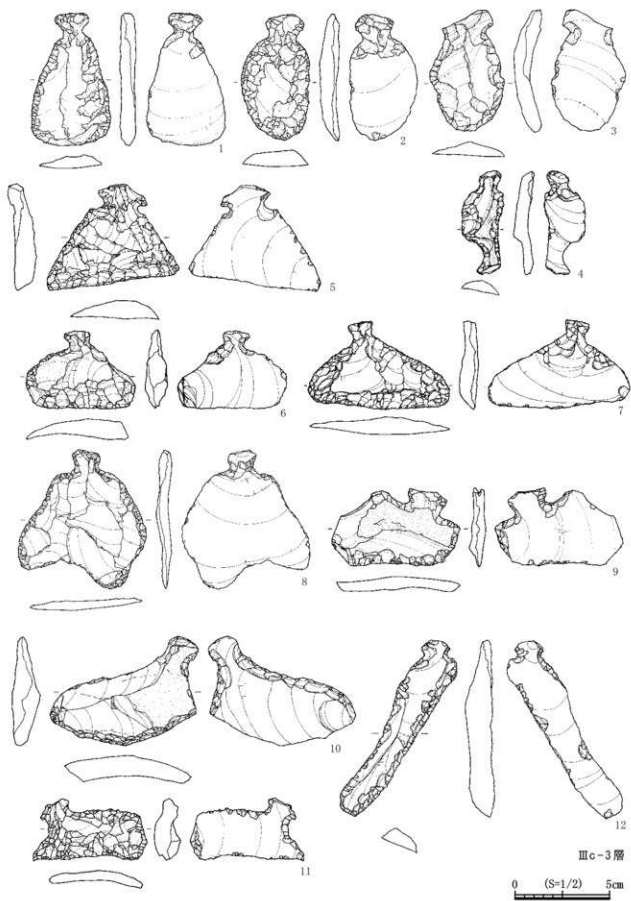


III c 層
0 (S=1/2) 5cm

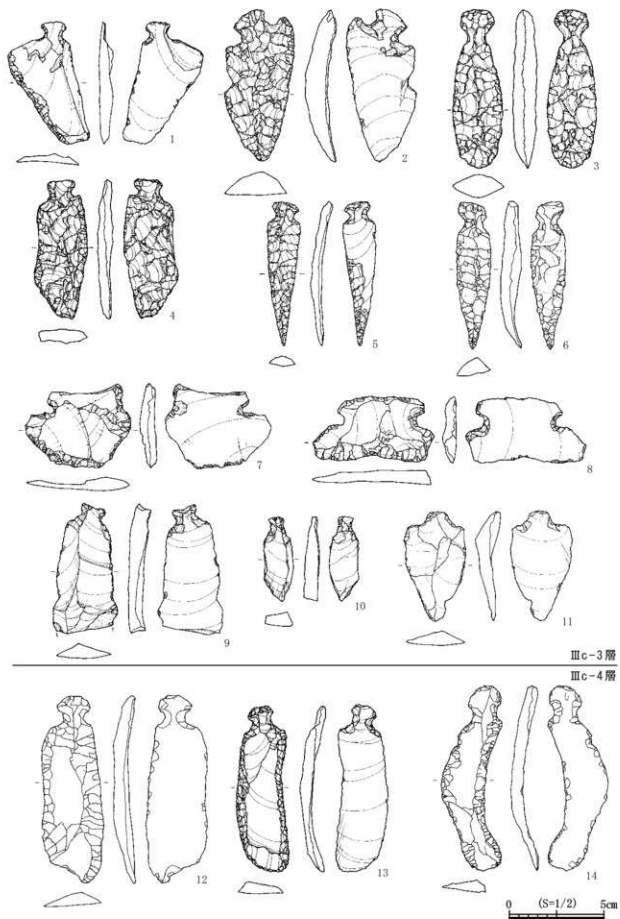
84図 北の谷出土石器 (石匙-5)



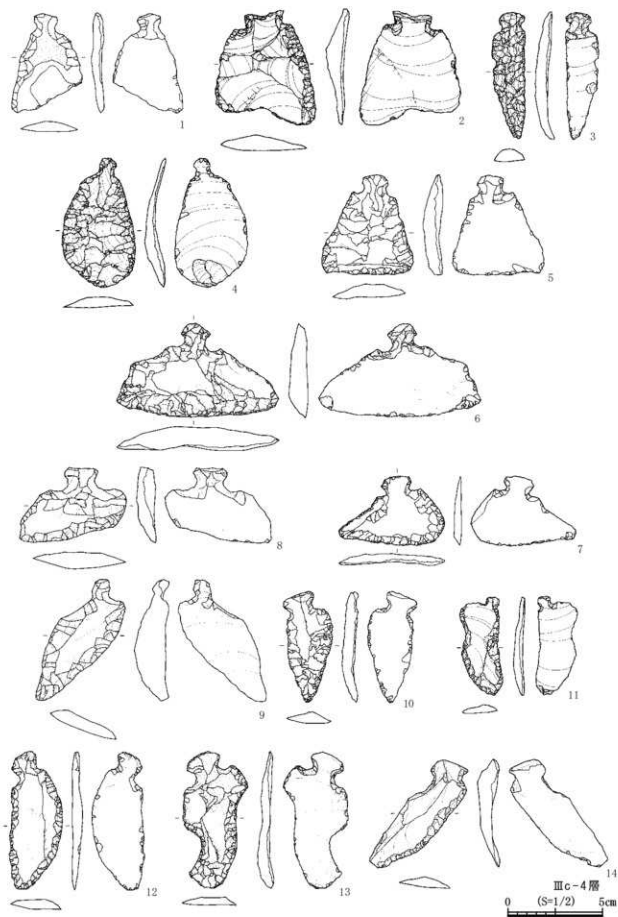
85図 北の谷出土石器(石匙-6)



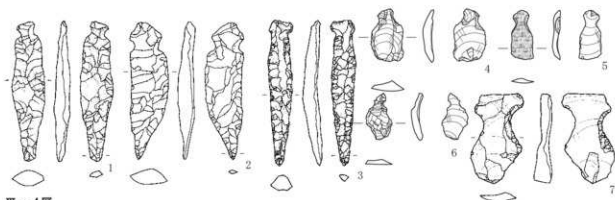
86図 北の谷出土石器（石匙-7）



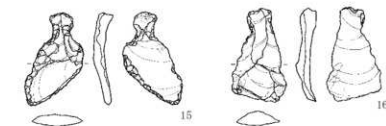
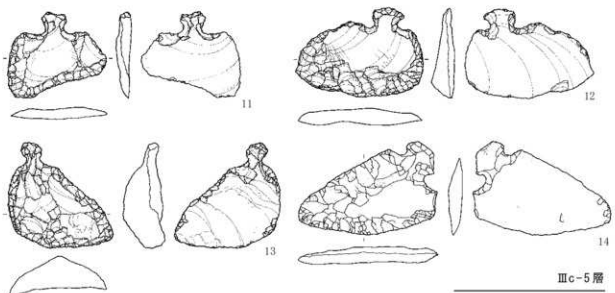
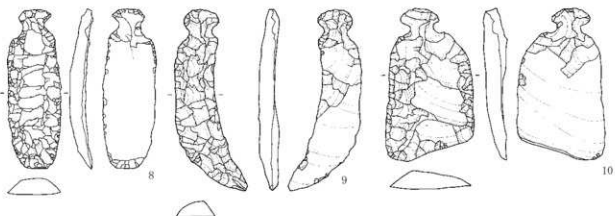
87図 北の谷出土石器(石匙-8)



88図 北の谷出土石器 (石匙-9)



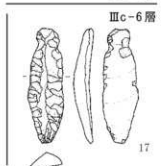
IIIc-4層



IIIc-5層

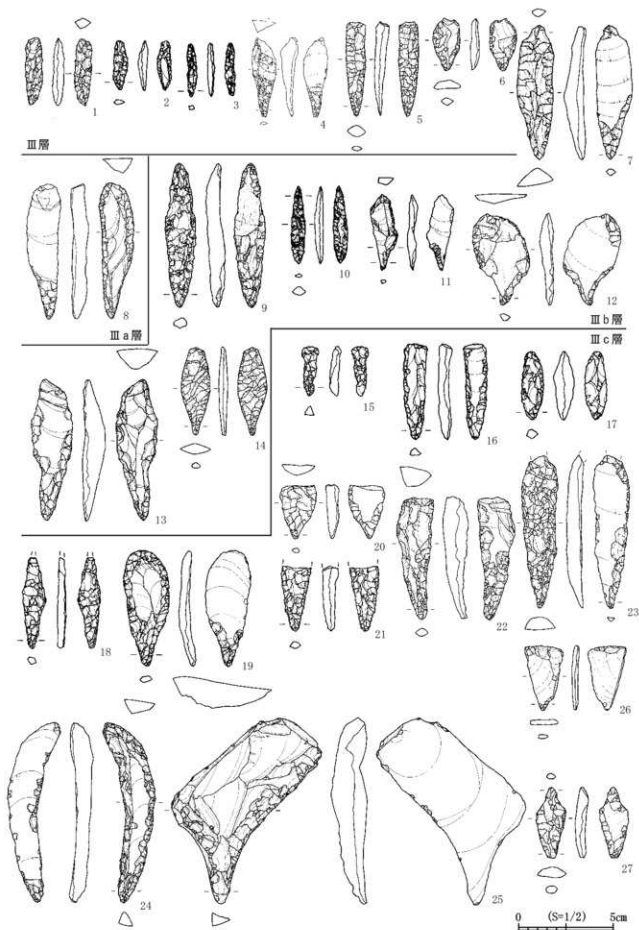
IIIc-5層

IIIc-6層



0 (S=1/2) 5cm

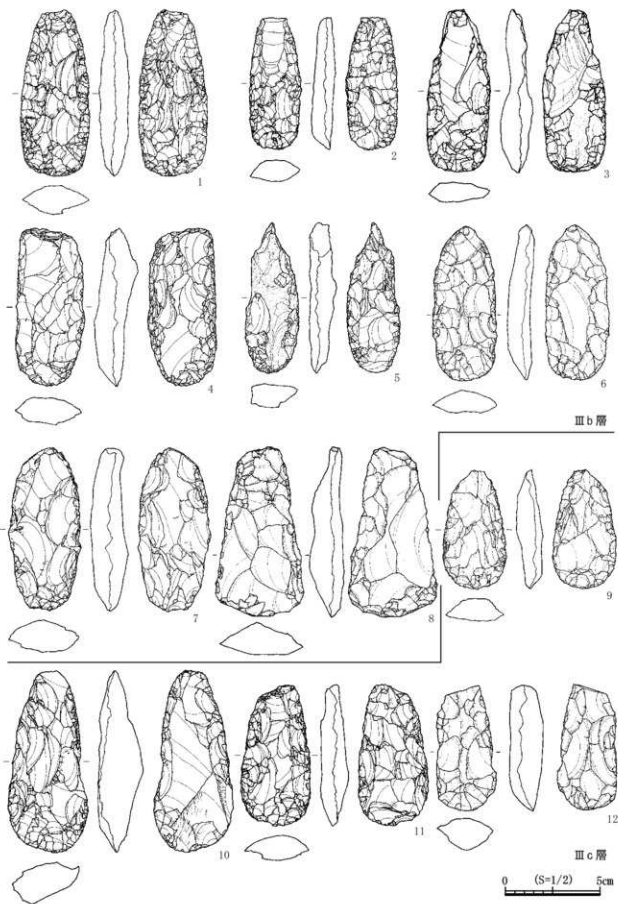
89図 北の谷出土石器(石匙-10)



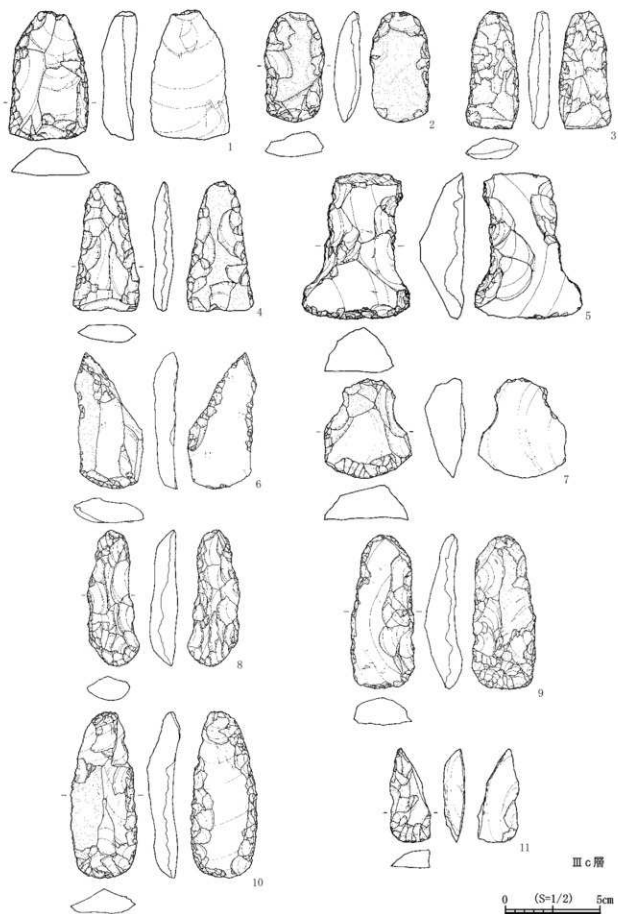
90図 北の谷出土石器(石錐-1)



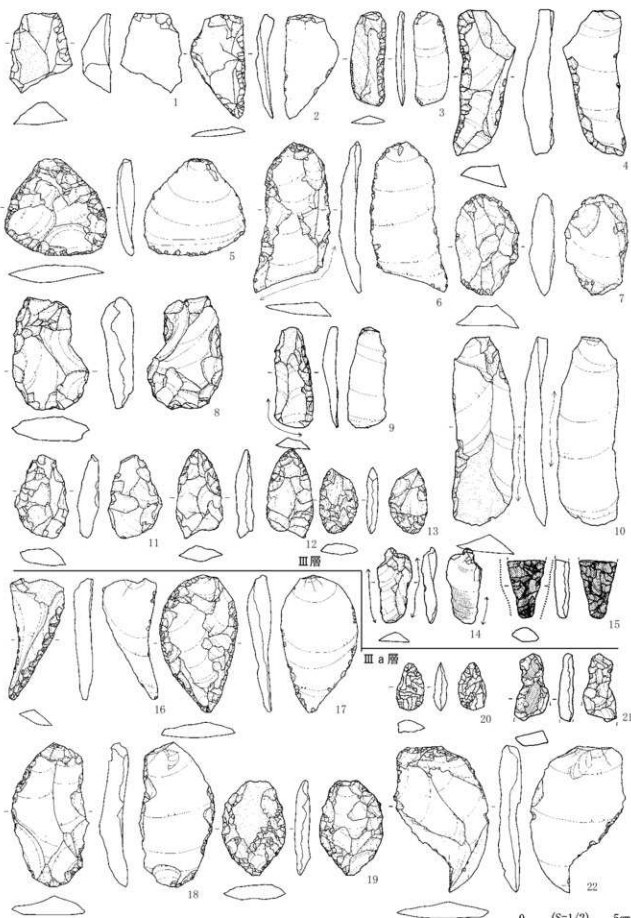
91図 北の谷出土石器(石鏡-1)



92図 北の谷出土石器（石斧・2）



93図 北の谷出土石器（石篋-3）



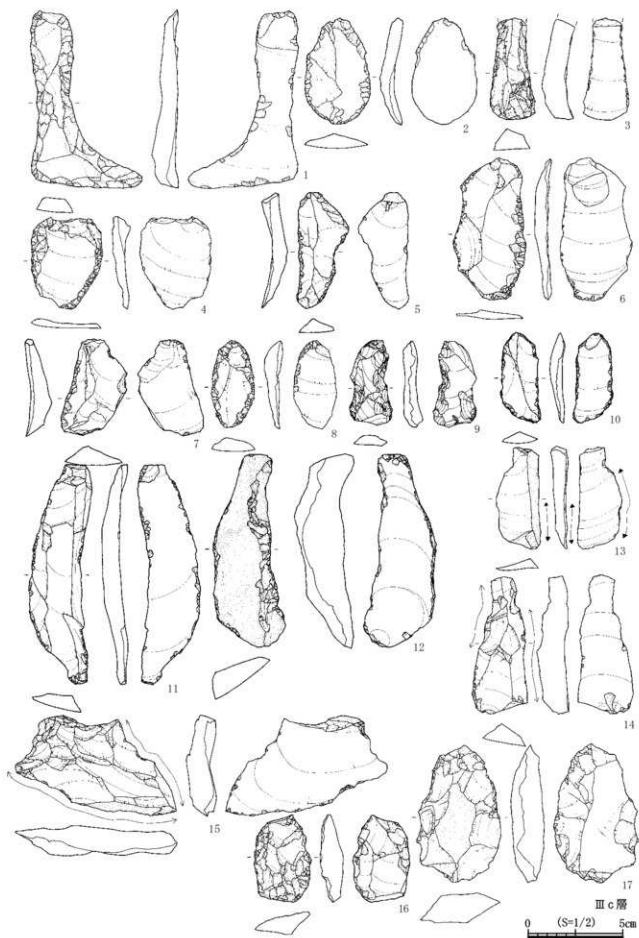
94図 北の谷出土石器 (二次加工-1)



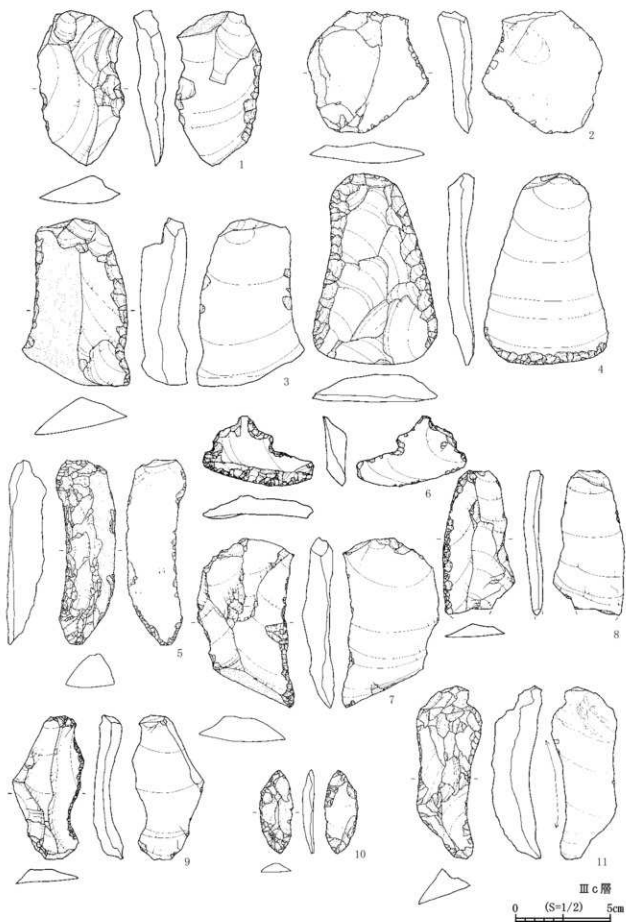
95図 北の谷出土石器（二次加工-2）



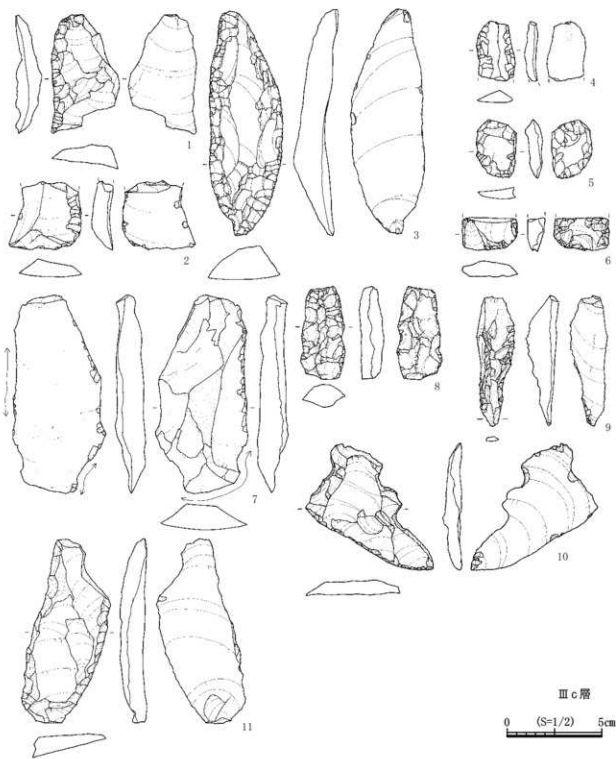
96図 北の谷出土石器 (二次加工-3)



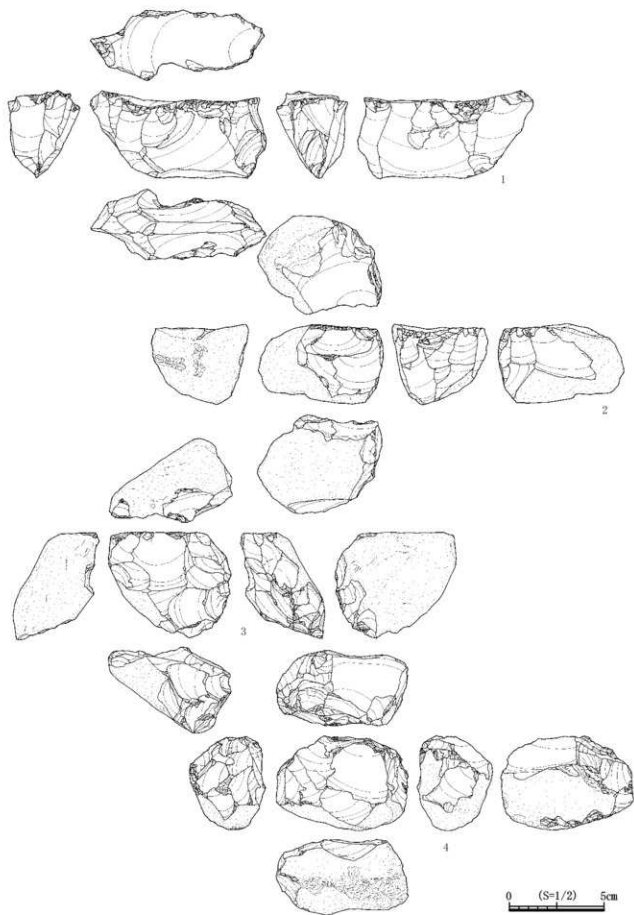
97図 北の谷出土石器（二次加工・4）



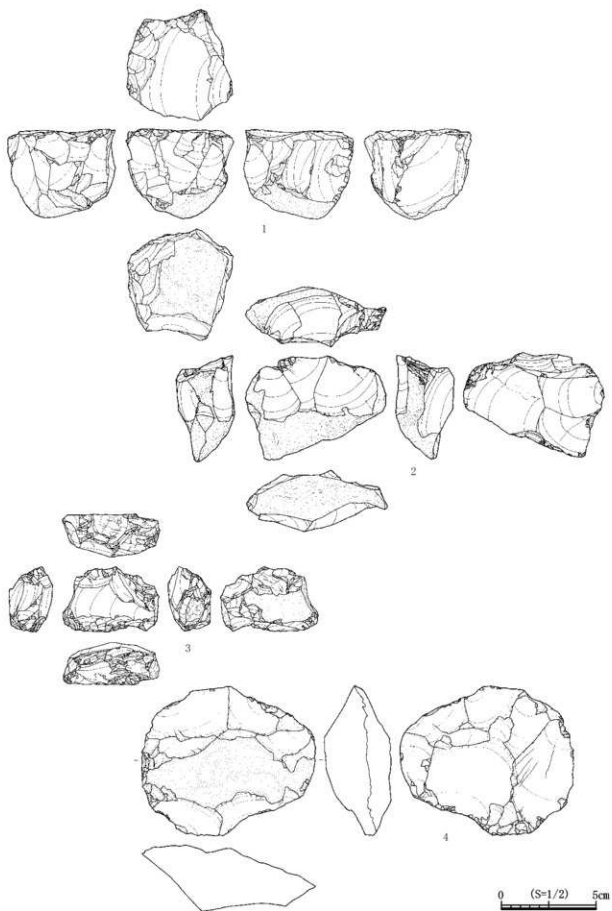
98図 北の谷出土石器（二次加工-5）



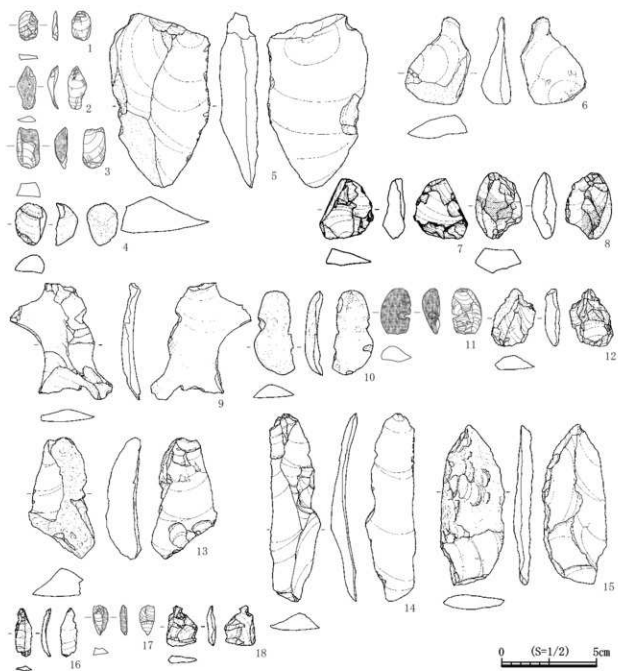
99図 北の谷出土石器（二次加工-6）



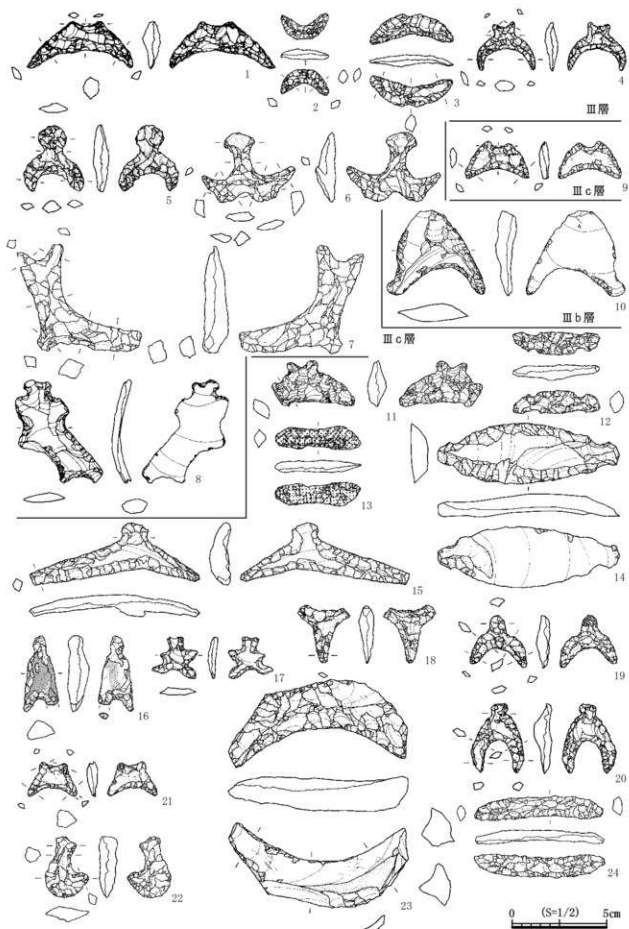
100図 北の谷出土石器 (石核-1)



101図 北の谷出土石器 (石核-2)



102図 北の谷出土石器（剥片類-1）



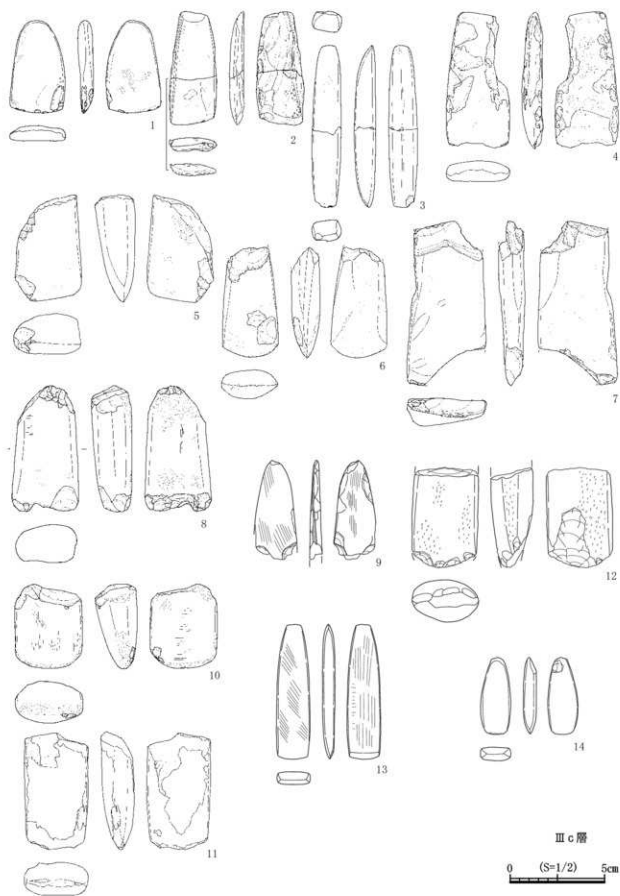
103図 北の谷出土石器 (異形石器-1)



104図 北の谷出土石器 (石斧-1)



105図 北の谷出土石器 (石斧-2)



106図 北の谷出土石器 (石斧-3)



107図 北の谷出土石器（石斧-4）

出しているもの、裏面からの調整加工で片刃の刃部を作出しているもの、刃部に素材剥片の縁辺を残しているものなどが見られる。第III c層から出土したものにはやや楕形に近い形状のものも含まれ、器体の成形加工も素材面を残すような状態のものが目立つようである。

G類 不定形石器（94図～99図）

素材剥片に二次的な加工が施されたものをまとめている。加工の状態により分類されている。

aにはスクレイパー類をまとめた。素材剥片の側縁に角度の浅い剥離により刃部を作出しているもの（いわゆる削器）、素材剥片の端部に急角度の剥離により片刃の刃部を作出するもの（いわゆる挿器）がある。

aは各層で出土している。削器は、第III c層出土のものがやや大きめの素材剥片を用いる特徴がある。これらは石匙などと素材を共有している可能性がある。この点は挿器にも共通している。削器に

は、刃部が直線状のものや、湾曲するもの（内湾・外湾がある）、挟りを作出しているものなどの刃部形状が見られる。

bには、素材剥片の一部に二次加工が施されたもので、aほど意図的に刃部を作出していないものなどをまとめた。この中には、cとの区別が難しいものもみられるが、一方から規則的な調整が認められるものについては本類に分類した。

cには、剥片の一部に使用に伴う痕跡（微細な刃こぼれなど）が観察できるものをまとめた。

dには、石鏃や石槍・石筥などの未完成品と考えられるものをまとめた。北盛土や南盛土で多量に出土しているもので、両面加工品が多い。北盛土では第Ⅲa層からまとまって出土している。今回は第Ⅲc層からあまり出土が見られないことから、縄文時代中期前葉以降に出土量が増える可能性がある。

P類 石核類（100図～102図・133図～4）

剥片石器の素材を剥離したと考えられる残核と、素材となる原石、剥離された剥片類をまとめた。

a（残核）は8点図示した。剥離面の観察より、作業面からほぼ同一方向に剥離を行っているもの（100図-1・2）、打面を90度・180度と替えながら剥離を行っているもの（100図-3・4、101図-1～3）、側縁から求心的な剥離を行っているもの（101図-4）などが見られた。剥離された剥片の大きさは、大きくても長さ・幅が10センチを越えず、5cm程度の小さなものが主体と考えられる。また、両極打撃により剥離された残核には、頁岩製のものと黒曜石製のものが見られる。

b（原石）は図示しなかった。

c（剥片）は18点図示した。頁岩製、黒曜石製のものが見られる。133図-4はパイロクシナイト製の剥片で、本遺跡では類似した岩片を利用した装身具（玉類）が見られる。北海道日高地方に産出するものと似ていると、石質鑑定をお願いした柴正敏氏からコメントをいただいた。

R類 異形石器（103図）

細かな押圧剥離により完成した石器で、石鏃や鏃のような利器としての機能が推定できないものをまとめた。基本的には両面加工がみられ、左右対称形のものが多い。使用される石材には珪質頁岩・鉄石英（赤色チャート）・黒曜石・瑪瑙などが見られる。主な形状は、ブーメラン形で、頂部への摘みや突起の作出状況と、体部の湾曲具合等により見かけが変化する。摘みや突起には、2個一対で作出されるものや、石匙のように挟りが入り、摘み部が円形を呈するものなどが見られる。左右非対称のものには、左右対称形の一部に突起が作出される左右対称形が基本となるもの他、両面加工を伴わず、側縁の連続的な剥離による挟りなどで全体形が作出されるものがある。これらは、石匙や削器などとの区別が難しいものもある。使用される石材には珪質頁岩が多い。

H類 石斧（104図～107図）

aには、器体のほぼ全面が研磨により完成された磨製石斧をまとめた。素材種には緑色岩・（花崗）閃緑岩が大半を占めている。緑色岩製のもの、各層から出土しているが、花崗閃緑岩製のもの、第Ⅲ・Ⅲa層から出土しており、第Ⅲc層からの出土は極端に少ない。刃部の形状は数種類見られる。

主に断面形状に着目すると、両刃のもの、片刃のものが見られ、両刃のものには器体の厚さが厚いものと薄いものが見られる。片刃のものは薄いもののみである。片刃のものは緑色岩が大半を占めており、用途による素材の使い分けの結果と考えられる。刃部の正面形状には、弧状・平坦・狭まるものが見られ、両刃の厚いものには弧状で偏った刃部のものがみられる。

bは3点掲載している。104図-14は花崗閃緑岩製で、扁平な楕円礫の片面側からの加工により、刃部と側縁を作出している。裏面には素材礫面を大きく残している。このタイプの石斧は縄文時代早期末や中期後半期などに、本県太平洋側に見られる。105図-1は素材の礫に粗い加工を施し両面体にしたものである。一部分に敲打の痕跡が認められるため、敲打整形により石斧へ加工する途中の状態であると考えられる。107図-9は扁平な頁岩製の礫端部に表裏両面から剥離を施し、刃部を形成している。刃部以外は素材礫面をそのまま残している。

I類 敲磨器類 (108図～118図-2)

器体の一部に使用に伴う敲打による凹み・平坦面などが観察されるものをまとめた。

Ia (いわゆる凹み石) には、器体の表面・裏面・側面などに敲打等による円形や楕円形の凹みや器面の荒れが見られるものをまとめた。多くは楕円形の扁平な礫を素材としており、安山岩・流紋岩・デイサイト・頁岩などの石質が見られる。110図には、凹みの周囲に擦痕がともなうものをまとめて掲載した。凝灰岩などの柔らかい石質が多く、特に第Ⅲc・Ⅲb層出土品には白色系の素材礫が用いられているものが多い。擦痕と凹みの新旧については、凹みの方が後と判断した。これらは砥石などに使用された礫を凹み石として再利用した結果と考えられる。

Ib (いわゆる敲き石) には、器体の端部付近に使用に伴う敲打による器面の荒れが狭い範囲に見られるものをまとめた。安山岩・デイサイト・流紋岩・頁岩などの他、石英や玉髓などの石質も見られる。敲打痕は、器体長軸先端部、器体長軸端部側面等に狭い範囲で見られるが、112図-5のように、器体側面に帯状に見られる場合や、113図-4～5のように、器体中央部に広い範囲で平坦な敲打面が見られるものもある。また、113図-6のように長軸端部の広い範囲に、稜線を伴って分布するものは、多面体の敲き石と呼ばれるものである。

Ic (いわゆるすり石) には器体長辺の側縁に敲打による平坦・帯状の使用痕が見られるものと、礫面の一部に研磨によると思われる平坦面が見られるものをまとめた。安山岩・流紋岩・デイサイトなどの楕円形で扁平な礫を素材とし、その長辺を使用している。使用痕の状態には、使用痕に剥離が伴わないもの、小規模な剥離が伴うもの、剥離が伴い、使用面が断続的なもの、剥離を伴い使用面が稜線状のもの等が見られる。Icは北の谷からは100個以上出土しているが、6割程度が折れている。折れ面を観察すると、表裏面側からの打撃により折れている例が多数見受けられるため、使用中に使用面からの打撃で折れたもの他、意図的な破壊により折れたものも多数あった可能性がある。また、折れ面には主に使用面側に摩擦した部分が見られることがある。使用面と反対側の側縁は、剥離や敲打により整形されているものと、加工が施されず礫面が残されているものがある。短辺は敲打や剥離により弱い抉りが出されるものもあり、使用時に石器を保持するために紐などをかけていた可能性がある。一方、研磨による平坦面が見られるものは、厚みのある円礫や楕円礫を用いている場合が多い。

J類 半円状扁平打製石器 (118図-3～120図-2)

板状に割れる安山岩などを素材とし、長辺の片側縁を直線状に、もう一方の側縁を弧状に仕上げた石器で、円筒土器文化に固有の石器と理解されている。直線状の側縁に敲打による使用痕跡が見られる。使用痕は、剥離を伴い稜線状に見えるものと剥離を伴い使用に伴う平坦面が断続的に続くものが見られる。J類については正面形状に差異が見られ、半円状のもの、短冊形のもの、楕円形のもの、直角三角形に近いもの等が見られる。各形状ともに、器体の一部分が研磨されているものが見られるなど、K類との類似点が多い石器である。また、折損の多い石器でもあり、全体の約5～6割が折損している。折損部の特徴はI類cと類似している。

K類 挟入扁平磨製石器 (120図-3～123図-2)

安山岩・デイサイトなどの扁平な礫を素材とし、剥離と研磨により正面面を直角三角形形状に整形した石器で、短辺に挟りが施される。円筒土器文化圏において、特に日本海側に分布の多い石器と考えられる。K類の使用痕跡には一番長い側縁に見られる敲打痕と、挟り部付近に見られる光沢がある。側縁に見られる使用痕は、敲打痕が見られないか、鈍い光沢と器面の弱い荒れだけが見られるもの。剥離を伴わず、細く平らな使用面を持つもの。剥離を伴い、平坦面を持つもの。剥離を伴い、平坦面が断続的に見られるもの等が見られる。これらは、使用痕跡の進行過程を表していると考えられる。挟り部付近には、帯状の光沢や変色域がみられることがある。これは、使用時に挟り部に紐を引っかけて器体を保持したため、紐と器体がこすれて生じたと考えられている。

また、K類もIcやJ類と同様折損率が高く約5～6割程度である。折れ面における加撃方向も同様であり、意図的に割られたものも相当数あると考えられる。

L類 石皿 (123図-3～124図)

扁平で大型の礫表面に使用による研磨が見られるものをまとめた。使用面の状況には、器体中央部分に向かって緩やかにへこむもの、側縁に縁が作出されるもの、全体に平坦なものなどが見られる。縁付きのものは主に北盛土のⅢa層から出土しており、中期に帰属するものと考えられる。

M類 石棒類 (125図・126図)

いわゆる石棒と石刀をまとめた。安山岩・デイサイトなどを主な素材としている。

石棒 (125図-1～4) については、棒状の自然礫をそのまま用いたものや、敲打及び研磨による加工が施され、端部に平坦面や回みが作出される「端部彫刻型石棒」などが見られる。石刀 (125図-5～126図) には、棒状の礫を敲打・研磨で加工し、刃部を作出したのが見られる。粘板岩などの薄く板状に割れる礫を素材とし、丁寧に研磨がなされるものや、やや厚みのある礫を用い、刃部の断面が涙型になるように整形したものなどがある。本遺跡では、後者が縄文時代前期末～中期中葉頃まで見られるようである。これらは円筒土器文化に特有の石刀である可能性が高い。

N類 石錘 (127図-1～6)

扁平な楕円礫の端部に剥離による挟りが施されるもので、挟りの入る位置には長軸両端部、長軸と

単軸の端部それぞれに入るものなどがある。

O類 石冠 (127図-7~128図-3)

aは三角柱状もしくは斧状の突出部を持つ磨製石器である。128図-2は破損品で被熱している。実測図正面には直径約3.5cmのボタン状の突起が作出されている。

bの北海道式石冠に類するものは2点図示した。器体中央部に帯状に敲打痕が巡るのが特徴で、使用面も幅広である。

S類 砥石 (128図~131図)

器体の一部に何かを研いだ痕跡が残るものをまとめた。素材の形状などにより3つに分類される。

aは楕円礫の一部に明瞭な擦痕や使用面が見られるものである。使用面の状況により、さらに2細分される。a-1は頁岩などの小型礫の端部に摩耗が見られるもので、手に持って何かを磨くまたは研ぎ出すのに使用されたと考えられる(128図-5~129図-5)。主に第Ⅲc層と細分層から出土している。a-2は器体中央部に砥面を持つもので、細く溝状の砥面を複数持つものや、中央部が緩やかにへこむものなどが見られる(129図-6~130図-5)。

bはやや大型で、中央付近に緩やかな凹みや溝状の砥面を持つ(130図-6~131図)。主に磨製石斧などを研いだものと考えられる。厚さ1cm程度まで薄くなるまで使用されているものもあり、日常的に使用されたものと考えられる。

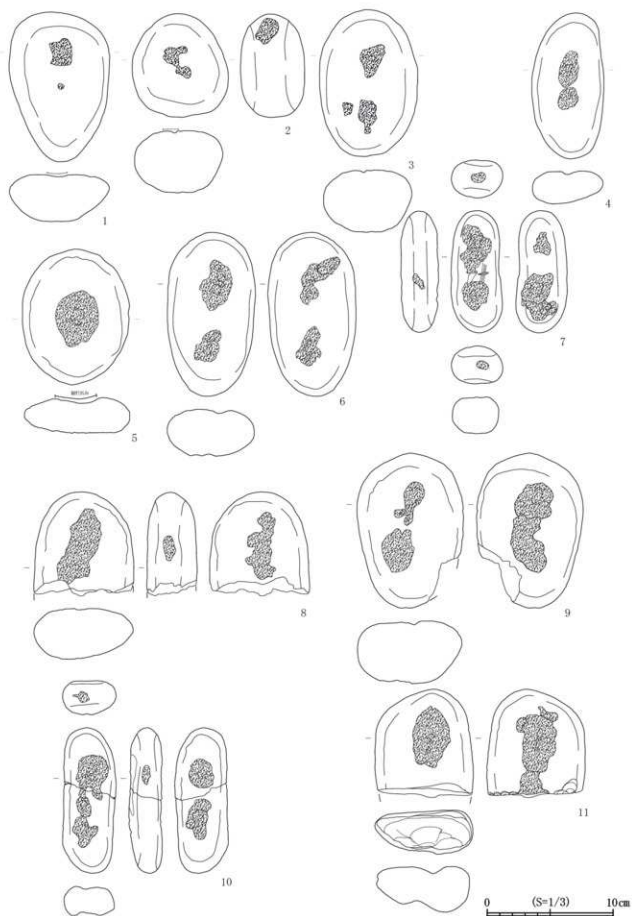
U類 角柱状礫

長さ約5cmほどの安山岩製角柱状礫が238点出土している。長さ10cmほどに割れているものが多い。石器などに使用されたものについては各分類の中へ含めたので、未使用のものについては今回は図示しなかった。

V類 擦切具 (132図~133図-3)

板状の礫片の側縁に石などを擦り切った際の使用痕跡が残るものである。安山岩や凝灰岩の板状素材が用いられている。使用面の断面形には、U字状に丸みを帯びるもの、角張るものなどがある。また、刃部の正面形も直線状や湾曲するものが見られる。本遺跡では、磨製石斧に擦り切り痕跡が見られるため、磨製石斧を加工する作業等に使用されていた可能性が高い。

133図-2・3はやや鋭利な礫素材の縁辺部に擦痕とにぶい光沢が見られるものである。133図-2は包丁形石器と発掘当初紹介されていたもので、出土地不明(北の谷出土)だが参考品として掲載した。柄の部分を二次加工により作出し、刃部には加工が見られない。刃部には、摩耗による光沢と擦痕がみられる。擦痕は刃部縁辺と直行する。133図-3も同様の使用痕跡を持つ。この個体には柄の作出は見られず、欠損部を除くほぼ全周に摩耗による光沢と擦痕が見られる。(茅野嘉雄)



108図 北の谷出土石器 (礫石器-1)



109図 北の谷出土石器 (礫石器-2)



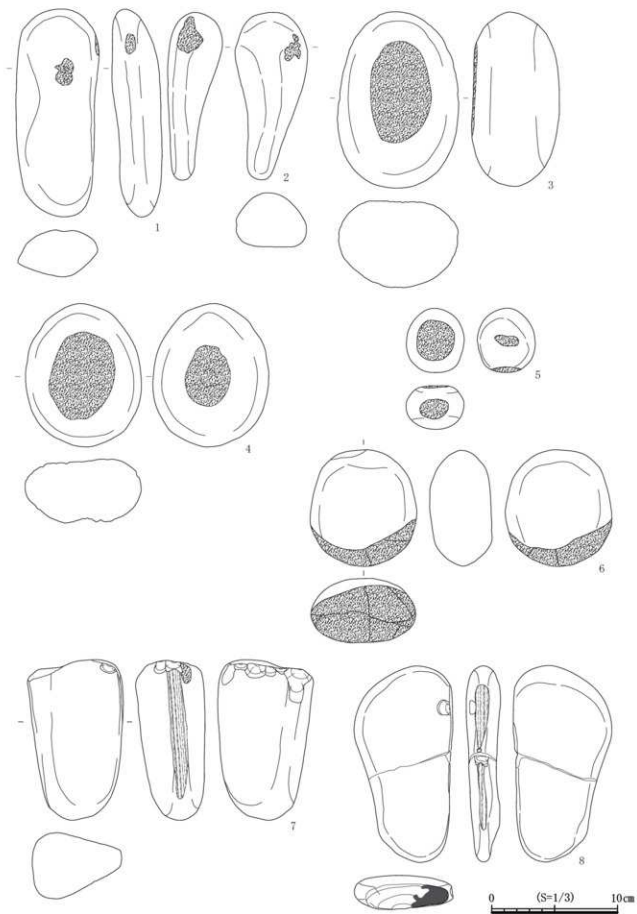
110図 北の谷出土石器 (礫石器-3)



111図 北の谷出土石器 (礫石器-4)



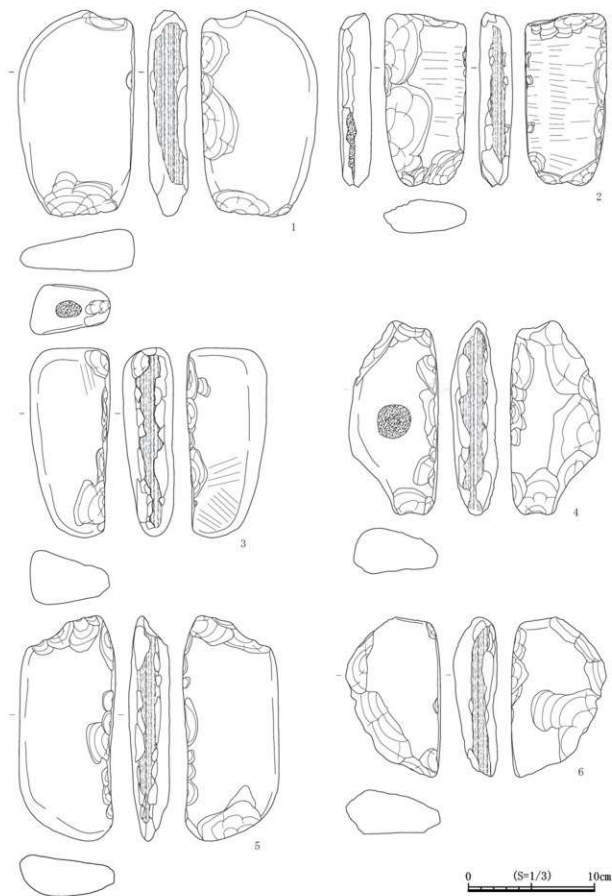
112図 北の谷出土石器 (礫石器-5)



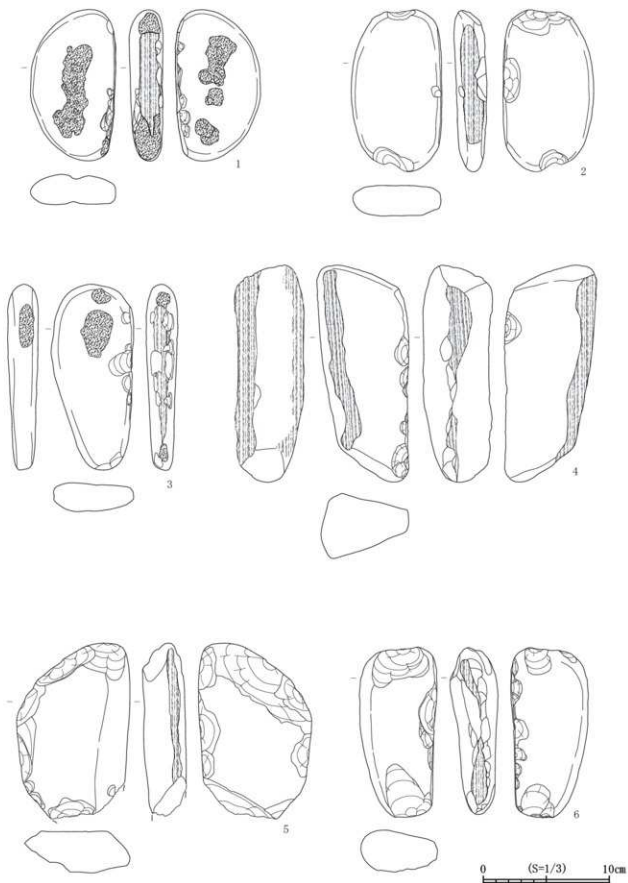
113図 北の谷出土石器（礫石器-6）



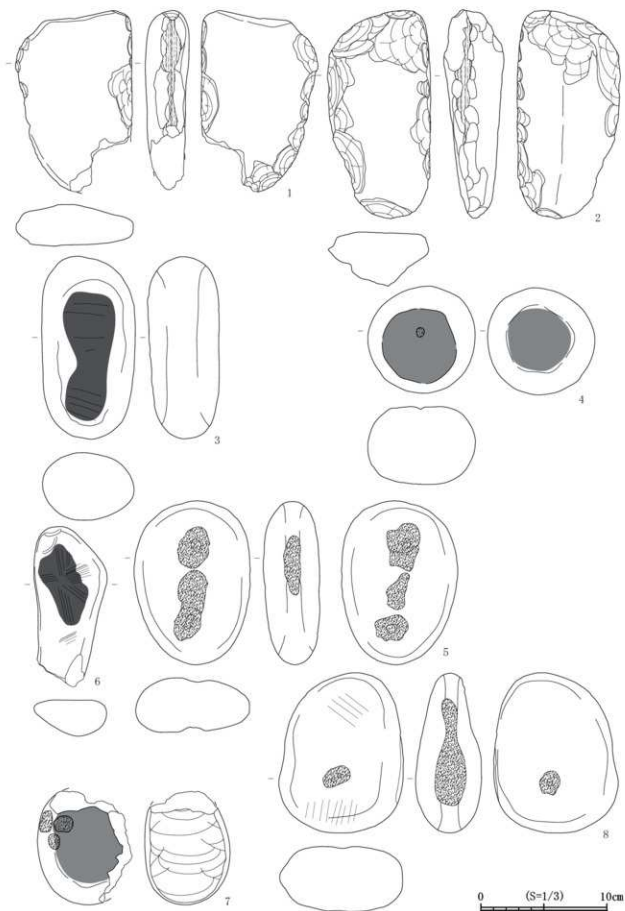
114図 北の谷出土石器 (礫石器-7)



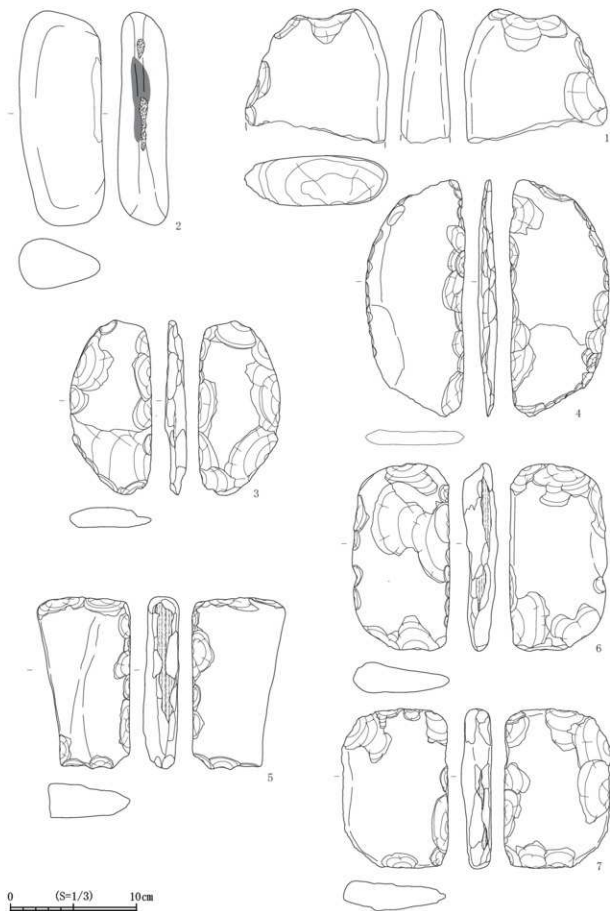
115図 北の谷出土石器（礫石器-8）



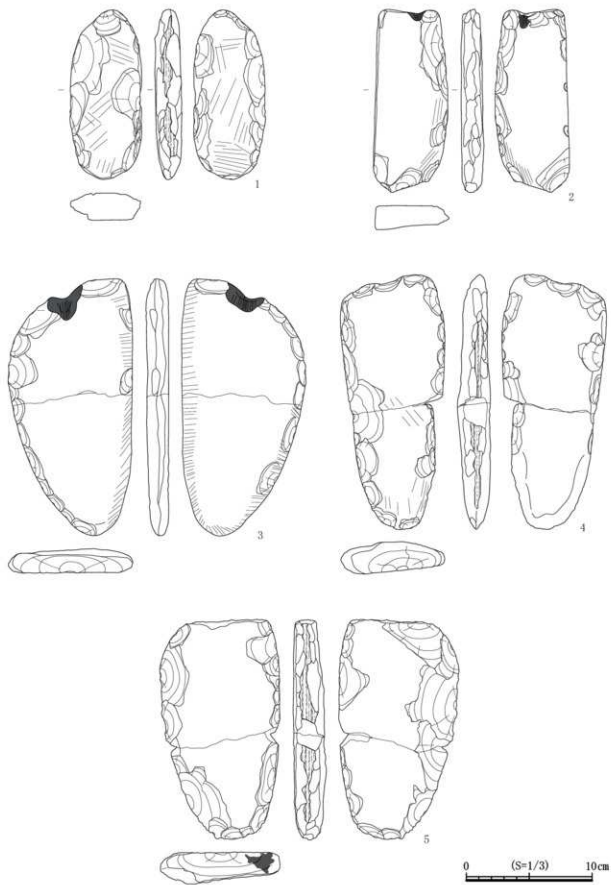
116図 北の谷出土石器 (礫石器-9)



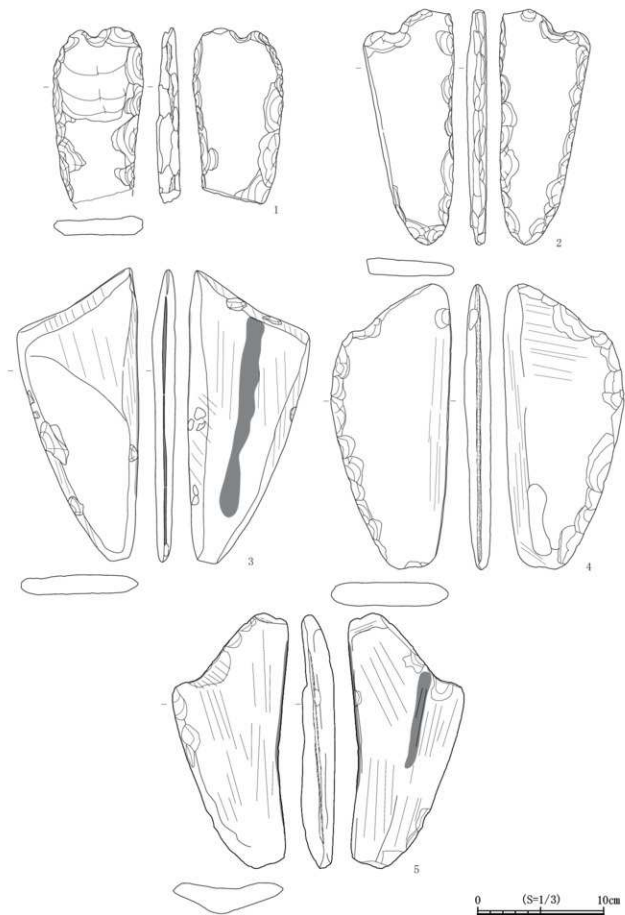
117図 北の谷出土石器 (礫石器-10)



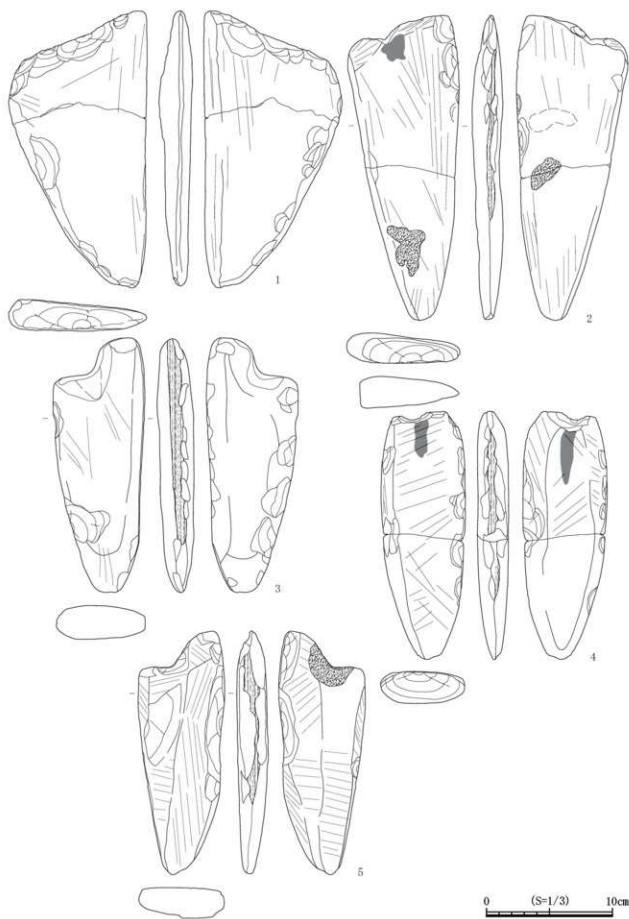
118図 北の谷出土石器 (礫石器-11)



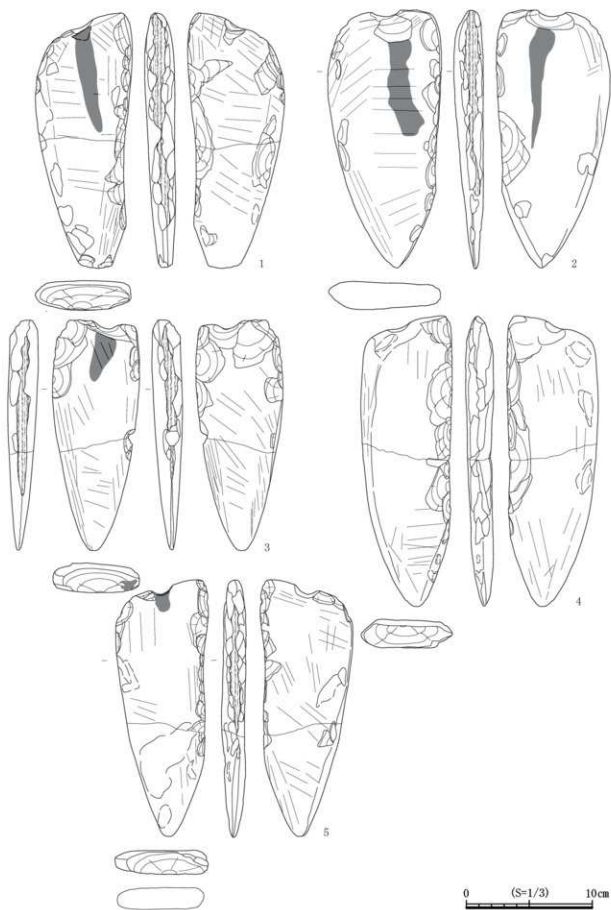
119図 北の谷出土石器 (礫石器-12)



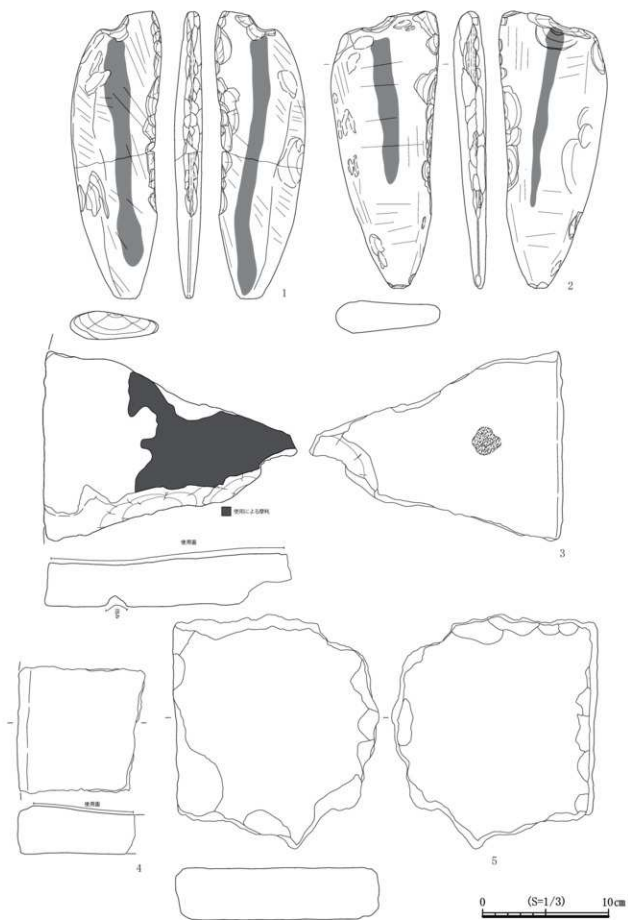
120図 北の谷出土石器 (礫石器-13)



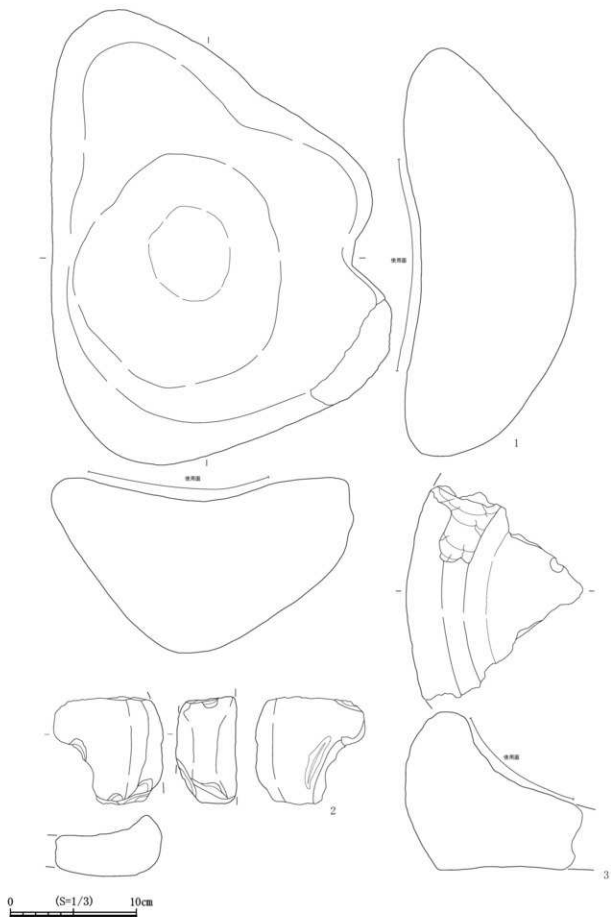
121図 北の谷出土石器 (礫石器-14)



122図 北の谷出土石器 (礫石器-15)



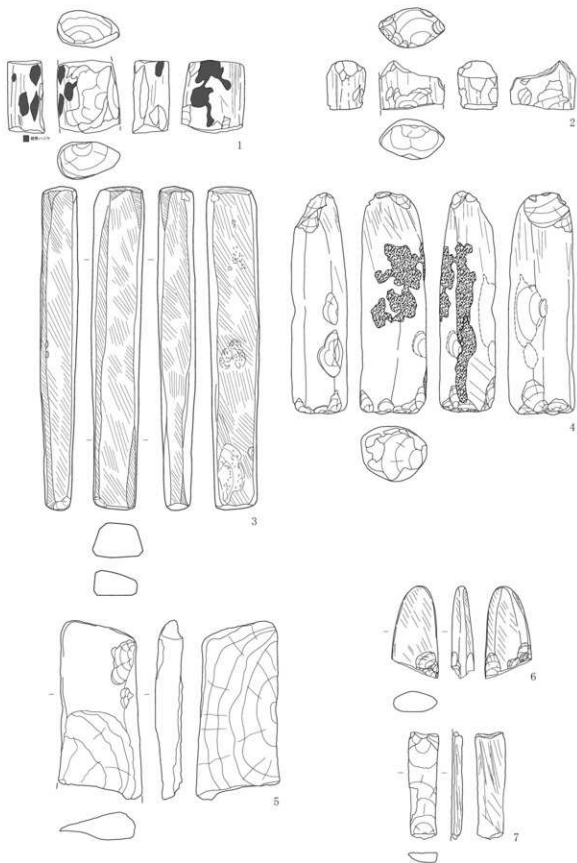
123図 北の谷出土石器 (礫石器-16)



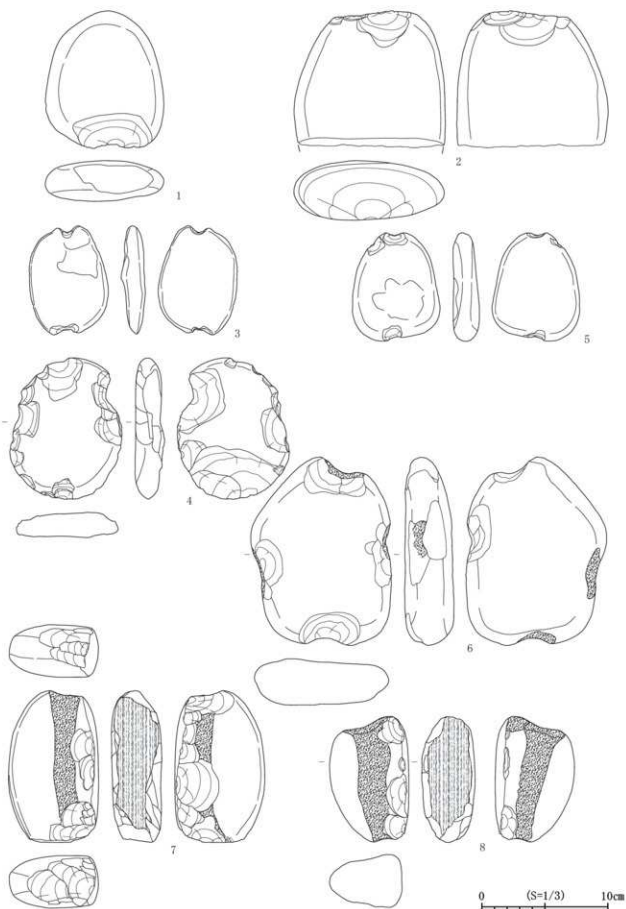
124図 北の谷出土石器（礫石器-17）



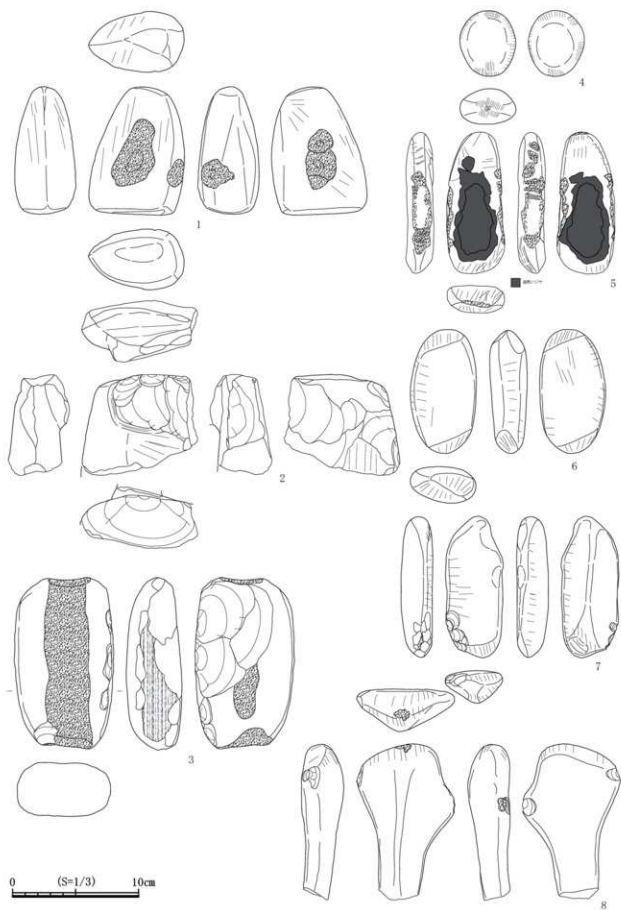
125図 北の谷出土石器 (礫石器-18)



126図 北の谷出土石器 (礫石器-19)



127図 北の谷出土石器 (礫石器-20)

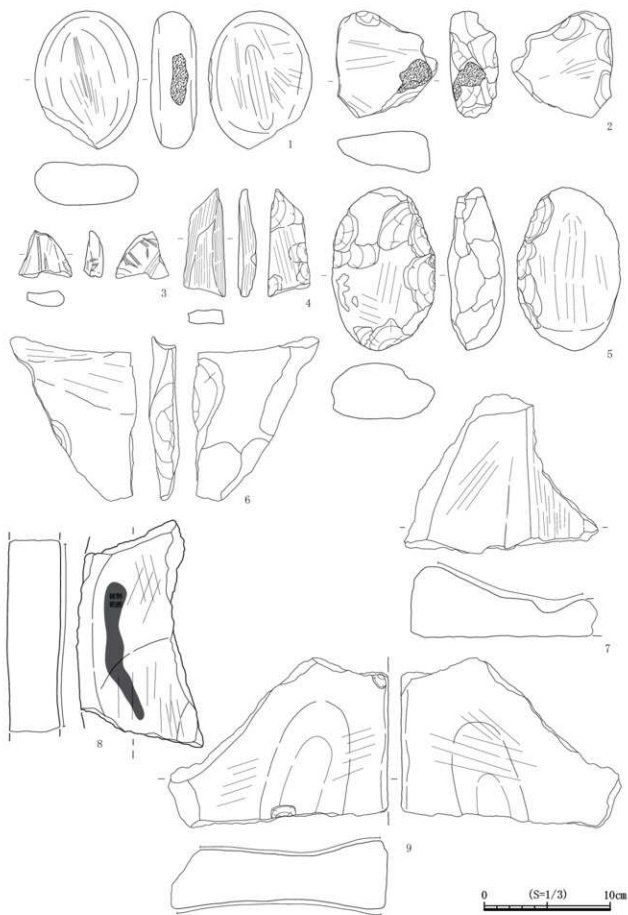


128図 北の谷出土石器 (礫石器-21)

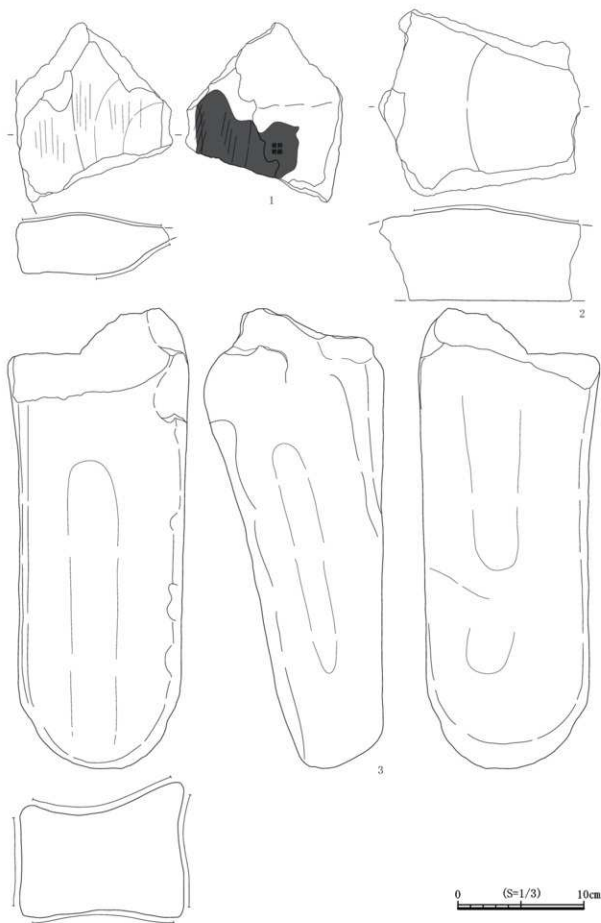


129図 北の谷出土石器 (礫石器-22)

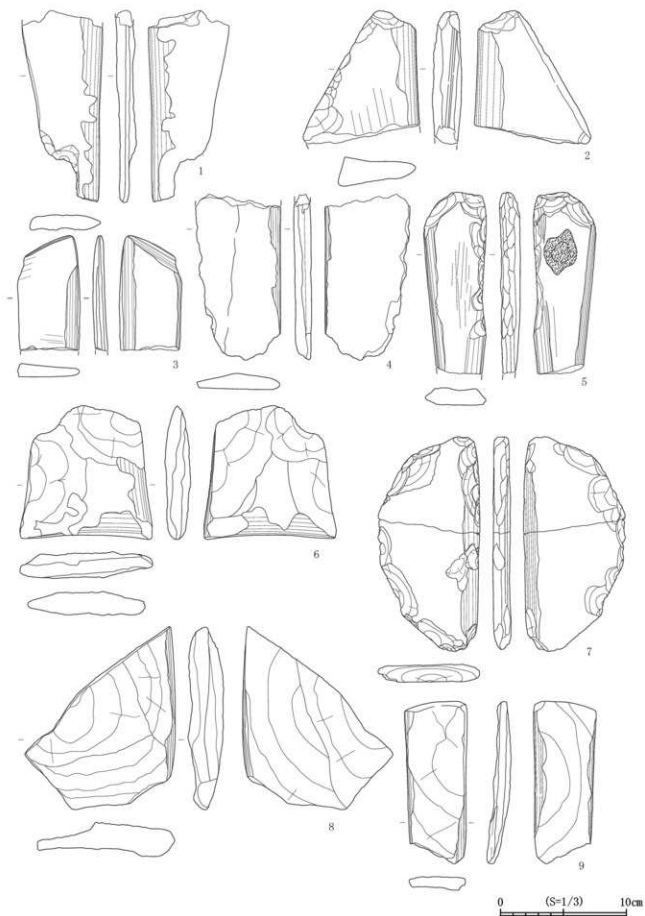
0 (S=1/3) 10cm



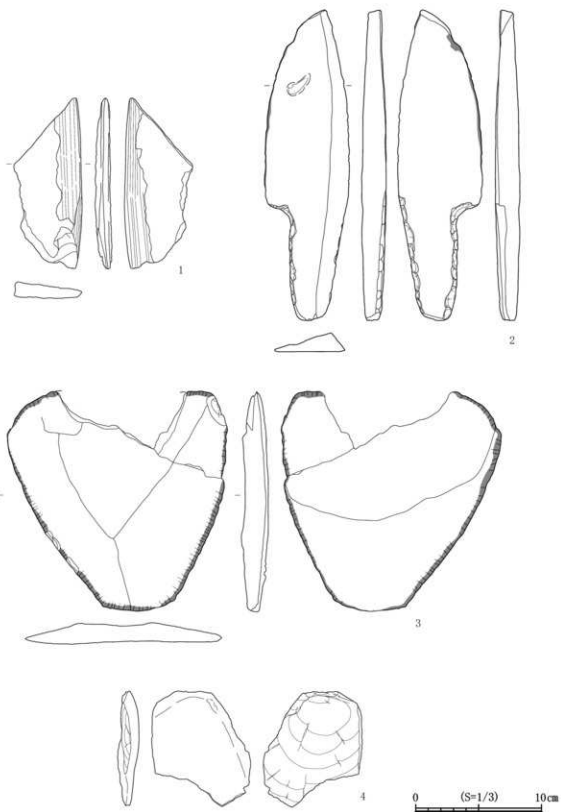
130図 北の谷出土石器 (礫石器-23)



131図 北の谷出土石器 (礫石器-24)



132図 北の谷出土石器 (礫石器-25)



133図 北の谷出土石器 (礫石器-26)

(3) 土偶

個体数が98点が出土しており、全点掲載した。

北の谷における各層の出土点数は、第Ⅲ層から32点、第Ⅲa層から6点、第Ⅲb層から8点、第Ⅲc層から23点、第Ⅲc-2層から3点、第Ⅲc-3層から1点、第Ⅲc-4層から3点、第Ⅱ・Ⅲ層から19点、第Ⅱ層から1点、第Ⅱc層から1点出土している。詳細な層位ごとの分析は来年度刊行の『北の谷2』で掲載する予定である。

以下、既報告書で行われている分類にしたがって記述する。

A類 細沈線が施されたもの (134~135図)

第Ⅲ層から4点、第Ⅲb層から5点、第Ⅲc層から2点、第Ⅲc-4層から1点、第Ⅱ・Ⅲ層から3点、第Ⅱ層から1点出土している。

篋状の工具を用いて連続的に刺突を加え、体部に短沈線で複雑な文様が表現される。沈線上に連続的に短沈線、矢羽根状、渦巻状などが表現されるものが特徴的である。ジグザグの沈線を組み合わせで連続した菱形を表現するものもある (135図1)。

完形品はないが、全体形は腕が体部上位に位置し、水平にあまり突出しない逆三角形が多い。

B類 密に縄文が押圧されたもの (136~138図5)

第Ⅲ層から6点、第Ⅲa層から1点、第Ⅲb層から1点、第Ⅲc層から7点、第Ⅱ・Ⅲ層から3点出土している。

縄文原体を、直線、曲線、渦巻状に押圧した文様を組み合わせで表現されるものが多い。

C類 B類に加えて馬蹄形押圧が施文されたもの (138図6~139図5)

第Ⅲ層から2点、第Ⅲa層から1点、第Ⅲc層から3点出土している。

138図6は、三角形の頭部に螺旋状の頭髪表現と推測されるものが施される。また、頭部の凹ませた部分には背面への貫通孔が施されている。耳と考えられる表現も目から斜めに1対で2か所に環状につくられている。

D類 刺突がみられるもの (139図6~141図2)

第Ⅲ層から2点、第Ⅲa層から1点、第Ⅲc層から3点、第Ⅲc-2層から1点、第Ⅲc-3層から1点、第Ⅱ・Ⅲ層から2点、第Ⅱ層から1点、第Ⅱc層から1点出土している。

刺突のみで文様が表現されるものと、縄文押圧と組み合わせるものがみられる。

E類 B類に比べ縄文が疎らに押圧されたもの (141図3~142図5)

第Ⅲ層から4点、第Ⅲa層から2点、第Ⅲc層から2点、第Ⅱ・Ⅲ層から1点出土している。

F類 沈線文が施文されたもの (142図6～143図6)

第Ⅲ層から5点、第Ⅲc層から1点、第Ⅱ・Ⅲ層から3点出土している。

142図7は、A類に類似した文様構成であるが、こちらに含めた。時期はA類と同様であろう。

G類 縄文が回転施文されたもの (143図7)

第Ⅲ層から1点出土している。

143図7は体部にRL縄文が縦位に回転施文されている。

H類 無文のもの (143図8～146図9)

第Ⅲ層から8点、第Ⅲa層から1点、第Ⅲb層から2点、第Ⅲc-2層から2点、第Ⅲc-4層から2点、第Ⅲc層から5点、第Ⅱ・Ⅲ層から7点出土している。

完形のものがないため、本来的に無文であるかどうかは不明であるが、粘土の貼付以外に施文されないものを一括した。

143図9は、完形で、体部に粘土貼付で胸とへその表現が施される。

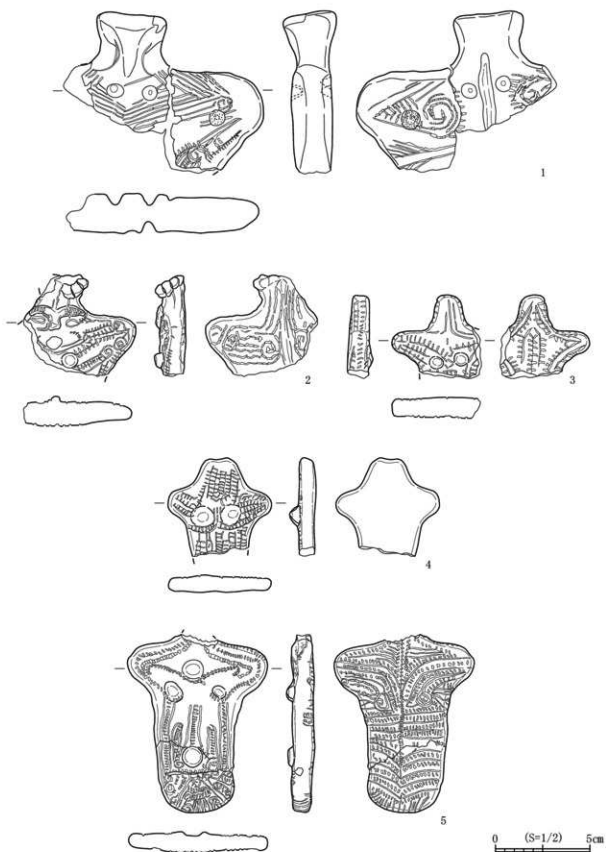
145図1は、体部の脚としたが、腕の可能性もある。土偶かどうかは明確ではない。胎土には、大量の繊維が混じっている。

I類 曲線状、渦巻状のモチーフをもつ沈線文が施文されたもの

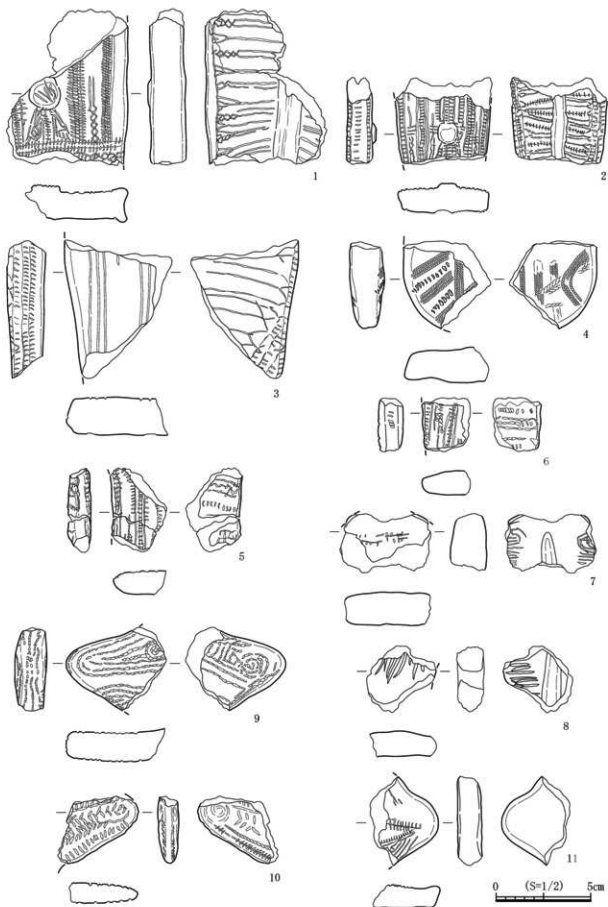
本類に相当するものは、北の谷では出土していない。

これらの分類は、『三内丸山遺跡35』によると、土器型式との対応関係は次のようになっている。Aは(一部前期に入る可能性もあるが)円筒上層a式期、Bは円筒上層a・b式期、Cは円筒上層b式期、Dは円筒上層c式期、Eは円筒上層d式期、Fは円筒上層d・e式期、Gは円筒上層e式前後、Hは円筒上層a～e式期、Iは椀林式にそれぞれ対応する。

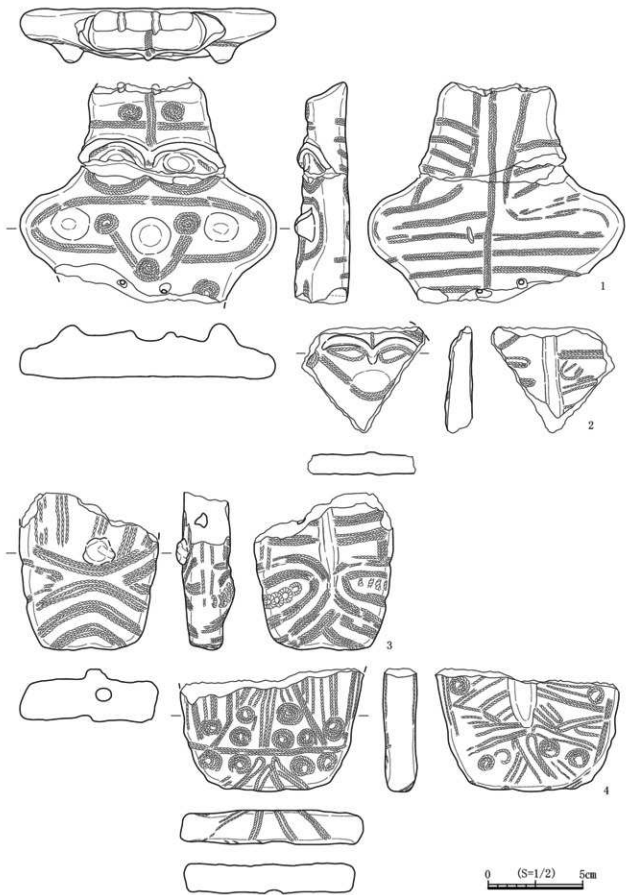
(岩田 安之)



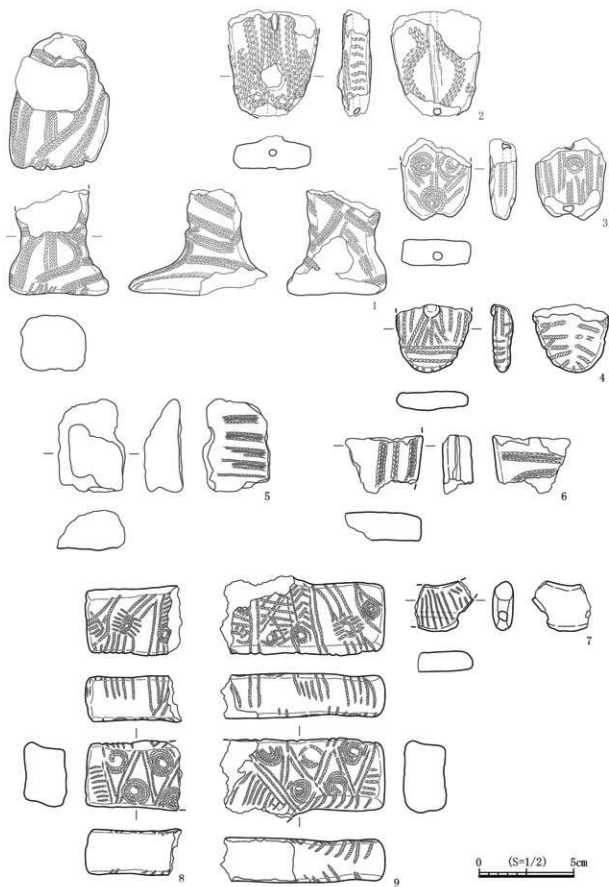
134图 土偶 (1)



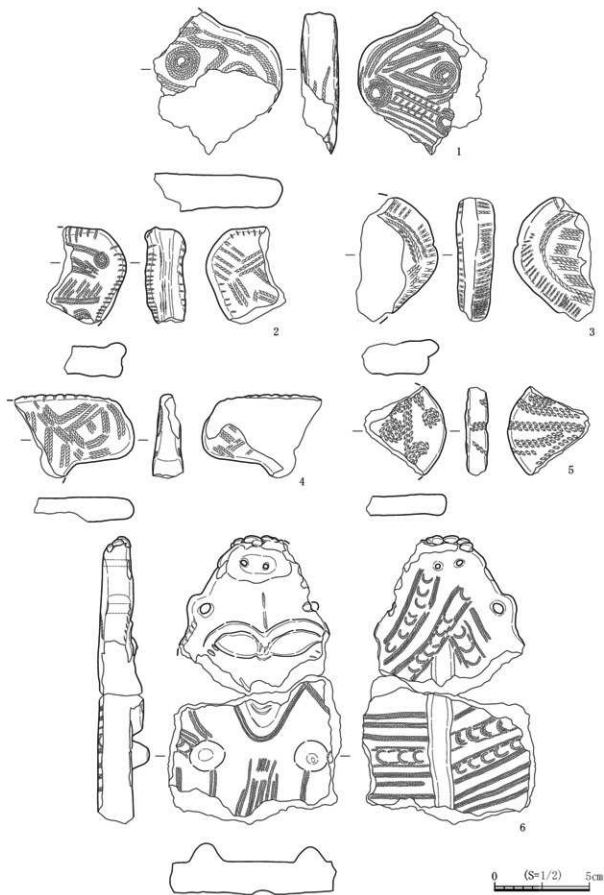
135圖 土偶 (2)



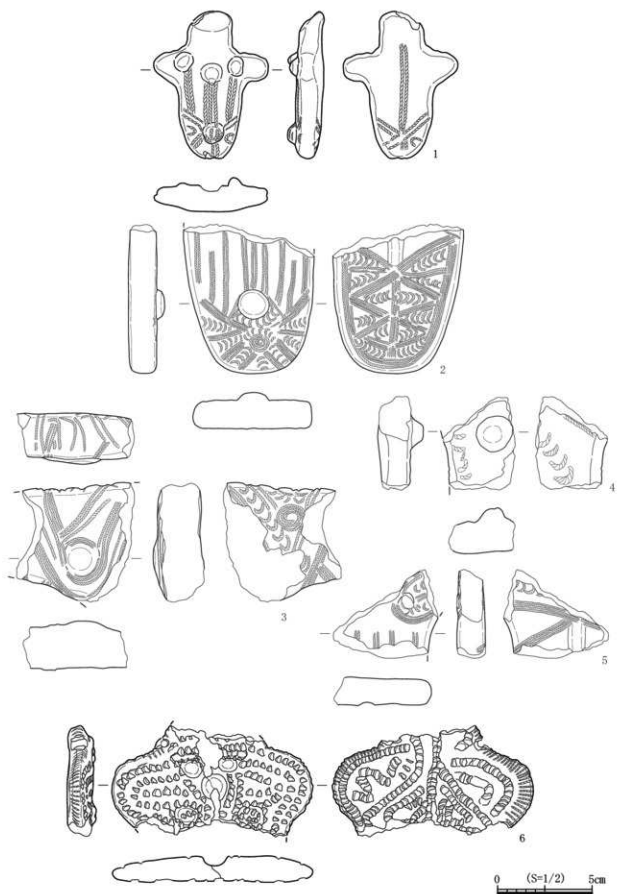
136图 土偶 (3)



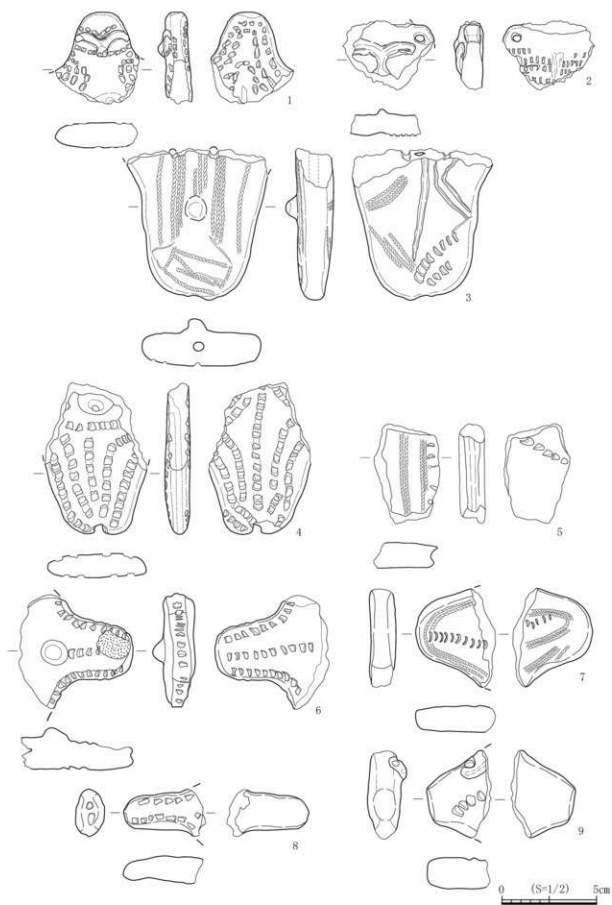
137圖 土偶 (4)



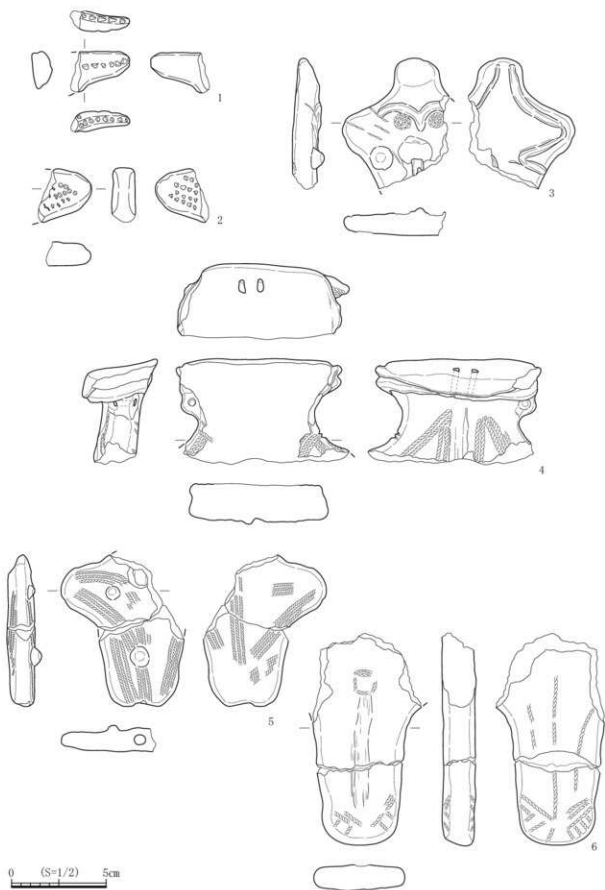
138圖 土偶 (5)



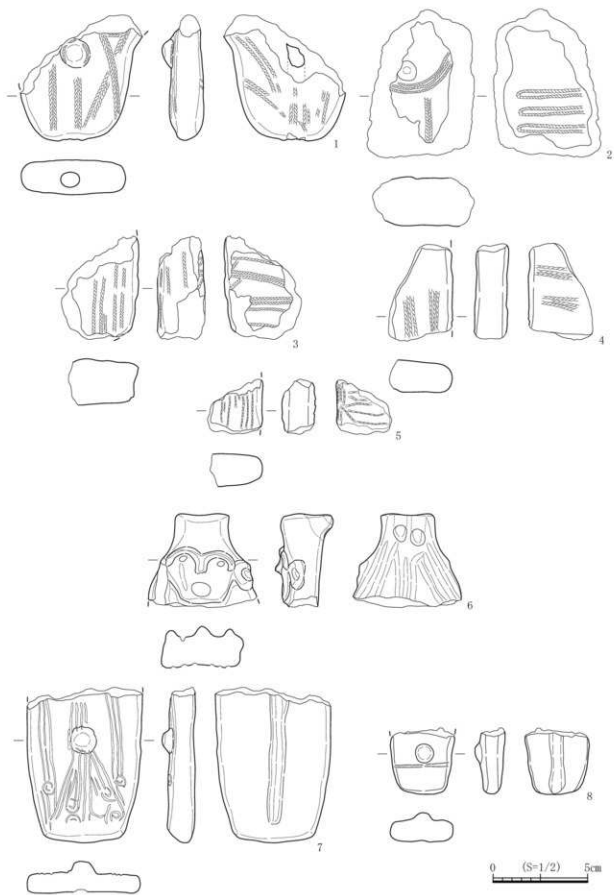
139圖 土偶 (6)



140图 土偶 (7)



141圖 土偶 (8)



142図 土偶 (9)



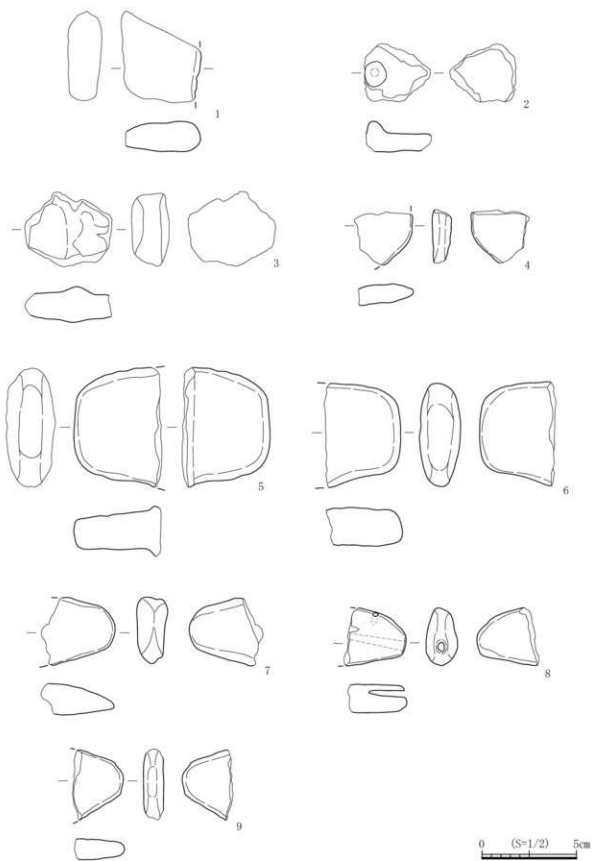
143図 土偶 (10)



144图 土偶 (11)



145図 土偶 (12)



146図 土偶 (13)

(4) 土製品 (147・148図)

その他の土製品は、61点出土し、全て図示した。

三角形土製品、土製垂飾、土製耳飾、イモガイ形土製品、円盤状土製品、土器片利用円盤、土器片利用土製品、棒状土製品、三角柱状土製品、球状土製品、不明土製品に分類し、原則的にこの順番で掲載した。

三角形土製品は、3点確認されており、全て図示した (147図1～3)。全て破片であり、全体形がわかるものは無い。147図1と2は表面に刺突が施され、3は無文である。3点全てが裏面に向かって反る形状を呈する。

土製垂飾は9点出土し、全て図示した (147図4～13)。貫通孔が施され、すべてが装飾品とは断定できないがそれに類するものである。算盤形や球状などを呈したものが確認できる。147図4は3箇所に貫通孔が施される。147図6には3箇所にLRの押圧が見られる。

土製耳飾と推測されるものは、5点確認されており、全て図示した (147図14～18)。鼓形をしているものと環状のものがある。環状で側面に溝の施されるもの (147図14・15) は、耳飾 (耳栓) である可能性を推測し、土製垂飾から分離させた。147図17・18は鼓形を呈した耳栓と推測される。貫通孔が施され、無文である。

イモガイ形土製品は、1点確認されており、図示した (147図19)。円錐形を呈し、両端部に僅かな凹みが見られる。また、中央部には一条の沈線が見られる。

円盤状土製品は、1点確認され、図示した (147図20)。

土器片利用円盤は、18点確認されており、全て図示した (147図21～148図3)。土器の無文部と縄文施文部を利用したものの2種類が確認される。また、貫通孔のあるものと非貫通孔のもの、無孔のものがある。

土器片利用土製品は2点出土し、全て図示した (148図4・5)。

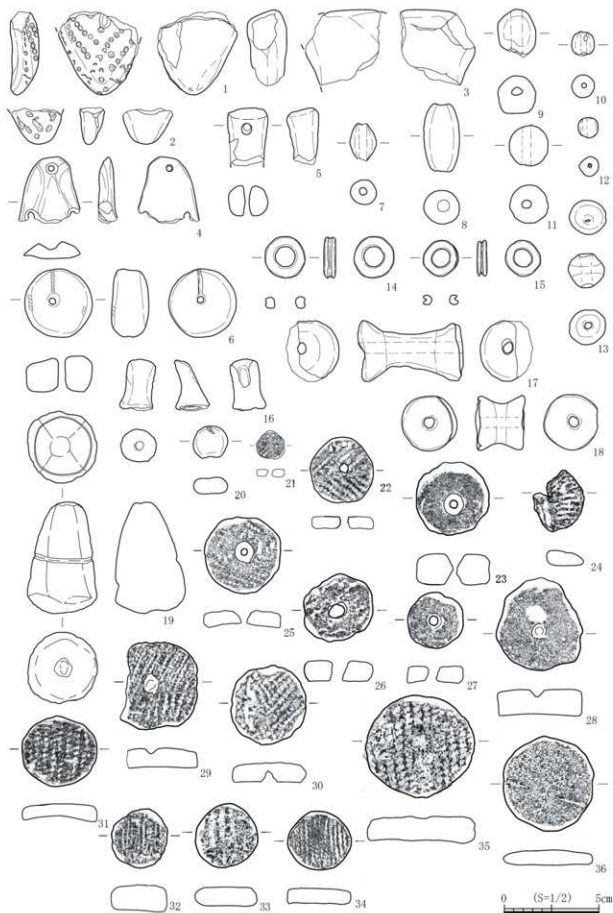
棒状土製品は、11点確認されており、全て図示した (148図6～15)。長細い紡錘形、棒状、端部が曲がっているものがある。

三角柱状土製品は土冠とも呼称されているものである。1点確認されており、図示した (148図16)。無文であり、器面全体を丁寧にナゲ調整している。

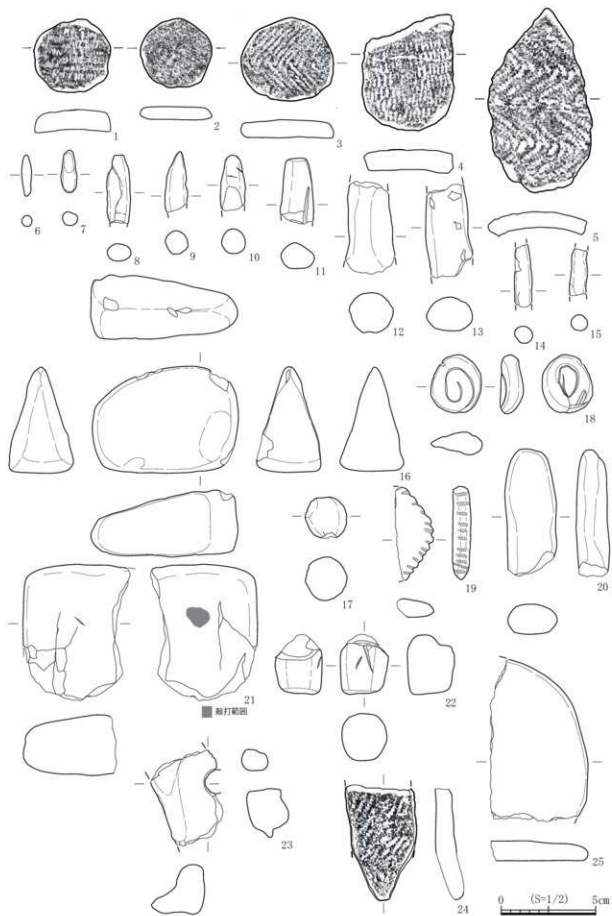
球状土製品は、1点確認されており、図示した (148図17)。

以上の分類からはずれるものを不明土製品として扱った。8点確認されており、全て図示した (148図18～25)。148図18は、楕円形を呈し、表裏面に渦巻き状の沈線が施文される。148図22は不明土製品として掲載したが、脚付土器の脚部である可能性がある。148図24は土器片利用土製品の可能性があるが、側面に成形後に焼成を受けた痕跡が確認されるため、斧状土製品の可能性も考慮し、不明土製品として掲載した。

(濱松 優介)



147図 土製品 (1)



148图 土製品 (2)

土器観察表 - 1

図番号	整理番号	出土地点	層位	外面文様					内面調整	底部	分類	備考
				口縁部	胴面	胴部上半	胴部中半	胴部下半				
3	1 5417	VO89	Ⅲ	L R 単格 1, R L R 押	隆帯	RL R 斜面			ε 方斗	Ⅱ-3	継続合	
	2 4579	V S95	Ⅱ・Ⅲ	R 単格 1, R L R 押		L 単格 1			ε 方斗	Ⅱ-3	継続合	
	3 2984	V R95	Ⅱ・Ⅲ	R 単格 5	隆帯	R 単格 1					Ⅱ-3	継続合
	4 2652	V S95	Ⅲ	L R 押, R 単格 5, L R 押		R 単格 1		RL R			Ⅱ-3	継続合
4	1 4514	V S95	Ⅲ	RL R 押, R 単格 5	隆帯帯 (RL R 押)	RL R 斜面		R 単格 1	ε 方斗	RL R ?	Ⅱ-3	継続合
	2 4033	VO89	Ⅲ	RL 押, 単格 6A	細隆帯 (RL 押)	RL R		L R 単格 1			Ⅱ-3	継続合
	3 1504	V S95	Ⅲ	RL R 押, 単格 4		R 単格 1					Ⅱ-3	継続合
	1 4017	V S95	Ⅲ	L 単格 1, RL 押		L 単格 1		L 単格 1	ε 方斗		Ⅱ-3	継続合
5	2 4000	V S95	Ⅲ	R 単格 1, L R 押		R 単格 1		R 単格 1			Ⅱ-3	継続合
	3 1590	V S95	Ⅲ	R 単格 1, L R 押		R 単格 1					Ⅱ-3	継続合
	1 3933	V S95	Ⅲ	R 単格 5, L R 押		RL R 斜面		RL R 斜面	ε 方斗		Ⅱ-3	継続合
	2 4819	V P92	Ⅲ	R 押, 結束 1 (LR-RL)		RL R		RL R	ε 方斗		Ⅱ-4	継続合
6	3 4822	V R97	Ⅲ	R 単格 4, L R 押		L R 単格 1			ε 方斗		Ⅱ-3	継続合
	4 4821	V P93	Ⅲ	結束 1 (LR-RL), R 押, 凹		付加条					Ⅱ-4	継続合
	1 3935	V S95	Ⅲ	L R 斜面, L R 押		L R 斜面		L R 斜面	ε 方斗		Ⅱ-4	継続合
	2 3955	V R95	Ⅲ	結束 1 (LR-RL), R 押		RL R 斜面					Ⅱ-4	継続合
7	3 4026	V R96	Ⅲ	R 押		L R 横面		RL 斜面			Ⅱ-4	継続合
	1 4012	V S95	Ⅱ・Ⅲ	L 単格 1, RL 押		R 単格 1					Ⅱ-4	継続合
	2 1588	V S95	Ⅲ	L R 押		結束 1 (LR-RL)	RRL 斜面	RL R 斜面			Ⅱ-5-1	継続合
	3 2981	V P92	Ⅲ			L R 横面		L R 横面	ε 方斗		Ⅱ-5-1	継続合
8	4 3936	V S95	Ⅲ			RL R 斜		RL R 斜	ε 方斗		Ⅱ-3	継続合
	1 2983-1	V R95	Ⅲ	貼付 (L R 押), L R 押		結束 1 (LR-RL)			ε 方斗		Ⅱ-1	
	2 4022	VO92	Ⅲ	貼付 (L R 押), L 押, R 押		LR			ε 方斗		Ⅱ-1	
	3 1470	V Q95	Ⅲ	貼付 (L 押), L 押, L 馬蹄形押	貼付 (L 押)	結束 1 (LR-RL)					Ⅱ-2	
9	4 1494	V Q97	Ⅲ	貼付 (L R 押), L R 押		結束 1 (LR-RL)					Ⅱ-1	
	1 1465	V Q91	Ⅱ・Ⅲ	貼付 (L R 押), L R 押		結束 1 (LR-RL)					Ⅱ-2	
	2 1521	V O97	Ⅱ・Ⅲ	L R 横面		結束 1 (LR-RL)					Ⅱ-6	
	1 5978	V P97	Ⅲ	粘土結 (L 押), L 馬蹄形					ε 方斗	ε 方斗	Ⅱ-2	
10	1 5035	V P96	Ⅲa	貼付 (L 押), L 馬蹄形押		結束 1 (LR-RL)					Ⅱ-2	
	2 4739	V P97	Ⅲa	貼付 (R 押)		L R 横面					Ⅱ-2	
	3 4016	V R97	Ⅲa	貼付 (L 押), L 押, L 馬蹄形押		結束 1					Ⅱ-2	
	1 4831	V Q96	Ⅲa	貼付 (L 押), 馬蹄形状押		結束 1 (LR-RL)		結束 1 (LR-RL)	ε 方斗		Ⅱ-2	
11	2 1723	V Q97	Ⅲa	貼付 (L 押)		結束 1 (LR-RL)					Ⅱ-2	
	3 1568	V Q96	Ⅲa	貼付, R 押, R-L 押		結束 1 (LR-RL)					Ⅱ-2	
	1 6094	V R97	Ⅲa	L R 長・短押, 橋状突起					ε 方斗	編物仕底 ε 方斗	Ⅱ-1	柄内形透録
	1 3956	V R97	Ⅲb	RL 結野面貼		RRL			ε 方斗		Ⅱ-2	継続合
12	2 3371	V R99	Ⅲb	R 結野面貼, 沈線	隆帯 (沈線・割突)	LL R 斜面					Ⅱ-3	継続合
	3 3953	V S96	Ⅲb	L R 押, 結束 1 (LR-RL), L R 押		L 単格 1		L 単格 1			Ⅱ-3	継続合
	1 5448	V S96	Ⅲb	RL R 押, RL R, RL R 押		L R 単格 1		L R 単格 1	ε 方斗		Ⅱ-3	継続合
	2 3937	V Q95	Ⅲb	L R 押, R 単格 1		L R 単格 1		L R 単格 1	ε 方斗 ?	LR 凹	Ⅱ-3	継続合
13	3 5491	V P96	Ⅲb	RL 押, 条線		L 単格 1		RL 単格 1	ε 方斗		Ⅱ-3	継続合
	1 4543	V R96	Ⅲb	RL R 押, 単格 4		R 単格 1		R 単格 1	ε 方斗		Ⅱ-3	継続合
	1 4750	V R97	Ⅲb	L 単格 1, RL 押		L 単格 1		L 単格 1			Ⅱ-3	継続合
	2 4042	V R97	Ⅲb	R 単格 1, L R 押		R 単格 1		LR			Ⅱ-3	継続合
14	3 2884	V R97	Ⅲb	R 単格 1, L R 押		R 単格 1		R 単格 1			Ⅱ-3	継続合
	4 3896	V R97	Ⅲb	R 多輪, L R 押		R 多輪		R 多輪	ε 方斗		Ⅱ-3	継続合
	1 1753	V Q96	Ⅲb	L R 単格 1, L R 押		RL R 斜面		R 単格 1			Ⅱ-3	継続合
	2 3751	V Q95	Ⅲb	R 単格 1, R 押		R 単格 1		R 単格 1	ε 方斗		Ⅱ-3	継続合
15	3 2834	V R97	Ⅲb	L R 単格 1, RL R 押		L R 単格 1		L R 単格 1			Ⅱ-3	継続合
	4 4015	V Q97	Ⅲb	R 単格 5, R 押		L 単格 1			ε 方斗		Ⅱ-3	継続合
	1 3982	V R97	Ⅲb	R 単格 5, L R 押		L R 単格 1		L R 単格 1	ε 方斗		Ⅱ-3	継続合
	2 3958	V Q96	Ⅲb	R 単格 1, L R 押		L 単格 1		L 単格 1			Ⅱ-3	継続合
16	3 5484	V P96	Ⅲb	R 単格 1 押, 結束 1 (LR-RL)		結束 1 (LR-RL)		結束 1 (LR-RL)			Ⅱ-4	継続合
	4 2924	V R95	Ⅲb	RL 押, RL R		RL R 横面		RL R 斜面			Ⅱ-3	継続合
	1 1657	V R95	Ⅲb	L R 押, RL R		RL R 横面					Ⅱ-4	継続合
	2 1206	V R95	Ⅲb	R 凹帯押, LR-RL 凹		RL 斜面					Ⅱ-4	継続合
17	3 1715	V R95	Ⅲb	L R 押, 結束 1 (LR-RL)		RL R 斜面					Ⅱ-4	継続合
	4 1564	V R96	Ⅲb	L R 押, L R 単格 1		RRL 斜面					Ⅱ-4	継続合
	1 1518	V R96	Ⅲb	結束 1 (LR-RL)		RL R 斜面					Ⅱ-4	継続合
	2 4745	V Q96	Ⅲb	L R, 結束 1 (LR-RL)		RL R 斜面		RL R 斜面	ε 方斗		Ⅱ-4	継続合
18	3 1222	V S95	Ⅲb	結束 1 (LR-RL)		R 単格 1 横面					Ⅱ-4	継続合
	4 1819	V R97	Ⅲb	結束 1 (LR-RL)		RL R 斜面					Ⅱ-4	継続合

土器觀察表 - 2

圖番号	整理番号	出土地点	層位	外面文様					内面調整	底部	分類	備考	
				口縁部	底面	胴部上半	胴部中半	胴部下半					
5	7510	V598	Ⅱb	結束13段		RLR斜回	RL斜回	RLR斜回		㊦方斗	Ⅱ-4	縹繪合	
6	3815	VP95	Ⅱb	結束10段		結束1(LR-RL)	結束1(LR-RL)	結束1(LR-RL)		㊦方斗	Ⅱ-4	縹繪合	
1	4024	V706	Ⅱb	自巻押, 結束1(LR-RL)		RL斜回					Ⅱ-4	縹繪合	
23	2	1433	V706	Ⅱb	R押, 結束1(LR-RL)		結束1(LR-RL)				Ⅱ-4	縹繪合	
	3	4019	VQ97	Ⅱb	結束1?, LR押		LR単格1			㊦方斗	Ⅱ-4	縹繪合	
	4	1516	V705	Ⅱb	自巻押, 結束1(LR-RL)		RLR斜回				Ⅱ-4	縹繪合	
	1	1227	V707	Ⅱb	LR押		RLR斜回				Ⅱ-4	縹繪合	
24	2	1525	V707	Ⅱb	R単格1押		結束1(LR-RL)	LR単格1		㊦方斗	Ⅱ-5-1	縹繪合	
	3	3048	VO96	Ⅱb	0多R押(山形)		RLR斜回				㊦方斗	Ⅱ-4	縹繪合
	4	3906	VQ97	Ⅱb	LR押		LR単格1			㊦方斗	Ⅱ-4	縹繪合	
	5	4040	VQ96	Ⅱb	LR押		LR単格1				Ⅱ-4	縹繪合	
25	1	4236	VQ97	Ⅱb	RL押		RLR斜回	RLR斜回			Ⅱ-4	縹繪合	
	2	1379	V705	Ⅱb	LR押		RLR斜回				Ⅱ-5-1	縹繪合	
	3	1541	VQ96	Ⅱb	自巻押		RLR斜回				Ⅱ-4	縹繪合	
	4	1513	V705	Ⅱb	R押	微隆帯	RL斜回				Ⅱ-5-1	縹繪合	
26	1	1515	V705	Ⅱb	LR押		結束1(LR-RL)				Ⅱ-5-1	縹繪合	
	2	1823	VO96	Ⅱb	LR押	微隆帯	RL斜回	RLR斜回			Ⅱ-5-1	縹繪合	
	3	1523	VQ96	Ⅱb	自巻押	微隆帯	結束1(LR-RL)	RLR斜回			Ⅱ-5-1	縹繪合	
27	1	1503	VO96	Ⅱb	自巻押	微隆帯	RLR斜回				Ⅱ-5-1	縹繪合	
	2	1827	V707	Ⅱb	自巻押		RLR斜回				Ⅱ-5-1	縹繪合	
	3	1173	V706	Ⅱb	RL押		RLR斜回				Ⅱ-5-2	縹繪合	
	1	5986	VO97	Ⅱb	貼付, R押		結束1(LR-RL)				Ⅱ-3		
28	2	1479	VO96	Ⅱb	貼付, L押, L馬蹄形押		結束1(LR-RL)				Ⅱ-2		
	3	1510	VO96	Ⅱb	貼付, L押, L馬蹄形押		結束1(LR-RL)				Ⅱ-2		
	4	1578	VQ96	Ⅱb	貼付, L押, L馬蹄形押		結束1(LR-RL)				Ⅱ-2		
	1	2978	VO87	Ⅱc			RLR横回		RLR横回		RLR	Ⅱ-2	
29	2	5462	VO87	Ⅱc	RL, R横回		RLR	RLR		㊦方斗	Ⅱ-2	縹繪合	
	3	3675	VO89	Ⅱc	RLR横回, R単格5横回	隆帯(LR押)	RLR横回	RLR横回	㊦方斗	LLR	Ⅱ-2	縹繪合	
30	1	1834	VO84	Ⅱc	R単格1		RLR斜回				Ⅱ-2	縹繪合	
	2	2553	V700	Ⅱc	R単格1横回, LR押	隆帯	R単格1横回	R単格1横回	㊦方斗	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
	3	4285	VO87	Ⅱc	結部R横回, RL押	隆帯(RL押)	RLR横回	RLR斜回	㊦方斗	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
	4	4036	VO89	Ⅱc	結部R横回		RLR横回	RLR横回			Ⅱ-2	縹繪合	
	1	3885	VO88	Ⅱc	RLR押, R単格1, LR押	隆帯	LR単格1	LR単格1	㊦方斗	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
31	2	3974	VO88	Ⅱc	RLR押, R単格1		LR単格1	LR単格1	㊦方斗	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
	3	2683	VO87	Ⅱc	RLR押, R単格1		RR				Ⅱ-3	縹繪合	
	4	5456	VP91	Ⅱc	R単格1, LR押		R単格1			㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
	1	1576	VP89	Ⅱc	R単格1, RL押		R単格1	RLR斜回	付加条横回		Ⅱ-3	縹繪合	
32	2	2098	VP96	Ⅱc	R押, R単格4		RLR斜回斜回				Ⅱ-3	縹繪合	
	3	4043	VP88	Ⅱc	RLR押, R単格5	隆帯(RL押)	LR単格1			㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
	4	3816	VP86	Ⅱc	RLR押, R単格5	低隆帯	LR単格1		LR単格1	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
33	1	5725	VO86	Ⅱc	LR押, R単格5	隆帯	付加条(RL+RR)		付加条	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
	2	1584	VO91	Ⅱc	RLR押, R単格5		RLR斜回				Ⅱ-3	縹繪合	
	3	3879	VO87	Ⅱc	R単格5	低隆帯(RL押)	R単格1				Ⅱ-3	縹繪合	
	4	5529	VO87	Ⅱc	RLR押, R単格4		R単格1		R単格1	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
34	1	1570	VO86	Ⅱc	LR押, R単格5		RLR斜回	RLR斜回			Ⅱ-3	縹繪合	
	2	1593	VO87	Ⅱc	RLR押, RL押		RLR斜回				Ⅱ-3	縹繪合	
	3	1505	VO88	Ⅱc	RLR押, RL押	隆帯	RLR斜回				Ⅱ-3	縹繪合	
	4	1653	VP87	Ⅱc	R単格5横回		R単格1横回		R単格1横回	寛丸	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合
	1	2509	VO87	Ⅱc	R単格5横回, RL押	隆帯	付加条(RL+R)		付加条	㊦方斗	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合
35	2	1710	VP92	Ⅱc	R押, 結束1(LR-RL)		RLR横回	RLR斜回			Ⅱ-3	縹繪合	
	3	4030	VP87	Ⅱc	L単格1, RL押		L単格1				Ⅱ-3	縹繪合	
	4	2638	VO94	Ⅱc	LR押, 結束1(LR-RL)		LR単格1				Ⅱ-3	縹繪合	
36	1	2982	VO93	Ⅱc	R押, 結束1(LR-RL)		RLR斜回		RLR斜回	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
	2	2909	VP89	Ⅱc	RLR押, 結束1(LR-RL)		L単格1		L単格1	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
	3	1492	VO88	Ⅱc	RLR押, LR単格1		LR単格1				Ⅱ-3	縹繪合	
	4	1704	VP89	Ⅱc	RLR押, LR単格1		LR単格1				Ⅱ-3	縹繪合	
	5	1581	VP89	Ⅱc	LR押, L単格1		RLR斜回				Ⅱ-3	縹繪合	
37	1	1764	VO86	Ⅱc	LR押, R単格1		R単格1				Ⅱ-3	縹繪合	
	2	2576	V703	Ⅱc	RLR押, L単格1, RL押	低隆帯(RL押)	L単格1		L単格1	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
38	1	2809	VP85	Ⅱc	LR押, R単格1		R単格1		R単格1	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
	2	2398	VO88	Ⅱc	L単格1, LR押, RL押		L単格1		L単格1	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合	
	3	1476	V704	Ⅱc	R押, R単格5		RLR横回		RLR斜回		Ⅱ-3	縹繪合	
1	4730	VP94	Ⅱc	R押, 単格6, LR横回		R単格1		R単格1	㊦方斗	Ⅱ-3	縹繪合		

土器観察表 - 3

図番号	整理番号	出土地点	層位	外面文様					内面調整	底部	分類	備考
				口縁部	底面	胴部上半	胴部中半	胴部下半				
39	2 1705	YR04	Ⅱc	丸弁, 自巻押, LRF面		LR横面		R単線1			Ⅱ-4	纏絡合
	3 1779	VP06	Ⅱc	RLR弁, R弁, RLRF面		RLRF横面					Ⅱ-4	纏絡合
40	1 2811	VP08	Ⅱc	丸弁横面, RLRF弁		RLRF横面		RLRF横面	丸弁弁		Ⅱ-4	纏絡合
	2 1174	VP93	Ⅱc	R弁, 結束1(LR-RL)		RLRF横面					Ⅱ-4	纏絡合
41	3 5666	VP92	Ⅱc	R単線1		R単線1		R単線1	丸弁弁	丸弁弁	Ⅱ-3	纏絡合
	4 5435	VO92	Ⅱc	結束1(LR-RL)		結束1(LR-RL)					Ⅱ-4	纏絡合
42	1 3652	VP92	Ⅱc	結束1(LR-RL), LRF弁		結束1(LR-RL)		LR横面	丸弁弁		Ⅱ-4	纏絡合
	2 3026	YR04	Ⅱc	結束1(LR-RL)横面, LRF弁		LR(裏)横面		RL横面	丸弁弁	丸弁弁	Ⅱ-4	纏絡合
43	3 4027	YR04	Ⅱc	結束1(LR-RL), R弁		RL斜面					Ⅱ-4	纏絡合
	1 4028	YR04	Ⅱc	結束1(丸-丸), R弁		RL斜面					Ⅱ-4	纏絡合
44	2 4199	VO08	Ⅱc	LR横面, LRF弁		L単線1					Ⅱ-4	纏絡合
	3 3911	VO04	Ⅱc	結束1(LR-RL), LRF弁		LR単線1		LR単線1	丸弁弁		Ⅱ-4	纏絡合
45	4 3819	VP09	Ⅱc	R弁, 結束1(LR-RL)		LR単線1		LR単線1	丸弁弁		Ⅱ-4	纏絡合
	1 4559	VP91	Ⅱc	R弁		RLRF横面					Ⅱ-4	纏絡合
46	2 4542	VP91	Ⅱc	R弁		RL斜面					Ⅱ-4	纏絡合
	3 1585	VQ91	Ⅱc	自巻押		結束1(LR-RL)					Ⅱ-5-1	纏絡合
47	4 5985	VO07	Ⅱc	RLRF弁, RLRF斜面	屈曲部(LRF)弁	RLRF横面		RLRF斜面	丸弁弁	丸弁弁	Ⅱ-5-1	纏絡合
	5 3812	VP06	Ⅱc	R弁		LR単線1		LR単線1			Ⅱ-5-1	纏絡合
48	1 4021	YR04	Ⅱc	LR弁		RF横					Ⅱ-4	纏絡合
	2 6077	VP09	Ⅱc	LR弁		L単線1		L単線1	丸弁弁		Ⅱ-4	纏絡合
49	3 5088	YR04	Ⅱc	自巻?弁		結束1(LR-RL)横面		RL斜面	丸弁弁		Ⅱ-5-1	纏絡合
	4 3850	VP05	Ⅱc	LR弁	隆帯(RLR)弁	LR単線1		LR単線1	丸弁弁		Ⅱ-4	纏絡合
50	1 1714	VP92	Ⅱc	R弁		RLRF斜面					Ⅱ-5-1	纏絡合
	2 1711	VO06	Ⅱc	RLRF弁		RLRF斜面					Ⅱ-5-1	纏絡合
51	3 2688	VO06	Ⅱc	R単線1弁		RLR	LR単線1	RLR	丸弁弁		Ⅱ-5-1	纏絡合
	4 1534	VO01	Ⅱc	LR弁		RLRF横面					Ⅱ-5-1	纏絡合
52	5 3851	VP92	Ⅱc	丸弁		RL横面		RL横面	丸弁弁		Ⅱ-5-1	纏絡合
	1 3813	VP06	Ⅱc	LR弁		結束1(LR-RL)		L単線1	丸弁弁		Ⅱ-5-1	纏絡合
53	2 1816	VO07	Ⅱc	結束1(2段)		RLRF斜面		RLRF斜面	丸弁弁(横)	丸弁弁	Ⅱ-5-1	纏絡合
	3 16694	VO08	Ⅱc	丸弁		RL横面					Ⅱ-5-1	纏絡合
54	4 4849	VO07	Ⅱc	RLRF斜面		RLRF斜面		RLRF斜面	丸弁弁	台付	Ⅱ-6	纏絡合
	1 3848	VP06	Ⅱc	R弁		LR単線1		LR単線1			Ⅱ-5-1	纏絡合
55	2 3889	VO05	Ⅱc	LR弁		LR単線1		LR単線1			Ⅱ-5-1	纏絡合
	3 3995	VO06	Ⅱc	L単線1弁, 結束1(LR-RL)		LR単線1			丸弁弁		Ⅱ-5-1	纏絡合
56	4 3985	VO07	Ⅱc	自巻押		結束1(LR-RL)				台付	Ⅱ-5-1	纏絡合
	1 3810	VP92	Ⅱc	L弁, RL	底隆帯(L)弁	L単線1		L単線1	丸弁弁		Ⅱ-5-1	纏絡合
57	2 5703	VQ04	Ⅱc	LR弁		RLRF横面		RLRF斜面	丸弁弁	丸弁弁	Ⅱ-5-1	纏絡合
	3 3692	VO06	Ⅱc	R単線1弁		LR		LR	丸弁弁		Ⅱ-5-1	纏絡合
58	4 3917	VP05	Ⅱc	R弁		RLR		LR単線1			Ⅱ-5-1	纏絡合
	1 4557	YR04	Ⅱc			結束1(LR-RL)			丸弁弁		Ⅱ-4	纏絡合
59	2 4039	VO04	Ⅱc	結束1(LR-RL)		L単線1		L単線1	丸弁弁		Ⅱ-5-1	纏絡合
	3 3006	VO05	Ⅱc	結束1横面		RLRF斜面		R斜面	丸弁弁	丸弁弁	Ⅱ-5-1	纏絡合
60	4 3062	VP92	Ⅱc	結束1(LR-RL)		RLRF斜面					Ⅱ-5-1	纏絡合
	5 1582	VP91	Ⅱc	貼付弁, L馬蹄形弁		結束1(LR-RL)		RLRF横面			Ⅱ-2	
61	6 1339	VQ00	Ⅱc	貼付自巻押		結束1(LR-RL)					Ⅱ-1	
	1 4412	VP92	Ⅱc	L3底押, L馬蹄弁					丸弁弁	高台	Ⅱ-2	
62	2 999	EH-	Ⅱc	沈線・内彫刺突		LR横面		LR横面	丸弁弁		Ⅱ-6	
	3 1000	EH-	Ⅱc	無文		無文		無文				
63	1 1583	VQ02	Ⅱc-2	貼付弁, L馬蹄形弁		丸弁					Ⅱ-2	
	2 1804	VP93	Ⅱc-2	L弁		結束1(LR-RL)					Ⅱ-2	
64	3 6688	VP09	Ⅱc-2			無文			丸弁弁	丸弁弁	Ⅱ-3	
	1 1346	VQ04	Ⅱc-3	LR弁, 結束1(LR-RL)		RLRF斜面					Ⅱ-3	纏絡合
65	2 1532	VO08	Ⅱc-3	RLRF弁, RLRF斜面		RLRF斜面					Ⅱ-3	纏絡合
	3 1820	VO08	Ⅱc-3	R弁, 結束1(LR-RL)		RL斜面					Ⅱ-4	纏絡合
66	4 1579	VP04	Ⅱc-3	自巻押, 結束1(LR-RL)		RLRF斜面					Ⅱ-4	纏絡合
	1 3881	VO06	Ⅱc-3	R単線1弁, 結束1(LR-RL)		LR単線1	LR横面	RLR	丸弁弁		Ⅱ-4	纏絡合
67	2 3821	VP05	Ⅱc-3	LR弁, 結束1(LR-RL)		結束1(丸-丸)		RLR	丸弁弁		Ⅱ-4	纏絡合
	3 3880	VP92	Ⅱc-3	LR弁, 結束部6種, LRF弁		RLRF斜面		RLRF斜面	丸弁弁		Ⅱ-4	纏絡合
68	4 1533	VQ04	Ⅱc-3	LR弁, R単線1		LR		RLRF横面			Ⅱ-4	纏絡合
	5 1478	VP04	Ⅱc-3	RLRF弁, RLRF面		R単線1		RLRF斜面			Ⅱ-4	纏絡合
69	1 1224	VP05	Ⅱc-3	LR弁, 結束1(LR-RL)		RLRF斜面					Ⅱ-4	纏絡合
	2 4038	VP92	Ⅱc-3	R単線1弁		LR単線1		LR単線1			Ⅱ-4	纏絡合

土器観察表 - 4

図番号	整理番号	出土地点	層位	外面文様					内面調整	底部	分類	備考
				口縁部	区画	胴部上半	胴部中半	胴部下半				
35	3 5268	VO85	Ⅲc-3	LR押		結束1(LR-RL)		L単条1			Ⅱ-5-1	纏合
	1 1783	VO86	Ⅲc-3	自巻押		結束1(LR-RL)		RLR斜回			Ⅱ-5-1	纏合
	2 1836	VP91	Ⅲc-3	LR押		RLR斜回					Ⅱ-4	纏合
	3 4591	VO84	Ⅲc-3	自巻?押		RL斜回		RL斜回	ミガキ	ミガキ	Ⅱ-5-1	纏合
	4 5573	VO86	Ⅲc-3	R押		結束1(LR-RL)		RLR斜回	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
56	1 1225	VO86	Ⅲc-3	LR押	微隆帯	結束1(LR-RL)		RLR斜回			Ⅱ-5-1	纏合
	2 5985	VP91	Ⅲc-3	自巻R押		RLR斜回			ミガキ	ミガキ	Ⅱ-5-1	纏合
	1 6726	VP92	Ⅲc-3	自巻R押	隆帯	RL横回		RLR斜回	ミガキ	ミガキ	Ⅱ-5-1	纏合
57	2 3505	VO87	Ⅲc-3	R押		RL斜回	RLR斜回	LR斜	ミガキ	ミガキ?	Ⅱ-4	纏合
	3 5641	VP92	Ⅲc-3	R単条1押		結束1(RL-LR)		RL	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
	1 3868	VO86	Ⅲc-3	LR単条1		結束1(LR-RL)		RLR押	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
58	2 3912	VO85	Ⅲc-3	R押		結束1(LR-RL)		LR単条1	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
	3 6728	VP93	Ⅲc-3	LR押		結束1横回		RLR斜	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
	1 3640	VO84	Ⅲc-3	LR押、紐付(LR-RL押)	微隆帯						Ⅱ-5-1	纏合
59	2 2895	VO84	Ⅲc-3	LR押、結束1(LR-RL)		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
	3 3882	VO86	Ⅲc-3	LR押、結束1(LR-RL)		RLR横回		RLR斜回	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
	4 3639	VO85	Ⅲc-3	LR単条1押	低隆帯 (LR単条1押)	結束1(LR-RL)		LR単条1	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
	1 1589	VP92	Ⅲc-3	R押		結束1(LR-RL)		結束1(LR-RL)	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
60	2 3670	VO84	Ⅲc-4	R押		R単条1					Ⅱ-2	纏合
	3 1802	VO91	Ⅲc-4	RLR押、R単条1		R単条1					Ⅱ-3	纏合
	4 1477	VO84	Ⅲc-4	RLR押、R単条1		R単条1					Ⅱ-3	纏合
	1 1716	VP94	Ⅲc-4	LR押、R単条1		R単条1					Ⅱ-3	纏合
	2 1475	VO86	Ⅲc-4	LR押、R単条1		R単条1					Ⅱ-3	纏合
61	3 1528	VO92	Ⅲc-4	R押、R単条1		RLR斜回					Ⅱ-3	纏合
	4 2891	VP95	Ⅲc-4	LR押、R単条1		LR横回		LR横回	ミガキ		Ⅱ-3	纏合
	1 1217	VP92	Ⅲc-4	R押、R単条1A		RLR斜回					Ⅱ-4	纏合
	2 4277	VP92	Ⅲc-4	RLR斜回、RLR回		RLR横回					Ⅱ-3	纏合
62	3 3620	VP96	Ⅲc-4	RLR横、RLR押		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ		Ⅱ-3	纏合
	1 3328	VP96	Ⅲc-4	LR単条1、RLR押		LR単条1			ミガキ		Ⅱ-3	纏合
	2 2727	VP95	Ⅲc-4	R単条1横回、RLR押		R多輪横回		RLR斜回	割落	ミガキ	Ⅱ-3	纏合
	3 1708	VO86	Ⅲc-4	LR押、R単条1		R多輪回					Ⅱ-3	纏合
	4 1495	VP96	Ⅲc-4	RLR押、R単条1		R単条1					Ⅱ-3	纏合
64	1 4041	VO84	Ⅲc-4	RL、LR		L単条1		L単条1	ミガキ		Ⅱ-3	纏合
	2 4749	VO82	Ⅲc-4	結束1、R横押、R縦押							Ⅱ-3	纏合
	3 2722	VO95	Ⅲc-4	R多輪回、LR押		R多輪横回					Ⅱ-3	纏合
	1 3349	VP95	Ⅲc-4	R単条1横回、R押		R単条1横回		R単条1横回	ミガキ	ミガキ	Ⅱ-3	纏合
	2 3674	VO84	Ⅲc-4	R単条1、RLR押		LR斜回		LR斜回			Ⅱ-3	纏合
65	3 2694	VO85	Ⅲc-4	R自巻押		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ	ミガキ	Ⅱ-4	纏合
	4 3147	VP95	Ⅲc-4	R押		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ	ミガキ	Ⅱ-4	纏合
	1 3931	VO82	Ⅲc-4	R押		RL斜回			ミガキ		Ⅱ-4	纏合
	2 4322	VO89?	Ⅲc-4	R押		RLR斜回					Ⅱ-4	纏合
66	3 1490	VO86	Ⅲc-4	自巻押	微隆帯	結束1(LR-RL)					Ⅱ-5-1	纏合
	4 3926	VO86	Ⅲc-4	LR押、LR		RL		RL			Ⅱ-5-1	纏合
	1 3943	VO84	Ⅲc-4	RL押		結束1(LR-RL)		LR単条1	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
	2 1788	VO86	Ⅲc-4	LR押		結束1		RLR斜回			Ⅱ-5-1	纏合
	3 1511	VO83	Ⅲc-4	自巻押	微隆帯	結束1		RL斜回			Ⅱ-5-1	纏合
67	4 4308	VO84	Ⅲc-4	自巻押	微隆帯	結束1(LR-RL)		RLR斜回			Ⅱ-5-1	纏合
	1 3396	VO86	Ⅲc-4	RL押		RL		RL	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
	2 3830	VO84	Ⅲc-4	RL押		LR斜回		LR斜回	ミガキ		Ⅱ-5-1	纏合
	3 1752	VP95	Ⅲc-4	LR押		RLR斜回					Ⅱ-5-1	纏合
	4 1754	VO86	Ⅲc-4	LR押		RLR斜回					Ⅱ-5-1	纏合
68	5 3225	VO86	Ⅲc-4	RLR回		RLR斜回					Ⅱ-4	纏合
	1 4299	VO86	Ⅲc-4	結束1横回	R押	LR斜回		LR斜回	ミガキ	ミガキ	Ⅱ-4	纏合
	2 4029	VP95	Ⅲc-4	結束1(LR-RL)		R単条1		R単条1	ミガキ		Ⅱ-4	纏合
	3 5966	VO83	Ⅲc-4			ミガキ、飾文(赤彩)			ミガキ、赤彩	外蓋黒色	Ⅱ-4	纏合
	1 1016	VO87	Ⅲc-5	R結束回		RLR横回					Ⅱ-2	纏合
70	2 4852	VO84	Ⅲc-5	結束横回		RLR横回		RLR横回	ミガキ		Ⅱ-2	纏合
	3 3034	VP96	Ⅲc-5	R単条52度巻回	隆帯割落	RLR横回		RLR斜回			Ⅱ-3	纏合
	4 5580	VO81	Ⅲc-5	R単条5横回	隆帯 (上面RLR回)	LR単条1横回			貫孔	ミガキ	Ⅱ-3	纏合
	5 1508	VO81	Ⅲc-5	R単条5横回、RLR押	隆帯、割突	R単条1					Ⅱ-3	纏合
	1 4556	VO83	Ⅲc-5	R単条1横回、RLR押		RLR斜回		RLR斜回	ミガキ	RLR回	Ⅱ-3	纏合
71	2 2699	VO81	Ⅲc-5	R単条5横回、LR押	微隆帯	付加条(RLR+R)		付加条(RLR+R)	ミガキ		Ⅱ-3	纏合

土器観察表 - 5

図番号	整理番号	出土地点	層位	外面文様					内面調整	底部	分類	備考
				口縁部	底面	胴部上半	胴部中半	胴部下半				
3	1338	VO04	Ⅲc-5	LR縞格1回、RLR押		LR縞格1回					Ⅱ-3	縞格合
1	5318	VP01	Ⅲc-5	RLR押、LR縞格1		LR縞格1					Ⅱ-3	縞格合
2	3310	VP03	Ⅲc-5	RLR押、RLR縞格1		LR縞格1		LR縞格1			Ⅱ-3	縞格合
3	1780	VP01	Ⅲc-5	R縞格1LR押	縞格	R縞格1					Ⅱ-3	縞格合
4	1825	VO02	Ⅲc-5	R縞格5		R縞格1					Ⅱ-3	縞格合
1	3944	VO05	Ⅲc-5	結案1(LR-RL)、RLR押		L縞格1		L縞格1	±方斗		Ⅱ-4	縞格合
2	4496	VO02	Ⅲc-5	R縞格1縞格、R側押		R縞格1縞格		L縞格1縞格	±方斗	±方斗	Ⅱ-4	縞格合
3	4480	VO02	Ⅲc-5	結案1(LR-RL)、結案1押		結案1(LR-RL)縞格		RLR側押	±方斗	±方斗	Ⅱ-4	縞格合
1	4482	VO02	Ⅲc-5	結案1縞格口形、R側押		R縞格1縞格		R縞格1縞格	割溝、±方斗	±方斗	Ⅱ-4	縞格合
2	3942	VO00	Ⅲc-5	結付(LR)押、LR押		結案1(RL-RL)		結案1(RL-RL)	±方斗		Ⅱ-1	
3	5593	VO79	Ⅲc-6	R縞格1縞格、LR太押		R縞格1縞格		R縞格1縞格	±方斗		Ⅱ-3	縞格合

剥片土器観察表 - 1

図	番号	整理番号	印跡	S跡	遺構名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	石質	分類	備考	黒曜石分析
750	1	26536				V097	Ⅲ-Ⅲ	40	15	4	1.6	珸質頁岩	Aa		
	2	29275				VQ05	Ⅲ-Ⅲ	41	19	10	5.4	珸質頁岩	Aa		
	3	10314				VQ02	Ⅲ-Ⅲ	50	15	10	5.7	珸質頁岩	Ac		
	4	26531				V097	Ⅲ-Ⅲ	38	11	5	1.3	珸質頁岩	Ac		
	5	29320				V096	Ⅲ-Ⅲ	28	15	7	2.7	珸質頁岩	Ab		
	6	26599				V096	Ⅲ-Ⅲ	28	15	5	2.1	珸質頁岩	Ae		
	7	8014				VP03	Ⅲ	(40)	15	6	3.9	珸質頁岩	Ab		
	8	26604				VP04	Ⅲ	29	16	6	2.9	珸質頁岩	Ab		
	9	29250				VP07	Ⅲ	33	19	8	3.8	珸質頁岩	Aa		
	10	29277				VQ05	Ⅲ	37	19	7	4.4	珸質頁岩	Aa		
	11	8900			H0c	VQ01	Ⅲ	39	16	8	4.6	珸質頁岩	Ab		
	12	14860				VP02	Ⅲ	(34)	15	6	2.6	珸質頁岩	Ab		
	13	26533				VP01	Ⅲ	27	13	6	1.5	珸質頁岩	Ab		
	14	26534				V097	Ⅲ	38	15	7	3.7	珸質頁岩	Ab		
	15	26535				VP04	Ⅲ	28	17	5	1.8	珸質頁岩	Ab		
	16	26568				VP05	Ⅲ	33	13	4	1.1	珸質頁岩	Ab		
	17	26571				VP04	Ⅲ	40	13	5	1.8	珸質頁岩	Ab		
	18	29260				VP08	Ⅲ	32	13	6	1.7	珸質頁岩	Ab		
	19	9739				VP04	Ⅲ	27	14	3	1.3	珸質頁岩	Ac		
	20	26548				V095	Ⅲ	30	15	3	1.4	珸質頁岩	Ac		
	21	26569				VQ05	Ⅲ	(31)	16	8	(3.8)	珸質頁岩	Ac		
	22	26580				VQ05	Ⅲ	43	16	6	3.6	珸質頁岩	Ac		
	23	26617				V095	Ⅲ	34	21	8	4.8	珸質頁岩	Ac		
	24	26626				VP09	Ⅲ	35	17	5	1.7	珸質頁岩	Ac		
	25	29281				VP08	Ⅲ	55	12	8	4.2	珸質頁岩	Ab		
	26	29282				VP08	Ⅲ	59	14	10	6.2	珸質頁岩	Ac		
	27	26532				VP03	Ⅲ	31	17	5	3.3	珸質頁岩	Ad		
	28	26540				VP09	Ⅲ	21	14	3	0.9	珸質頁岩	Ad		
	29	29258				VP04	Ⅲ	35	17	5	2.3	珸質頁岩	Ad		
	30	9735				VP03	Ⅲ	33	17	7	3.2	珸質頁岩	Ad		
	31	26546				VR04	Ⅲ	52	18	3	2.5	珸質頁岩	Af		
	32	26562				VR05	Ⅲ	29	19	5	1.4	珸質頁岩	Af		
	33	5340				VQ05	Ⅲ	22	14	4	0.7	黒曜石	Af		黒分S34949
34	8901				VP06	Ⅲ	46	14	10	4.2	珸質頁岩	Ac			
35	26513				V096	Ⅲ	43	25	9	8.6	珸質頁岩	Ac			
36	5332				VQ05	Ⅲ	(32)	(16)	5	(1.8)	黒曜石	Ag		黒分S34945(5)	
37	9839			I	VQ08	Ⅲa	90	16	9	7.9	珸質頁岩	Ab			
38	9744				VP06	Ⅲa	34	19	8	3.0	珸質頁岩	Aa			
760	1	8413				VQ05	Ⅲb	(40)	17	(7)	(4.2)	珸質頁岩	Ac		
	2	8414				VQ08	Ⅲb	(30)	18	(8)	(2.9)	珸質頁岩	Aa		
	3	20199				V097	Ⅲb	40	15	5	1.7	珸質頁岩	Ac		
	4	20197				V096	Ⅲb	(45)	18	5	(3.3)	珸質頁岩	Ac		
	5	26632				VP04	Ⅲb	37	12	4	1.1	珸質頁岩	Ac		
	6	20188				V096	Ⅲb	31	12	4	1.1	珸質頁岩	Ac		
	7	20184				V095	Ⅲb	(31)	11	3	(0.9)	珸質頁岩	Ac		
	8	20170				V096	Ⅲb	39	12	4	1.5	珸質頁岩	Ac		
	9	26595				VQ06	Ⅲb	43	15	4	2.2	珸質頁岩	Ac		
	10	26534				V097	Ⅲb	49	16	4	2.0	珸質頁岩	Ac		
	11	20201				VQ04	Ⅲb	36	12	4	1.7	珸質頁岩	Ac		
	12	20177				V097	Ⅲb	48	13	4	2.0	珸質頁岩	Ac		
	13	29279				VQ06	Ⅲb	40	17	4	1.8	珸質頁岩	Ac		
	14	26586				VP05	Ⅲb	37	11	4	1.4	珸質頁岩	Ac		
	15	20203				V096	Ⅲb	28	11	3	0.8	珸質頁岩	Ac		
	16	20230				V096	Ⅲb	(25)	(12)	(3)	(0.8)	珸質頁岩	Ac		
	17	20196				V097	Ⅲb	32	11	4	1.3	珸質頁岩	Ac		
	18	20192				V097	Ⅲb	28	13	3	0.7	珸質頁岩	Ac		
	19	29260				VQ05	Ⅲb	44	17	7	3.9	珸質頁岩	Ac		
	20	26579				VQ08	Ⅲb	42	14	4	2.1	珸質頁岩	Ac		
	21	26566				VR05	Ⅲb	31	16	5	2.6	玉髓	Ad		
	22	29281				VQ06	Ⅲb	47	19	6	3.2	珸質頁岩	Ad		
	23	29264				VP05	Ⅲb	26	10	4	0.7	珸質頁岩	Af		
	24	29278				VQ05	Ⅲb	30	15	8	2.6	珸質頁岩	Ac		
	25	21437				VP06	Ⅲb	40	19	5	2.6	玉髓			
	26	29263				VP06	Ⅲb	36	15	4	1.3	珸質頁岩	Ac		
	27	8409				VP01	Ⅲc	40	17	7	3.1	珸質頁岩	Aa		
28	8411				VP03	Ⅲc	(31)	14	(6)	(2.3)	玉髓	Aa		アスファルト付	
29	8410				VP04	Ⅲc	(11)	12	(8)	(2.7)	珸質頁岩	Ab			
30	29284				VQ04	Ⅲc	37	16	6	3.1	珸質頁岩	Ab			

剥片石器觀察表 - 2

段	番号	整理番号	日番	S座	遺跡名	出土地点	層位	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	材質	分類	備考	黒曜石分析
	31		20065			V882	面c	43	17	6	2.7	珩質頁岩	Ac		
	32		20061			V192	面c	34	15	4	1.5	珩質頁岩	Ac		
	33		20041			V881	面c	44	17	3	1.9	珩質頁岩	Ac		
	34		20612			V192	面c	46	14	5	2.1	珩質頁岩	Ac		
	35		20049			V084	面c	40	12	4	1.3	珩質頁岩	Ac		
	36		21963			VQ86	面c (37)	12	5	(1.7)		玉髓	Ad		
	37		20250			V083	面c	39	18	4	2.1	珩質頁岩	Ad		
	38		20064			VP94	面c	44	13	6	2.4	珩質頁岩	Ad		
	39		20549			V089	面	30	17	4	1.9	珩質頁岩	Ad		
	40		20245			V884	面c	22	13	5	1.1	玉髓	Ad	五角形	
	41		20318			VP94	面c	26	18	4	2.0	珩質頁岩	Ad	五角形	
	42		21063			VQ92	面c	46	19	5	3.9	珩質頁岩	AF		
	43		20023			VQ86	面c (41)	16	5	0.80		珩質頁岩	AF		
	44		20068			VP86	面c-3	40	13	5	2.0	珩質頁岩	Ac		
	45		20059			VP91	面c-3	25	11	4	0.7	珩質頁岩	Ac		
	46		20270			VP91	面c-3	31	10	3	0.7	珩質頁岩	Ac		
	47		20267			VP86	面c-3	25	16	4	1.5	玉髓	Ar		
	48		20605			VP94	面c-3 (31)	17	(4)	(1.7)		珩質頁岩	AF		
	49		20271			VP91	面c-3	24	10	4	0.5	珩質頁岩	Ac		
	1		20285			VQ86	面c-4	33	15	6	1.6	珩質頁岩	Ab		
	2		20288			VQ86	面c-1	35	12	4	0.8	珩質頁岩	Ab		
	3		20592			VN78	面c-4	26	14	5	1.8	珩質頁岩	Ab		
	4		20987			VQ85	面c-4	23	12	5	1.0	珩質頁岩	Ac		
	5		20274			VP90	面c-5	51	21	5	4.0	珩質頁岩	Ac		
7700	6		20246			VN79	面c-5	27	12	4	0.7	珩質頁岩	Ad		
	7		20253			V087	面c-5	34	14	4	1.8	珩質頁岩	Ad		
	8		20255			V091	面c-5	24	13	4	1.0	珩質頁岩	Ad		
	9		20252			V078	面c-5	35	17	4	1.9	珩質頁岩	Ab		
	10		20247			VN79	面c-5	30	16	5	1.5	珩質頁岩	AF		
	11		20257			V079	面c-6	43	18	5	2.7	珩質頁岩	AF		
	1		20070			VR86	面・面	103	27	11	24.7	珩質頁岩	B		
	2		10317			V086	面・面	80	28	16	32.5	珩質頁岩	B		
	3		20165			VQ94	面・面	66	28	14	20.6	珩質頁岩	B		
	4		10312			VQ91	面・面	47	14	10	10.4	珩質頁岩	B		
	5		10315			VQ92	面・面	48	20	13	8.8	珩質頁岩	B		
	6		20514			VR87	面・面	75	21	13	22.5	珩質頁岩	B		
	7		20166			VQ94	面・面	67	26	13	20.6	珩質頁岩	B		
	8		10371			VQ92	面・面	74	25	11	23.8	珩質頁岩	B		
7800	9		10316			VQ95	面・面	62	15	10	10.7	珩質頁岩	B	有基	
	10		20172			VR87	面・面 (49)	30	9	(12.3)		珩質頁岩	B	有基	
	11		20917			VR87	面・面	57	29	16	22.9	珩質頁岩	B		
	12		10309			VP87	面・面	53	23	12	11.8	珩質頁岩	B		
	13		0866			VP86	面	84	22	7	10.0	珩質頁岩	B		
	14		10362			VQ97	面	55	19	11	9.5	珩質頁岩	B		
	15		0729			VQ97	面	63	20	12	14.1	珩質頁岩	B		
	16		20510			VP89	面	58	32	11	19.2	珩質頁岩	B		
	17		20159			VP91	面	62	28	14	18.4	珩質頁岩	B		
	18		0726		GH-	V093	面	38	21	8	5.5	珩質頁岩	B		
	19		0742			VP95	面	43	25	7	7.0	珩質頁岩	B		
	1		20174			VQ94	面・面	106	38	14	53.8	珩質頁岩	B		部分40812(170)
	2		0757			VQ95	面	61	22	8	9.9	珩質頁岩	B		
	3		0852			VP97	面	73	25	10	15.9	珩質頁岩	B		
	4		0867			VR86	面	79	24	13	22.0	珩質頁岩	B		
	5		0745			VP97	面	55	23	9	9.0	珩質頁岩	B		
	6		0724			V091	面	43	23	10	9.1	珩質頁岩	B		
	7		0709	7		VP97	面h	58	26	14	18.2	珩質頁岩	B		
	8		0860			VQ97	面a	98	28	14	29.0	珩質頁岩	B		
	9		0763			VQ97	面a (48)	23	9	09.30		珩質頁岩	B		
7900	10		0760	13		VQ96	面a	47	24	9	8.6	珩質頁岩	B		
	11		0853			VP97	面h	79	28	10	18.2	珩質頁岩	B	有基	
	12		0929	4		VP91	面c-1	71	22	10	11.1	珩質頁岩	B		
	13		0850			VP94	面c-2	65	28	9	11.2	珩質頁岩	B		
	14		0930	10		VP91	面c-2	93	33	14	29.4	珩質頁岩	B	有基	
	15		0858	7		VQ92	面c-3	60	18	10	11.4	珩質頁岩	B		
	16		20549			VP87	面c-3	107	35	18	63.7	珩質頁岩	B		
	17		20548			VP87	面c-3	57	26	12	13.0	珩質頁岩	B		
	18		20163			VP94	面c-4	75	33	17	30.1	珩質頁岩	B		
	1		7186			VR86	面	95	30	16	31.9	珩質頁岩	Ca	表面光沢	
	2		0065			VS95	面	68	25	10	10.7	珩質頁岩	Ca	表面光沢	
	3		5972			VP89	面	61	30	9	16.3	珩質頁岩	Ca	表面光沢	
	4		6019			VP96	面	62	33	8	12.1	珩質頁岩	Ca	砂型	
	5		5910			VR86	面	64	35	7	6.0	珩質頁岩	Ca		
	6		5866			VQ91	面・面	35	20	9	3.5	黒曜石	Ca	表面光沢	部分53509063
	7		12545			V088	面・面	40	27	7	5.1	黒曜石	Ca	表面光沢	部分535446(93)
	8		0072			VS86	面	43	68	9	16.4	珩質頁岩	Cb	表面光沢	
	9		0070			VS86	面	35	70	9	15.7	珩質頁岩	Cb	表面光沢	
	10		0074			VS86	面	59	82	12	46.4	珩質頁岩	Cb	表面光沢	
8000	11		5055			V090	面	69	30	18	15.7	珩質頁岩	Cc	表面光沢	
	12		6082			VS86	面	60	62	17	20.2	珩質頁岩	Cc	表面光沢	
	13		4191			VP88	面・面	58	25	11	13.7	黒曜石	C-d	表面光沢	部分53487(191)
	14		5860			VR86	面	59	26	9	10.8	黒曜石	C-d	表面光沢	部分53503580
	15		5854			VQ93	面	44	27	13	11.4	黒曜石	C-d	表面光沢	部分53499550

剥片石器觀察表 - 3

段	番号	整理番号	日番	S座	遺跡名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	石質	分類	備考	黒曜石分析	
	16		5963			VQ93	層	98	38	11	20.3	黒曜石	Cd	表面光沢	黒分5350661	
	17		9031			VQ87	層	115	16	12	18.1	珩質頁岩	Ce	表面光沢 押出型		
	18		5896			VQ88	層	53	16	5	4.2	珩質頁岩	Ce	表面光沢		
	19		24382			V596	層	54	28	7	5.5	珩質頁岩	Cg			
	20		24379			V896	層	77	28	11	13.8	珩質頁岩	Cg			
	1		6933	11		V596	層b	104	35	11	27.7	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	2		6717	14		V897	層b	68	24	8	10.5	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	3		21674			V197	層b	82	24	12	14.6	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	4		21295			VQ95	層b	74	35	9	17.8	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	5		6812			VQ98	層b	54	27	6	6.7	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
8100	6		7179		H6	VQ91	層b	64	42	12	46.4	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	7		7023	46		V896	層b	43	29	7	5.5	珩質頁岩	Ca	胎型		
	8		21580			V896	層b	35	24	11	7.1	黒曜石	Ca	表面光沢	黒分5MA6-011793	
	9		27926			V896	層b	52	43	10	10.5	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	10		27177			V896	層b	42	46	11	26.0	珩質頁岩	Cb	表面光沢		
	11		6302			V596	層b	52	70	11	29.3	珩質頁岩	Cb	表面光沢		
	12		27050			VQ96	層b	53	61	10	30.3	珩質頁岩	Cb			
	13		21282			VQ96	層b	51	59	14	27.3	珩質頁岩	Cc	裏光沢		
	14		27015			V897	層b	43	38	13	14.1	珩質頁岩	Cb	表面光沢		
	15		21307			VQ96	層b	36	46	5	5.8	珩質頁岩	Cb			
	16		6903	30		V896	層b	55	77	12	34.8	珩質頁岩	Cc	表面光沢		
	17		6270	16		V895	層b	51	57	9	15.1	珩質頁岩	Cc	表面光沢		
	8200	1		27254			V896	層b	50	34	7	9.6	珩質頁岩	Cc	表面光沢	
		2		21287			VQ95	層b	47	33	7	6.8	珩質頁岩	Cc	表面光沢	
		3		21510			V895	層b	50	23	13	8.0	珩質頁岩	Cc	表面光沢	
		4		6907	38		V896	層b	61	24	17	16.2	珩質頁岩	Cd		
		5		21389			V596	層b	66	29	12	21.0	珩質頁岩	Cd	表面光沢	
6			6533			V895	層b	30	27	17	22.8	珩質頁岩	Cd			
7			27265	15		VQ94	層b	103	21	8	17.4	珩質頁岩	Cd	押出型		
8			5964	30		V896	層b	53	30	7	10.6	黒曜石	Cd	表面光沢	黒分53071960	
9			24381			V896	層b	55	30	12	17.8	黒曜石	Cd	表面光沢	黒分508433090	
10			21256			VQ96	層b	47	30	8	6.2	珩質頁岩	Ce	裏光沢		
11			20532			V895	層b	122	27	24	21.3	珩質頁岩	Cc	先端光沢		
12			27098			VQ95	層b	29	60	6	9.8	珩質頁岩	Cf			
13			27102			VQ97	層b	46	89	12	37.1	珩質頁岩	Cf			
14			29037			V195	層b	51	37	9	10.2	珩質頁岩	Cg			
15			29444			VQ96	層b	57	30	5	5.8	珩質頁岩	Cg			
16			21294			VQ96	層b	77	32	11	16.1	珩質頁岩	Cg			
17			21359			V596	層b	25	30	6	2.0	黒曜石	Cd	裏光沢	黒分53061810	
8300	1		21559			V896	層c	78	23	14	16.59	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	2		21685			V893	層c	68	29	9	17.1	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	3		21803			V885	層c	54	26	10	10.0	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	4		29411			V185	層c	43	36	6	6.4	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	5		21861			V085	層c	56	25	10	7.1	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	6		7198		北盛土層C	V8103	層C	60	30	10	8.5	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	7		6269			V887	層c	48	55	10	19.3	珩質頁岩	Cb	表面光沢		
	8		7266			V889	層c	40	38	11	7.1	珩質頁岩	Cb	表面光沢		
	9		5856			V195	層c	30	34	9	5.5	黒曜石	Cb	表面光沢	黒分6098042653	
	10		21782			V888	層c	43	58	10	18.2	珩質頁岩	Cb	表面光沢		
	11		3857			V193	層c	35	37	16	10.6	黒曜石	Cb		黒分53501560	
	12		6513			V889	層c	51	66	9	14.1	珩質頁岩	Cb			
	13		21954			V184	層c	83	29	17	30.2	珩質頁岩	Cc	裏光沢		
	14		21726			V888	層c	64	54	9	14.6	珩質頁岩	Cc	裏光沢		
	15		6367			V092	層c	59	61	10	21.1	珩質頁岩	Cc	裏光沢		
	16		22554			V890	層c	51	59	7	11.6	珩質頁岩	Cc	裏光沢		
	17		7106			V192	層c	72	39	11	10.0	珩質頁岩	Cc	裏光沢 胎型		
8400	1		6126		G6	V192	層c	99	37	10	28.1	珩質頁岩	Cd	裏光沢		
	2		6791			V887	層c	58	31	10	13.1	珩質頁岩	Cd	表面光沢		
	3		21807			V190	層c	58	27	9	10.9	珩質頁岩	Cd	表面光沢		
	4		5859			V194	層c	60	22	8	9.7	黒曜石	Cd	押出型	黒分53502857	
	5		7134			V090	層c	71	38	16	35.0	珩質頁岩	Cd			
	6		6002			V192	層c	92	30	11	23.6	珩質頁岩	Cd	表面光沢		
	7		29410			V185	層c	153	18	7	8.60	珩質頁岩	Cd	表面光沢		
	8		26186			V192	層c	47	30	9	12.0	黒曜石	Cd	表面光沢	黒分488151820	
	9		27100			V189	層c	55	68	14	47.0	珩質頁岩	Cf			
	10		29473			VQ93	層c	90	20	12	13.1	珩質頁岩	Cc	裏光沢		
	11		5982			V191	層c	62	27	9	13.9	珩質頁岩	Cc			
	12		21848			V089	層c	58	14	11	3.9	珩質頁岩	Ce	裏光沢		
	13		29061			V087	層c	59	37	10	17.5	珩質頁岩	Cf	表面光沢		
	14		21867			V086	層c	59	28	6	7.2	珩質頁岩	Cg	表面光沢		
	15		3976			V889	層c	67	27	11	11.3	珩質頁岩	Cg			
	16		6962			V190	層c	64	31	9	9.1	珩質頁岩	Cg			
	17		22563			V192	層c	40	19	11	4.3	珩質頁岩	Cg	表面光沢		
18		26187			V081	層c	24	11	6	0.8	黒曜石	Cg	表面光沢	黒分488161830		
19		6156			V190	層c	38	14	9	3.2	黒曜石	Cg	表面光沢	黒分53510640		
	1		6982			V191	層c-2	70	27	9	15.2	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	2		6518			V191	層c-2	72	23	10	14.6	珩質頁岩	Ca	表面光沢		
	3		6621			V190	層c-2	108	33	6	40.1	珩質頁岩	Ca			
	4		6540			VQ92	層c-2	66	31	11	16.1	珩質頁岩	Ca			
	5		6902			V194	層c-2	52	35	10	11.7	珩質頁岩	Ca	表面光沢		

剥片石器観察表 - 4

図	番号	整理番号	日番	S番	遺跡名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重さ(g)	材質	分類	備考	黒曜石分析	
8500	6		21821			V090	層c-2	40	40	4	5.1	珩質頁岩	Cb			
	7		6980			V091	層c-2	98	40	13	29.4	珩質頁岩	Ca			
	8		6983			V094	層c-2	51	28	10	19.6	珩質頁岩	Ca			
	9		6981			V091	層c-2	49	22	9	8.4	黒曜石	Cd	鏡光沢	部分S3S11610	
	10		7007			V092	層c-3	59	35	10	9.8	珩質頁岩	Ca	松脂質		
	11		6989			V092	層c-3	91	35	19	29.6	珩質頁岩	Ca	鏡光沢		
	12		6985	14		V091	層c-3	87	23	11	13.8	珩質頁岩	Ca	鏡光沢		
	13		6215	5		V087	層c-3	85	26	13	15.0	珩質頁岩	Ca			
	14		6494	13		V087	層c-3	88	45	13	32.8	珩質頁岩	Ca			
	15		6214			V087	層c-3	71	31	11	14.9	珩質頁岩	Cc	表右側光沢 鏡光沢		
	8600	1		6526	3		V093	層c-3	70	41	9	24.7	珩質頁岩	Ca	鏡光沢	
		2		6527	22		V093	層c-3	67	36	11	26.0	珩質頁岩	Ca	表面鏡光沢	
		3		6249			V093	層c-3	65	40	15	23.5	珩質頁岩	Ca		
		4		29447			V092	層c-3	55	23	11	7.1	珩質頁岩	Ca	表面鏡光沢	
		5		6984	13		V091	層c-3	56	69	16	35.8	珩質頁岩	Cb	鏡光沢	
6			21910			V086	層c-3	41	57	12	20.5	珩質頁岩	Cb	鏡光沢		
7			29443			V092	層c-3	47	75	11	24.4	珩質頁岩	Cb	表面鏡光沢		
8			6849	9		V093	層c-3	74	67	8	21.1	珩質頁岩	Cb			
9			21828			V091	層c-3	42	67	8	21.3	珩質頁岩	Cb	鏡光沢		
10			6967	16		V091	層c-3	58	78	15	45.8	珩質頁岩	Cc	表面鏡光沢		
11			27067			V091	層c-3	33	59	13	15.5	珩質頁岩	Cc	表面鏡光沢		
12			6988			V093	層c-3	94	62	16	18.5	珩質頁岩	Cc	表面鏡光沢		
8700	1		6506	15		V087	層c-3	65	43	7	8.2	珩質頁岩	Cc			
	2		21893			V084	層c-3	81	37	17	35.6	珩質頁岩	Cc	表面鏡光沢		
	3		29441			V091	層c-3	84	26	14	27.0	珩質頁岩	Cd			
	4		21917			V091	層c-3	74	29	9	15.8	珩質頁岩	Cd	表面鏡光沢		
	5		6670	39		V092	層c-3	76	18	12	6.2	珩質頁岩	Ce	先端磨面		
	6		27094			V088	層c-3	78	18	11	12.0	珩質頁岩	Cb			
	7		11894	19		V092	層c-3	44	55	8	14.4	珩質頁岩	Cf			
	8		27099			V091	層c-3	35	63	7	14.2	珩質頁岩	Cf			
	9		21895			V087	層c-3	690	34	11	9.0	珩質頁岩	Cg			
	10		21928			V093	層c-3	45	15	9	6.5	珩	Cg	鏡光沢		
	11		27114			V093	層c-3	58	32	13	12.6	珩質頁岩	Cg	表面鏡光沢		
	12		22074			V095	層c-4	100	33	13	24.7	珩質頁岩	Ca	表面鏡光沢		
	13		21930			V085	層c-4	88	28	15	18.0	珩質頁岩	Ca	鏡光沢		
	14		22010			V085	層c-4	99	32	15	14.8	珩質頁岩	Ca	鏡光沢		
8800	1		22068			V095	層c-4	53	38	7	8.7	珩質頁岩	Ca	鏡光沢		
	2		21976			V081	層c-4	60	53	12	19.5	珩質頁岩	Ca	表面鏡光沢		
	3		21940			V091	層c-4	67	18	8	9.0	珩質頁岩	Ca	表面鏡光沢		
	4		22002			V085	層c-4	69	40	12	19.4	珩質頁岩	Ca	表面鏡光沢		
	5		22039			V096	層c-4	53	49	10	21.5	珩質頁岩	Ca	鏡光沢		
	6		22021			V091	層c-4	50	86	10	35.1	珩質頁岩	Cd	表面鏡光沢		
	7		22026			V095	層c-4	37	57	5	9.0	珩質頁岩	Cb	鏡光沢		
	8		22119			V092	層c-4	40	56	10	16.9	珩質頁岩	Cb	鏡光沢		
	9		22069			V093	層c-4	64	48	19	14.9	珩質頁岩	Cb	表面鏡光沢		
	10		22008			V085	層c-4	59	27	9	8.4	珩質頁岩	Cc	表面鏡光沢		
	11		21941			V091	層c-4	52	21	5	5.3	珩質頁岩	Cc			
	12		22020			V091	層c-4	73	29	6	10.5	珩質頁岩	Ca	鏡光沢		
	13		22036			V092	層c-4	73	35	9	14.2	珩質頁岩	Cc			
	14		27042			V095	層c-4	57	52	12	9.9	珩質頁岩	Cc			
8900	1		22118			V082	層c-4	75	17	9	8.9	珩質頁岩	Ce			
	2		22086			V096	層c-4	73	21	9	11.7	珩質頁岩	Ce	表面鏡光沢		
	3		22032			V091	層c-4	78	14	10	7.4	珩質頁岩	Ce	鏡光沢		
	4		8116			V096	層c-4	28	17	6	2.1	黒曜石	Cg	表面鏡光沢	部分SM6-042(1088)	
	5		8119			V096	層c-4	26	12	4	1.0	黒曜石	Cg	表面鏡光沢	部分SM6-045(1089)	
	6		8117			V096	層c-4	25	14	6	1.1	黒曜石	Cg	表面鏡光沢	部分SM6-43(1087)	
	7		27059			V091	層c-4	48	28	10	6.5	珩質頁岩	Ca	表面鏡光沢		
	8		21788			V095	層c-5	85	29	12	23.7	珩質頁岩	Ca	鏡光沢		
	9		22556			V078	層c-5/Fb	95	38	10	22.7	珩質頁岩	Ca	表面鏡光沢		
	10		22136			V089	層c-5	81	47	13	36.3	珩質頁岩	Ca	表面鏡光沢		
	11		29381			V090	層c-5	45	52	8	12.2	珩質頁岩	Cb	表面鏡光沢		
	12		22135			V081	層c-5	60	42	8	15.9	珩質頁岩	Cb			
	13		29382			V090	層c-5	56	36	21	34.5	珩質頁岩	Cc	表面鏡光沢		
	14		22563			V095	層c-5	49	73	7	28.1	珩質頁岩	Cc			
15		29385			V090	層c-5	50	31	11	6.5	珩質頁岩	Cc				
16		29388			V092	層c-5	50	29	11	7.3	珩質頁岩	Cb	鏡光沢			
17		22137			V085	層c-6	61	19	10	8.6	珩質頁岩	Ca	表面鏡光沢			
9000	1		10313			V091	層	35	9	6	2.2	珩質頁岩	D			
	2		10443			V091	層	26	8	5	0.9	珩質頁岩	D			
	3		10453			V086	層	28	5	4	0.6	珩質頁岩	D			
	4		11958			V086	層	83	36	18	22.1	珩質頁岩	D			
	5		20655			V085	層	50	10	7	3.2	珩質頁岩	D			
	6		20657			V087	層	28	15	5	1.8	珩質頁岩	D			
	7		6080			V086	層	71	20	12	10.0	珩質頁岩	D			
	8		20503			V088	層a	71	19	10	10.0	珩質頁岩	D			
	9		10483	29		V086	層b	76	16	10	12.6	珩質頁岩	D			
	10		20198			V095	層b	41	8	5	1.0	珩質頁岩	D			
	11		20207			V086	層b	40	14	5	1.8	珩質頁岩	D			
	12		11320			V096	層b	48	30	7	7.1	珩質頁岩	D			
	13		20542			V086	層b	75	22	12	14.4	珩質頁岩	D			

剥片石器観察表 - 5

図番号	整理番号	目録	S線	遺跡名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	材質	分類	備考	黒曜石分析		
3000	14	26651				VQ6	軸	46	16	5	2.9	石英質岩	D	右巻軸用		
	15	10442				VQ94	軸	26	9	6	0.8	石英質岩	D			
	16	10444				VY91	軸	51	13	8	4.6	石英質岩	D			
	17	10445				VY91	軸	36	12	11	3.9	石英質岩	D			
	18	10463	2			VY92	軸	48	12	5	2.8	石英質岩	D			
	19	10481				VY91	軸	61	24	9	8.5	石英質岩	D			
	20	11369				VQ67	軸	28	19	7	3.5	石英質岩	D			
	21	10447				VQ6	軸	2	35	16	8	3.7	石英質岩	D		
	22	11849				VQ87	軸	3	65	19	8	13.3	石英質岩	D		
	23	11903				VY93	軸	3	80	19	8	13.2	石英質岩	D		
	24	11532	17			VY91	軸	3	95	28	12	18.7	石英質岩	D		
	25	8683				VQ65	軸	1	99	19	29	37.7	石英質岩	D		
	26	26644				VY78	軸	4	34	21	3	2.4	石英質岩	D		
	27	29254				VQ67	軸	5	48	16	7	3.2	石英質岩	D		右巻軸用
9100	1	29200				VQ94	軸・腹	67	44	25	93.80	石英質岩	E			
	2	10368				VQ91	軸・腹	77	38	17	27.4	石英質岩	E			
	3	29199				VQ68	軸・腹	77	37	20	50.3	石英質岩	E			
	4	10373				VQ95	軸・腹	91	37	20	57.1	石英質岩	E			
	5	26687				VQ95	軸	61	25	13	21.5	石英質岩	E			
	6	26682				VQ94	軸	93	33	24	64.5	石英質岩	E			
	7	10441				VY91	軸	114	50	24	194.2	石英質岩	E			
	8	10365				VY97	軸	71	29	22	54.9	石英質岩	E			
	9	29192				VY89	軸	79	46	19	62.1	石英質岩	E			
	10	10416				VQ97	軸	88	36	16	50.2	石英質岩	E			
9200	2	10375				VY85	軸	69	27	13	26.5	石英質岩	E			
	3	10579				VY86	軸	86	33	17	43.5	石英質岩	E			
	4	10372	19			VQ96	軸	83	37	23	64.2	石英質岩	E			
	5	10374	23			VQ96	軸	79	28	15	31.4	石英質岩	E			
	6	20537				VQ96	軸	82	33	15	39.8	石英質岩	E			
	7	10366	1			VY97	軸	86	38	20	64.9	石英質岩	E			
	8	16599				VY85	軸	90	47	18	65.0	石英質岩	E			
	9	10367				VQ91	軸	63	33	14	53.1	石英質岩	E			
	10	10363				VY92	軸	96	42	24	78.4	石英質岩	E			
	11	10362				VY91	軸	74	37	15	46.6	石英質岩	E			
	12	29197				VY92	軸	67	32	18	40.99	石英質岩	E			
9300	1	29193				VY85	軸	69	42	17	52.3	石英質岩	E			
	2	へつ-0161	21992			VY91	軸	58	31	14	30.1	石英質岩	E			
	3	21991				VY84	軸	62	28	11	18.2	石英質岩	E			
	4	29196				VY89	軸	69	35	11	23.00	石英質岩	E			
	5	10360				VY89	軸	77	57	24	81.1	石英質岩	E			
	6	11547	18			VQ92	軸	3	72	36	12	22.4	石英質岩	E		
	7	29190				VQ89	軸	58	47	22	42.7	石英質岩	E			
	8	20558				VY86	軸	72	28	15	24.8	石英質岩	E			
	9	10364				VY94	軸	3	82	24	20	48.9	石英質岩	E		
	10	10370	12			VQ92	軸	3	89	35	18	46.2	石英質岩	E		
	11	29191				VQ89	軸	5	(51)	(22)	(12)	(10.8)	石英質岩	E		
9400	1	27328				VY86	軸・腹	42	32	15	16.2	石英質岩	G			
	2	27388				VQ95	軸	55	29	9	7.2	石英質岩	G			
	3	11357				VQ88	軸	50	19	5	4.1	石英質岩	G			
	4	27339				VY86	軸	77	33	15	25.3	石英質岩	G			
	5	11522				VQ92	軸	51	34	9	23.0	石英質岩	G			
	6	11913				VY97	軸	79	40	11	23.2	石英質岩	G			
	7	11282				VY87	軸	53	33	13	23.1	石英質岩	G			
	8	29204				VY86	軸	60	41	18	35.9	石英質岩	G			
	9	27276				VY86	軸	53	30	8	6.6	石英質岩	G			
	10	12089				VY95	軸	100	32	12	28.6	石英質岩	G			
	11	27366				VY87	軸・腹	44	28	11	11.2	石英質岩	G			
	12	27615				VQ95	軸	47	25	10	7.8	石英質岩	G			
	13	26544				VY89	軸	34	21	7	4.2	石英質岩	G			
	14	29003				VQ95	軸	40	18	8	3.5	黒曜石	G		黒分#10210440	
15	12329				VY91	軸	30	19	8	4.3	黒曜石	G		黒分#60818279		
16	11540				VY95	軸	64	29	10	12.4	石英質岩	G				
17	11560	2			VY87	軸	73	41	12	27.7	石英質岩	G				
18	11911				VY96	軸	76	40	15	32.4	石英質岩	G				
19	11315				VY96	軸	50	33	8	14.5	石英質岩	G				
20	9755				VQ93	軸	25	15	8	2.4	黒曜石	G		黒分#53529K70		
21	24353				VY98	軸・腹	(36)	(17)	8	(4.0)	黒曜石	G		黒分#10597000		
22	11926				VQ97	軸	77	50	12	33.9	石英質岩	G				
9500	1	27153				VQ96	軸	53	22	13	7.9	石英質岩	G			
	2	11329				VY86	軸	48	27	7	9.4	石英質岩	G			
	3	12103	7			VY86	軸	121	31	21	63.8	石英質岩	G			
	4	12095	17			VY87	軸	97	25	16	30.0	石英質岩	G			
	5	20173				VY85	軸	40	19	9	4.4	石英質岩	G			
	6	11301				VY85	軸	63	23	12	6.4	石英質岩	G			
	7	11368				VY86	軸	65	36	30	51.8	石英質岩	G			
	8	11960				VY86	軸	49	39	8	10.6	石英質岩	G			
	9	11939	18			VY86	軸	78	43	16	36.1	石英質岩	G			
	10	11377				VY84	軸	57	27	8	7.0	石英質岩	G			
	11	11569	27			VY86	軸	73	51	17	30.7	石英質岩	G			
	12	11938				VY86	軸	52	62	13	21.8	石英質岩	G			
	13	11548				VQ95	軸	72	38	17	32.8	石英質岩	G			

剥片石器觀察表 - 6

段	番号	整理番号	日番	S座	遺跡名	出土地点	層位	長さ(mm)	幅(mm)	厚さ(mm)	重量(g)	材質	分類	備考	黒曜石分析
	14		11942			V R97	面c	67	37	20	31.1	石英質岩	G		
	15		26584			V R96	面b	22	18	4	1.6	石英質岩	G		
	16		29169			V Q95	面c	25	22	7	3.6	黒曜石	G		黒分90083C350
	17		12412			V Q95	面b	95	44	29	103.9	石英質岩	G		
96段	1		11889			V P91	面c	67	27	6	10.2	石英質岩	G		
	2		11531			V P91	面c	65	35	13	31.3	石英質岩	G		
	3		12041		HHc	V P91	面c	111	51	19	74.3	石英質岩	G		
	4		20557			V P88	面c	119	35	27	59.9	石英質岩	G		
	5		11310			V P92	面c	53	31	8	12.1	石英質岩	G		
	6		12000		北盛土器C	V P96	面C	63	35	9	11.2		G		
	7		12091			V Q91	面c	84	40	17	51.3	石英質岩	G		
	8		11902			V P93	面c	72	39	11	22.0	石英質岩	G		
	9		12078			V P87	面c	61	53	17	53.3	石英質岩	G		
	10		11918			V Q89	面c	94	33	13	25.9	石英質岩	G		
	11		11210			V Q96	面c	111	40	23	50.6	石英質岩	G		
	12		11596			V P90	面c	89	26	13	34.0	石英質岩	G		
	13		11878			V P89	面c	77	49	12	32.0	石英質岩	G		
97段	1		12093	1		V R94	面c	95	61	14	35.5	石英質岩	G		
	2		11208			V Q92	面c	56	34	12	14.1	石英質岩	G		
	3		11892			V P90	面c	54	24	16	18.0	石英質岩	G		
	4		11854			V Q89	面c	49	27	9	9.2	石英質岩	G		
	5		11254			V P87	面c	61	27	14	12.2	石英質岩	G		
	6		11848			V O87	面c	75	38	9	15.4	石英質岩	G		
	7		11255		HHc	V P87	面c	51	35	14	14.1	石英質岩	G		
	8		11847			V O87	面c	46	22	9	7.5	石英質岩	G		
	9		26215			V P85	面c	56	22	10	9.1	石英質岩	G		
	10		11300		HHc	V P87	面c	47	19	7	5.5	石英質岩	G		
	11		11211		IVc	V P87	面c	116	33	14	27.2	石英質岩	G		
	12		12079		HHc	V P87	面c	102	40	32	37.7	石英質岩	G		
	13		24368			V P93	面c	54	24	9	8.2	石英質岩	G		
	14		11857			V O91	面c	73	29	16	22.9	石英質岩	G		
	15		11867			V P86	面c	52	85	16	49.8	石英質岩	G		
	16		11309			V P90	面c	46	30	12	15.1	石英質岩	G		
	17		11921			V Q91	面c	73	49	17	52.4	石英質岩	G		
98段	1		12082	12		V P91	面c-2	81	45	17	49.9	石英質岩	G		
	2		11212			V P94	面c-2	65	63	18	43.5	石英質岩	G		
	3		11597	19		V P91	面c-3	88	56	25	97.8	石英質岩	G		
	4		12085	2		V P93	面c-3	101	65	15	79.1	石英質岩	G		
	5		11908	44		V P94	面c-3	97	30	20	56.7	石英質岩	G		
	6		6504	13		V P87	面c-3	37	58	13	13.5	石英質岩	G		
	7		11850	12		V O87	面c-3	90	51	17	55.7	石英質岩	G		
	8		11873	11		V P87	面c-3	76	38	10	19.9	石英質岩	G		
	9		11874	9		V P87	面c-3	76	27	15	24.9	石英質岩	G		
	10		11539	31		V P94	面c-3	44	17	6	4.2	石英質岩	G		
	11		12088	33		V P94	面c-3	92	36	27	50.6	石英質岩	G		
99段	1		23070			V P85	面c-4	63	37	14	19.5	石英質岩	G		
	2		27394			V O91	面c-4	383	383	11	113.80	石英質岩	G		
	3		29569			V O84	面c-4	119	39	23	69.4	石英質岩	G		
	4		27280			V N78	面c-4	331	20	7	4.1	石英質岩	G		
	5		27378			V O78	面c-4	31	21	9	5.6	石英質岩	G		
	6		26667			V P86	面c-4	(17)	(29)	(9)	(5.3)	石英質岩	G		
	7		22071			V P86	面c-4	106	49	16	67.9	石英質岩	G		
	8		29870			V O78	面c-4	50	23	13	15.3	石英質岩	G		
	9		25540			V O92	面c-5	69	20	18	16.3	石英質岩	G		
	10		24360			V O79	面c-5	67	67	10	20.6	石英質岩	G		
1000段	11		24362			V O97	面c-6	98	47	14	46.0	石英質岩	G		
	1		29905			V O91	面c	46	95	38	147.4	石英質岩	Pa		
	2		29978			V P84	面c	42	62	51	161.6	石英質岩	Pa		
	3		29969			V O91	面c	56	66	45	136.3	石英質岩	Pa		
	4		29971			V O92	面c	50	70	41	167.3	石英質岩	Pa		
	1		29964			V Q96	面a	48	57	58	175.0	石英質岩	Pa		
	2		29979			V P91	面c	55	75	31	106.4	石英質岩	Pa		
	3		29977			V O89	面a	35	52	23	44.1	石英質岩	Pa		
	4		11220	3		V R97	面b	79	92	35	200.5	石英質岩	Pa		
	1		80836			V P94	面c	21	14	4	1.2	黒曜石	Pe		黒分SM46-024(482)
1010段	2		80634			V P93	面c	37	16	9	2.7	黒曜石	Pe		黒分SM46-023(480)
	3		81(18)			V Q97	面c	29	17	9	4.8	黒曜石	Pe		黒分SM46-041(1088)
	4		24329			V P90	面c	22	16	11	3.3	黒曜石	Pe		黒分80839C305
	5		12094			V R97	面b	92	53	20	81.6	石英質岩	Pe		
	6		7019			V R94	面b	46	35	16	14.4	石英質岩	Pe		
	7		24344			V S95	面b	31	28	11	6.4	黒曜石	Pe		黒分80842C308
	8		26169			V Q95	面b	35	24	13	9.1	黒曜石	Pe		黒分80870C337
	9		21852			V O88	面c	62	54	10	13.4	石英質岩	Pe		
	10		80637			V Q85	面c	45	21	9	7.3	黒曜石	Pe		黒分10954(82)
	11		81(10)			V P93	面c	39	26	15	14.4	黒曜石	Pe		黒分SM46-036(1080)
1020段	12		26155			V O88	面c	30	23	8	4.2	黒曜石	Pe		黒分90862C328
	13		20564			V O81	面c-4	64	35	19	31.7	石英質岩	Pe		
	14		20967			V O78	面c-4	99	27	14	15.0	石英質岩	Pe		
	15		29568			V O82	面c-4	85	34	10	26.3	石英質岩	Pe		
	16		80629			V O91	面c-4	25	9	5	0.6	黒曜石	Pe		黒分SM46-018(475)
	17		81(20)			V O92	面c-4	25	13	6	1.8	黒曜石	Pe		黒分SM46-046(1090)

剥片石器観察表 - 7

図番号	整理番号	原番	S番	遺物名	出土地点	層位	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	石質	分類	備考	照礁石分析
18		80630			VQ92	Ⅱc-4	21	16	4	1.1	黒曜石	Pc		照礁SMA6-019(470)
1	104522				V595	Ⅱ・Ⅲ	25	56	9	6.5	瑛質頁岩	R		
2	10496				VQ98	Ⅱc	25	15	6	1.2	瑛質頁岩	R		
3	10527				V897	Ⅱc	44	16	6	2.7	瑛質頁岩	R		
4	10530				V991	Ⅱc	36	51	7	2.4	瑛質頁岩	R		
5	10525				V991	Ⅱc	35	51	8	4.8	黒曜石	R		照礁S533(402)
6	10543				V995	Ⅱc	37	49	11	7.6	瑛質頁岩	R		
7	10544				VQ91	Ⅱc	57	66	13	22.3	瑛質頁岩	R		
8	26222				V595	Ⅱc	55	45	10	7.5	瑛質頁岩	R		
9	10492				V996	Ⅱa	20	33	5	2.7	瑛質頁岩	R		
10	20221				V596	Ⅱb	45	52	11	13.7	瑛質頁岩	R		
11	20241			北嶺土庫C	WB99	Ⅱc	24	44	10	6.8	黒曜石	R		照礁SMA6-026(302)
12	6806				V995	Ⅱc	46	12	8	3.8	瑛質頁岩	R		
13	26162				VQ85	Ⅱc	46	12	7	3.3	黒曜石	R		照礁4890(173)
14	21707				V988	Ⅱc	96	32	12	30.9	瑛質頁岩	R		
15	80567				V988	Ⅱc	33	90	12	14.1	瑛質頁岩	R		
16	5861				VQ90	Ⅱc	(40)	19	11	(6.0)	黒曜石	R		照礁S330(430)
17	26094				VQ85	Ⅱc	22	24	5	1.4	瑛質頁岩	R		
18	10482				V993	Ⅱc	30	27	8	3.4	瑛質頁岩	R		
19	10489				V990	Ⅱc	28	50	7	2.7	瑛質頁岩	R		
20	10490				V991	Ⅱc	37	28	10	4.1	瑛質頁岩	R		
21	10488				V985	Ⅱc	18	26	5	1.9	瑛質頁岩	R		
22	10491				V994	Ⅱc-2	32	23	10	5.1	瑛質頁岩	R		
23	10542				V988	Ⅱc-3	94	45	19	46.3	瑛質頁岩	R		
24	11914				V998	Ⅱc-3	68	13	7	5.9	瑛質頁岩	R		
1	h ⁺ -0104	81181			V895	Ⅱc	76	46	13	(75.8)	緑色岩	Ha		
2	h ⁺ -0072	10998			V997	Ⅱc	89	40	15	82.1	緑色岩	Ha		
3	h ⁺ -0058	81182			V896	Ⅱc	84	30	11	41.8	角閃岩	Ha		
4	h ⁺ -0063	81176			VQ96	Ⅱc	86	46	11	73.1	緑色岩	Ha		
5	h ⁺ -0055	80122			V897	Ⅱ・Ⅲ	60	25	10	22.3	頁岩	Ha		
7	h ⁺ -0118	81065			V992	Ⅱc	(46)	(14)	(16)	(52.8)	緑色片岩	Ha		
7	h ⁺ -0045	11020			VQ89	Ⅱc	130	51	29	314.7	緑色岩	Ha		
8	h ⁺ -0002	81187			V595	Ⅱc	73	60	30	(211.9)	閃緑岩	Ha		
9	h ⁺ -0025	11125			VQ90	Ⅱ・Ⅲ	95	49	31	205.0	緑色岩	Ha		
10	h ⁺ -0057	11005			V896	Ⅱc	90	5	20	205.4	緑色岩	Ha		
11	h ⁺ -0001	81179			V897	Ⅱc	83	61	34	(259.6)	閃緑岩	Ha		
12	h ⁺ -0103	81174			VQ87	Ⅱc	67	56	34	(216.5)	緑色岩	Ha		
13	h ⁺ -0026	81186			V595	Ⅱ・Ⅲ	79	49	23	(132.6)	緑色岩	Ha		
14	h ⁺ -0014	11023			V997	Ⅱc	(168)	74	31	(356.7)	閃緑岩	Ha		
15	h ⁺ -0018				V596	Ⅱc	157	64	48	571.5	閃緑岩	Ha		未製品
1	h ⁺ -0015				V893	Ⅱc	238	96	52	1573.8	閃緑岩	Ha		未製品
2	h ⁺ -0135	80124			VQ96	Ⅱb	41	57	9	22.1	緑色岩	Ha		
3	h ⁺ -0062	10982			V996	Ⅱb	70	35	11	57.9	緑色岩	Ha		
4	h ⁺ -0039	80125			VQ97	Ⅱb	63	42	28	120.4	緑色岩	Ha		
5	h ⁺ -0040	11003	4		V895	Ⅱb	106	54	37	355.2	緑色岩	Ha		
6	h ⁺ -0059	20729			VQ95	Ⅱb	122	47	18	152.0	緑色片岩	Ha		
7	h ⁺ -0029	80128			VQ95	Ⅱb	68	51	27	156.3	緑色岩	Ha		
8	h ⁺ -0077	11000			VQ96	Ⅱb	118	52	34	287.2	緑色岩	Ha		
9	h ⁺ -0078	11002			V895	Ⅱb	75	44	28	143.0	緑色岩	Ha		
10	h ⁺ -0069	80132			VQ95	Ⅱb	79	22	14	35.4	緑色岩	Ha		
11	h ⁺ -0095	10983			V596	Ⅱb	70	24	13	44.0	緑色岩	Ha		
12	h ⁺ -0016	11133			V896	Ⅱb	120	68	32	386.7	閃緑岩	1b		
1	h ⁺ -0066	80140			V988	Ⅱc	74	44	12	58.1	緑色岩	Ha		
2	h ⁺ -0184	10996			VQ94	Ⅱc	90	37	11	54.9	緑色岩	Ha		
3	h ⁺ -0213	20733			V897	Ⅱc	129	23	17	90.8	緑色岩	Ha		
4	h ⁺ -0097	10994			VQ90	Ⅱc	109	51	17	135.0	緑色岩	Ha		
5	h ⁺ -0043	10995			VQ93	Ⅱc	85	53	32	285.1	緑色岩	Ha		
6	h ⁺ -0031	81178			V994	Ⅱc	88	44	23	(138.5)	緑色岩	Ha		
7	h ⁺ -0099	81177			V989	Ⅱc	131	62	21	(256.4)	緑色岩	Ha		
8	h ⁺ -0156	10996			V987	Ⅱc	(100)	52	(32)	(295.9)	緑色岩	Ha		
9	h ⁺ -0090	10972		峡谷	V989	Ⅱc	79	33	10	35.9	緑色岩	Ha		
10	h ⁺ -0106	10997			V991	Ⅱc	67	53	33	180.2	緑色岩	Ha		
11	h ⁺ -0032	11001	6		V894	Ⅱc	(93)	51	26	(203.3)	緑色岩	Ha		
12	h ⁺ -0020				VQ91	Ⅱc	79	53	39	207.7	閃緑岩	Ha		
13	h ⁺ -0051	11019			V998	Ⅱc	107	27	10	53.9	閃緑岩	Ha		
14	h ⁺ -0052				V987	Ⅱc	62	23	11	23.1	閃緑岩	Ha		
1	h ⁺ -0033	81175			VQ88	Ⅱc-3	72	47	23	(104.4)	緑色岩	Ha		
2	h ⁺ -0047	10974	12		V992	Ⅱc-3	80	40	20	122.6	緑色岩	Ha		
3	h ⁺ -0046	10973			V992	Ⅱc-3	66	16	12	16.1	頁岩	Ha		
4	h ⁺ -0189	11016			VQ91	Ⅱc-3	69	57	24	171.4	緑色岩	Ha		
5	h ⁺ -0034	20741			VQ86	Ⅱc-4	145	54	30	363.6	緑色岩	Ha		
6	h ⁺ -0107	20740			VQ92	Ⅱc-4	79	53	26	193.0	緑色岩	Ha		
7	h ⁺ -0070	81054			VQ95	Ⅱc-4	134	24	19	91.8	緑色岩	Ha		
8	h ⁺ -0303				V993	Ⅱc-5	95	44	37	184.3	緑色岩	Ha		
9	h ⁺ -0102		5	h ⁺	V987	Ⅱc-5(15)	145	76	30	407.8	頁岩	1b		

礫石器観察表 - 1

図番号	整理番号	原番	S番	出土地点	層位	分類	備考	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	石質
1	h ⁺ -0027				V990	Ⅱc-2	la-1	119	79	37	802.0	安山岩
2	h ⁺ -0029				VQ91	Ⅱc-2	la-1	83	77	52	394.4	デイオライト
3	h ⁺ -0030				V996	Ⅱc-3	la-1	116	79	59	692.6	安山岩
4	h ⁺ -0037				VQ91	Ⅱc	la-1	115	57	26	207.3	凝灰岩
5	h ⁺ -0021				V988	Ⅱb	la-1	107	85	31	341.4	安山岩
6	h ⁺ -0113				VQ92	Ⅱc-2	la-2	130	70	38	432.7	安山岩
7	h ⁺ -0049				V993	Ⅱc-3	la-2	97	40	29	123.7	凝灰岩
8	h ⁺ -0051				VQ92	Ⅱc-3	la-2	(82)	40	40	(343.1)	デイオライト
9	h ⁺ -0114				V993	Ⅱc-3	la-2	122	89	50	(366.0)	安山岩

硬石器観察表 - 2

頭番号	整理番号	原産	S番	出土地点	層位	分類	備考	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	石質
10	14-0054			伊予新庄	V087	Ⅲc-5 la-2	VP-87 Ⅲc-5接合	114	41	23	190.2	凝灰岩
11	14-0055				VN81	Ⅲc-5 la-2		965	78	38	1216.1	凝灰岩
1	14-0118				VP91	Ⅲc-3		1143	69	47	815.3	デイライト
2	14-0116				V092	Ⅲc-4 la-2		100	89	60	1470.20	デイライト
3	14-0128				V086	Ⅲc-5 la-2		107	61	38	214.8	デイライト
4	14-0145		S-32		VR97	Ⅲb la-3		983	63	52	1342.5	デイライト
5	14-0153				VP98	Ⅲc la-3		(121)	65	39	131.0	デイライト
6	14-0159				VQ92	Ⅲc-2 la-3		106	70	32	1223.7	凝灰岩
7	14-0161		S-1		VP87	Ⅲc-5 la-3		136	91	56	630.7	粗粒玄武岩
1	14-0164				VQ95	Ⅲ la-4		90	70	32	190.3	凝灰岩
2	14-0009			G5	VP97	Ⅲc la-4		106	70	38	305.5	デイライト
3	14-0168				VP95	Ⅲc la-4		85	51	28	84.4	デイライト
4	14-0167				VP94	Ⅲc la-4		134	55	34	383.9	デイライト
5	14-0166				VR93	Ⅲb la-4		(65)	70	56	1309.63	デイライト
6	14-0165				VR93	Ⅲc-2 la-4		100	106	79	841.3	デイライト
7	14-0169			伊予内	V092	Ⅲc-5 la-4		137	61	35	261.7	凝灰岩
8	14-0170				VP95	Ⅲc-5 la-4		109	65	48	309.0	凝灰岩
1	14-0118				VN91	Ⅲc-5 la-4		196	69	38	602.5	安山岩
2	14-0394				VQ96	Ⅲa Ⅱ-5		(51)	590	118.4	石英	
3	14-0296				VQ98	Ⅲb Ⅱ-1		79	64	50	251.3	デイライト
4	14-0271				VQ98	Ⅲb Ⅱ-1		110	26	25	99.2	凝灰岩
5	14-0295				VQ95	Ⅲb Ⅱ-1		55	50	41	140.4	石英
6	14-0274				V086	Ⅲc Ⅱ-1		64	40	120	64.0	チャート
7	14-0303	11207	S-6		VP88	Ⅲc-2 Ⅱ-1		125	61	38	420.8	粗粒玄武岩
8	14-0311				V092	Ⅲc-4 Ⅱ-1		76	53	50	239.7	安山岩
9	14-0312				VP84	Ⅲc-4 Ⅱ-1		72	41	28	82.6	凝灰岩
10	14-0313				V080	Ⅲc-5 Ⅱ-1		116	55	47	433.9	デイライト
1	14-0314				V082	Ⅲc-5 Ⅱ-1		59	50	40	170.0	安山岩
2	14-0316				VO79	Ⅲc-6 Ⅱ-1		123	39	44	360.3	安山岩
3	14-0317				V098	Ⅲc Ⅱ-1		143	81	67	1366.0	デイライト
4	14-0356				VP93	Ⅲc Ⅱ-2		135	57	53	387.0	粗粒玄武岩
5	14-0363				VQ94	Ⅲc Ⅱ-2		150	62	34	464.0	安山岩
6	14-0341	81286	S-1		VN89	Ⅲc Ⅱ-2		219	102	46	902.3	安山岩
1	14-0366				VP87	Ⅲc-3 Ⅱ-2		165	66	37	507.1	粗粒玄武岩
2	14-0370				V085	Ⅲc-4 Ⅱ-2		134	58	43	338.3	安山岩
3	14-0415				VP92	Ⅲc Ⅱ-4		140	96	69	1175.5	デイライト
4	14-0413				VR96	Ⅲc Ⅱ-4		115	94	51	743.4	安山岩
5	14-0414				V090	Ⅲc Ⅱ-4		51	45	34	80.8	安山岩
6	14-0423				VQ89	Ⅲc Ⅱ-5		84	93	49	536.4	流紋岩
7	14-0445	26136			VP94	Ⅲc Ⅱ-1		128	76	124	707.2	安山岩
8	14-0465				VQ96	Ⅲb la-1		153	85	27	404.2	凝灰岩
1	14-0462				VQ95	Ⅲb la-1		(95)	82	49	822.0	粗粒玄武岩
2	14-0492	81270			V086	Ⅲc-3 la-1		143	64	29	465.0	安山岩
3	14-0494				VP93	Ⅲc-3 la-1		(81)	709	(52)	1445.0	安山岩
4	14-0495				VQ91	Ⅲc-3 la-1		(120)	74	(25)	1254.0	凝灰岩
5	14-0497				VO78	Ⅲc-5 la-1		105	76	51	613.0	デイライト
6	14-0532	11163	S-1		VQ97	Ⅲa la-2		133	67	34	465.6	粗粒玄武岩
7	14-0548				VP95	Ⅲb la-2		165	83	28	627.3	安山岩
1	14-0572				VP99	Ⅲc Ⅱ-2		165	93	23	745.8	粗粒玄武岩
2	14-0598				VP91	Ⅲc Ⅱ-2		139	66	25	372.0	安山岩
3	14-0610		S-40		VP94	Ⅲc-3 Ⅱ-2		151	64	41	574.3	はらばね岩
4	14-0601				V086	Ⅲc-3 Ⅱ-2		154	71	34	485.2	安山岩
5	14-0600				V085	Ⅲc-3 Ⅱ-2		180	76	31	622.0	安山岩
6	14-0615				VP91	Ⅲc-4 Ⅱ-2		128	76	35	393.9	安山岩
1	14-0614				VP96	Ⅲc-4 Ⅱ-2		120	69	26	307.5	デイライト
2	14-0618	81124			VP95	Ⅲc-5 Ⅱ-2		129	72	25	391.6	はらばね岩
3	14-0678				VP98	Ⅲc-5 Ⅱ-2		147	65	25	303.8	デイライト
4	14-0665				VP91	Ⅲc-2 Ⅱ-3		175	71	57	702.0	デイライト
5	14-0664		S-1		VP93	Ⅲc-2 Ⅱ-3		139	90	32	546.3	ひん岩
6	14-0677				VQ98	Ⅲc-4 Ⅱ-3		134	62	37	371.9	凝灰岩
1	14-0671		S-22		VP91	Ⅲc-3 Ⅱ-3		144	93	33	605.7	安山岩
2	14-0676	81417			VP92	Ⅲc-4 Ⅱ-3		164	80	44	601.4	デイライト
3	14-0701				VQ93	Ⅲc la-5		142	73	57	843.8	デイライト
4	14-0698				VQ96	Ⅲa la-5		87	86	62	673.4	安山岩
5	14-0719				VP94	Ⅲc la-6		129	93	45	556.3	安山岩
6	14-0705				VR95	Ⅲc-4 la-5		125	55	34	274.7	粗粒玄武岩
7	14-0708				VP98	Ⅲc-5 la-5		94	72	67	574.7	凝灰岩
8	14-0716				VP91	Ⅲc la-6		127	99	52	715.7	デイライト
1	14-0708				VP91	Ⅲc Ⅱ-6	複製品	(10.0)	(112)	(58)	836.1	安山岩
2	14-0715				VP98	Ⅲc la-6		170	66	39	615.3	デイライト
3	14-1189	11186	S-21		VP94	Ⅲc-3 Ⅱ-1		138	65	15	176.2	デイライト
4	14-1190	81457			VP96	Ⅲc-4 Ⅱ-1		190	79	12	243.9	安山岩
5	14-1196				VR96	Ⅲb Ⅱ-2		137	74	29	358.9	安山岩
6	14-1192				VN89	Ⅲc Ⅱ-1		150	78	32	348.5	安山岩
7	14-1197	11160	S-1		VP95	Ⅲc Ⅱ-2		127	85	25	387.7	安山岩
1	14-1200	81119			V085	Ⅲc Ⅱ-3		134	56	21	237.2	凝灰岩
2	14-1201				V088	Ⅲc Ⅱ-3		145	89	19	353.2	安山岩
1	14-1211	26713 26714			VP92	Ⅲc Ⅱ-4	VP-92 Ⅲc-3接合	203	100	17	556.7	安山岩
4	14-1205	81413			VS96	Ⅲc Ⅱ-4		171	95	25	555.5	安山岩
5	14-1215	81500	S-12		VP93	Ⅲc-3 Ⅱ-4		170	91	26	621.3	安山岩
1	14-1216				VQ91	Ⅲc-5 Ⅱ-4		(140)	72	20	1258.0	安山岩
2	14-1169	26727			VR95	Ⅲc-4 K-1d		388	73	13	262.2	安山岩
3	14-1049	26722	S-1		VQ91	Ⅲc K-1a		235	98	17	439.6	安山岩
4	14-1045	69229	S-2592		VQ83	Ⅲc K-1a		227	94	18	404.7	安山岩
5	14-1068	81072			VP92	Ⅲc-3 K-1a		301	3	14	437.4	安山岩
1	14-1064	26889			VP94	Ⅲc-3 K-1a	VP-84 Ⅲc-3接合	220	110	23	616.8	安山岩

硬石器観察表 - 3

図番号	整理番号	印番	S番	出土地点	層位	分類	備考	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	石質
12100	2	14-1067			VP93	Ⅲc-3	K-1a	243	89	26	577.9	安山岩
	3	14-1062	81133		VP96	Ⅲc	K-1b	204	73	26	594.6	鞍馬玄武岩
	4	14-1096	26933	S-20	VR96	Ⅲb	K-1c	194	78	23	461.8	安山岩
	5	14-1102		S-1247	VR97	Ⅲb	K-1c	194	69	23	427.1	安山岩
	1	14-1091	26793	S-16	VQ95	Ⅲb	K-1c	202	74	24	537.2	安山岩
12200	2	14-1108	26746	S-5	VQ94	Ⅲc	K-1c	205	91	22	538.2	安山岩
	3	14-1113	26721	S-12	VQ94	Ⅲc-3	K-1c	183	69	22	364.8	安山岩
	4	14-1129	26742 81369	S-16	VQ96	Ⅲb	K-1d	221	71	21	541.6	安山岩
	5	14-1128	26937		VQ96	Ⅲb	K-1d	203	75	18	372.5	安山岩
	1	14-1110	26962		VP95	Ⅲc	K-1d	226	77	22	442.4	安山岩
12300	2	14-1168	81118	S-9	VP96	Ⅲc-4	K-1d	221	86	24	578.3	安山岩
	3	14-1717			VP98	Ⅲc	L	(151)	201	(42)	(1274.4)	安山岩
	4	14-1712			VQ95	Ⅲb	L	(101)	(102)	36	(658.0)	安山岩
	5	14-1714			VN83	Ⅲc	L	(166)	(164)	(42)	(1972.8)	安山岩
	1	14-1672			VN85	Ⅲc	L	370	370	140	15000.0	安山岩
12400	2	14-1682			VP94	Ⅲ	L	(96)	(94)	(49)	(239.5)	凝灰岩
	3	14-1685			VO91	Ⅲ	L	(170)	(140)	(125)	(2322.0)	安山岩
	1	14-1429			VR95	Ⅲ	Ma	(183)	(127)	(78)	(2559.2)	安山岩
	2	14-1433			VQ95	Ⅲc	Ma	(132)	(75)	(53)	(693.7)	安山岩
	3	14-1430			VP94	Ⅲc	Ma	(68)	(78)	(62)	(609.7)	デイサイト
12500	4	14-1431			VQ95	Ⅲc	Ma	(63)	(72)	(57)	(561.6)	安山岩
	5	14-1449			VP93	Ⅲc	Ma	(59)	(49)	(44)	(1192.9)	安山岩
	6	14-1437			VR96	Ⅲb	Ma	(85)	(56)	(45)	(310.2)	安山岩
	7	14-1380			VQ96	Ⅲb	Ma	(60)	(53)	(30)	(77.1)	軽石
	8	14-1394			VP92	Ⅲc	Ma	(40)	(65)	(49)	(157.8)	デイサイト
	1	14-1406			VP94	Ⅲc-3	Ma	(56)	(40)	(28)	(145.9)	緑色岩
	2	14-1410			VQ95	Ⅲc-4	Ma	(30)	(51)	(30)	(65.2)	凝灰岩
	3	14-1408			VQ92	Ⅲc-3	Ma	(25)	42	30	461.4	デイサイト
12600	4	14-1414	81130	S-2422	VP91	Ⅲc-5	Ma	(173)	32	45	(569.1)	デイサイト
	5	14-1379			VQ95	Ⅲ	Ma	143	66	22	206.4	凝灰岩
	6	14-1404			VQ94	Ⅲc	Ma	73	38	19	66.0	緑色岩
	7	14-1401	80142		VP94	Ⅲc	Ma	86	25	9	24.6	凝灰岩
	1	14-0752			VS95	Ⅲ	N	105	92	33	469.2	安山岩
	2	14-0757			VO82	Ⅲc-4	N	(107)	(119)	(47)	(1058.0)	花園閃緑岩
	3	14-0753			VQ94	Ⅲc	N	85	63	19	96.6	デイサイト
12700	4	14-0754			VQ96	Ⅲc-4	N	113	90	22	287.1	安山岩
	5	14-0755			VO80	Ⅲc-5	N	85	70	21	151.2	デイサイト
	6	14-0756			VO83	Ⅲc	N	148	111	36	1000.4	安山岩
	7	14-0754			GN	Ⅲ	Ob	119	71	40	404.4	鞍馬玄武岩
	8	14-0761			VR96	Ⅲ	Ob	101	63	42	363.5	安山岩
	1	14-0758		S-1875	VR97	Ⅲb	Ob	102	72	49	405.2	凝灰岩
	2	14-2476			VO82	Ⅲc	Ob	(73)	(60)	(44)	(301.7)	凝灰岩
12800	3	14-0561			VO90	Ⅲc	Ob	136	78	44	709.6	安山岩
	4	14-3096			VP92	Ⅲ	Sa	52	45	28	88.0	石英
	5	14-2393			VP96	Ⅲa	Sa	111	45	21	101.3	凝灰岩
	6	14-2415			VQ98	Ⅲc	Sa	97	53	29	228.7	虎岩
	7	14-0349			VP99	Ⅲc	Sa	112	46	25	169.0	虎岩
	8	14-2484			VQ99	Ⅲc	Sa	(124)	83	32	(282.1)	凝灰岩
	1	14-2408			VP98	Ⅲc	Sa	66	41	27	96.5	虎岩
	2	14-2417			VP90	Ⅲc-2	Sa	69	49	19	81.1	虎岩
12900	3	14-2508			VN79	Ⅲc-5	Sa	137	49	29	222.1	チャート
	4	14-2424			VO86	Ⅲc-5	Sa	108	56	27	253.0	虎岩
	5	14-2389			VO91	Ⅲ	Sa	50	44	22	51.1	虎岩
	6	14-2457			VQ95	Ⅲb	Sh	136	79	25	219.4	凝灰岩
	7	14-2464			VR95	Ⅲb	Sh	80	55	32	137.8	凝灰岩
	8	14-2477			VO87	Ⅲc	Sh	78	41	23	73.4	凝灰岩
	9	14-2526			VQ98	Ⅲc	Sh	106	76	24	244.4	デイサイト
	10	14-2499			VP97	Ⅲb	Sh	79	(74)	36	(108.7)	凝灰岩
	11	14-2534			VP92	Ⅲc-2	Sh	74	44	23	53.6	凝灰岩
	12	14-2536			VO85	Ⅲc-3	Sh	75	69	22	103.4	凝灰岩
13000	13	14-2498			VP97	Ⅲc	Sh	84	(46)	21	(82.1)	凝灰岩
	1	14-2546			VP93	Ⅲc-3	Sh	110	82	37	(410.6)	安山岩
	2	14-2550			VO82	Ⅲc-4	Sh	81	84	39	277.3	凝灰岩
	3	14-2553			VQ95	Ⅲc-4	Sh	38	42	14	16.9	凝灰岩
	4	14-2557			VR95	Ⅲc-4	Sh	86	33	12	37.9	凝灰岩
	5	14-2563			VP93	Ⅲc-5	Sh	130	82	45	596.7	凝灰岩
	6	14-2456			VQ95	Ⅲb	Sc	132	97	23	273.6	デイサイト
	7	14-2527			VQ99	Ⅲc	Sc	127	153	56	792.4	安山岩
	8	14-1673			VO89	Ⅲc	Sc	(140)	(79)	37	(444.0)	安山岩
	9	14-1675			VP91	Ⅲc	Sc	(132)	(172)	(53)	(1424.1)	デイサイト
13100	1	14-1679			VO91	Ⅲc-4	Sc	(141)	(120)	(47)	(801.3)	デイサイト
	2	14-1680			VO92	Ⅲc-4	Sc	(140)	(160)	(73)	(2317.8)	安山岩
	3	14-2509	81269	S-3252	VO79	Ⅲc-5	Sc	68	131	97	6000.0	安山岩
	1	14-0777	81263	S-15	VQ95	Ⅲb	V	152	65	15	154.8	鞍馬玄武岩
	2	14-0794			VO82	Ⅲc-5	V	(105)	(94)	(23)	(215.8)	安山岩
13200	3	14-0793	81110		VO82	Ⅲc	V	92	49	19	47.6	安山岩
	4	14-0776			VS96	Ⅲ	V	134	69	14	15.6	安山岩
	5	14-0788	81062		VP96	Ⅲc	V	143	49	16	147.4	デイサイト
	6	14-0799			VQ92	Ⅲc-2	V	106	105	19	208.2	デイサイト
	7	14-0782			VR97	Ⅲb	V	170	82	14	246.9	凝灰岩
13300	8	14-0779			VQ96	Ⅲb	V	144	118	27	412.9	デイサイト
	9	14-0780			VR96	Ⅲb	V	130	51	16	123.5	デイサイト
	1	14-0793	81262		VP96	Ⅲc-3	V	137	56	13	114.8	鞍馬玄武岩
	2	14-3097	81057					246	68	19	263.5	安山岩
13400	3	14-1391		S-20	VP91	Ⅲc		(176)	176	21	(503.2)	安山岩
	4	14-3093			VO85	Ⅲc	Pe	(92)	(79)	(17)	(265.2)	ペロフィライト

土偶類聚表

図	番号	出土地	器位	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	高さ (mm)	文様		部位	類型	備考	整理 番号
								正面	背面				
134	1	VIc-82	Ⅱ	96	106	28	138.4	細沈線	細沈線、短沈線(の字状)、回線	頭	A類	10762と接合。527+10728+10156と同一形体。胸部貫通孔2箇所。肩部貫通孔2箇所。10750と接合。527+10728+10156と同一形体。	10750 10762
			Ⅱ							頭～左胸	A類		370
134	2	Vq-96	Ⅱb	54	60	17	31.8	貼付(鬚・眉・鼻・胸)、刺突(口)、細沈線、短沈線	回線、短沈線	頭～左胸	A類		695
134	3	Vb-83	Ⅱc-4	44	47	13	18.8	細沈線、短沈線、貼付(胸)	細沈線、短沈線	頭～右胸	A類	側面：短沈線	695
134	4	Vp-90	Ⅱc	52	54	14	22.2	貼付(胸)、細沈線、短沈線	無文	頭～両胸	A類		10748
134	5	Vb-85	Ⅱ	94	74	15	65.6	貼付(胸・胸)、刺突(口)、細沈線、短沈線(の字状)	細沈線(の字状)、短沈線	両胸～脚	A類	側面：短沈線	10740
135	1	Vq-91	Ⅱ	82	64	20	85.8	貼付(胸)、細沈線、短沈線	細沈線、短沈線	左胸	A類		91
135	2	Vb-97	Ⅱb	46	51	18	32.8	貼付(胸)、細沈線、短沈線	細沈線、短沈線、回線	左胸	A類	側面：細沈線、短沈線	10121
135	3	Vp-97	Ⅱ	71	57	20	67.6	細沈線、短沈線	細沈線、短沈線	右胸	A類	側面：細沈線、短沈線	520
135	4	Vb-97	Ⅱb	46	46	18	31.8	短沈線、R押(直線状)	L押(直線状・曲線状)、R押	脚	A類		11130
135	5	Vb-96	Ⅱ・Ⅲ	44	30	13	17.9	細沈線、短沈線	細沈線、短沈線	右胸	A類		10571
135	6	Vb-96	Ⅱ	29	29	13	10.6	細沈線、短沈線	短沈線	右胸	A類		11126
135	7	Vb-96	Ⅱ	32	48	19	27.1	細沈線、短沈線	細沈線、回線	右胸	A類		10585
135	8	Vq-95	Ⅱ・Ⅲ	35	32	14	13.0	細沈線	細沈線、回線	左胸	A類		513
135	9	Vb-82	Ⅱc	44	53	17	33.7	短沈線	短沈線(の字状)	右胸	A類	側面：短沈線	797
135	10	Vq-96	Ⅱb	36	43	11	11.5	短沈線	細沈線、短沈線(の字状)、L押	左胸	A類		2
135	11	Vq-98	Ⅱb	36	47	13	18.6	細沈線、短沈線	無文	左胸	A類		10950
136	1	Vp-97	Ⅱ	117	135	29	307.1	貼付(眉・鼻・胸)、刺突(口)、L押(直線状・曲線状・の字状)、R押(直線状・曲線状・の字状)	L押(直線状・曲線状)、R押(直線状・曲線状)	頭・胸	B類	胸部貫通孔2箇所	10713
136	2	Vb-90	Ⅱc	86	65	14	38.1	貼付(眉・鼻)、刺突(口)、L押(直線状・曲線状・の字状)	回線、L押(直線状)、R押(直線状・曲線状)	頭	B類		103
136	3	Vp-94	Ⅱc	83	73	30	146.0	貼付(胸)、L押(直線状・曲線状・の字状)、R押(直線状・曲線状・の字状)	回線、L押(直線状・曲線状・の字状)、R押(直線状・曲線状・の字状)	脚	B類	中央貫通孔・L・R押(直線状)	345
136	4	Vb-97	Ⅱb	65	96	18	121.6	貼付(胸)、L押(直線状・曲線状・の字状)	回線、L押(直線状・曲線状・の字状)	頭	B類	側面：L押(直線状)	365
137	1	Vp-96	Ⅱa	56	82	73	107.4	L押(直線状・曲線状)	L押(直線状・曲線状)、R押(直線状)	左胸	B類	側面：L押(直線状)、五本指	251
137	2	Vb-96	Ⅱ	56	47	18	43.5	貼付(胸)、L押(直線状・の字状)	L押(直線状)、沈線	胸～脚	B類	側面：L押(直線状)、中央貫通孔	32
137	3	Vb-96	Ⅱ	43	37	14	21.4	L押(直線状・の字状)	L押(直線状・の字状)	胸～脚	B類	側面：L押(中央貫通孔)	32
137	4	Vb-89	Ⅱc	36	40	12	13.8	貼付(胸)、R押(直線状)	R押(直線状)	胸～脚	B類	側面：L押(中央貫通孔)	350
137	5	Vp-92	Ⅱ	49	36	24	33.0	無文	無文(直線状)、L押(直線状)	脚	B類		669
137	6	Vp-94	Ⅱ	21	31	16	14.1	L押(直線状)	L押(直線状)	脚	B類	側面：沈線	10743
137	7	Vp-91	Ⅱc	27	31	11	7.3	L押(直線状)	L押(直線状)、L・R押(直線状)	胸	B類	側面：貫通孔	293
137	8	Vb-98	Ⅱ	51	37	24	54.9	L押(直線状・の字状)	L押(直線状・の字状)	右胸?	B類	側面：L押(直線状)	10011
137	9	Vb-86	Ⅱc	87	42	24	108.7	L押(直線状・曲線状・の字状)	L押(直線状・の字状)	左胸	B類	側面：L押(直線状)	411
138	1	Vp-85	Ⅱ	75	68	20	68.7	R押(直線状・曲線状・の字状)	R押(直線状・曲線状・の字状)	左胸	B類	側面：R押(直線状)	499
138	2	Vq-98	Ⅱ・Ⅲ	51	42	22	38.4	R押(直線状・の字状)	L押(直線状)、R押(直線状)	左胸	B類	側面：R押(直線状)	668
138	3	Vq-98	Ⅱ	66	43	21	48.7	L押(曲線状)、R押(直線状)	L押(直線状)、R押(直線状)	左胸	B類	側面：L押(直線状)	10572
138	4	Vq-98	Ⅱ・Ⅲ	44	63	16	30.8	L押(直線状・曲線状)	L押(直線状)	右胸(左胸?)	B類	側面：L押(直線状)	
138	5	Vp-86	Ⅱc	47	44	12	19.9	R押(直線状・の字状)	R押(直線状)	左胸?	B類	側面：L押(直線状)	80
138	6	Vp-90	Ⅱc	152	91	27	230.1	貼付(鬚・眉・鼻・胸)、刺突(口)、L・R押(直線状・曲線状)、沈線	回線、L押(直線状)、L押(馬蹄状)	頭・胸	C類	側面：L押(直線状)3箇所	10157
			Ⅱ										206
139	1	Vp-97	Ⅱ	78	60	19	48.4	貼付(胸・胸)、刺突(口)、L・R押(直線状) L押(直線状)、R押(馬蹄状)	L押(直線状)、R押(馬蹄状)	ほぼ方形	C類	中央貫通孔	10780
139	2	Vq-95	Ⅱ	79	69	19	102.7	貼付(胸)、L・R押(直線状)、L押(馬蹄状)の字状、L・R押(馬蹄状)	回線、L・R押(直線状)、L押(馬蹄状)の字状、R押(馬蹄状)	胸～脚	C類		10744
139	3	Vp-93	Ⅱc	63	62	27	104.7	貼付(胸)、L押(直線状・曲線状)	L押(直線状・馬蹄状・の字状)	右胸	C類	側面：L押(直線状・曲線状)	10203
139	4	Vq-91	Ⅱc	49	38	24	34.8	貼付(胸)、L押(馬蹄状)	L押(直線状、馬蹄状)	右胸	C類		77
139	5	Vq-96	Ⅱa	47	35	15	29.5	貼付(胸)、L・R押(直線状)、R押(直線状、馬蹄状)	回線、L・R押(直線状)、R押(直線状、馬蹄状)	右胸	C類		10670
139	6	Vp-93	Ⅱc-2	59	106	16	67.5	貼付(眉・胸)、刺突(口)	刺突	右胸・左胸	D類	側面：L押	239
140	1	Vp-95	Ⅱc	49	44	18	26.9	刺突(眉・胸)、刺突	刺突	頭	D類	側面：刺突	139
140	2	Vq-91	Ⅱ	36	48	15	20.6	貼付(眉・鼻)、沈線(目)	刺突	頭部	D類	肩部貫通孔1箇所	291
140	3	Vb-91	Ⅱc	80	74	25	99.9	刺付、沈線、調整面圧痕(L)	回線?、沈線、刺突、調整面圧痕(L)	胸～脚	D類	貫通孔(胸部・胸部～脚部)	413
140	4	Vp-94	Ⅱa	80	83	13	50.5	刺突(口)、刺突	刺突	頭	D類	中央貫通孔	10886
140	5	Vq-97	Ⅱa	53	35	14	26.2	R押(直線状)、L押(直線状)	刺突	胸	D類	中央貫通孔	304
140	6	Vq-96	Ⅱ	60	61	23	46.9	貼付(胸)、刺突	刺突	左胸～左	D類	側面：刺突、中央貫通孔	128
140	7	Vq-94	Ⅱc-3	52	42	14	28.4	L押、刺突	L押、刺突	右胸	D類		313
140	8	Vb-97	Ⅱ・Ⅲ	30	44	16	11.9	刺突	無文	右胸	D類	側面：刺突	306
140	9	Vb-96	Ⅱ	47	24	21	25.1	貼付(胸)	無文	右胸	D類		10521
141	1	Vb-96	Ⅱ・Ⅲ	22	31	11	5.0	刺突	無文	左胸	D類	側面：刺突	559
141	2	Vp-89	Ⅱc	39	29	13	8.9	貼付(胸)、L押(直線状)	L押、沈線、刺突	胸～脚	D類		339
141	3	Vq-97	Ⅱa	69	56	17	40.5	貼付(眉・鼻・胸)、刺突(口)、回線、R押(直線状)	沈線	頭～右胸	E類		285
141	4	Vq-96	Ⅱa	56	91	39	144.2	回線、L押(直線状)	L押(直線状)	頭	E類	頭部貫通孔3箇所、肩部貫通孔1箇所	126
141	5	Vp-92	Ⅱ	80	65	19	82.3	貼付(胸・胸)、L押(直線状・曲線状)	L押(直線状・曲線状)	右胸～脚	E類	中央貫通孔	10248
141	6	Vp-91	Ⅱc	112	57	18	107.3	回線?、L押(直線状・の字状)	L押(直線状)	胸～脚	E類	352と接合	250
			Ⅱ										352
142	1	Vq-85	Ⅱ	67	64	22	88.0	貼付(胸)、L・R押(直線状)	L・R押(直線状)、R押(直線状)	胸～脚	E類		219
142	2	Vb-91	Ⅱc	79	57	26	108.5	L押(曲線状)、L・R押(直線状・曲線状)、刺突(胸?)	L・R押(直線状)、R押(直線状)	胸	E類		10687

142	3	VQ-94	冊	55	41	25	44.3	R押(直線状)	R押(直線状)	鋼	E鋼	側面:R押(直線状)	596
142	4	VS-95	冊・積	52	34	18	29.4	R押(直線状)	R押(直線状)	鋼	E鋼		10989
142	5	VS-95	冊	29	20	12	14.0	R押(直線状)	R押(直線状)、R押(直線状)	鋼	G鋼		10915
142	6	VQ-97	冊	50	57	31	50.3	貼付(眉・鼻)、刺突(口・耳)	沈線	鋼	F鋼	頭頂部貫通孔の箇所	10770
142	7	VR-96	冊・積	82	61	17	80.3	貼付(網)、沈線(の字状)	凹線	鋼～鋼	F鋼	A鋼の文様構成	871
142	8	VQ-95	冊	35	33	16	16.7	貼付(網)、沈線	凹線	鋼	F鋼		31
143	1	VP-91	冊	53	55	18	31.5	貼付(網・鼻上縁)、沈線	刺突	鋼～鋼	F鋼		11125
143	2	VR-96	冊・積	56	50	23	41.1	貼付(網)、沈線	沈線	左鋼	F鋼		10192
143	3	VR-95	冊・積	57	45	15	33.5	貼付(網)、沈線	沈線	左鋼?	F鋼	貼付刺突	510
143	4	VQ-95	冊c	44	41	23	40.9	R押(直線状)、沈線	R押、凹線	鋼	F鋼		390
143	5	VQ-98	冊	20	31	12	9.1	沈線	沈線	右鋼?	F鋼		23
143	6	VQ-97	冊	23	35	12	8.7	貼付(網)、沈線	沈線	右鋼	F鋼		28
143	7	VP-94	冊	59	40	16	28.4	無文	凹	鋼	G鋼		483
143	8	VQ-97	冊	94	59	11	45.5	無文	無文	成形	鋼	212と接合、組織層入	71
		VP-97	冊								鋼	47と接合	312
143	9	VQ-91	冊	62	46	18	26.3	貼付(網・鋼)	無文	成形	鋼		10726
144	1	VP-93	冊c	68	90	20	65.3	貼付(眉・鼻)、刺突(口・耳)	無文	鋼～鋼	鋼	上半身残存	10726
144	2	VQ-90	冊c	59	49	20	34.9	貼付(網・鋼)、刺突(口)	凹線	鋼～鋼	鋼	11111と接合	104
		VP-92	冊c-2							鋼～鋼	鋼	104と接合	11111
144	3	VP-91	冊c-2	49	60	14	24.9	貼付(網)、沈線	無文	鋼～鋼	鋼	上半身残存	10753
144	4	VR-97	冊・積	38	37	26	26.8	貼付(眉・鼻)、刺突	無文	鋼	鋼		467
144	5	VQ-93	冊c	57	48	22	44.4	貼付(眉・鼻)、刺突(口)	無文	鋼	鋼		11131
144	6	VQ-95	冊	40	46	13	25.1	無文	無文	鋼	鋼	頭頂部貫通孔の箇所	7553
144	7	VR-97	冊	40	45	19	20.2	貼付(網)	無文	鋼	鋼		11057
144	8	VQ-96	冊b	35	49	11	15.5	刺突(口)	無文	鋼～鋼	鋼		11132
144	9	VR-96	冊	15	22	14	3.6	無文	無文	鋼	鋼		8
145	1	VQ-84	冊c-4	120	124	27	399.1	無文	無文	鋼?	鋼	組織大量投入	10489
145	2	VP-90	冊c	63	57	20	52.2	貼付(網)	無文	鋼～鋼	鋼		10136
145	3	VR-95	冊・積	46	50	20	34.9	貼付(網)	無文	鋼～鋼	鋼		10208
145	4	VR-97	冊・積	47	45	18	28.8	貼付(網)	無文	鋼～鋼	鋼		875
145	5	VP-95	冊b	48	59	15	13.5	貼付(網・網)	無文	鋼	鋼	貼付(網)刺突	79
145	6	VQ-94	冊c	31	50	23	32.1	無文	無文	鋼?	鋼		361
145	7	VQ-97	冊・積	54	58	20	54.8	無文	無文	鋼	鋼		10161
145	8	VP-97	冊	48	42	18	24.6	無文	無文	鋼	鋼		10688
146	2	VQ-95	冊a	31	35	17	10.3	貼付(網?)	無文	鋼?	鋼		11129
146	3	VP-95	冊c-4	40	46	20	24.4	無文	無文	鋼	鋼		10227
146	4	VR-96	冊・積	28	31	11	8.1	無文	無文	鋼?	鋼		604
146	5	VP-97	冊・積	69	46	26	71.9	無文	無文	右鋼	鋼		732
146	6	VP-97	冊・積	55	41	24	47.3	無文	無文	左鋼	鋼		601
146	7	VP-97	冊	36	59	17	19.3	無文	無文	左鋼?	鋼		11127
146	8	VR-95	冊	31	33	17	13.5	無文	無文	左鋼?	鋼	頭部積層貫通孔	10590
146	9	VP-91	冊c	27	37	11	10.8	無文	無文	左鋼	鋼		640

土製品観察表

図番号	出土地点	層位	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	表面文様	裏面文様	側面文様	分類	備考	整理番号
147 1	V9-92	層	49	42	15	23.5	刷文	無文	刷文	三角形土製品		1989
147 2	V9-92	層	19	26	13	4.7	刷文	無文	無文	三角形土製品		2092
147 3	V9-93	層	35	19	18	21.3	無文	無文	無文	三角形土製品?		7740
147 4	V9-93	層	35	33	9	8.1	無文	無文	無文	土製香炉		7743
147 5	V9-96	層・墓	31	31	16	16.2	無文	無文	無文	土製香炉		1661
147 6	V9-95	層c-4	35	30	19	26.3	一部に刷文	沈線	無文	土製香炉		1666
147 7	V9-94	層c	30	14	13	3.9	無文	無文	無文	土製香炉		1666
147 8	V9-95	層	35	19	18	18.2	無文	無文	無文	土製香炉		1542
147 9	V9-91	層c-3	25	30	30	5.5	無文	無文	無文	土製香炉		4018
147 10	V9-90	層c	13	12	12	1.9	無文	無文	無文	土製香炉		1607
147 11	V9-88	層c	22	20.5	20	6.6	無文	無文	無文	土製香炉		1473
147 12	V9-95	層	11	16.5	11	1.1	無文	無文	無文	土製香炉		3297
147 13	V9-94	層c	30	15	18	4.8	無文	無文	無文	土製香炉		1608
147 14	V9-91	層c	22	21	6	2.6	無文	無文	無文	土製耳飾(耳環)		2465
147 15	V9-96	層b	19	18.5	5	1.3	無文	無文	無文	土製耳飾(耳環)		2597
147 16	V9-97	層・墓	22	19	18.5	4.1	無文	無文	無文	土製耳飾(耳飾)		1541
147 17	V9-97	層c	32	36	27	27.0	無文	無文	無文	土製耳飾(耳飾)	粘土に織織を含む。	1527
147 18	V9-93	層	29	29	26	18.4	沈線	無文	無文	土製耳飾(耳飾)		1349
147 19	V9-96	層	59	37	28	45.3	無文	無文	無文	イヤガイ形土製品	粘土に織織が施される。	1196
147 20	V9-96	層・墓	22	18.5	9	3.4	無文	無文	無文	円筒状土製品?		7432
147 21	V9-96	層	30	30	10	7.3	刷文	無文	無文	土製片状土製品	貫通孔。	1213
147 22	V5-96	層	48	46	9	22.6	結束部1種 (紐・糸)	無文	無文	土製片状土製品	貫通孔。	1215
147 23	V9-88	層c-6	49	39	16	22.2	不明	無文	無文	土製片状土製品	貫通孔。	1667
147 24	V9-96	層・墓	33	27	8	5.4	沈線, 刷	無文	無文	土製片状土製品	貫通孔。	7734
147 25	V5-96	層・墓	48	49	11	25.0	不明	無文	無文	土製片状土製品	貫通孔。	1282
147 26	V9-91	層	38	29	19	15.7	L形?	無文	無文	土製片状土製品	貫通孔。	3917
147 27	V9-94	層	33	33	9	11.7	不明	無文	無文	土製片状土製品	貫通孔。	3922
147 28	V9-91	層	49	46	14	22.5	無文	無文	無文	土製片状土製品	貫孔有り、粘土に織織を含む。	7728
147 29	V9-88	層・墓	46	41	10	22.0	紐	無文	無文	土製片状土製品	貫孔有り。	7725
147 30	V9-94	層	46	44	12	22.1	刷文?	無文	無文	土製片状土製品	裏面に貫孔有り、粘土に織織を含む。	3109
147 31	V9-96	層	41	43	10	14.1	刷文?	無文	無文	土製片状土製品		7652
147 32	V9-98	層b	35	34	16	17.7	L形	無文	無文	土製片状土製品		3938
147 33	V5-96	層・墓	34	33	10	16.5	紐	無文	無文	土製片状土製品		2978
147 34	V9-97	層b	31	34	8	9.5	L形	無文	無文	土製片状土製品		1258
147 35	V9-95	層c-4	34	30	14	28.8	無文	無文	無文	土製片状土製品		1259
147 36	V9-85	層	50	48	8	21.2	無文	無文	無文	土製片状土製品		1300
148 1	V9-97	層b	44	46	14	26.5	L形・刷文?	無文	無文	土製片状土製品		3904
148 2	V9-89	層	38	39	6	7.9	無文	無文	無文	土製片状土製品		2811
148 3	V9-96	層b	44	49	10	24.6	結束部1種 (紐・糸)	無文	無文	土製片状土製品		3967
148 4	V9-97	層b	62	49	12	35.4	L形・刷	無文	無文	土製片状土製品		7745
148 5	V9-97	層b	98	56	14	53.8	結束部1種 (紐・糸)	無文	無文	土製片状土製品		7746
148 6	V9-97	層c	22	5.5	5.5	6.5	無文	無文	無文	棒状土製品		1446
148 7	V9-97	層	23	9	8	1.4	無文	無文	無文	棒状土製品		4078
148 8	V9-96	層	37	18	9	4.1	無文	無文	無文	棒状土製品		1410
148 9	V9-93	層c	32	13	12	3.7	無文	無文	無文	棒状土製品		1426
148 10	V9-89	層	30	14	13	4.2	無文	無文	無文	棒状土製品		3283
148 11	V9-88	層b	38	18	15	9.1	沈線	無文	無文	棒状土製品		1523
148 12	V9-96	層	49	26	23	26.1	無文	無文	無文	棒状土製品		3510
148 13	V9-97	層b	50	25	18	19.2	無文	無文	無文	棒状土製品		2400
148 14	V9-96	層	33	9.5	9	2.9	無文	無文	無文	棒状土製品		1563
148 15	V9-95	層・墓	25	10	8.5	2.4	無文	無文	無文	棒状土製品		1562
148 16	V9-95	層c	56	77	34	118.1	無文	無文	無文	三角柱状土製品		7175
148 17	V9-96	層b	21.5	22	23	19.7	無文	無文	無文	棒状土製品		1559
148 18	V9-96	層b	21	22	12	8.6	渦巻状沈線	渦巻状沈線	無文	不明土製品		2230
148 19	V9-94	層	49	20	10	8.1	無文	無文	刷文	不明土製品		515
148 20	V9-97	層・墓	63	28	17	32.0	無文	無文	無文	不明土製品		3281
148 21	V9-94	層	73	37	22	149.7	無文	無文	無文	不明土製品		7742
148 22	V9-91	層c-4	37	26	26	21.3	無文	無文	無文	不明土製品	厚針土器の断面か?	7790
148 23	V9-97	層	51	26.5	27	35.2	無文	無文	無文	不明土製品		3088
148 24	V9-94	層	61.5	37.5	11	26.6	無文	無文	無文	不明土製品		10584
148 25	V1-80	層c	86	52	10	45.3	無文	無文	無文	不明土製品	粘土に織織を含む。	3078

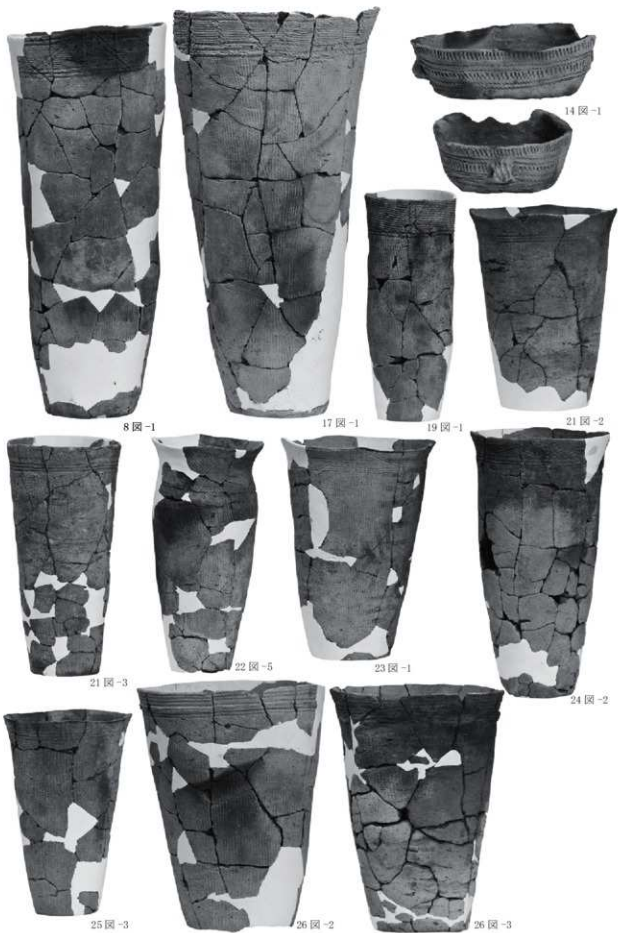


写真1 北の谷出土土器

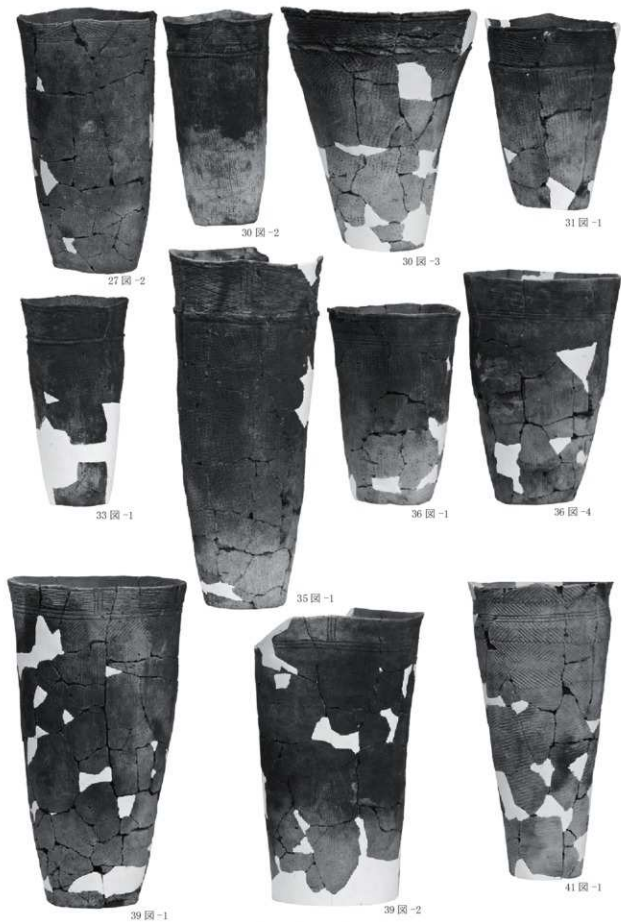


写真2 北の谷出土土器

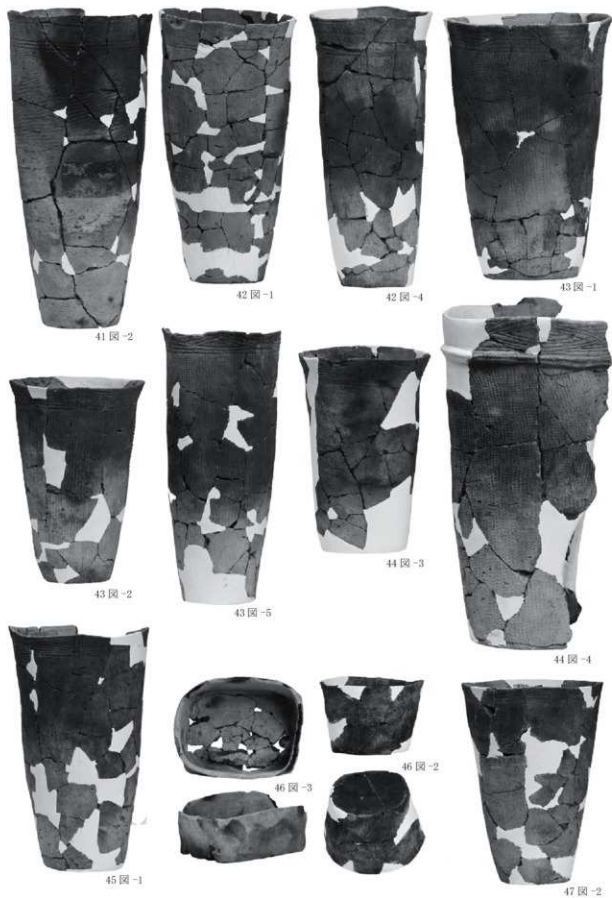


写真3 北の谷出土土器

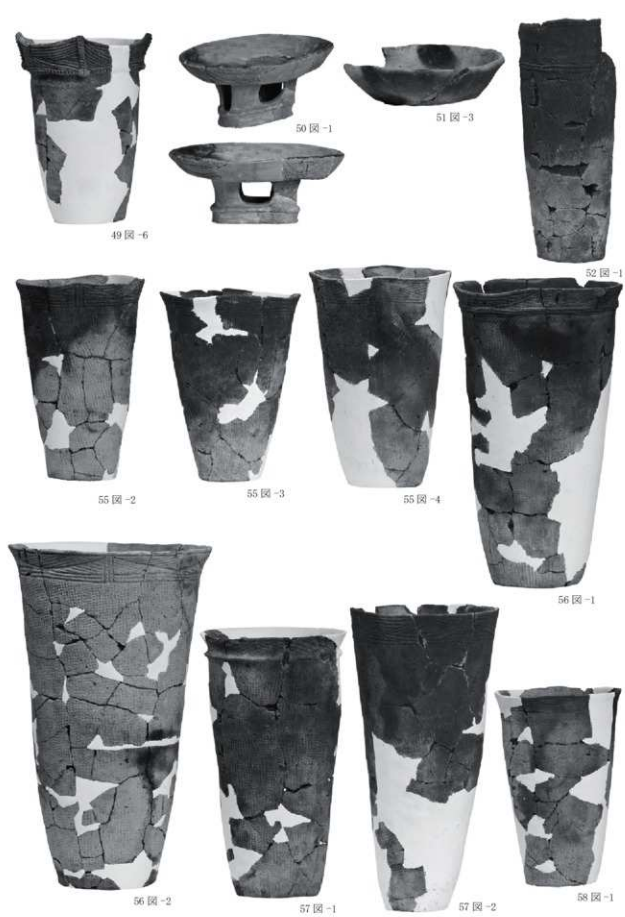


写真4 北の谷出土土器

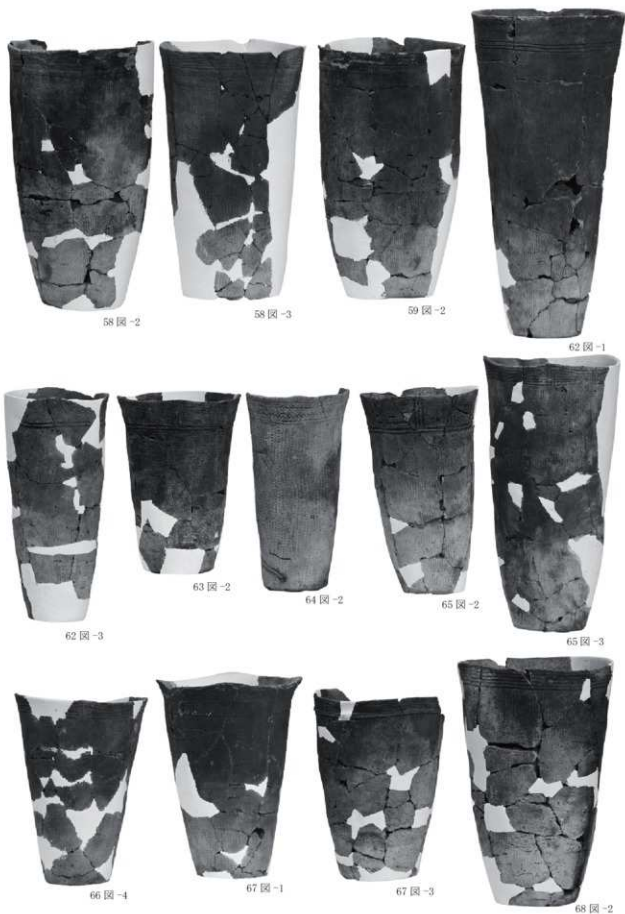


写真5 北の谷出土土器



69 図-1

69 図-2

69 図-3

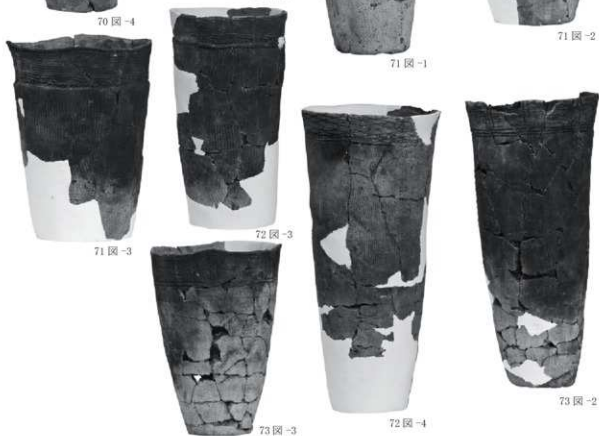


70 図-4

70 図-5

71 図-1

71 図-2



71 図-3

72 図-3

72 図-4

73 図-3

73 図-2

写真 6 北の谷出土土器

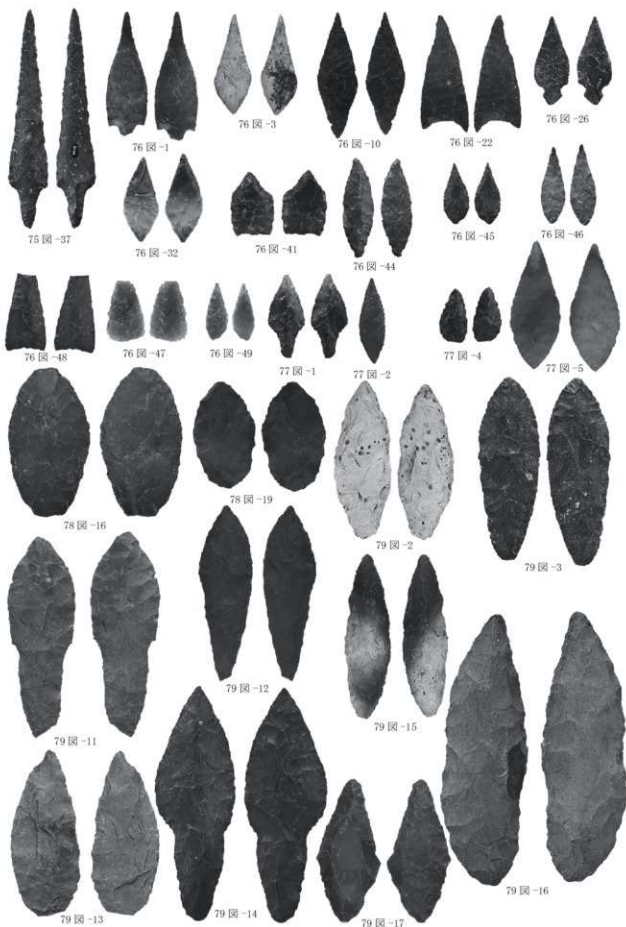


写真7 北の谷出土石器

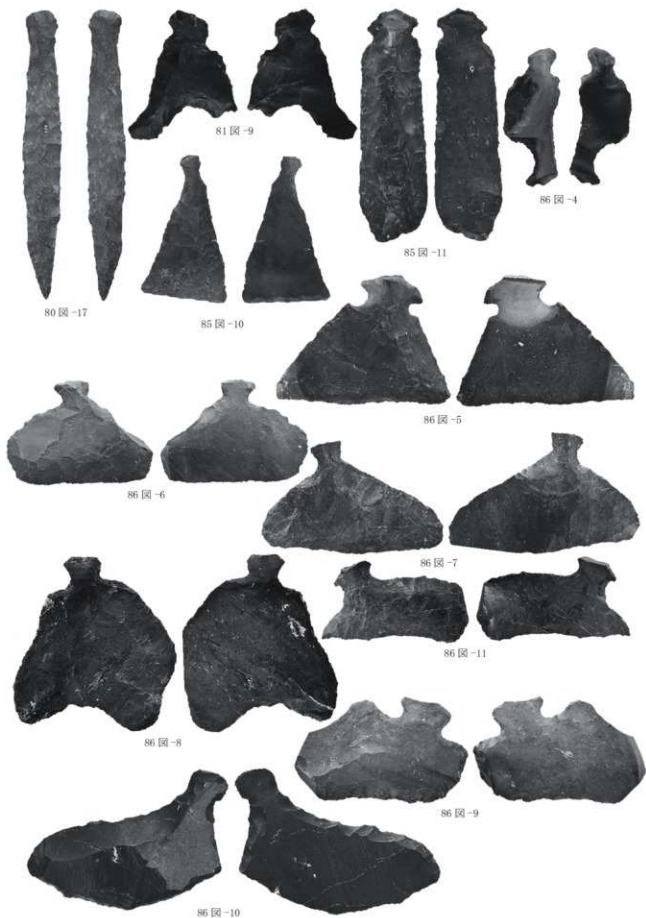


写真 8 北の谷出土石器

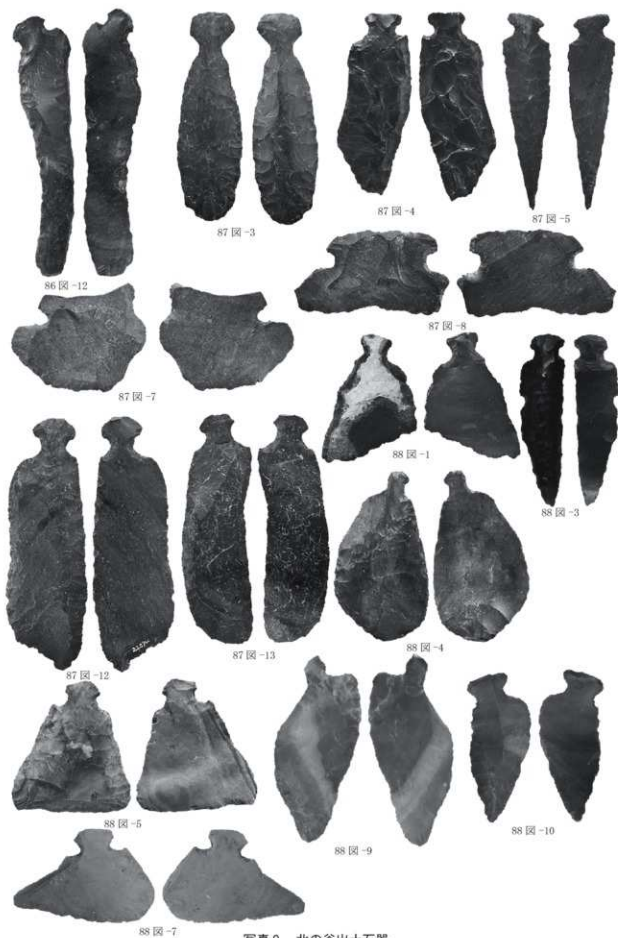


写真9 北の谷出土石器

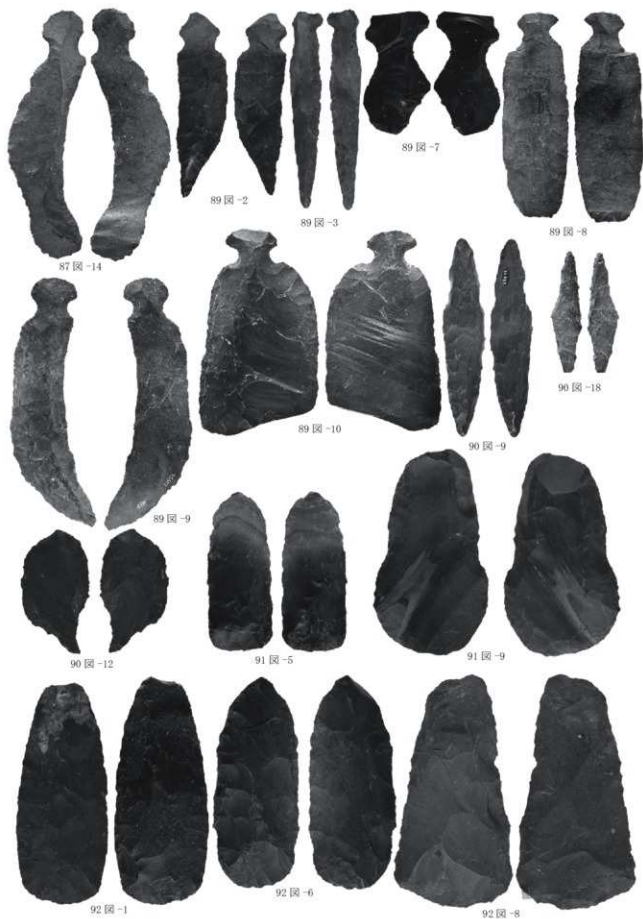


写真10 北の谷出土石器



写真11 北の谷出土石器

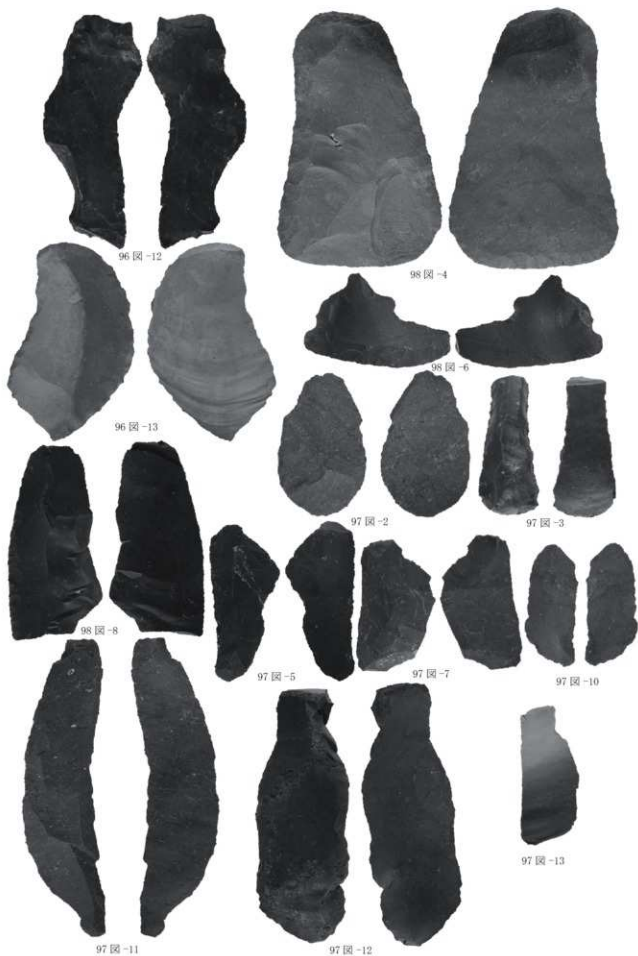


写真12 北の谷出土石器

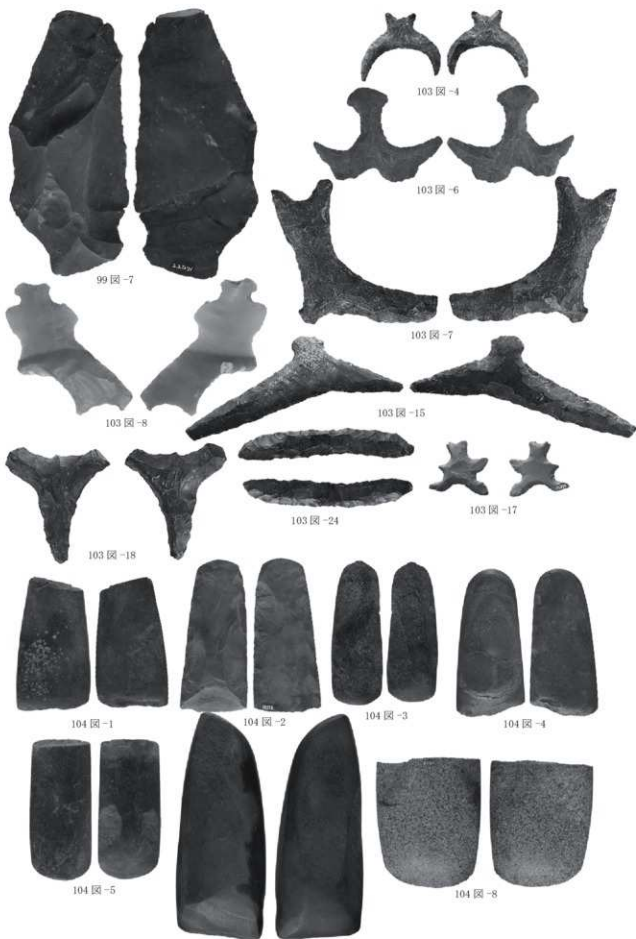


写真13 北の谷出土石器

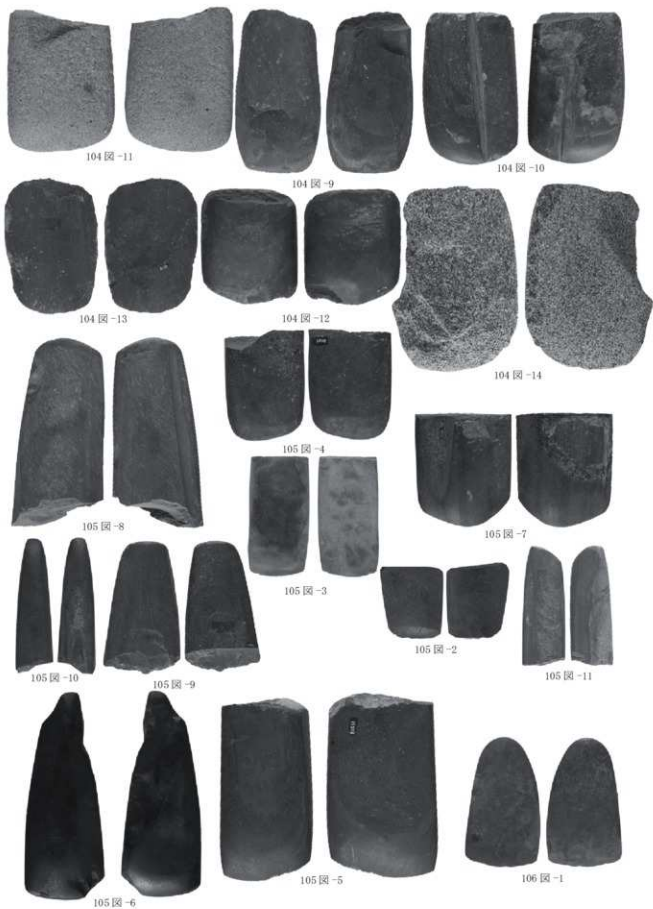


写真14 北の谷出土石器



写真15 北の谷出土石器

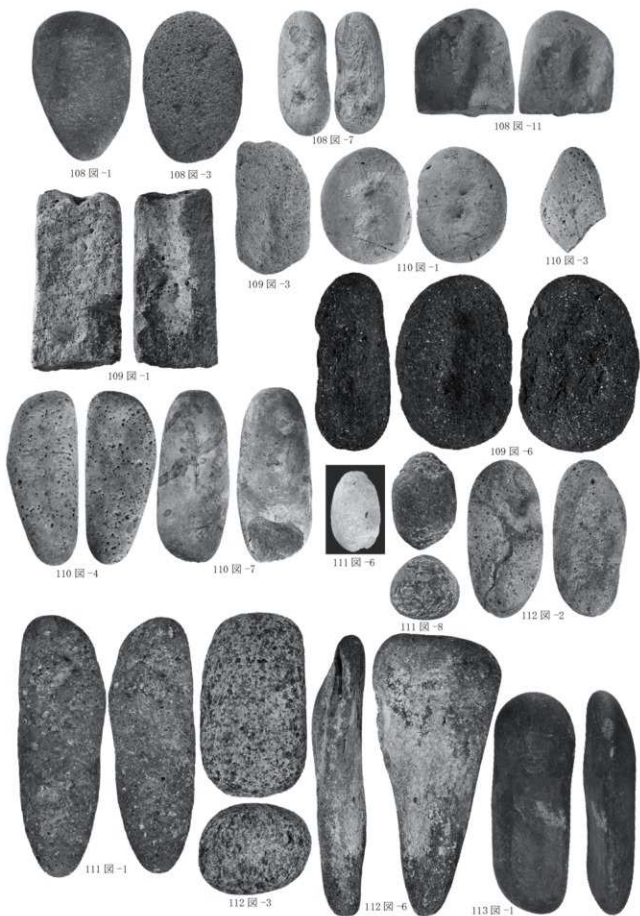


写真16 北の谷出土石器



写真17 北の谷出土石器

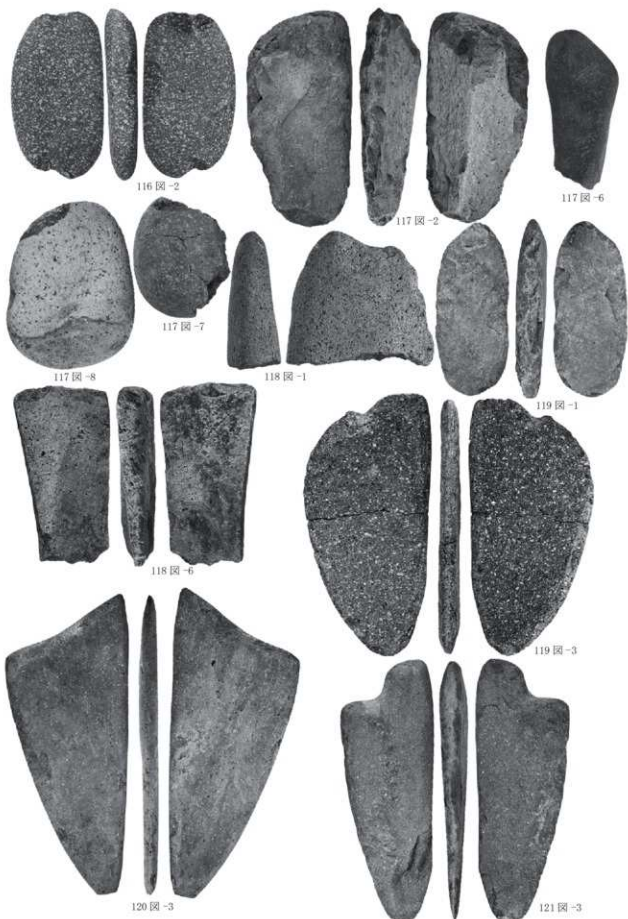


写真18 北の谷出土石器

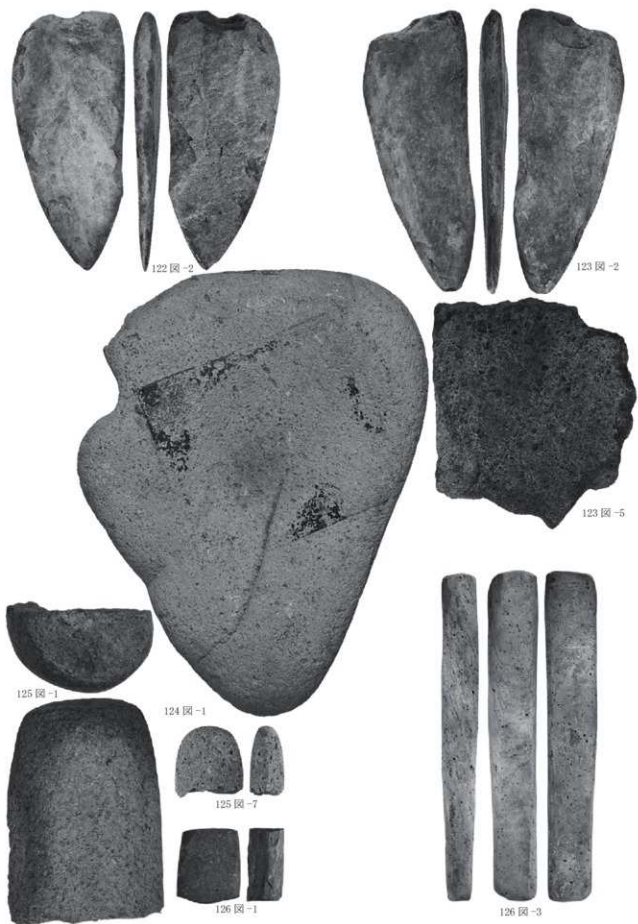


写真19 北の谷出土石器

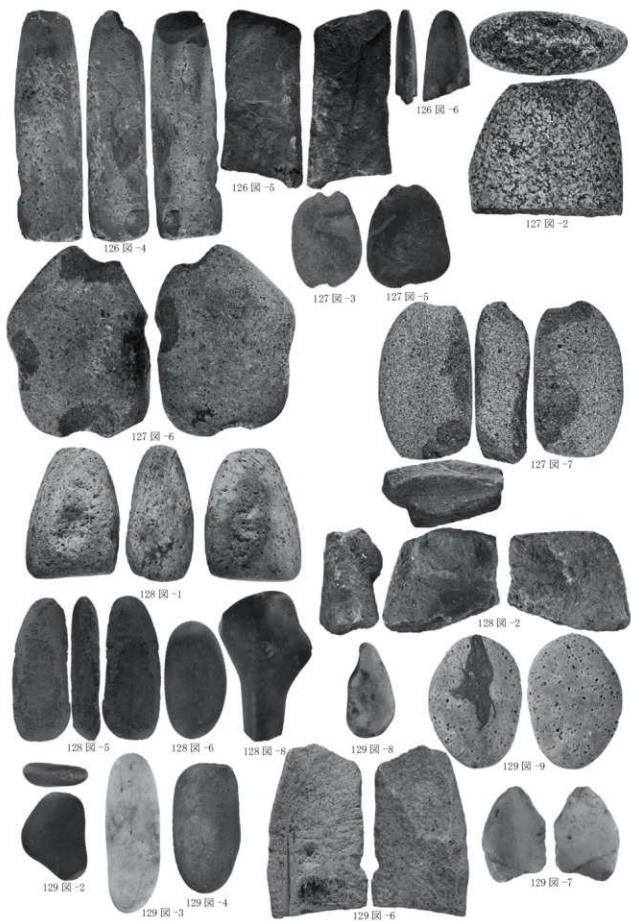


写真20 北の谷出土石器

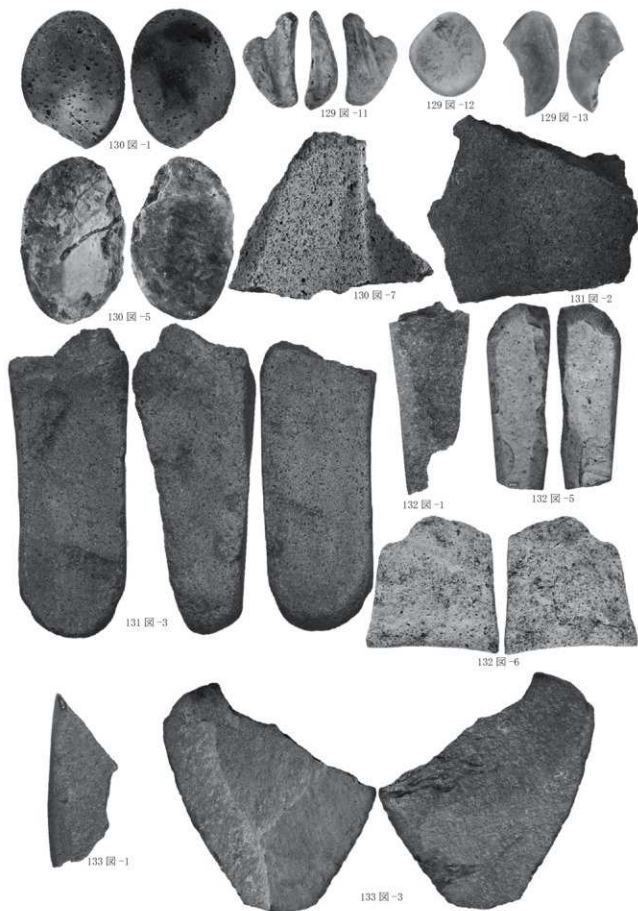


写真21 北の谷出土石器

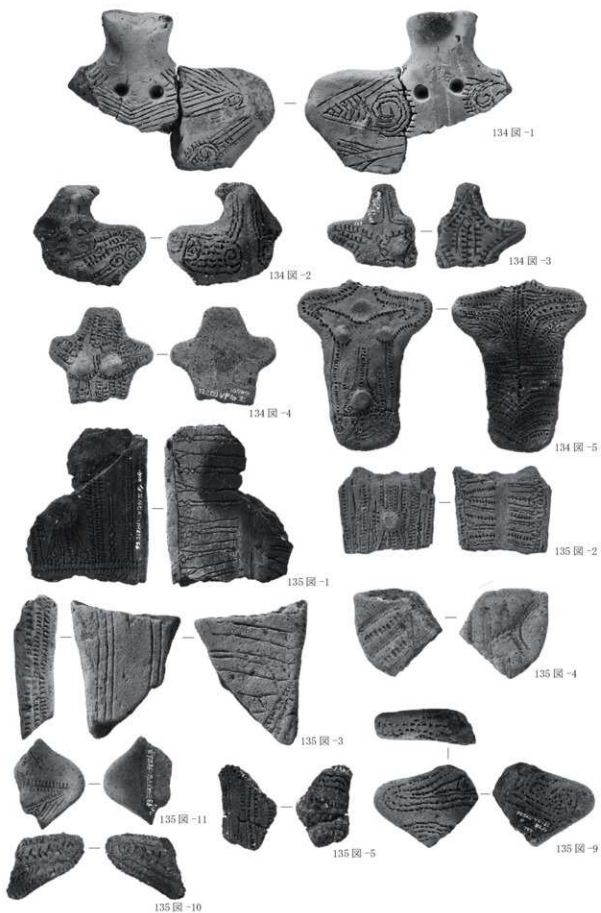


写真22 土偶（1）



写真23 土偶(2)

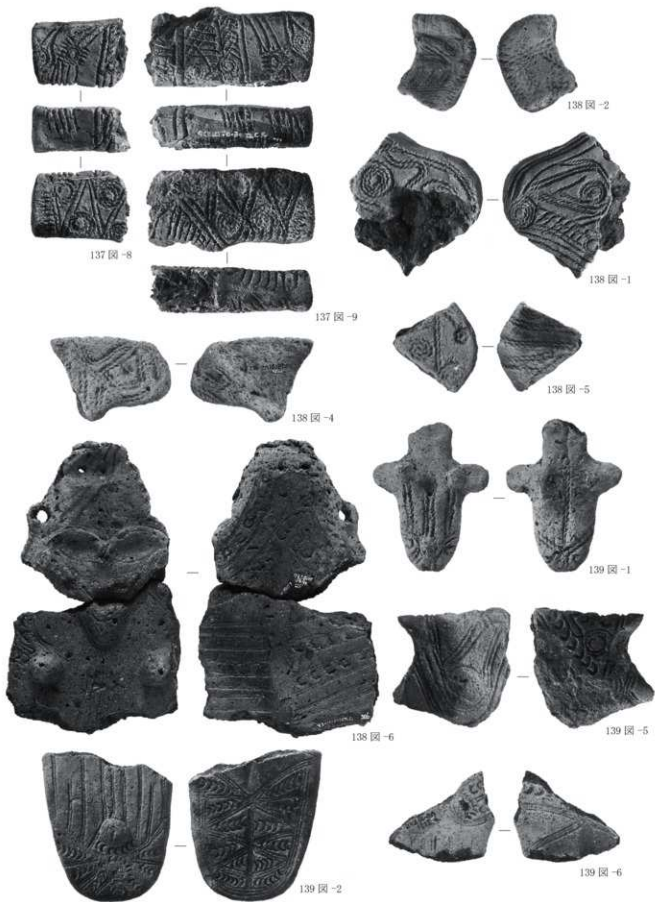


写真24 土偶(3)

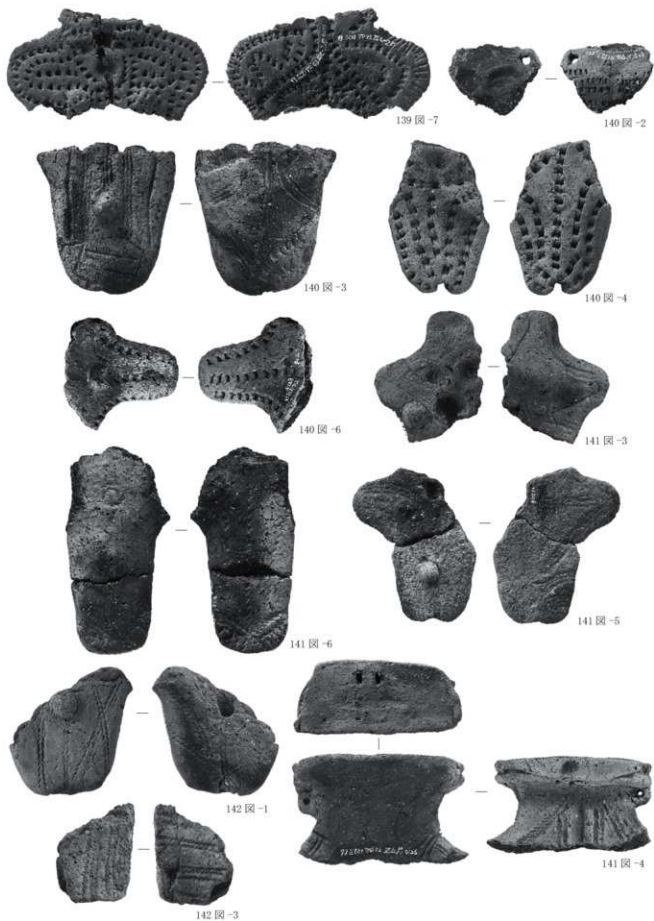


写真25 土偶(4)



写真26 土偶(5)・土製品

特別史跡三内丸山遺跡発掘調査報告書一覧(県教委発行分)

年度	書名	県埋蔵文化財報告	内 容
昭和51	近野遺跡発掘調査報告書(Ⅲ) 三内丸山(Ⅱ)遺跡発掘調査報告書 —青森県総合運動公園建設関係発掘調	第33集	昭和51年度に調査した県総合運動公園西駐車場地区の調査報告
昭和53	近野遺跡発掘調査報告書(Ⅳ) —青森県総合運動公園建設関係発掘調	第47集	昭和52年度に調査した近野地区の調査報告
平成5	三内丸山(2)遺跡Ⅱ —県営運動公園拡張事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書1—	第157集	平成4年度に調査した旧野球場建設予定地3塁側スタンド地区検出遺構
平成5	三内丸山(2)遺跡Ⅲ —県営運動公園拡張事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書1—	第166集	平成4～5年度の調査概要報告
平成6	三内丸山(2)遺跡Ⅳ	第185集	平成6年度に調査した旧サッカー場建設予定地の試掘調査報告
平成7	三内丸山遺跡Ⅴ —第1次～4次調査報告書—	第204集	平成7年度に実施した第1次～4次調査の報告
平成7	三内丸山遺跡Ⅵ	第205集	平成4～7年度の調査概要報告
平成8	三内丸山遺跡Ⅶ —第5次～7次調査概要報告書—	第229集	平成8年度に実施した第5次～7次調査の概要報告
平成8	三内丸山遺跡Ⅷ —第6鉄塔地区調査報告書1—	第230集	平成4～5年度に調査した第6鉄塔地区の検出遺構及びⅢ～Ⅴ層の調査報告
平成9	三内丸山遺跡Ⅸ —第6鉄塔地区調査報告書2—	第249集	平成4～5年度に調査した第6鉄塔地区のⅥa・Ⅵb層及び自然科学分野の調査報告
平成9	三内丸山遺跡Ⅹ —旧野球場建設予定地発掘調査報告書2—	第250集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設予定地の検出遺構のうち縄文時代の竪穴住居跡に関する調査報告
平成9	三内丸山遺跡ⅩⅠ —第5次～7次調査報告書—	第251集	平成8年度に実施した第5次～7次調査の報告
平成9	三内丸山遺跡ⅩⅡ —第8次～10次調査概要報告書—	第252集	平成9年度に実施した第8次～10次調査の概要報告
平成10	三内丸山遺跡ⅩⅢ —第11次～13次調査概要報告書—	第265集	平成10年度に実施した第11次～13次調査の概要報告
平成11	三内丸山遺跡ⅩⅣ —第14次～16次調査概要報告書—	第282集	平成11年度に実施した第14次～16次調査の概要報告
平成11	三内丸山遺跡ⅩⅤ —旧野球場建設予定地発掘調査報告書3—	第283集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設予定地の検出遺構のうち縄文時代の竪穴住居跡に関する調査報告
平成12	三内丸山遺跡ⅩⅥ —旧野球場建設予定地発掘調査報告書4—	第288集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設予定地の検出遺構のうち縄文時代の竪穴住居跡に関する調査報告
平成12	三内丸山遺跡ⅩⅦ —第6鉄塔地区調査報告書3—	第289集	平成4～5年度に調査した第6鉄塔地区の遺構外遺物に関する調査報告
平成12	三内丸山遺跡ⅩⅧ —第17次～19次調査概要報告書—	第309集	平成12年度に実施した第17次～19次調査の概要報告
平成13	三内丸山遺跡ⅩⅨ —第20次～22次調査概要報告書—	第337集	平成13年度に実施した第20次～22次調査の概要報告
平成13	三内丸山遺跡ⅩⅩ —第8次・9次調査報告書—	第338集	平成9年度に実施した第8次・9次調査の報告
平成14	三内丸山遺跡21 —第23次～25次調査概要報告書—	第361集	平成14年度に実施した第23次～25次調査の概要報告
平成14	三内丸山遺跡22 —第13次・14次・17次・20次調査報告書	第362集	平成11～13年度に実施した第13次・14次・17次・20次調査の報告
平成15	三内丸山遺跡23 —第23・26次調査報告書—	第381集	平成14・15年度に実施した第23次・26次調査の報告
平成15	三内丸山遺跡24 —第13・14・17・20次調査報告書—	第382集	平成11～13年度に実施した第13次・14次・17次・20次調査の遺構外遺物に関する報告
平成15	三内丸山遺跡25 —旧野球場建設予定地発掘調査報告書埋設土器編—	第383集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設予定地の検出遺構のうち縄文時代の埋設土器に関する調査報告

平成16	三内丸山遺跡26 -第10次・11次・12次・15次・16次・22次 調査報告書-	第404集	平成9・10・11・13年度に実施した第10次・ 11次・12次・15次・16次・22次調査の報告
平成16	三内丸山遺跡27 -旧野球場建設予定地発掘調査報告書 6 土坑編-	第405集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の埋設 土器・土坑に関する調査報告
平成16	三内丸山遺跡28 -第27・28次調査報告書-	第406集	平成16年度に実施した第27次調査の概要 報告・第28次調査の報告
平成17	三内丸山遺跡29 -第19・25・27・29次調査報告書-	第422集	平成12・14・16・17年度に実施した第19・ 25・27・29次調査の報告
平成17	三内丸山遺跡30 -旧野球場建設予定地発掘調査報告書 7 掘立柱建物跡編(1)-	第423集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の掘立 柱建物跡に関する調査報告1
平成18	三内丸山遺跡31 -第18・21・24次調査報告書-	第443集	平成12・13・14年度に実施し第18・21・24 次調査の報告
平成18	三内丸山遺跡32 -旧野球場建設予定地発掘調査報告書8 掘立柱建物跡編(2)-	第444集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の掘立 柱建物跡に関する調査報告2
平成19	三内丸山遺跡33 -第30次調査報告書-	第462集	平成18年度に実施した第30次調査の報告
平成19	三内丸山遺跡34 -旧野球場建設予定地発掘調査報告書 9 掘立柱建物跡編(3)・南盛土(1)-	第463集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち縄文時代の掘立 柱建物跡に関する調査報告3と南盛土に 関する調査報告1(拡張トレンチ部分)
平成20	三内丸山遺跡35 -旧野球場建設予定地発掘調査報告書 10 南盛土(2)-	第478集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち南盛土に関する調 査報告2
平成21	三内丸山遺跡36 -第31・32次調査報告書-	第494集	平成19・20年度に実施した第31・32次調査 の報告
平成22	三内丸山遺跡37 -旧野球場建設予定地発掘調査報告書 11 写真図版編-	第509集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の既報告の検出遺構・出土遺物の写 真図版編
平成23	三内丸山遺跡38 -旧野球場建設予定地発掘調査報告書 12 北盛土(1)-	第519集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち北盛土に関する調 査報告1
平成23	三内丸山遺跡39 -第33～35次調査報告書-	第520集	平成21～23年度に実施した第33・35次調 査の報告
平成24	三内丸山遺跡40 -旧野球場建設予定地発掘調査報告書 13 北盛土(2)-	第533集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち北盛土に関する調 査報告2
平成25	三内丸山遺跡41 -旧野球場建設予定地発掘調査報告書 14 北の谷(1)-	第546集	平成4～6年度に調査した旧野球場建設 予定地の検出遺構のうち北の谷に関する調 査報告1

旧野球場建設予定地発掘調査報告書

報告書抄録

ふりがな	さんないまるやまいせき よんじゅういち
書名	三内丸山遺跡41
副書名	旧野球場建設予定地発掘調査報告書14 北の谷1
巻字	
シリーズ名	青森県埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第546集
編著者名	岡田康博・茅野嘉雄・永嶋豊・佐藤真弓・岩田安之・濱松優介
編集機関	青森県教育庁文化財保護課
所在地	〒030-8540 青森市新町二丁目3番1号 TEL. 017-734-9924
発行年月日	西暦2014年3月20日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		日本測地系 (Tokyo Datum)		調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
さんないまるやまいせき 三内丸山遺跡	あおりけんあおりし 青森県青森市 おおあざさんないあざまるやま 大字三内丸山	02201	201021	40°	140°	1992.4.20 ～11.30	38,000	県営運動公園拡張事業に係る事前調査
				48′	42′			
				40″	20″			
				世界測地系 (JGD2000)		1993.4.12 ～12.17		
		北緯	東経					
		40°	140°					
				48′	42′	1994.4.4 ～11.18		
				50″	07″			

所収遺跡	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
三内丸山遺跡	集落跡	縄文時代	北の谷	縄文土器 石器 土偶 土製品	縄文時代前・中期の拠点集落跡の調査

要 約	<p>三内丸山遺跡は、縄文時代前期中葉から中期末葉の大集落跡である。これまで、竪穴住居跡、掘立柱建物跡、墓、道路跡、盛土などの集落を構成する遺構が確認・調査されている。北の谷は旧野球場建設予定地のほぼ中央から沖館川に開いた谷地形で、縄文時代前期を主体とした遺物が多量に廃棄された捨て場が発見された。円筒下層式土器の他、石器・土石製品・骨角器・木製品や編組製品・漆器などが発見された。また、動植物遺体なども検出された。今年度(平成25年度)は、土器・石器・土偶・土製品についての報告である。検出遺構やその他の遺物などについては来年度に刊行する予定である。</p>
-----	--

青森県埋蔵文化財調査報告書第546集

三内丸山遺跡41

—旧野球場建設予定地発掘調査報告書14
北の谷(1)—

発行日 平成26年3月20日
発行 青森県教育委員会
編集 青森県教育庁文化財保護課
〒030-8540 青森市新町2丁目3-1
TEL 017-734-9924 FAX 017-734-8280
印刷 青森オフセット印刷株式会社
〒030-0802 青森市本町2丁目11-16

この印刷物は370部作成し、印刷経費は1部当たり4,662円です。

